W11K

取扱説明書

はじめに

このたびは、「W11K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このW11K取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このW11K取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

W11Kには、この取扱説明書と基本操作ガイドが付属しています。
なお、auホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。
auのホームページ http://www.au.kddi.com/

簡易英訳版をauホームページからダウンロードすることができます。
You can download the English version of the Basic Instruction Manual from the au homepage.

ご注意

・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- W11Kは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

本書の構成　この取扱説明書の17の章の概要とインデックス位置の関係は、次のとおりです。

本書の見かた

次のページは本書記載の一例です。各構成要素を説明しています。
本書をお読みになる上でのご参考にしてください。

本書の見かた

Start
この節での導入操作を説明します。

節タイトル
主にお使いになる目的に合わせたタイトルを示しています。

文字を入力する（ダイヤルキー＋推測入力）

「ひらがな」・「英字」・「数字」の入力モードを切り替えてから、ダイヤルキーを押して文字を入力します。入力したひらがな（読みがな）は推測変換候補より選択し、簡単にご希望の文字へ変換できます。

● ダイヤルキーの入力方法については、「ダイヤルキー入力」（▶P.69）をご参照ください。

操作

例：「相田ペットSHOP3（英数字半角）」と入力する場合

1 文字入力画面で「あいだ」を入力する
1→○→1 2回→4→＊ を順に押します。
すべてを入力する前に推測変換候補に「相田」が表示されたら、手順 2 へ進みます。

例
設定・登録などの操作を説明するときに、この例に従って説明します。

詳細

● 待受画面で ✉ を長く押したときは、Cメールメニューが表示されます。

Eメール作成／送信

Start 送信メール作成画面を表示する

Eメールメニュー（▶P.208）で「新規作成」を選択して表示します。

《送信メール作成画面》

送信メール作成
①
②
③
④
送信 編集 サブメニュー

① 宛先を入力します。
アドレス帳などから引用した場合は、登録してある名前が表示されます。
複数の宛先を入力した場合は、1件目のみ表示し、1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。
② 件名を入力します。1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。
③ データを添付します。
データサイズ、ファイル名、拡張子が表示されます。1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。
④ 本文を入力します。

操作

1 待受画面で ✉ を押す
2 「■ 新規作成」を選択し ● [選択] を押す

ヒント

1 – フレームメニューからEメールを新規作成することもできます。待受画面で ○ を押し、○ で「メール」を選択して ○ で「新規作成」を選択し ● [選択] を押します。

新規作成

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールをすぐに送信しないときは、保存しておくこともできます。

操作

1 送信メール作成画面で「■」を選択し ● [編集] を押す
2 「かんたん」タブから「直接入力」を選択し ● [選択] を押す
3 宛先を入力して ● [登録] を押す
6件以上の宛先を入力して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され、送信できません。宛先を5件以内にして入力してください。
4 「■」を選択し ● [編集] を押す
5 件名を入力して ● [登録] を押す
6 「■」を選択し ● [編集] を押す
7 本文を入力して ● [登録] を押す
8 ⊡ [送信] を押す
9 「■ そのまま送信」を選択し ● [選択] を押す
「アドレス変更送信」（▶P.240）の「送信時変更表示」が「OFF」のときは表示されません。

ヒント

1 – すでに宛先が入力されているときは、宛先一覧画面が表示されます。
2 – アドレス帳や受信メールアドレスなどから宛先を引用して入力することもできます。
▶P.212 「宛先入力のしかた」
3 – 宛先一覧画面から宛先を追加したときは、宛先一覧画面で ⊡ [確定] を押して送信メール作成画面に戻ります。
8 – すぐに送信しないで保存しておくときは ⊡ [サブメニュー] を押して「かんたん」または「こだわり」タブから「保存」を選択し ● [選択] を押します。
– 編集内容を確認するときは、○ を押します。または ⊡ [サブメニュー] を押して「かんたん」、または「こだわり」タブから「内容確認」を選択し ● [選択] を押します。編集内容を表示中は、Ⓔ を押すと、次ページに、✉ を押すと、前ページにスクロールします。CLEAR を押すと、元の画面に戻ります。

メール

209

画面名称
操作の起点になる画面で、操作説明上この画面名称で説明している場合があります。

ソフトキー名
画面のソフトキー表示エリアに表示されるソフトキーの機能名を補足的に示しています。

参照項目
機能の理解や操作の参考になる項目を参照先としてお知らせします。

ノンブル（ページ）

画面アイコン
画面に表示されるアイコンなどを説明します。

キーイラスト
操作するキーを実際のキーのデザインで示しています。

目　次

ご使用の前に

電話

文字入力

目　次

目　次

カメラ

データフォルダとminiSDメモリカード

目　次

スケジュール

メール

目　次

目　次

EZweb

EZチャンネル

目　次

EZアプリ（Java™）

EZムービー

EZナビ

auのネットワークサービス

目　次

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」には、W11Kを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
- 各事項は次の区分に分けて記載しています。

表示の説明

	⚠ 警告	⚠ 注意
この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。	**この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容」を示しています。**	**この表示は「人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容や物的損害（※3）の発生が想定される内容」を示しています。**

※1重傷　　：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2傷害　　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

禁止	分解禁止	強制	電源プラグを抜く
行ってはいけない（禁止）内容を示しています。	**分解してはいけない（禁止）内容を示しています。**	**必ず実行していただく（強制）内容を示しています。**	**電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。**

免責事項について

- 地震や水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

W11K本体・電池パック・充電用機器・miniSDメモリカード共通

危険　必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

● 必ず専用の周辺機器をご使用ください。指定以外の機器を使用すると発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

W11K専用周辺機器

京セラACアダプタ03	(03KYPQA)
卓上ホルダ	(11KYPUA)
電池パック	(11KYUAA)
miniSDジャケット	(11KYTRF/11KYTKF/11KYTWF)
日立DCアダプタ01	(01HIPEA)(別売)

● 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

● 電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

● 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

● 接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

● 京セラACアダプタ03をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

● カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

警告　必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

● 落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

● 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

● 分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。

● 水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水漏れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

● 充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

注意 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

- 電池フタを外したまま使用しないでください。

禁止

- 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

禁止

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

禁止

- 幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

禁止

- 湿気の多い場所で使用しないでください。身に付けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

強制

- 使用中に煙が出る、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などもそのまま使用せず、お近くのご相談窓口にご連絡ください。

分解禁止

- お客様による修理などは危険ですから、絶対にしないでください。

禁止

- 外部から電源が供給されている状態のW11K本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

強制

- miniSDメモリカードを取り付け、取り外す際にはご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

W11K本体について

警告　必ず、以下の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

● 交通事故の原因になりますので、自動車などを運転中または歩行中は使用しないでください。運転者が使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

強制

● 通話するときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに通話すると、転倒、交通事故の原因となります。

禁止

● 運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、航空機内では使用しないでください。（電源をお切りください。）

※ オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。

強制

● 高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。

（影響を与えるおそれがある機器の例：ペースメーカ・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は、機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

強制

● ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

禁止

● 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。

禁止

● 自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不可能になり、事故を起こす原因となります。

強制

● 植込み型心臓ペースメーカや医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、以下のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。

     ※ オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に携帯電話の使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカなどにご確認ください。

注意 必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

● 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与えたり受けたりする場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

● 人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬけがをする場合があります。

禁止

● 磁気カードなどを近づけないでください。磁気データが消えてしまうことがあります。W11Kは折り畳み式のため、閉じた状態を検出するために磁石を使用しています。また、スピーカー部およびレシーバー部についても磁気を帯びています。したがってフロッピーディスク、キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気記録を利用しているものをW11Kに近づけたり、はさんだりしないでください。

強制

● 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
使用材料・表面処理については、25ページをご参照ください。

強制

● 通常はイヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

禁止

● アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

強制

● 本体を閉じるときには、物をはさまないようにご注意ください。ディスプレイなどの破損の原因となります。

電池パックについて

W11Kの電池パックは、リチウムイオン電池です。
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。必ず充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、W11K取扱説明書または電池パック（11KYUAA）（別売）の取扱説明書をご参照ください。

Li-ion

危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、以下の危険事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

- （+）（−）端子をショートさせないでください。

禁止

- 電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、（+）（−）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

禁止

- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

強制

- 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となります。

分解禁止

- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

- 電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

禁止

- 破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。

強制

- 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、以下の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。京セラACアダプタ03は、AC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、日立DCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ京セラACアダプタ03・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- 日立DCアダプタ01のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズ（250V 1A）と交換してください。指定以外のヒューズを使用しないでください。発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、日立DCアダプタ01の取扱説明書をよくご確認ください。）

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

- 通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

- お手入れをするときには、京セラACアダプタ03の電源プラグや日立DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、京セラACアダプタ03の電源プラグや日立DCアダプタ01のプラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

- 車載機器などは、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

- 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、以下の注意事項をお読みになってからお使いください。

禁止

● 風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電の原因となります。

禁止

● 濡れた電池パックを充電しないでください。発熱・発火の原因となります。

強制

● 充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグを抜く

● 京セラACアダプタ03の電源プラグや日立DCアダプタ01の電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

禁止

● 日立DCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

禁止

● 電池パックを外した状態で、京セラACアダプタ03や日立DCアダプタ01を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

強制

● 金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

miniSDメモリカードについて

注意

必ず、以下の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

● 端子部（接続面）に直接触れたり、金属をあてたりしないでください。静電気により故障、内部データ消失の原因となります。

強制

● 端子部にゴミや異物がついた場合は、乾いたやわらかい布でふいてください。

禁止

● miniSDメモリカード（以下、miniSDカードとします。）を取り外す際に、必要以上に力を入れないでください。手や指で傷つける可能性があります。

禁止

● 曲げたり、重いものをのせたりしないでください。データ消失・故障の原因となります。

禁止

● ICを傷つけないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

● 乳幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息、けがの原因となります。

禁止

● データ書き込み、読出し中に振動、衝撃を与えたり引き抜いたり、電源を切らないでください。故障、内部データ消失の原因となります。

禁止

● miniSDアダプタの装着口にゴミや異物、ほこりなどが入らないようにご注意ください。

禁止

● 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データ消失の原因となります。

禁止

● miniSDカードを装着するとき、miniSDカード挿入口を顔の方に向けて取り付けたり、取り外したりしないでください。急に指を離すとminiSDカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

取扱上のお願い

W11K本体・電池パック・充電用機器・miniSDメモリカード共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。
- W11Kの開閉時や開いてお使いのときに、そらしたり、無理な力を加えたりしないでください。故障や破損の原因になります。取り扱いには十分にご注意ください。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子・miniSDジャケットの接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

W11K本体について

- アンテナ、ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因になることがあります。また、ヒモがキズついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ポケットおよびバックなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの堅い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの堅い部材がディスプレイに触れるストラップは、キズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- シールなどを貼らないでください。W11Kを閉じたときにキーを押したままの状態になり、ご利用時間が短くなります。
- au電話本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録された電話番号・お名前などの情報は必ず控えをお取りください。万一内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アドレス帳やメモ帳、スケジュール、タスクリストに登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でアドレス帳やメモ帳、スケジュール、タスクリストが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲に塞がれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W11K内部に水滴がつくことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 水をかけないでください。W11Kは、防水仕様になっておりません。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料を問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W11Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などしたフォト／ムービーデータや着メロなどの音楽データは、メール添付やminiSDカードの利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- 本機は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは法律で禁止されていますのでご注意ください。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。電話機の通話以外の機能（メール、ゲーム、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 心臓の弱い方はバイブレータや着信音量の設定に気をつけてください。心臓に影響を与える可能性があります。
- 本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎめ）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回して開けたりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

電池パックについて

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温（20℃±5℃）でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W11K本体から外し、専用のケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。（専用ケースは予備電池パックに付属しています。）
- 長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
  （充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックは普通のゴミと一緒に捨てずにお近くのauショップにお持ちください。

充電用機器について

- ご使用にならないときは、京セラACアダプタ03の電源プラグや日立DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電をやめてください。電池パックの漏液、発熱、破裂の原因になります。
- 充電中に本体画面の「(電池マーク)」の点滅が停止する場合は周囲の温度が高いかもしくは低いため、保護機能がはたらき、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- W11Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。

miniSDメモリカードについて

- 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示のとおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。
- 強い静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用、保管は避けてください。内部データが消失することがあります。
- miniSDカードおよびminiSDアダプタにラベルを貼らないでください。
- miniSDカードは著作者の権利を保護するSDMI(Secure Digital Music Initiative)規格に準拠した記録媒体です。メモリの一部をminiSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。
- 水をかけないでください。miniSDカード、miniSDアダプタは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などにかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- エアコンの吹出し口近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- miniSDカードをminiSDアダプタに装着したまま、高温下で保存しないでください。
- SDカード対応機器にminiSDカードをそのまま挿入しないでください。
- 持ち運びや保管の際には、付属の専用ソフトケースに入れてください。
- 長時間お使いになったあと、取り外したminiSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- miniSDカードは不揮発性の半導体メモリを内蔵しています。通常のご使用で記録したデータが破壊(消滅)することはありませんが誤った使いかたをするとデータが破壊することがあります。
- miniSDカードは著作権の保護を目的としたセキュリティ機能に対応しています。このセキュリティ機能を利用するには対応可機器やソフトが必要です。ご利用にあたっては、これらの機器の取扱説明書をご覧ください。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- au電話の故障、修理、その他の取り扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをしてください。再生して、正しく画像が撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。

■ 著作権・肖像権について

- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- お客様がW11Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像やサウンドを転送することはできません。

※ W11Kには、お買い上げ時にメインディスプレイ部、サブディスプレイ部にキズ防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。

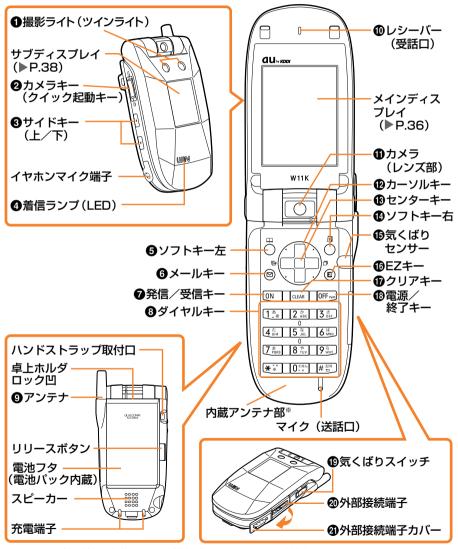
■ 使用材料・表面処理

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
気くばりセンサーピース	PC樹脂	－
メインディスプレイ	PMMA樹脂	サイマル印刷箔（裏面印刷）
サブディスプレイ	PMMA樹脂	アクリル系硬化処理
上ケース側ネジキャップ上下	ウレタン系樹脂	－
ソフトキー左／右	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ダイヤルキー（0～9、*、#）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カーソルキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
センターキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
アンテナ	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
気くばりスイッチ	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラキー	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
イヤホンマイク端子カバー	ウレタン系エラストマー樹脂	－
外部接続端子カバー	ウレタン系エラストマー樹脂	－
下ケース側ネジキャップ	シリコンゴム	－
特殊ネジ M1.7×4mm	鉄	亜鉛メッキ
特殊ネジ M1.7×5mm	鉄	亜鉛メッキ
特殊ネジ M1.7×5.5mm	鉄	ニッケルメッキ（下地：銅）
十字ネジ M1.7×4.5mm	鉄	亜鉛メッキ
充電端子	リン青銅	金メッキ（下地：ニッケル）
サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
リリースボタン	ABS＋PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
撮影ライトピース	PMMA樹脂	－

ご使用の前に

W11Kをお使いになる前に、確認していただきたいことをまとめています。

各部の名前とはたらき

名前

※：EZweb利用時は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

寸法：（幅）約50mm×（高さ）約99mm×（厚さ）約30mm（アンテナ、突起物を含まない寸法）
質量：約128g
※ miniSDジャケット装着時については、「主な仕様について」（▶P.349）をご参照ください。

機能

❶ **撮影ライト(ツインライト)**
カメラ起動時に撮影ライトとして使用します。

❷ **カメラキー(クイック起動キー)**
フォト／ムービーの起動や切り替えを行います。

❸ **▲／▼: サイドキー(上／下)**
サブディスプレイに表示される機能を選択できます。カメラ起動時には、▲が撮影ライトの切り替えスイッチに、▼がシャッターになります。また、表示内容が多いときのページめくり(前画面／次画面を表示)にも使用できます。

❹ **着信ランプ(LED)**
電話がかかってきたとき、EメールやCメールを受信したときは、設定内容に従って点滅してお知らせします。また、充電中は赤く点灯し、充電が完了すると消灯します。

❺ **(📖)：ソフトキー左**
ソフトキー表示エリア(▶P.40)の左端に表示する内容を実行します。
待受画面で長く押すと、アドレス帳登録ができます。

❻ **(✉)：メールキー**
EメールやCメール(長く押す)を利用するときに押します。
また、表示内容が多いときのページめくり(前画面を表示)にも使用できます。

❼ **ON：発信／受信キー**
電話をかけるときや、電話を受けるときに使用します。

❽ **0 わをん ～ 9 らWXYZ・＊ ゛゜小・# 記号：ダイヤルキー**
電話番号や文字を入力するときに使用します。
待受画面で長く押すと、アドレス帳を行順で検索します。

❾ **アンテナ**
電波の弱い場所では、“カチッ”と音がして止まるまで伸ばしてください。
▶**P.49**「アンテナについて」

❿ **レシーバー(受話口)**
通話中に相手の声が聞こえます。

⓫ **カメラ(レンズ部)**
約260度回転します。閉じたまま撮影したり、持ち歩くときはレンズが傷つかないように収納することができます。
▶**P.150**「カメラを使用しないときは」

⓬ **(◇)(◇)：カーソルキー**
上下左右斜めにカーソルを移動します。
EZweb使用中(ブラウジング中)は、(◇)で一行ごとにカーソルを移動し、ページスクロールができます。音量を調節するときも(◇)を使います。
待受画面で(◇)を押すとフレームメニュー(▶P.41)を選択できます。また、(◇)を押すと着信履歴が、(◇)を押すと発信履歴(リダイヤル)が表示されます。

⓭ **(●)：センターキー**
待受画面で押すと、メインメニュー(▶P.41)が表示できます。登録や設定、選択した項目を確定できます。待受画面で長く押すと、サイドキー操作が無効になります。

⓮ **(31)：ソフトキー右**
ソフトキー表示エリア(▶P.40)の右端に表示する内容を実行します。
待受画面で押すとマルチダイアリが、長く押すとスケジュールを起動します。

⓯ **気くばりセンサー**
明るさを感知したとき(電話がかかってきて、上着の内ポケットから出したときなど)、着信音を止めたり、音量を小さくしたりする設定を行うことができます。
▶**P.138**「M65 気くばりセンサー」

⓰ **(E)：EZキー**
EZwebやEZアプリ(JavaTM)などを利用するときに押します。長く押すと、キー設定に設定されているURLへ接続することができます。
また、表示内容が多いときのページめくり(次画面を表示)にも使用できます。

⓱ **CLEAR：クリアキー**
入力した番号や文字を訂正するときや、1つ前の画面に戻るときに使用します。
EZweb使用中に長く押すと、EZトップメニューに戻ります。

⓲ **OFF PWR：電源／終了キー**
電源をON／OFFするときは、長く押します。
通話の終了のほか、機能の設定などの終了や中断したいときに使います。

⓳ **気くばりスイッチ**
かかってくる電話の受けかたなどを設定します。
▶**P.59**「気くばりスイッチ」

⓴ **外部接続端子**
京セラACアダプタ03などを接続します。

㉑ **外部接続端子カバー**
外部接続端子を使わないときは、外部接続端子カバーを閉じてください。

ご利用いただく各種暗証番号について

W11Kをご使用になるときは、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は次のとおりです。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申し込み・変更をする場合 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ ロックNo.

使用例	①電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

■ EZパスワード

使用例	①EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定(4桁)

■ プレミアムEZパスワード

使用例	①プレミアムEZ回収代行サービスを利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合 ②プレミアムEZ回収代行サービスを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回プレミアムEZ回収代行サービスをご利用時に設定(4〜8桁)

Eメール・EZwebの初期設定について

Eメール・EZweb(インターネット)のご利用には、EZweb(インターネット)ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにてお問い合わせください。

また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定を行ってください。

■ 初期設定の操作手順

1. 待受画面でⒺを押して「■ EZweb」を選択し◉[選択]を押す
2. メッセージを確認して◉[OK]を押す
3. Eメールアドレスを確認して◉[OK]を押す

ヒント

1 – フレームメニューからEZwebを利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「トップメニュー」を選択して◉[選択]を押します。

お知らせ

- 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと正しく設定されない場合があります。アンテナを伸ばしてお使いください。
- 時間帯によっては、初期設定が完了するまでに30秒〜3分程度かかることがあります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージが表示されたら、しばらくお待ちください。(以前からEZweb をご利用になっていたお客様が機種変更された場合、前の機種で登録していた「お気に入り」の件数が多いと時間を要することがあります。)
- 次のサービスは初期設定が必要です。Eメール・EZwebの初期設定を行うことによりご利用いただけます。
  Eメール(▶P.207)/EZweb(▶P.264)/EZチャンネル(▶P.282)/EZアプリ(Java™)(▶P.290)/EZムービー(▶P.300)/EZナビ(▶P.305)
- 上記の項目中に記載されている画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しています。サイトにより違う画面が表示されたり、予告なく変更される場合があります。

充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、必ず専用の充電器で充電してからお使いください。

■ 充電時間と利用可能時間

充電時間	約120分	W11Kの電源を切った状態で、空の電池パックを充電した場合
連続待受時間	約180時間	電源を入れたまま、一度も通話やキー操作をしないで待受状態を続けることができる時間
連続通話時間	約180分	ずっと通話を続けることができる時間

ご注意

- W11Kを長期間使用(充電)しないと、アドレス帳に登録した電話番号や名前、設定した機能などは、内容が変化·消失することがあります。これらを保存しておきたいときは、長期間使用しない場合でも、W11K本体に電池パックを取り付けた状態で保管し、ときどき充電してください。
- 充電中や使用中にW11Kが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 長時間使わなかった電池パックを充電すると、充電が始まるまでに数分かかることがあります。
- 充電中もW11Kの電源を入れたままにして、通話、待ち受けおよびJuke Box Multiの再生をしながら充電することができますが充電時間は長くなります。
- 実際のご利用時間は、待受時間と通話時間の合計なので、通話時間が長くなると、待受時間は短くなります。
- 連続通話時間と連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態や気温などの使用環境·使用場所の電波状態·機能の設定などによって、半分以下になることもあります。
- 「 」表示が出る場所で待ち受けする機会が多い場合、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能/EZweb機能/EZアプリ(Java™)/EZムービー/カメラ機能/動画(ムービー)再生/ライブカメラ再生などを使用したり、待受画面以外の状態ではご利用可能時間は短くなります。
- EZアプリ(Java™)を中断しているときもご利用可能時間は短くなります。
- ターボモードを「高速モード」に設定してEZアプリ(Java™)を利用すると、「通常モード」の場合よりご利用可能時間は短くなります。
- “ピピッピピッピピッ”と警告音が鳴り、画面に充電を促すメッセージが表示されたら電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックに交換してください。

■ 充電中の着信ランプ(LED)表示について

充電中は着信ランプ(LED)が赤く点灯し、画面の「 」表示が点滅します。必ず着信ランプ(LED)が赤く点灯していることを確認してください。
充電が完了すると、着信ランプ(LED)が消灯します。

状態	充電中	充電完了時(電源ON時)	充電完了時(電源OFF時)
着信ランプ(LED)	赤点灯	消灯	消灯
画面の「 」表示	点滅	点灯	消灯

お知らせ

- 着信ランプ(LED)が点灯しないときは充電されません。

〈着信ランプ(LED)が点灯しないときは〉
W11Kを長期間放置すると、充電しても着信ランプ(LED)が点灯しない場合があります。着信ランプ(LED)が赤く点灯するまでしばらくお待ちください。約5分以上待っても点灯しないときは、接触不良が考えられます。卓上ホルダ、W11Kの充電端子を綿棒などで掃除してください。それでも点灯しない場合は、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。なお、充電が完了して約30〜60秒たつと、着信ランプ(LED)は消灯しますので、電源を入れてご確認ください。

〈着信ランプ(LED)が赤く点滅したときは〉
充電中に着信ランプ(LED)が赤く点滅したときは、W11Kを差し込み直してください。それでも点滅する場合は充電を中止し、お近くのご相談窓口にお問い合わせください。

- 照明が消灯しているときの充電および開いた状態で電源を切っているときの充電においては、画面の「 」点滅表示が見えにくい場合があります。
- 太陽光の下での充電時には着信ランプ(LED)点灯が見えにくい場合があります。

■ 京セラACアダプタ03のコネクタをW11Kや卓上ホルダから引き抜くときは

コネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると、故障の原因になります。

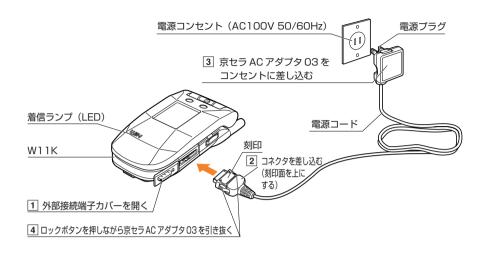
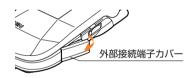
■ 電源プラグの起こしかた

京セラACアダプタ03の電源プラグは、図のように90度または180度に起こしてコンセントに差し込むことができます。

1 電源プラグの凹部を押してプラグ先端を起こします。

2 90度の角度で止まります。

3 さらに180度の角度にも起こせます。

京セラACアダプタ03をつないで充電する

1 W11Kの外部接続端子カバーを開きます。

2 京セラACアダプタ03のコネクタを刻印面を上にして、電池パックを取り付けたW11Kの外部接続端子に“カチッ”という音がするまで差し込みます。

3 京セラACアダプタ03の電源プラグを90度または180度に回転させて起こし、家庭用のAC100Vのコンセントに差し込みます。

▶ **P.30**「充電中の着信ランプ(LED)表示について」

コンセントへの差し込みおよび取り外しは、京セラACアダプタ03本体を持って電源プラグおよび電源コードにストレスがかからないようにしてください。

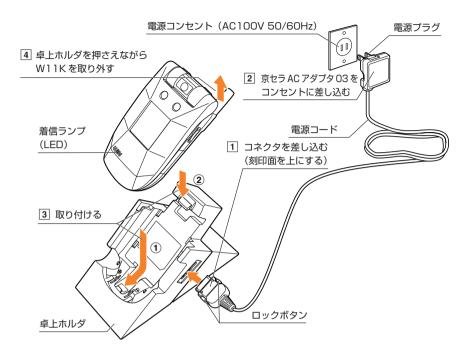
4 充電が終わったら、京セラACアダプタ03のコネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら、京セラACアダプタ03をW11Kから引き抜きます。

▶ **P.30**「京セラACアダプタ03のコネクタをW11Kや卓上ホルダから引き抜くときは」

お知らせ

- 京セラACアダプタ03での充電中に電源をONにしている場合は、ディスプレイまたはサブディスプレイの照明が設定時間(照明OFF設定時は約10秒間)点灯した後に、微灯状態となります。

▶ **P.109**「M34 照明設定」

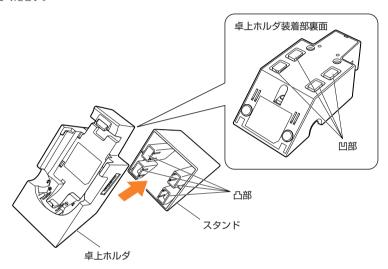
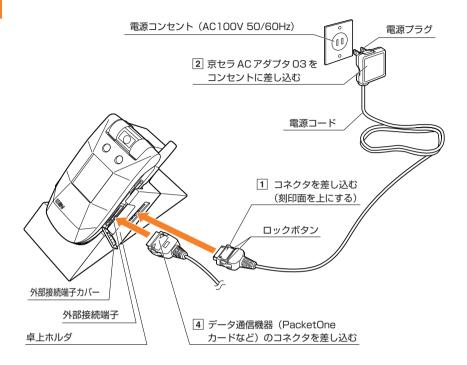
卓上ホルダで充電する

1 京セラACアダプタ03のコネクタを刻印面を上にして、卓上ホルダに“カチッ”という音がするまで差し込みます。

2 京セラACアダプタ03の電源プラグを90度または180度に回転させて起こし、家庭用のAC100Vのコンセントに差し込みます。

3 電池パックを取り付けたW11Kを卓上ホルダに①→②の順で確実に取り付けます。
▶ **P.30**「充電中の着信ランプ（LED）表示について」

4 充電が終わったら、卓上ホルダを押さえながらW11Kを取り外します。
▶ **P.30**「京セラACアダプタ03のコネクタをW11Kや卓上ホルダから引き抜くときは」

お知らせ

- 卓上ホルダでの充電中に電源をONにしている場合でも、ディスプレイの照明は点灯の後に微灯状態となります。
- 卓上ホルダを使って充電しているときに、別のACアダプタを外部接続端子に接続しないでください。着信ランプ(LED)が点滅して正常に充電されません。
- 卓上ホルダはスタンドを取り付けて使用します。取り付けるときはスタンドを手で固定し、スタンドの凸部と卓上ホルダ装着部の凹部を合わせて矢印のように卓上ホルダ装着部を動かし、しっかりと止まるまで差し込んでください。

データ通信しながら充電する

1 京セラACアダプタ03のコネクタを刻印面を上にして、卓上ホルダに“カチッ”という音がするまで差し込みます。

2 京セラACアダプタ03の電源プラグを90度または180度に回転させて起こし、家庭用のAC100Vのコンセントに差し込みます。

3 電池パックを取り付けたW11Kを卓上ホルダに確実に取り付けます。

▶ **P.32**「卓上ホルダで充電する（手順3）」
▶ **P.30**「充電中の着信ランプ（LED）表示について」

4 W11Kの外部接続端子カバーを開け、データ通信機器のコネクタを外部接続端子へ差し込みます。

▶ **P.30**「京セラACアダプタ03のコネクタをW11Kや卓上ホルダから引き抜くときは」

電池が切れかかったときは

■ 待受中には

“ピピッ ピピッ ピピッ”と警告音が鳴り、画面に充電を促すメッセージが表示されます。約30秒後に“ピーッ”という警告音と共に電源が切れます。

サブディスプレイの表示

■ 通話中には

“ピピッ ピピッ ピピッ”と警告音が鳴り、画面に充電を促すメッセージが表示されます。約30秒後に“ピーッ”という警告音と共に通話が切れ、電源も切れます。

お知らせ

- 電池残量がなくなる直前から通話を始めた場合は、約30秒以内でも電源が切れることがあります。
- 充電を促すメッセージが表示された後に◉[OK]を押すと、操作は続けられますが約30秒以内に電源が切れることがあります。

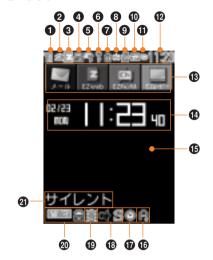
■ 電池パックの自己放電と寿命について

- 自己放電
  長期間放置すると、電池パックが自己放電することがあります。ご使用になる前に必ず充電してください。
- 電池パックの寿命
  充電と放電を繰り返すうちに、使用できる時間は徐々に短くなります。極端に短くなったら交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。(電池パックの寿命は、使用状態などにより異なります。)
- 廃棄のしかた
  環境保護のため、寿命などで使用できなくなった電池パックを普通のゴミと一緒に捨てないでください。不要となった電池パックは、お近くのauショップまでお持ちください。

■ お願い

- 「安全上のご注意」(▶P.13)をよくお読みのうえ、お取り扱いください。
- 使用温度
  高温や低温の場所でご使用になる場合は、電池パックの容量が低下して寿命も短くなります。できるだけ5℃～35℃でご使用ください。
- 保管場所
  ご使用にならない場合は、温度の上がらない乾燥した場所に保管してください。
- お手入れ
  W11Kの端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となります。同時に、卓上ホルダの端子も掃除してください。

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイには次のような内容が表示されます。

❶「 」(電波状態表示)

電波の状態を４段階で表示します。

表示				
電波の強さ	微弱	弱	中	強

「 」(圏外表示)

サービスエリアの圏外または電波の弱い所で❶に表示します。

❷「 」(通話中表示)

通話中に表示します。

❸「 」(EZweb起動表示)

EZwebの操作を行っているときに表示します。

「 」(EZアプリ(Java™)起動表示)

EZアプリを動かしているとき、❸に表示します。通信中は点滅します。

▶ P.291「EZアプリを起動する」

「 」(EZアプリ(Java™)中断中表示)

EZアプリを中断しているとき、❸に表示します。

▶ P.292「EZアプリを再開／終了する」

「 」(SSL対応サイト接続中表示)

EZアプリを起動して、SSL対応サイトに接続しているときに❸に点滅表示します。

「 」(おしゃべりモード中表示)

おしゃべりモード中に❸に表示します。受信時は点滅します。

▶ P.250「おしゃべり」

ご注意

- 本書では、画面の最上段(❶～⓬の部分)を省略している場合があります。
- 本書の画面は、実際の画面と字体や形状が異なる場合があります。また、実際の画面の階調と明るさなどが異なる場合があります。
- 外光のない暗い場所でディスプレイを見たときに、製品によっては色調が違って見えることがあります。これはディスプレイの照明に若干赤色系のものと青色系のものが存在するためです。どちらも正規の製品であり、問題なくご使用いただけます。

ディスプレイの照明について

- お買い上げ時の設定では、キーや気くばりスイッチを操作したり、電話がかかってきたときに、ディスプレイの照明が点灯します。
- 節電画面設定により、待受中操作をせずに設定時間が経過すると、ディスプレイは消灯します。操作を行うとディスプレイは点灯しますが、やや反応が鈍くなることがあります。

▶ P.107「M316 節電画面設定」

❹「 」(メール表示)

未読のEメールやCメールがあるときに表示します。

▶ P.218「Eメールを受信する」
▶ P.248「Cメールを受信する」

❺「 」(プライバシー設定表示)

プライバシー設定が「ON」の場合に表示します。

▶ P.241「プライバシー設定」

❻「 」(シークレット表示)

シークレットモード設定中に表示します。

▶ P.130「M47 シークレットモード」

❼「 」(オートロック表示)

オートロックが設定されている場合に表示します。

「 」(ターボモード表示)

EZアプリ(Java™)実行中にターボモードを設定している場合、❼に表示します。

▶ P.298「ターボモード」

❽「 ／ ／ 」(EZチャンネル表示)

EZチャンネルご利用時に表示します。

表示	状態
	新しい番組が配信された状態
	自動更新 ON に設定時、番組が配信されていない状態
	自動更新 OFF に設定されている状態

⑨「 」(miniSDメモリカード装着表示)

miniSDカードを装着時に表示します。

表示	状態
	正しく装着されている状態
	初期化されていない不正なminiSDカードが装着されている状態
	アクセス中(点滅します)

⑩「 」(電池残量表示)

電池残量の目安を次の4段階で表示します。
充電中は点滅します。

表示	状態
	十分ある状態
	少ない状態
	ほとんどない状態
	電池残量ゼロの状態(電池警告の画面で表示されます)

⑪「 」(着信あり表示)

電話に出られなかった着信がある場合に表示されます。

⑫時計表示

待受画面以外のときは、現在の時刻が表示されます。

⑬フレームメニュー

「メール」、「EZweb」、「EZチャンネル」、「EZムービー」の各機能を簡単に起動できるメニューです。

⑭日時表示

日付と時刻を設定しているときは、現在の日付、曜日、時刻が表示されます。

▶**P.139**「M71 自動時刻補正」

時刻の秒表示部分は、表示開始から約1分後に表示が消えます。

⑮壁紙表示

気くばりスイッチのモードごとに壁紙を自由に変えることができます。

▶**P.104**「M311 待受設定」

⑯「 」(EZアプリ(Java™)時刻起動表示)

EZアプリのアラーム起動設定またはEZアプリ指定起動設定中に表示します。

▶**P.295、296**「アラーム起動設定」、「EZアプリ指定起動」

⑰「 」(アラーム表示)

アラームを設定しているときに表示します。
スヌーズが設定されているときは、「 」が表示されます。

▶**P.139**「M72 めざまし設定」

めざましが複数設定されていて、スヌーズが1件以上あるときは、スヌーズが優先して表示されます。

⑱着信音量表示

現在の通常着信時の着信音量のレベルが、アイコンで表示されます。

表示	着信音レベル	表示	着信音レベル
	音量1		音量5
	音量2		消音
	音量3		ステップトーン
	音量4		

着信音なしに設定したときは、「 」が表示されます。

▶**P.97**「M21 通常着信」

⑲「 」(バイブレータ表示)

通常着信時にバイブレータを設定しているときに表示されます。

⑳伝言メモ表示

伝言メモを設定しているときに、応答メッセージに応じたアイコンが表示されます。

▶**P.136**「M61 伝言メモ設定」

表示	メッセージNo.	表示	メッセージNo.
	1		4
	2		5
	3		

㉑気くばりスイッチの気くばり名表示

設定している気くばりスイッチの気くばり名が表示されます。

▶**P.138**「M64 気くばり名」

■本書で説明している画面表示について

本書では、次のとおりにピクト表示エリア(①)、スクロールバー表示エリア(②)を省略しています。

サブディスプレイの見かた

W11Kを閉じているとき、サブディスプレイにはW11Kの状態や電話・メールの着信をお知らせするメッセージなどが表示されます。
また、カメラ機能をご利用になるときは、閉じた状態のままサブディスプレイで被写体をモニターしながら撮影できます。
メインディスプレイと同じように気くばりスイッチのモードごとにサブディスプレイの待受画面の壁紙を設定したり、時計表示や照明時間を設定したりできます。

▶P.107「M32 サブディスプレイ」

W11Kを開くと、サブディスプレイの表示は消えて、表示内容はメインディスプレイに移行します。

❶「 」(電波状態表示)

電波の状態を4段階で表示します。

▶P.36「電波状態表示」

「 」(圏外表示)
サービスエリアの圏外または電波の弱い所で❶に表示します。

❷「 」(着信あり表示)

電話に出られなかった着信がある場合に表示します。

❸「 」(メール表示)

未読のEメールやCメールがあるときに表示します。

❹「 」(プライバシー設定表示)

プライバシー設定が「ON」の場合に表示します。

❺「 」(EZweb起動表示)

EZwebの操作を行っているときに表示します。

「 」(EZアプリ(Java™)起動表示)
EZアプリを動かしているとき、❺に表示します。
通信中は点滅します。

▶P.291「EZアプリを起動する」

「 」(EZアプリ(Java™)中断中表示)
EZアプリを中断しているとき、❺に表示します。
通信中は点滅します。

▶P.292「EZアプリを再開/終了する」

「 」(SSL対応サイト接続中表示)
EZアプリを起動して、SSL対応サイトに接続しているときに❺に点滅表示します。

❻「 / 」(EZチャンネル表示)

EZチャンネルご利用時に表示します。自動更新を「OFF」に設定した場合は表示されません。

❼「 」(miniSDメモリカード装着表示)

miniSDカードを装着時に表示します。

❽「 」(電池残量表示)

電池残量の目安を4段階で表示します。
充電中は点滅します。

▶P.37「電池残量表示」

❾「 」(サイドキー操作無効表示)

サイドキー操作無効が設定されている場合に表示します。

「 」(オートロック表示)
オートロックが設定されている場合、❾に表示します。

❿ 日時表示

日付と時刻を設定しているときは、現在の日付、曜日、時刻が表示されます。

▶P.139「M71 自動時刻補正」

⓫ 伝言メモ表示

伝言メモを設定しているときに、応答メッセージに応じたアイコンが表示されます。

▶P.136「M61 伝言メモ設定」

⓬「 」(バイブレータ表示)

通常着信時にバイブレータを設定しているときに表示されます。

⓭ 着信音量表示

現在の通常着信時の着信音量レベルが、アイコンで表示されます。

▶P.37「着信音量表示」

⑭「 」(アラーム表示)
アラームを設定しているときに表示します。
スヌーズが設定されているときは、「 」が表示されます。
▶ **P.139**「M72 めざまし設定」

めざましが複数設定されていて、スヌーズが1件以上あるときは、スヌーズが優先して表示されます。

⑮「 」(EZアプリ時刻起動表示)
EZアプリのアラーム起動設定またはEZアプリ指定起動設定中に表示します。
▶ **P.295**「アラーム起動設定」
▶ **P.296**「EZアプリ指定起動」

⑯ 気くばりスイッチの気くばり名表示
設定している気くばりスイッチの気くばり名が表示されます。
▶ **P.138**「M64 気くばり名」

⑰ サイドキー表示エリア
カメラ機能などで表示されている機能を、 ／ で選択します。
▶ **P.40**「サイドキー」

■ 設定情報確認表示
サブディスプレイの待受画面で ／ を押すと、設定情報を表示できます。一定時間経つと待受画面に戻ります。

■ 操作中表示
操作の途中でW11Kを閉じると、サブディスプレイに「操作中」と表示されます。この状態を継続するとご利用時間が通常よりも短くなります。継続してご利用にならないときは、OFF PWRを押して待受画面にしてください。

キー操作の基本

W11Kの中心となるのがカーソルキーとセンターキー、ソフトキー、サイドキーです。

カーソルキーとセンターキー

カーソルキーは上下左右や斜めなど、押した方向に合わせて画面上のカーソルを動かすことができるキーです。
カーソルキーの真ん中にあるセンターキーは、真ん中を押して、カーソルで選択した項目を確定（決定）する役割を持っています。
本書では、カーソルキーの押す方向やセンターキーの操作を表わすため、次のとおりに表記します。

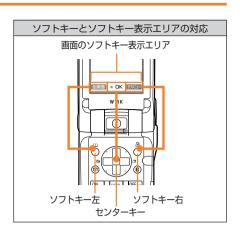
本書の表記	説明
またはき	カーソルキーを上下または左右に押します。 押すことができる方向だけを太く表します。
	カーソルキーを斜めに押します。 押すことができる方向だけを太く表します。
	センターキーを押します。

ソフトキー／サイドキー

■ ソフトキー

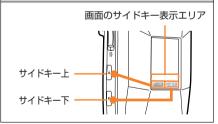
画面のソフトキー表示エリアに表示される「全画面」や「サブメニュー」などの操作を実行するときは、その表示位置に対応するソフトキーを押します。

本書の表記例	操作方法と説明
[全画面]	ソフトキー左を押します。 例：実行される機能名が「全画面」で表示されます。
[選択]	センターキーを押します。 例：実行される機能名が「選択」で表示されます。
[サブメニュー]	ソフトキー右を押します。 例：実行される機能名が「サブメニュー」で表示されます。

ソフトキーとソフトキー表示エリアの対応

■ サイドキー

W11Kを閉じたまま使用するときに、背面側画面のサイドキー表示エリアに「ライト」や「撮影」などが表示されます。表示された操作を実行するときは、その表示位置に対応するサイドキーを押します。

本書の表記例	操作方法と説明
[ライト]	サイドキー上を押します。 例：実行される機能名が「ライト」で表示されます。
[撮影]	サイドキー下を押します。 例：実行される機能名が「撮影」で表示されます。

サイドキーとサイドキー表示エリアの対応

キーを長く押す

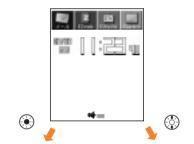
キーを長く（約1秒以上）押すことで、通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。本書では、例えばCメールメニューを呼び出す操作（▶ P.247）を「を長く押す」と説明しています。

W11Kの2つのメニュー

W11Kには、待受画面にEメール、EZweb、EZチャンネル、EZムービーの4つのアイコンで表示されるフレームメニューと、待受画面で◉を押して12の機能がそれぞれのアイコンで表示されるメインメニューがあります。

フレームメニューは、◎を押してアイコンを選択するだけで、さらに次の階層のメニューを表示させることができるので、画面に表示されるメニューを追いながら操作できます。CDMA 1X WINならではの新サービスをより簡単ですばやく体験できます。

お買い上げ時に呼び出せるそれぞれのメニューは、次のとおりです。

《待受画面》

《メインメニュー》

《フレームメニュー》

メインメニュー		フレームメニュー
フォトミキサー	伝言メモ	メール
ウィザード機能	ムービー撮影	EZweb
miniSDカード	スケジュール	EZチャンネル
機能メニュー	電卓	EZムービー
データフォルダ	フォト撮影	
マルチダイアリ	めざまし	

フレームメニュー

フレームメニューでさまざまなサービスを利用する

メール、EZweb、EZチャンネル、EZムービーの4機能は、待受画面に表示されているフレームメニューのカテゴリーアイコンから呼び出すことができます。

フレームメニューで表示されるEメール、EZweb、EZチャンネル、EZムービー各メニューに対応した詳細な機能解説は、それぞれ次のページで説明しています。

- Eメール（▶ P.207）
- EZweb（▶ P.264）
- EZチャンネル（▶ P.282）
- EZムービー（▶ P.300）

フレームメニューの各機能では、すぐにお使いいただけるように、また新サービスのご利用を前提にしたメニューを厳選しています。使い勝手にあわせた各機能ごとの詳細な設定などは、上記詳細解説ページをご参照ください。

操作

1 待受画面で◎を押す

フレームメニューのカテゴリーアイコンが選択できる状態で表示されます。

❷ でカテゴリーアイコンを選択する

カテゴリーごとのメニューが表示されます。

❸ を押して、カテゴリー内のメニューから機能を選択し [選択] を押す

各機能のメニュー画面が表示されます。

詳細

● フレームメニューから呼び出せる各カテゴリーの機能は次のとおりです。

フレームメニュー	呼び出せる機能
メール	新規作成
	受信ボックス
	送信ボックス
	新着メール問合せ
EZweb	トップメニュー
	お気に入りリスト
	URLダイレクト入力
	前回画面表示
EZチャンネル	お知らせ
	登録番組一覧
	番組ガイド
	マルチフォルダ
EZムービー	ポータルリンク
	EZムービー一覧
	固定着ムービー一覧

● フレームメニューの各カテゴリーで呼び出すことのできる機能は、よく使われる機能に限定されるため、メインメニューや、から呼び出したときのメニューとは選択できる項目が異なります。

フレームメニューのアイコンを非表示にする

フレームメニューのアイコンを待受画面に表示しないように設定することができます。アイコンを非表示にしても、を押してフレームメニューを呼び出すことはできます。

操作

❶ 待受画面で を押して 3 1 5 を入力する

❷ 「OFF」を選択し [選択] を押す

フレームメニューのアイコン表示が非表示に設定されます。

メニューの操作と本書の表記

メインメニュー

メインメニューでは、W11Kに搭載された各機能を呼び出すことができます。使い勝手に合わせて、メインメニューに表示する機能やアイコンを変更することもできます。

メインメニューからの操作

本書では、機能を呼び出す操作を主にメインメニューからの操作で説明しています。メインメニューには、12の機能がアイコンで並び、でアイコンを選択し [起動] を押して機能を呼び出します。12のアイコンは位置を移動したり、別の機能を入れ替えて登録することもできます。メインメニューからの機能の呼び出しかたと本書での操作のしかたは次のとおりに説明しています。

例：「機能メニュー」から「エニーキーアンサー」を選択する場合

画面と操作	本書の表記（一般）	本書の表記（メニュー(M)機能）
待受画面で◉を押す	待受画面で◉を押す	待受画面で◉を押す
デ゛ータフォルダ゛を起動します / 起動 サブメニュー ◎で「機能メニュー」にカーソルを合わせて◉［起動］を押す	「機能メニュー」を選択し◉［起動］を押す	機能番号「52」を押す
M1_ / 時間/料金 / 音/バイブ゛ / 画面/照明 / セキュリティ / ユーザ゛ー補助 / 伝言/マナー / 時計/めざまし / ネットワークサービ゛ス / 選択 ◎で「■ユーザー補助」にカーソルを合わせて◉［選択］を押す	「■ユーザー補助」を選択し◉［選択］を押す	
ユーザ゛ー補助 M51_ / 文字入力補助 / エニーキーアンサー / 折り畳み設定 / オート着信 / 市外局番メモリ / 文字入力について設定します / 選択 サブメニュー ◎で「■エニーキーアンサー」にカーソルを合わせて◉［選択］を押す	「■エニーキーアンサー」を選択し◉［選択］を押す	

● 機能メニューの各機能には、「MXXX」という機能番号が表示されます。メニューを順番に選択する代わりに、機能番号を入力してメニューを呼び出すことができます。本書では、機能番号を入力する方法をメインに説明しています。

● メニュー項目の右側に「▶」が表示されているときは、次のメニューがあることを表します。

● 1つ前の画面に戻るには、CLEARを押します。

● 操作を終了して待受画面に戻るには、OFF PWRを押します。

メインメニューのカスタマイズ

お買い上げ時、メインメニューには12の機能がアイコンとして表示されていますが、自分でよく使う機能を好みの場所に配置したり、アイコンを変えることができます。

操 作

例：「ムービー撮影」を「アドレス帳」に変更する

❶ 待受画面で◉を押す

メインメニューが表示されます。

❷ 変更する機能「ムービー撮影」を選択し㉛［サブメニュー］を押す

手順❶で上書き登録できない機能を選択した場合は、「機能変更」は選択できません。

❸ 「かんたん」タブから「機能変更」を選択し◉［選択］を押す

設定できる機能が、カテゴリーのタブごとに一覧表示されます。

❹ 「アドレス／履歴」タブから「アドレス帳」を選択し◉［登録］を押す

メインメニューに戻ります。

ヒント

❷ －アイコンの位置だけを変更する場合は、「かんたん」タブから「並べ替え」を選択し◉［選択］を押します。移動するアイコンを選択し◉［選択］を押すと、選択したアイコンを◎を押すことによって上下左右のアイコンと入れ替えて移動できます。移動先の位置で◉［設定］を押して移動を確定します。引き続き別のアイコンを移動するときは、アイコンを選択して◉［選択］を押して移動する操作を繰り返します。移動を終えるときは、📖［終了］を押します。

－表示されるアイコンだけを変更する場合は、「かんたん」タブから「アイコン変更」を選択し◉［選択］を押してアイコン一覧を表示します。◎でアイコンを選択し◉［設定］を押します。

－変更や移動したアイコンをお買い上げ時のものに戻す場合は、「かんたん」タブから「メニューのリセット」を選択し◉［選択］を押します。確認メッセージが表示され、「■ はい」を選択し◉［選択］を押すと、ロックNo.入力画面（▶P.113）が表示されますので、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。もう一度確認メッセージが表示されますので、「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

❹ －「機能設定」タブを選んだときは、メニュー項目の右側に「▶」が表示され、㉛［詳細］を押して次のメニューを表示することができます。

●メインメニュー登録機能一覧

	アイコン	カテゴリー（タブ）	機能
1		－	フォトミキサー※
2		－	ウィザード機能※
3		－	miniSDカード※
4		－	機能メニュー（メニュー（M）機能）※
5		－	データフォルダ※
6		スケジュール	マルチダイアリ
7		機能設定	伝言メモ
8		カメラ	ムービー撮影
9		スケジュール	スケジュール
10		機能設定	電卓
11		カメラ	フォト撮影
12		機能設定	めざまし
13		EZ／メール	EZweb
14		EZ／メール	Eメール
15		EZ／メール	Cメール
16		EZ／メール	おしゃべり
17		アドレス／履歴	アドレス帳
18		アドレス／履歴	発信履歴
19		アドレス／履歴	着信履歴
20		スケジュール	タスクリスト
21	－	機能設定	メニュー（M）機能個別

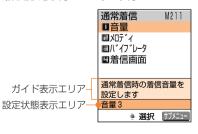
注：1～12がお買い上げ時の項目です。
アイコンは初期設定時のものです。
21の「メニュー（M）機能個別」で設定できる機能は、「メニュー（M）機能一覧」（▶P.93）をご参照ください。

※：上書き登録できない機能

ガイド表示と設定状態表示について

各機能の画面で項目を選択したときに、その機能の内容説明（ガイド表示エリア）や設定内容（設定状態表示エリア）が表示されます。

■ ガイドON／OFF

ガイド表示のON／OFFを設定することができます。各機能の操作画面で㉛［サブメニュー］を押して、「かんたん」タブなどから「ガイドON／ガイドOFF」を選択し◉［選択］を押します。表示しないときは「ガイドOFF」を選択し◉［選択］を押します。サブメニュー項目の「ガイドON／ガイドOFF」が含まれるタブは、機能により「こだわり」タブ、「オプション」タブなどに変わります。◎でタブを切り替えてご確認ください。

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

スクロールバー

選択画面の右側にはスクロールバーが表示され、表示しきれないメニュー項目の全体と現在表示されている項目の位置関係を知る目安となります。本書の画面ではこのスクロールバーを省略しています。

選択した項目によりバーの位置が変わります

完了メッセージの表示

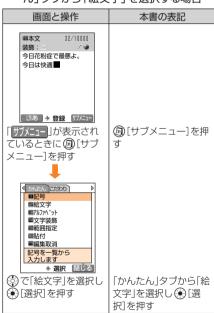
操作の結果などで、次のような完了メッセージが表示されることがあります。

◉［OK］を押すか、約3秒ほどお待ちください。操作が終了する場合は、自動的に待受画面に戻ります。
続けて設定操作を行うことができるような場合は、1つ前の画面や設定項目を選択する画面に戻ります。
なお、完了メッセージ表示後の操作手順については、本書では説明を省略しています。

タブ付きメニューについて

メニューには通常メニュー画面とタブ付きメニュー画面があり、設定項目によりタブ付きメニューが表示されます。また、操作中、ソフトキー表示エリア「サブメニュー」が表示されているときは、㉛を押すとサブメニューとしてタブ付きメニューが表示され、さまざまな機能を利用できます。タブ付きメニューは、よく使われる機能をまとめた「かんたん」タブと応用機能の「こだわり」タブなどに分かれています。

例：文字入力画面でサブメニューの「かんたん」タブから「絵文字」を選択する場合

画面と操作	本書の表記
「サブメニュー」が表示されているときに㉛［サブメニュー］を押す	㉛［サブメニュー］を押す
◎で「絵文字」を選択し◉［選択］を押す	「かんたん」タブから「絵文字」を選択し◉［選択］を押す

● タブを切り替えて「こだわり」タブから「単語登録」を選択するには、サブメニューの表示された画面で を押してタブを切り替えて、「単語登録」を選択し [選択]を押します。また、タブ内でカーソルがいちばん上にある場合に を押したときと、カーソルがいちばん下にある場合に を押したときもタブが切り替わります。

かんたん こだわり
呼出
定型文
顔/飾り文字
文字入力ﾓｰﾄﾞ
単語登録
区点ｺｰﾄﾞ
ｶﾞｲﾄﾞOFF
よく使う単語を登録します
選択 閉じる

● サブメニューの項目番号は、サブメニューの呼出し元の画面により変わる場合があります。本書の操作説明では、サブメニューの項目番号は省略し、選択するタブ名と項目名で説明しています。

● サブメニューの項目のうち、文字が薄く表示され、選択できない場合があります。設定内容、設定条件、データの種類などにより操作できない場合に薄く表示されます。

● 発信履歴やプロフィールなど、サブメニュー以外の項目でもタブが表示される場合があります。同様に操作してください。

EZアプリ（Java™）の表記について

本書では、正式名称「EZアプリ（Java™）」の記載を「EZアプリ」と省略して表記しています。

ウィザード機能

初めての方でも、複雑な設定が画面の説明を見ながら簡単に操作できる機能です。

ウィザードで設定できる機能は、代表的な項目に厳選されています。その他の項目の詳細な設定については、「機能メニュー」（▶P.93）をご参照ください。

ウィザードに対応した機能は次のとおりです。

機能	設定内容
気くばりスイッチ（通常着信のみ）	気くばりスイッチ選択、着信音量、着信メロディ、バイブレータ、キー操作音量、伝言メモ、気くばり名、気くばりセンサー、壁紙設定、システムカラー
着信音（通常着信のみ）	気くばりスイッチ選択、着信音量、着信メロディ、曲風選択、テンポ、エフェクト、着信ランプ（LED）、バイブレータ
待受画面※1	壁紙選択、システムカラー、位置表示設定※2、カレンダー設定、状態アイコン設定、気くばり名、フレームメニュー設定、照明設定
サブディスプレイ※1	壁紙設定、時計表示設定
だれかな着信	アドレス帳選択、パターン選択
アドレス帳登録	名前、フリガナ、電話番号1、Eメール1、グループ
メール作成送信	宛先、件名、本文、（送信）
フォトメール送信	フォト撮影、宛先、件名、本文、（送信）
ムービーメール送信	ムービー録画、宛先、件名、本文、（送信）

※1：気くばりスイッチノーマルモードにおける設定となります。（ただし、待受画面のフレームメニュー設定はすべてのモードに反映されます。）

※2：時計、カレンダー、状態アイコン、気くばり名の表示位置の組み合わせパターンを選択します。

ウィザードを起動する

メインメニューからウィザードを呼び出します。

操作

1. 待受画面で を押す
   メインメニューが表示されます。
2. 「ウィザード機能」を選択し [起動]を押す
3. 項目を選択し [選択]を押す
4. 以降の操作は画面の指示に従って操作する

詳細

● 設定中の画面で、画面左下のソフトキー表示エリアに「シミュレーション」が表示される場合があります。(□)を押すと、着信音など設定内容を擬似的に実行できます。

miniSDメモリカードについて

miniSDメモリカード（以下、miniSDカードとします）をminiSDジャケットに装着した状態で、W11Kに取り付けることにより、miniSDカードがお使いいただけます。W11Kの電池フタと交換して取り付け、ご使用ください。
miniSDカードは、SDカードをさらに小型化した記録メディアです。miniSDジャケットを利用することにより、受信済みEメールを保存したり、カメラ機能で撮影したデータを保存できます。また、miniSDカードにminiSDアダプタを装着することにより、SDカード対応のパソコンなどでご利用いただけます。

■ ご利用上のご注意

● miniSDカードを初期化するときは必ずW11Kで初期化してください。パソコンなどで初期化すると使用できなくなることがあります。

● miniSDカードを初期化するときは、カード内に必要とする情報（ファイル）がないことを確かめてから行ってください。内部データが消失します。

● miniSDカードには寿命があり、長時間使用するうちに書き込みや消去ができなくなります。このときは新しい物をお買い求めください。

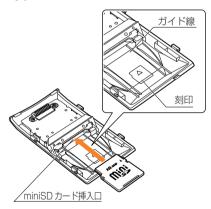
● miniSDアダプタにminiSDカードが装着されていない状態で、SDカード対応機器に装着しないでください。また、SDカード対応機器にminiSDアダプタを装着した状態でminiSDカードだけを取り外さないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることやminiSDカードが壊れたり、データが消失または壊れたりすることがあります。

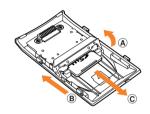
● miniSDカードは、著作権の保護を目的としたセキュリティ機能に対応していますが、W11Kは著作権保護機能には対応しておりません。

miniSDジャケットを使用する

❶ miniSDジャケットにminiSDカードを挿入する

SDロックピースを矢印の方向に上げます。

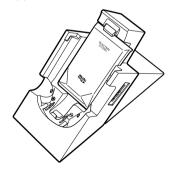
miniSDカードをジャケットの刻印の形にあわせ、フタに沿って水平にminiSDカード挿入口に挿入します。挿入口下部のガイド線まで、“カチッ”と音がするまでゆっくり押し込みます。

SDロックピースを矢印の方向に“カチッ”と音がするまで押し込みます。確実に押し込まれていることを確認してください。

● miniSDカードを取り出すときは、SDロックピースをⒶの方向に上げ、カードをⒷの方向に“カチッ”と音がするまで軽く押し込みます。
miniSDカードが手前（Ⓒの方向）に出るので、miniSDカード全体が出るまでフタに沿ってまっすぐ取り出します。
注意 ： 爪ではじいたりしますとカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。
： 挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障、内部データ消失の原因となります。

❷ W11Kの電池フタを取り外す

サイドのリリースボタンをⒶの方向に押しながらⒷの方向にスライドして引き上げます。

❸ W11KにminiSDジャケットを取り付ける

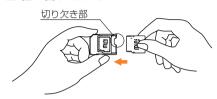
1 miniSDジャケット左右にある凸部をW11K本体の凹部に、図のように合わせⒶの方向に押します。
2 miniSDジャケットをⒷの方向に押しながら、リリースボタンが元の位置に戻るまで押し込みます。
注意：落下させないようご注意ください。故障、内部データ消失の原因となります。

● 使用していないminiSDジャケットまたは電池フタは、卓上ホルダにのせて保管しておくことができます。

ご注意

- 接触不良の原因となる場合がありますので、接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
- miniSDジャケットを取り付けても、「▯」が表示されない場合には、miniSDカードが確実に挿入されていることをご確認のうえ、再度miniSDジャケットを取り付けてください。

miniSDアダプタと組み合わせる

miniSDカードとminiSDアダプタを組み合わせて使うと、SDカードとしてSDカード対応機器でご使用いただけます。

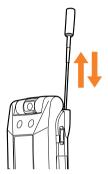
■ 組み合わせかた

- miniSDアダプタとminiSDカードのラベル面を合わせて、矢印の方向に押し込みます。
- 取り外すときは、miniSDアダプタの切り欠き部を利用して、miniSDカードをつまんで挿入方向と反対方向へ引き出します。

■ データを保護する

データを誤って消去することを防ぎます。miniSDアダプタを使用してデータのコピー、フォルダの作成・編集、データの消去、フォーマットなどができなくなります。

- 「誤消去防止スイッチ」を「LOCK」に確実にスライドします。先の細い物を使ってスライドさせてください。miniSDアダプタを傷つけないようにご注意ください。
- 解除するときは、誤消去防止スイッチを元に戻します。
- 同梱のminiSDカードは、東芝製／松下製／サンディスク製のいずれかです。W11Kに対応しています。
- miniSDカードおよびminiSDアダプタは家電製品取扱店などでお買い求めいただけます。

アンテナについて

電波の弱い所でご利用のときは、電話がつながらなかったり、通話が途切れたり、電話が切れてしまうことがありますので、アンテナは完全に引き伸ばしてご使用ください。
アンテナを収納するときは、アンテナの根もと付近を持ち、アンテナが止まるまで戻してください。

ご注意

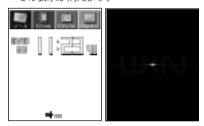
- アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
- アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動くため、感度が悪くなることがあります。
- アンテナに触れると、電波は弱まる特性を持っています。ご使用の際は、アンテナには触れないようにしてください。
- 送受信する電波が弱まりますので、金属製のストラップなどをアンテナに絡ませたりしないでください。
- EZweb利用時は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
- W11Kをスチール製の机や引き出しに置くと、アンテナの感度が悪くなることがあります。

電源を入れる／切る

1 電源を入れるときは OFF PWR を長く押す

画面最上段のすべての表示が約1秒間点灯し、電源が入ったことを確認する音が鳴り、電源ONアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。

2 電源を切るときは OFF PWR を長く押す

電源OFFアニメーションが表示された後、すべての表示が消えます。

ご注意

- サービスエリア内でも地域的に電波の弱い所があります。このような場所では、音声が聞き取りにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。

▶ **P.36**「電波状態表示」

- 圏外表示のときは

サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。「 」表示が消える場所に移動してください。

基本設定

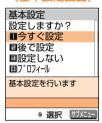
お買い上げ時、またはオールリセットした後で、メインメニューから「機能メニュー」を選択すると、基本設定画面が表示され、W11Kの基本的な設定を行うことができます。「 設定しない」を選択し ◉［選択］を押して、そのままお使いになることもできます。

設定項目は次のとおりです。

- ロックNo.変更（▶ P.114）
- 表示文字サイズ（▶ P.111）
- 発信者番号通知（▶ P.114）

操作

1 待受画面で ◉ を押して「機能メニュー」を選択し ◉［選択］を押す

《基本設定画面》

2 項目を選択し ◉［選択］を押す

今すぐ設定	「ロックNO.変更」／「表示文字サイズ」／「発信者番号通知」を選択して設定（変更）できます。
後で設定	「機能メニュー」の一覧画面が表示されます。ただし、次回機能メニューを選択すると、基本設定画面が表示されます。
設定しない	「機能メニュー」の一覧画面が表示され、以降基本設定画面は出なくなります。
プロフィール	お客様の電話番号やEメールアドレスを確認するプロフィールが表示されます。次回機能メニューを選択すると、基本設定画面が表示されます。

電話をかける

電話番号を入力したり、アドレス帳などから相手を呼び出して、画面に表示した電話番号に電話をかけます。

- 相手の携帯電話・自動車電話・PHSの電源がOFFになっているか、電波の届かない所にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 発信番号表示サービスにより、電話をかけたときに、お客様の電話番号を相手の電話機に表示します。「M43　発信者番号通知」(▶P.114)設定で表示しないようにすることもできます。
- au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
  - ・全国の一般電話との通話
  - ・全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - ・au国際電話サービス(005345:お申し込みは不要です)
  - ・ポケットベルの呼び出し(市外局番が必要です)
  - ・171(NTT災害対策用ボイスメール)
  - ・177(天気予報:市外局番が必要です)
  - ・117(時報)
  - ・104(NTT電話番号案内)
  - ・110(警察への緊急通報)★
  - ・119(消防署への緊急通報)★
  - ・118(海上保安本部への緊急通報)★
  - ・船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116(NTT営業案内)

★:警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

電話をかける(ダイヤル発信)

ダイヤルキーで電話番号を入力して電話をかけます。

操作

1. **待受画面で電話番号を入力する**
   一般電話にかけるときは、同一市内でも必ず市外局番から入力します。
   携帯電話・自動車電話・PHSにかけるときは、「0」から始まる11桁を入力します。
2. **ON を押す**
3. **電話を切るときは OFF PWR を押す**

ヒント

1 — 入力を間違えたときは CLEAR を押して削除します。CLEAR を長く押すと、すべて削除します。
— 最初に ON を押してから、電話番号を入力して電話をかけることもできます。
— 電話番号に「P(ポーズ)」/「-(ハイフン)」を入力するときは、◉[P/-]を押します。

3 — W11Kを閉じても電話を切ることができます。
▶**P.134**「M53 折り畳み設定」

詳細

- 電話番号は36桁まで入力できます。

発信時のサブメニューを利用する

電話番号を入力した後やアドレス帳などから呼び出した後に、「184」/「186」などの特番(特別番号)を付加して電話をかけることができます。

操作

1. **待受画面で電話番号を入力する**
2. **㉛[サブメニュー]を押す**
   発信時のサブメニューが表示されます。
3. **項目を選択し◉[選択]を押す**
4. **ON を押す**

ヒント

❶ – ON を押してから電話番号を入力して、特番を付加することもできます。

❸ – 付加した項目を消去するときは、もう一度(31)［サブメニュー］を押して、付加した項目を選択し(●)［選択］を押します。

電話

詳細

● 発信時のサブメニュー

184付加	自分の電話番号を通知しません。 ▶ **P.328**「発信番号表示サービス」
186付加	自分の電話番号を通知します。 ▶ **P.328**「発信番号表示サービス」
ぷりペイド付加	「1401」を付加します。 通話料金をauのぷりペイドサービスでご登録した残高から引きます。
分計付加	「131」を付加します。 「131」を付加した通話分について分計明細書を発行します。通話明細分計サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。 ▶ **P.331**「通話明細分計サービス」
ボイスメール付加	「1612」を付加します。 au電話のお留守番サービスをご利用の相手に、呼び出さずに直接伝言を録音します。 ▶ **P.320**「ボイスメールを送信する」
ガイドOFF	ガイド表示を表示しないようにします。

※ 特番がすでに付加されている場合は、「付加」は「消去」と表示されます。
例：「184付加」→「184消去」
ガイドが表示されている場合は、「ガイドOFF」と表示されます。

● 特番を付加して電話番号が36桁を超えてしまうときは、付加できません。

発信履歴／着信履歴／発信頻度から発信する

前にかけた電話やかかってきた電話、よくかける電話は、それぞれ「発信履歴」(▶P.87)／「着信履歴」(▶P.89)／「発信頻度」(▶P.91)として記録されています。発信履歴／着信履歴／発信頻度を呼び出して電話をかけることができます。

操作

❶ **待受画面で(◎)（発信履歴）／(◎)（着信履歴）を押す**

発信頻度は、発信履歴／着信履歴を表示した後にタブを切り替えて表示します。

❷ **発信履歴／着信履歴／発信頻度から相手を選択し(●)［選択］を押す**

❸ **ON を押す**

ヒント

❷ – 発信履歴／着信履歴／発信頻度から相手を選択し ON を押しても電話をかけることができます。

– (31)［サブメニュー］を押して、「かんたん」タブから「特番付加」→「■ 特番付加発信」を順に選択し(●)［選択］を押すと、発信時のサブメニューが利用できます。

– 電話番号を表示中に CLEAR 、0、〜9、✱、# で番号を修正して電話をかけることもできます。ただし、サブメニューから特番付加を行ったときは修正できません。

詳細

● 最初に「184」／「186」／「1401」／「1452(割込禁止)」(▶P.326)／「131」／「1612」を入力した後に発信履歴／着信履歴／発信頻度を呼び出した場合は、検索した電話番号の先頭にこれらの特番を付加して電話をかけることができます。

アドレス帳から発信する

アドレス帳に電話番号や名前を登録しておくと、簡単に呼び出して電話をかけることができます。

● アドレス帳への登録方法は、「アドレス帳に登録する」(▶P.72)をご参照ください。

● シークレット登録されているアドレス帳を呼び出すときは、「M47 シークレットモード」(▶P.130)をONにしてください。

操作

1 アドレス帳1件表示画面(▶P.79)で ON を押す

電話番号1へ発信します。

ヒント

1 – 電話番号を2つ登録しているときに、どちらかを選択せずに ON を押した場合は、通常使用に設定されている電話番号へ発信します。それ以外へ発信するときは、電話番号を選択し ON を押します。

– 最初に ON を押してからアドレス帳を呼び出して電話をかけることもできます。

– アドレス帳一覧画面(▶P.75)で相手を選択し ON を押しても電話をかけることができます。

– [サブメニュー]を押して、「かんたん」タブから「特番付加」→「特番付加発信」を順に選択し [選択]を押すと、発信時のサブメニューが利用できます。

– 電話番号を表示中に CLEAR 、 0 ～ 9 、 * 、 # で番号を修正して電話をかけることもできます。ただし、サブメニューから特番付加を行ったときは修正できません。

詳細

● 最初に「184」/「186」/「1401」/「1452(割込禁止)」(▶P.326)/「131」/「1612」を入力した後にアドレス帳を呼び出した場合は、検索した電話番号の先頭にこれらの特番を付加して電話をかけることができます。
なお、アドレス帳の電話番号に「184」/「186」が付加されていた場合も、最初に入力した「184」/「186」に置き換わります。アドレス帳に登録されている電話番号に特番が付加されていても、最初に入力した特番が優先されます。

イヤホンマイクで発信する

スイッチ付イヤホンマイク(別売)/ステレオイヤホンマイク(別売)のスイッチで電話をかけることができます。

操作

1 スイッチ付イヤホンマイク(別売)/ステレオイヤホンマイク(別売)をW11Kに接続する

2 電話番号を入力する

電話番号は発信履歴やアドレス帳などからも表示できます。

3 イヤホンマイクのスイッチを"ピピッ"と鳴るまで押す

4 電話を切るときはイヤホンマイクのスイッチを"ピーッ"と鳴るまで押す

ヒント

2 – 電話番号を入力(表示)しないと、アドレス帳のメモリNo.499の通常使用番号に設定されている電話番号へ発信します。

詳細

● 通話中にスイッチ付イヤホンマイク(別売)/ステレオイヤホンマイク(別売)をつないだ場合は、その通話が終了するまでスイッチ付イヤホンマイク(別売)/ステレオイヤホンマイク(別売)を抜かないでください。通話が切れることがあります。

● スイッチ付イヤホンマイク(別売)/ステレオイヤホンマイク(別売)をつないだ状態でポケットやカバンなどに入れないでください。コードを引っ掛けると故障するおそれがあります。

● シークレット登録されているアドレス帳を呼び出すときは、「M47 シークレットモード」(▶P.130)をONにしてください。

国際電話をかける

W11Kからは特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

● au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なし）157（通話料金無料）

au電話から海外に発信する

日本国内のau電話から海外に電話をかけることができます。

操作

例：au電話からアメリカの「212−123−XXXX」にかける場合

1. **待受画面でアクセスコード「005345」を入力する**
2. **アメリカの国番号「1」→市外局番「212」→電話番号「123XXXX」を順に入力する**
   市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。
3. **ON を押す**

詳細

● au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにてご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。

● ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。

● 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。

● ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスによる接続を停止することもできます。

● 海外へ電話を転送することもできます。詳しくは「海外の電話に転送する」（▶P.324）をご参照ください。

海外からau電話に発信する

海外から日本国内のau電話にかけることができます。

操作

例：アメリカからau電話「090−XXXX−XXXX」にかける場合

1. **アクセス番号「011」→日本の国番号「81」→電話番号「90XXXXXXXX」を順に入力する**
   au電話番号の最初の「0」を除いて入力してください。
2. **ON を押す**

ヒント

1 − アクセス番号は国によって異なります。

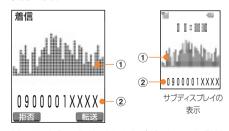
電話を受ける

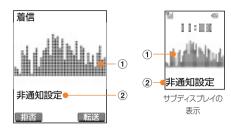
電話を受ける（着信）

電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプ（LED）が点滅、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯で着信をお知らせします。

● W11Kを閉じた状態で着信があった場合は、開いて電話を受けてください。

《着信中の画面》

着信中の画面表示です。相手の電話番号や相手の状況が確認できます。

例：電話番号が通知された場合（アドレス帳登録なし）

サブディスプレイの表示

例:電話番号が通知されない場合
① アニメーションが表示されます。
② 相手の電話番号や名前、非通知理由などが表示されます。

･電話番号のみ	：電話番号が通知され、アドレス帳に登録していないとき
･名前と電話番号	：電話番号が通知され、アドレス帳に名前が登録されているとき
･非通知設定	：相手が電話番号通知を禁止しているとき
･公衆電話	：相手が公衆電話からかけてきたとき
･通知不可能	：相手が電話番号を通知できないとき

操 作

1 着信したら[ON]を押す

2 電話を切るときは[OFF PWR]を押す

ヒント

1 －[0]～[9]／[*]／[#]／[CLEAR]／[◎]／[E]／[✉]のいずれかを押しても電話を受けることができます。
▶ **P.134** 「M52 エニーキーアンサー」

2 －W11Kを閉じても電話を切ることができます。
▶ **P.134** 「M53 折り畳み設定」

イヤホンマイクで電話を受ける

スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）のスイッチで電話を受けることができます。

操 作

1 スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）をW11Kに接続する

2 着信中にイヤホンマイクのスイッチを“ピピッ”と鳴るまで押す

3 電話を切るときはイヤホンマイクのスイッチを“ピーッ”と鳴るまで押す

詳 細

● 「M54 オート着信」（▶P.134）を設定すると、イヤホンマイクを接続した状態から何も操作せずに電話を受けることができます。
● 通話中にスイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）をつないだ場合は、その通話が終了するまでスイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）を抜かないでください。通話が切れることがあります。
● スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）をつないだ状態でポケットやカバンなどに入れないでください。コードを引っ掛けると故障するおそれがあります。
● 着信音は、W11Kとイヤホンマイクの両方から鳴ります。着信音量が「消音」に設定されている場合は、「音量1」でイヤホンマイクから鳴ります。

不在着信（新着情報）の表示を確認する

不在着信（新着情報）の表示と着信履歴で、出られなかった電話を確認できます。

《不在着信（新着情報）表示画面》

かかってきた電話に出られなかったとき（不在着信）や受信メールなどがあったことを待受画面にお知らせします。

サブディスプレイの表示

① 不在着信の件数が表示されます。お留守番サービスや伝言メモで応答したときも表示されます。
また、シークレット登録している相手からの着信でも表示されます。

② 不在着信があることを表示します。

操作

1 待受画面で「着信あり」を選択し◉[OK]を押す

着信履歴（▶P.89）を表示します。

ヒント

1 ー確認せずに不在着信（新着情報）の表示を消したいときは、OFFを押します。再度、不在着信を表示させたいときは、OFFを押します。

詳細

- 電話の他にEメール／Cメール／番組更新（EZチャンネルの機能）の着信があったときは、あわせて不在着信（新着情報）に表示されます。
- 壁紙設定でアニメーションが選択されている場合は、不在着信（新着情報）を表示すると、アニメーション表示されません。

着信中に操作する

着信音量を調節する

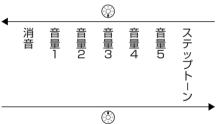
着信音が鳴っている間に、着信音量を5段階で調節できます。だんだん大きくなるように設定（ステップトーン）したり、音が鳴らないように設定（消音）することもできます。

- あらかじめ「M211 音量」（▶P.97）で設定することもできます。

操作

1 着信中に◎を押して音量を調節する

詳細

- お買い上げ時は、次のとおりに設定されています。
  - ・「ノーマル」　：音量３
  - ・「セーフティ」：音量３
  - ・「サイレント」：消音
- 音量は、次の５段階とステップトーン、消音に調節できます。

- 「M213 バイブレータ」（▶P.99）で「ON：着信音なし」が設定されている場合は、音量を調節しても着信音は鳴りません。
- 「ステップトーン」に設定すると、「音量１」から「音量5」まで１段階ずつ大きくなります。
- 「消音」に設定すると、待受画面に「 S」が表示され、電話がかかってきても着信音は鳴りません。着信ランプ（LED）の点滅、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯で着信をお知らせします。

保留にする

電話にすぐに出られないとき、保留にして、相手にしばらく待ってもらうこと（応答保留）ができます。相手にはすぐに電話に出られないことをアナウンスでお伝えします。

操作

1 着信中に[OFF PWR]を押す

“ピーッ、ピーッ”と鳴り、保留になります。

2 電話に出るときは[ON]を押す

ヒント

1 ─ 保留中に[OFF PWR]を押すと電話が切れます。
─ 保留中は、約30秒ごとに、“ピーッ、ピーッ、…”と鳴り、保留中であることをお知らせします。

2 ─ [0 わをん]〜[9 らWXYZ]／[＊ﾞﾟ]／[# 記号]／[CLEAR]／(◎)／(E)／(✉)のいずれかを押しても電話に出ることができます。
▶ **P.134**「M52 エニーキーアンサー」

詳細

- 保留中でも、かけてきた相手には通話料金がかかります。
- 保留を解除した後に、もう一度保留にすることはできません。
- 着信音量が「消音」に設定されている場合は、応答保留音は鳴りません。

着信を拒否／転送する

電話に出られないときや、出たくないときに、着信を拒否したり、登録しておいた電話番号に転送することができます。着信を拒否すると呼出音が止まり、相手にはアナウンスでお伝えします。

- 着信拒否は、あらかじめ「M45 着信制限」(▶P.116)で設定することもできます。
- 着信転送は、あらかじめ「選択転送」(▶P.323)を設定しておく必要があります。

操作

1 着信中に(📖)[拒否]／(31)[転送]を押す

ヒント

1 ─ 着信中に(◉)[選択]を押し、[# 記号]を押して転送することもできます。
─ 着信中に(◉)[選択]を押し、[OFF PWR]を押して着信を拒否することもできます。

詳細

- 割込通話サービスによる呼び出しには、着信拒否をすることができません。
- 着信転送サービスの「無応答転送」(▶P.323)／「お留守番サービス」(▶P.314)を設定している場合は、着信拒否をしても着信転送サービス／お留守番サービスが優先されます。
- 着信拒否／転送をした場合も、着信履歴に記録されます。

通話中に操作する

受話音量を調節する

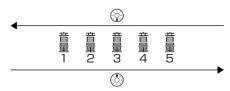
通話中に相手の声の大きさを5段階で調節できます。

操作

1 通話中に(◎)を押して音量を調節する

詳細

- お買い上げ時は「音量3」に設定されています。
- 呼出中から音量調節を始めることができます。
- 音量は、次の5段階で調節できます。

電話

プッシュ信号を送信する

通話中に“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、銀行の残高照会やポケットベルへのメッセージ送信など、各種のプッシュホンサービスをご利用になれます。

操作

1 通話中に送信したい番号を押す

ダイヤルキー（0〜9・*・#）を押すと、プッシュ信号を送信します。

ヒント

1 ― アドレス帳や発信履歴／着信履歴／発信頻度を呼び出して番号を表示し[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「特番付加」→「プッシュ信号送信」を順に選択し[選択]を押しても、その番号をプッシュ信号として送信できます。

複数のプッシュ信号を続けて送信する

「P（ポーズ）」を利用して、画面に表示した複数の番号をプッシュ信号として続けて送信することができます。

操作

例：銀行の残高照会のために銀行へ電話をかけてから「IDナンバー:5555」と「口座番号:8888」をまとめて送信する場合

1 （銀行に発信後）通話中にIDナンバーを入力し[P/−]を押す

通話中の画面にIDナンバー「5555」と「P（ポーズ）」を入力し、「5555P」と表示します。

2 続けて口座番号を入力しONを押す

口座番号「８８８８」を入力し、画面に「5555P8888」と表示したらONを押します。

3 「プッシュ信号送信」を選択し[選択]を押す

IDナンバー「5555」が点滅し、プッシュ信号として送信されると点滅が停止します。

4 ONを押す

続けて口座番号「8888」が点滅し、プッシュ信号として送信されると点滅が停止します。

5 残高照会が終了したらOFFを押す

詳細

- よく使うプッシュ信号や複数のプッシュ信号を続けて送る場合は、「P（ポーズ）」を利用してあらかじめアドレス帳に登録しておくと便利です。
  アドレス帳への登録方法は、「アドレス帳に登録する」（▶P.72）をご参照ください。

音声メモを録音する

通話中に相手の声を録音し、音声をメモとして利用できます。録音した音声メモは、「M63 伝言メモ再生・消去」（▶P.137）で再生することができます。

操作

1 通話中に[メモ]を押す

“ピーッ”と鳴り、録音が始まります。

2 録音を終了するときは[停止]を押す

ヒント

2 ― 約18秒経つと、録音を終了して通話に戻ります。

詳細

- 録音された音声は、電源を切っても記憶されています。
- すでに音声メモが記録されている場合に、新しく録音すると、前の音声メモは消去されます。
- 「音声メモ」で録音できるのは通話中の相手の声だけです。自分の声は録音できません。
- 録音の途中で電話を切った場合は、その時点までの音声が録音されます。
- 録音開始の“ピーッ”という音は相手には聞こえません。
- 録音できるのは1件のみで、最大約18秒です。

サイドキー操作無効

閉じたW11Kをカバンやポケットに入れて持ち歩くときなど、サイドキー（カメラキー・[]・[]）が押されても動作しないようにロックします。ロック中でもW11Kを開くと、サイドキーの操作は通常どおりにご使用になれます。

操作

1 待受画面で◉を長く押す

ヒント

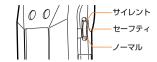
1 – ロックを解除するときも、◉を長く押します。

詳細

● サイドキー操作無効を設定すると、サブディスプレイに「」が表示されます。
● サイドキー操作無効を設定し、W11Kを閉じたままでも、待受画面以外での操作中であればサイドキー操作は可能です。
● サイドキー操作無効の設定は電源を切ると解除されます。

気くばりスイッチ

● 気くばりスイッチとは
W11Kは、気くばりスイッチに対応した3つのモードを持っています。それぞれのモードに対して、着信音量、着信メロディなどの着信時の動作や、気くばりセンサーの動作などを設定できます。例えば、通常のとき、会議中など音を出したくないとき、運転中で電話に出られないときなど、周囲の状況に合わせた3パターンの設定を行います。ご使用時は、気くばりスイッチを切り替えるだけで、その場の状況に合わせたご利用が可能です。
気くばりスイッチごとに設定できる項目についての詳細は「M463 機能リセット」の「お買い上げ時の設定一覧」(▶ P.121)をご参照ください。

● 気くばりスイッチを切り替える

気くばりスイッチは、W11K右側面の上の方にあります。スイッチをスライドさせてモードを切り替えることができます。
お買い上げ時の設定では、スイッチの位置に対応する各モードに、ノーマル、セーフティ、サイレントという気くばり名が付いています。また、「セーフティ」、「サイレント」のときは、待受画面に名称が表示されます。
気くばりスイッチは、常にいずれかのモードが選択されています。W11Kをご利用中は、気くばりスイッチで現在選択しているモードと設定内容をご確認ください。

気くばりスイッチの位置	待受画面での表示（現在のモードの確認）
いちばん下	表示なし（ノーマル）
真ん中	セーフティ セーフティ
いちばん上	サイレント サイレント

● 「ウィザード機能」(▶ P.46)の気くばりスイッチ設定を使うと、画面を見ながら簡単に気くばりスイッチごとの設定を行うことができます。
● 気くばりスイッチの各モードの設定を変更するときは、気くばりスイッチを設定したいモードに切り替えてから、設定を変更します。
気くばりスイッチの位置を切り替えない限り、変更した内容で利用できます。

電話

● お買い上げ時の設定内容
特別な設定変更を行わず、気くばりスイッチを切り替えると、お買い上げ時の設定のままお使いになることができます。

<table>
<tr><th colspan="3">モード</th><th>ノーマル
（表示なし）</th><th>セーフティ</th><th>サイレント</th></tr>
<tr><td colspan="3">電話がかかってきたときの動作</td><td>着信音が鳴る</td><td>着信音が鳴った後に、相手に運転中の旨の応答メッセージを流し、用件を録音する</td><td>着信音を鳴らさず、バイブレータが振動した後に、相手に電話に出ることができない旨の応答メッセージを流し、用件を録音する</td></tr>
<tr><td rowspan="30">設定内容</td><td rowspan="7">着信音量</td><td>通常着信</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>着信お知らせ</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>Eメール受信</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>Eメールお知らせ</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>Cメール受信</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>おしゃべり受信</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>EZアプリ通信</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td rowspan="7">着信メロディ</td><td>通常着信</td><td>固定1</td><td>固定2</td><td>（固定1）※</td></tr>
<tr><td>着信お知らせ</td><td>効果音2</td><td>効果音2</td><td>（効果音2）※</td></tr>
<tr><td>Eメール受信</td><td>効果音3</td><td>効果音3</td><td>（効果音3）※</td></tr>
<tr><td>Eメールお知らせ</td><td>効果音2</td><td>効果音2</td><td>（効果音2）※</td></tr>
<tr><td>Cメール受信</td><td>効果音2</td><td>効果音2</td><td>（効果音2）※</td></tr>
<tr><td>おしゃべり受信</td><td>効果音1</td><td>効果音1</td><td>（効果音1）※</td></tr>
<tr><td>EZアプリ通信</td><td>効果音3</td><td>効果音3</td><td>（効果音3）※</td></tr>
<tr><td rowspan="7">バイブレータ設定</td><td>通常着信</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>着信お知らせ</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>Eメール受信</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>Eメールお知らせ</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>Cメール受信</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>おしゃべり受信</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td>EZアプリ通信</td><td colspan="2">OFF</td><td>ON：着信音なし</td></tr>
<tr><td rowspan="4">効果音</td><td>キー操作音量</td><td colspan="2">音量2</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>めざまし音量</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>スケジュール音量</td><td colspan="2">音量3</td><td>消音</td></tr>
<tr><td>ウェイクアップトーン</td><td colspan="2">ON</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td colspan="2">伝言メモ設定</td><td>OFF</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td colspan="2">気くばり名</td><td>登録なし
（表示なし）</td><td>セーフティ</td><td>サイレント</td></tr>
<tr><td colspan="2">気くばりセンサー</td><td colspan="3">OFF</td></tr>
</table>

※：（　）は「サイレント」で着信音量を「消音」以外に設定した場合の、着信メロディの初期値です。

● 気くばりスイッチの各モードの設定を確認するときは、気くばりスイッチを確認したいモードに切り替えてから、各機能の確認したい項目にカーソルを合わせると、設定状態表示エリアに設定内容が表示されます。

● 安全のため、車を運転する際は、あらかじめ気くばりスイッチを「セーフティ」に切り替えてください。

文字入力のしかた

W11Kには、次の4つの文字入力方式があります。
・ダイヤルキー+推測入力
・ダイヤルキー入力
・ダイヤルカーソル入力
・文字コード入力
お買い上げ時は、「ダイヤルキー+推測入力」が設定されています。使い勝手にあわせて文字入力方式を切り替えられます。
▶ **P.68**「文字入力方式を切り替える」
入力できる文字の種類(入力モード)は、画面(場面)によって異なります。

《文字入力画面(ダイヤルキー+推測入力)》

本書では、文字入力方法を主に「ダイヤルキー+推測入力」で記載しています。

① 残数表示部
　左側に現在文字がいくつ入力されているかを表示し、右側には全部で文字がいくつ入力できるかを表示します。
② 入力表示部
　入力した文字を表示します。
③ 推測変換候補表示部
　入力したひらがな(読みがな)で始まる単語の候補が、次に入力されるひらがな(読みがな)を推測した候補も含めて表示されます。長い単語もひらがな(読みがな)をすべて入力せずに、候補を選択するだけで入力できるようになります。
④ 入力モード表示部
　現在どの入力モードを使用しているかを表示します。(📖)で切り替えて使用します。
　▶ **P.62**「入力モードの種類」
　▶ **P.62**「入力モードの切り替えかた」

文字を入力する(ダイヤルキー+推測入力)

「ひらがな」・「英字」・「数字」の入力モードを切り替えてから、ダイヤルキーを押して文字を入力します。入力したひらがな(読みがな)は推測変換候補より選択し、簡単にご希望の文字へ変換できます。

● ダイヤルキーの入力方法については、「ダイヤルキー入力」(▶ P.69)をご参照ください。

操作

例:「相田ペットSHOP3(英数字半角)」と入力する場合

1 文字入力画面で「あいだ」を入力する
[1]→(◎)→[1]2回→[4]→[*]を順に押します。
すべてを入力する前に推測変換候補に「相田」が表示されたら、手順2へ進みます。

2 (◎)を押して推測変換候補から「相田」を選択し(●)[選択]を押す

3 「ぺっと」を入力する
[6]4回→[*]2回→[4]3回→[*]2回→[4]5回を順に押します。
すべてを入力する前に推測変換候補に「ペット」が表示されたら、手順4へ進みます。

4 (◎)を押して推測変換候補から「ペット」を選択し(●)[選択]を押す

5 (📖)を押して英字モードにする
入力モード表示部に「[アイコン]」を表示します。

6 「SHOP」を入力する
[7]4回→[4]2回→[6]3回→[7]を順に押します。
すべてを入力する前に推測変換候補に半角の「SHOP」が表示されたら、手順7へ進みます。

7 (◎)を押して推測変換候補から「SHOP」を選択し(●)[選択]を押す

8 を押して数字モードにする

入力モード表示部に「数字」を表示します。

9 「3」を入力する

推測変換候補に半角の「3」が表示されたら、手順 10 へ進みます。

10 を押して推測変換候補から「3(半角)」を選択し [選択] を押す

11 [選択] を押す

推測変換候補表示部を閉じます。

ヒント

1 –「あい」のように同じキーの文字を続けて入力するときは、間にを押します。

2 – を押した回数分、次の文字候補にカーソルが移動します。

– ひらがなのままで良いときは、[選択] を押します。

– 通常変換する場合は、[変換] を押して入力した読みに対応した変換候補から文字を選択することができます。文字を選択せずに [推測] を押すと、再び推測変換候補が表示されます。

1、3、6、9 – 表示された文字候補で良いときは、[選択] を押して確定します。推測変換候補表示部には、次に入力される言葉を推測した候補が表示されます。候補がないときは、そのまま次のひらがな(読みがな)を入力して推測変換候補を表示させて選択していきます。推測変換候補表示部を閉じる場合は、文字候補から「閉じる」を選択し [選択] を押します。

詳細

● 最初の入力モードは、表示した文字入力画面によって異なります。

● ご利用中の文字入力画面により、入力できる文字が異なります。

● 入力モードの種類

各入力モードで入力できる文字は次のとおりです。

入力モード	入力できる文字
ひらがな	ひらがな、カタカナ(半角·全角)※、漢字※、記号(半角※·全角)
英字	英字、数字、記号(半角·全角※)
数字	数字、＊、#(半角·全角※)
半角カタカナ	半角カタカナ、半角記号
半角英字	半角英字、半角数字、半角記号
半角数字	半角数字、＊、#

※:変換が必要です。

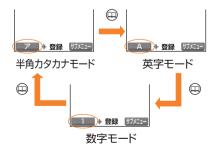
● 入力モードの切り替えかた

文字入力画面では、を押すたびに入力モードが変わります。

・日本語変換が可能な場合

日本語変換システムATOK for auの「」が表示されます。

・半角入力のみの場合

文字入力

● ダイヤルキー入力の文字割当一覧表
ダイヤルキーそれぞれに複数の文字が割り当てられています。ダイヤルキーを繰り返し押すと、次の文字が順番に表示されます。入力モードによって、入力できる文字が異なります。

キー	入力モード		
	ひらがな 半角カタカナ	英字※2	数字
1	あいうえお ｱｲｳｴｵ	.@-_/:~1	1
2	かきくけこ	ABCabc2	2
3	さしすせそ	DEFdef3	3
4	たちつてとっ	GHIghi4	4
5	なにぬねの	JKLjkl5	5
6	はひふへほ	MNOmno6	6
7	まみむめも	PQRSpqrs7	7
8	やゆよゃゅょ	TUVtuv8	8
9	らりるれろ	WXYZwxyz9	9
0	わをんゎ ー 、。！？・～「□」「↵」※4	「□」「↵」※4 0	0
＊※1	「↵」※4	「↵」※4	＊
#	逆循環※3・記号	逆循環※3・記号	#

※1：直前に入力した文字が、濁点→半濁点→小文字→大文字に変換されます。
例：つ→づ→っ　ﾊ→ﾊﾞ→ﾊﾟ
ﾔ→ｬ　A→a

※2：Eメールアドレス、URL入力時は、英字モードの表示順番は、小文字が先になります。
例：2を繰り返し押すとabcABC2の順番に表示

※3：ダイヤルキーを押し過ぎたときは、#を押すと、1つ前の文字に戻り、以降、逆順に表示されます。ただし、＊を押した場合は、#を押しても逆循環できません。

※4：「↵(改行)」は、場面によっては入力できません。

● 一度にたくさんの文字を変換すると、自動的に文節を区切って変換されます。

● 文字を消去するときは、◎を押して消したい文字にカーソルを合わせてCLEARを押します。CLEARを長く押すと、カーソル以降の文字がすべて消去されます。カーソル以降に文字がない場合は、全消去になります。

● スペースを入力するときは、文末で◎を押してカーソルを1つ右に移動させます。

● 改行するときは、＊を押します。文末で◎を押しても改行することができます。Cメール本文入力時などは、改行できない場合もあります。

ダイヤルキー＋推測入力で文節を変更して変換する

ダイヤルキー＋推測入力で入力したひらがなが希望の漢字に変換されなかった場合に、文節の区切りを変更して変換し直します。

● 「M513 単語登録」(▶P.133)で、よく使う文字や一度に変換できない文字を、短い読みで登録しておくこともできます。

操作

例：「かれはいしゃ」を「かれは医者」に変換する場合

1 文字入力画面で「かれはいしゃ」を入力する

2 ◎を3回押す

《入力表示部》《推測変換候補表示部》

かれはいしゃ
かれは　枯れ葉　かれば
刈れば　借れば　狩れば
駆れば　枯れは　涸れは

◎[選択]

かれはいしゃ
いしゃ　医者　慰謝料
イシャ

◎

かれはいしゃ
いしゃ　医者　慰謝料
イシャ

◎[選択]

かれは医者
閉じる　の　を　に　が　は
で　と　、　も　です　。
から　や　など　だ　な　へ

ヒント

2 — ㉛[変換]を押すと、通常変換の文節変換候補が表示され選択できます。

文字入力

詳細

● 推測変換候補は1件につき22文字まで、合計約4000文字(入力した単語によって変わります)まで記憶されます。それを超えると古い候補から自動的に消去されます。
● ひらがな(読みがな)が17文字以上の候補は記憶されません。

通常変換で文節を変更して変換する

推測入力なしのダイヤルキー入力時に、入力したひらがなが希望の漢字に変換されなかった場合は、文節の区切りを変更して変換し直します。
▶P.69「ダイヤルキー入力」

● 「M513 単語登録」(▶P.133)で、よく使う文字や一度に変換できない文字を、短い読みで登録しておくこともできます。

操作

例:「あすはやまで」を「明日葉山で」に変換する場合

1. 文字入力画面で「あすはやまで」を入力する
2. あすはやまで
   ↓ (漢字に変換)を押す
   明日は山で
   ↓ (文節を変更)を押す
   あすはやまで
   ↓ (漢字に変換)を押す
   明日葉山で

ヒント

2 ─ 通常変換で推測変換を使いたいときは、[推測]を押し推測変換候補を表示して選択できます。

記号・絵文字・アルファベット・定型文・顔／飾り文字

記号や絵文字、定型文などをポップアップから選択して入力できます。

● 「M511 定型文」(▶P.132)や「M512 顔文字」(▶P.132)は内容を編集することができます。

例:《記号ポップアップ》

操作

例:記号を入力する場合

1. 文字入力画面で [サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「記号」を選択し [選択]を押す
   記号ポップアップが表示されます。
3. 記号ポップアップから入力したい記号を選択し [選択]を押す
   [連続選択]を押すと、ポップアップから続けて入力ができます。

ヒント

1 ─ 文字入力画面で[#]を押しても、記号ポップアップが表示されます。[#]を繰り返し押すと、記号→絵文字→アルファベット…の順に表示が切り替わります。
2 ─ ▶P.356「記号一覧」、「絵文字一覧」
▶P.357「顔文字(M512)一覧」
3 ─ 、、、を押すとポップアップのページをめくることができます。

詳細

● 記号、絵文字のポップアップの1ページ目1行目には最近入力されたものから表示されます。

● 絵文字や顔文字は読みを入力し、㊊[変換]を押して変換し、表示させることもできます。
例：読み：「はーと」→㊊[変換]を押す→「♥」
読み：「かお」→㊊[変換]を押す→「o(^-^)o」
● カタカナは、半角で入力できない場面では、全角で入力します。

範囲指定（コピー／カット／メモ帳へ登録）

入力した文字をコピー（複写）またはカット（移動）して、他の場所へ貼り付けることができます。また、よく使う文字はメモ帳へ登録しておき、いつでも呼び出すことができます。

操 作

1. **文字入力画面で指定したい文字の開始点にカーソルを合わせて㊊[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「範囲指定」を選択し◉[選択]を押す**
3. **終了点にカーソルを合わせて◉[選択]を押す**
4. **「■コピー」／「■カット」／「■メモ帳へ登録」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

1、2、3 ─ 文字の開始点にカーソルを合わせてⓔを押してから終了点にカーソルを合わせて◉[選択]を押しても、範囲指定時のポップアップを利用できます。

3 ─ ⓜ[全範囲]を押すと、文章全体が範囲となります。

4 ─「■メモ帳へ登録」を選択した場合は、メモ帳一覧画面が表示されます。登録するメモ帳No.を選択し◉[選択]→◉[選択]を押すと登録されます。
▶ **P.142**「M91 メモ帳」

詳 細

● 「＊」で表示されたパスワードなどの文字は、コピー／カットできません。
● コピー／カット可能な文字数は、最大全角5000／半角10000文字です。メモ帳へ登録可能な文字数は、最大全角500／半角1000文字です。
● 電源を切っても、最後にコピー／カットした内容は記憶されています。
● 範囲指定時のポップアップメニュー

コピー	選択中の文字列をコピーする
カット	選択中の文字列を削除してコピーする
メモ帳へ登録	選択中の文字列をメモ帳へ登録する
文字装飾(範囲)	選択中の文字列に文字色／点滅の設定／解除をする

貼付

範囲指定した文字を文字入力時に呼び出して貼り付けることができます。一度入力した文字を入力し直す手間が省けます。

操 作

1. **文字入力画面で文字を貼り付けたい位置へカーソルを移動させて㊊[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「貼付」を選択し◉[選択]を押す**
3. **「■貼付」／「■メモ帳から貼付」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

1、2 ─ 文字を貼り付けたい位置へカーソルを移動させてⓔを2回押しても貼付時のポップアップを表示できます。

3 ─「■メモ帳から貼付」を選択した場合は、メモ帳一覧画面が表示されます。呼び出しするメモ帳No.を選択し◉[選択]を押すとメモ帳が呼び出されます。◉[選択]を押すと貼り付けられます。
▶ **P.142**「M91 メモ帳」

詳細

● 貼付先に入力できない文字が、コピー／カットした中に含まれる場合は、入力できる文字のみが貼り付けられます。ただし、Eメール宛先など一部の場面ではすべて貼り付けられない場合もあります。

区点コード

4桁の区点コードで文字を入力できます。読みのわからない漢字などを入力するときに使います。

操作

1. 文字入力画面で [サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「区点コード」を選択し [選択]を押す
3. 入力したい文字の区点コード4桁を入力する
   ▶ P.358「区点コード表」
4. 文字を選択し [選択]を押す
   [連続選択]を押すと、区点コードのポップアップで続けて入力ができます。

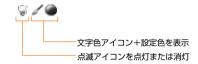
文字装飾を使う

文字に背景色や色などを付けたり、点滅させたりすることができます。
装飾情報は範囲指定前には、文字色・点滅・背景色について設定／解除ができます。範囲指定後は、文字色・点滅のみ設定／解除ができます。

Start! 文字装飾のポップアップを表示する

《文字装飾のポップアップ》

① 文字装飾対応の文字入力画面では、タイトル行の2行目に設定中の装飾情報を表示します。

操作

1. Eメール本文などの文字入力画面で [サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「文字装飾」を選択し [選択]を押す
   文字装飾のポップアップが表示されます。

ヒント

2 – 文字入力画面で を押して文字装飾のポップアップを表示することもできます。

詳細

● 文字装飾の種類とアイテム

種類	選択可能なアイテム
文字色	24色※
点滅設定	点滅設定※
背景色	24色
解除	文字色解除※
	点滅解除※
	背景色解除
	すべて解除※

※：範囲指定後にも指定することができます。

背景色／文字色を付ける

背景色は入力表示部の背景に色を付け、文字色は入力する文字に色を付けます。

操 作

1 文字装飾のポップアップを表示する
2 「■ 文字色」／「■ 背景色」を選択し◉［選択］を押す
3 指定する色を選択し◉［選択］を押す
文字色はこれ以降入力する文字の色を変更します。

ヒント

－文字入力後に文字色を変えるには文字入力画面で㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「範囲指定」を選択し◉［選択］を押すか、文字入力画面でⒺを押して選択範囲を指定します。◉［選択］を押して「■ 文字装飾（範囲）」→「■ 文字色」を順に選択し◉［選択］を押して色を指定できます。範囲指定の詳しい操作方法については、「範囲指定（コピー／カット／メモ帳へ登録）」（▶ P.65）の手順1～3をご参照ください。

文字を点滅させる

文字を点滅させます。

操 作

1 文字装飾のポップアップを表示する
2 「■ 点滅設定」を選択し◉［選択］を押す
これ以降入力する文字を点滅させます。

ヒント

－文字入力後に点滅設定を行うには文字入力画面で㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「範囲指定」を選択し◉［選択］を押すか、文字入力画面でⒺを押して選択範囲を指定します。◉［選択］を押して「■ 文字装飾（範囲）」を選択し◉［選択］を押して文字装飾のポップアップを使用できます。範囲指定の詳しい操作方法については「範囲指定（コピー／カット／メモ帳へ登録）」（▶ P.65）の手順1～3をご参照ください。

文字装飾を解除する

文字装飾の解除には、現在設定されている文字装飾の設定を解除して文字を入力する場合と、文字装飾された範囲を指定して解除する場合があります。

操 作

〈範囲指定せずに文字装飾を解除する〉
これから入力する文字に対して、現在設定されている文字装飾を解除します。

1 文字装飾のポップアップを表示する
2 「■ 解除」を選択し◉［選択］を押す
3 解除する項目を選択し◉［選択］を押す

ヒント

3 －範囲指定せずに「■ すべて解除」を選択し◉［選択］を押すと、現在入力されている文字を含めたすべての装飾が解除されます。

〈範囲指定して文字装飾を解除する〉
文字装飾が適用された文字に対して、範囲指定して文字装飾を解除します。

1 文字入力画面で文字装飾を解除する文字にカーソルを合わせ、㉛［サブメニュー］を押す
2 「かんたん」タブから「範囲指定」を選択し◉［選択］を押す
3 解除する範囲の終了点にカーソルを合わせ、◉［選択］を押す
4 「■ 文字装飾（範囲）」を選択し◉［選択］を押す
5 文字装飾のポップアップで「■ 解除」を選択し◉［選択］を押す
6 解除する項目を選択し◉［選択］を押す

ヒント

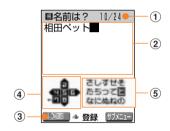
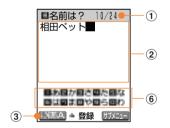
1～3 －文字入力画面で文字装飾を解除する文字にカーソルを合わせ、Ⓔ を押し、終了点にカーソルを合わせ◉［選択］を押しても範囲指定（▶ P.65）できます。

その他の文字入力のしかた

《文字入力画面》

文字を入力するときの画面です。使用する文字入力方式により、表示される画面が異なります。

・ダイヤルキー入力画面

・ダイヤルカーソル入力画面

・文字コード入力画面

① 残数表示部
　左側に現在半角で何文字入力されているかを表示し、右側には全部で半角で何文字入力できるかを表示します。

② 入力表示部
　入力した文字を表示します。

③ 入力モード表示部
　現在どの入力モードを使用しているかを表示します。📖で切り替えて使用します。

　▶ **P.62**「入力モードの種類」
　▶ **P.62**「入力モードの切り替えかた」

④ 入力ガイド表示部
　ダイヤルキーでカーソルを動かすためのガイドです。カーソルを上下左右に動かすときや文字を確定するときは、このガイドで示されたダイヤルキーを使います。

⑤ 文字候補表示部
　選択することができる文字の候補が表示されます。カーソル上の文字が反転します。カーソルを移動して、文字を選択していきます。

⑥ 入力ガイド表示部と文字候補表示部
　0 ～ 9 はダイヤルキー（0 ～ 9）に対応しています。文字候補に表示された中から入力したいダイヤルキーを押して入力します。

文字入力方式を切り替える

文字入力方式を「ダイヤルキー入力」、「ダイヤルカーソル入力」、「文字コード入力」へ切り替えます。

操 作

1 文字入力画面で📅［サブメニュー］を押す

2 「こだわり」タブから「文字入力モード」を選択し◉［選択］を押す

3 文字入力モードを選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －待受画面で◉を押して機能メニューから「M514 文字入力モード」（▶ P.133）を呼び出して設定することもできます。

ダイヤルキー入力

ダイヤルキー入力は、ダイヤルキーに印されたひらがな／英字／数字を入力する入力方法です。
「ひらがな」・「英字」・「数字」の入力モードを切り替えてから、ダイヤルキーを押して文字を入力します。「ひらがな」は漢字に変換できます。

- ダイヤルキーの入力方法の詳細については、「文字を入力する（ダイヤルキー＋推測入力」（▶P.61）をご参照ください。

操作

例：「相田ペットSHOP3」と入力する場合

1. 文字入力画面で「あいだ」を入力する
   [1]→[◎]→[1]2回→[4]→[＊]を順に押します。
2. [◎]を押して変換する
3. 「相田」を選択し[●]［選択］を押す
4. 「ぺっと」を入力する
   [6]4回→[＊]2回→[4]3回→[＊]2回→[4]5回を順に押します。
5. [◎]を押してカタカナに変換する
6. 「ペット」を選択し[●]［選択］を押す
7. [📖]を押して英字モードにする
   入力モード表示部に「[英A]」を表示します。
8. 「SHOP」を入力する
   [7]4回→[4]2回→[6]3回→[7]を順に押します。
9. [◎]を押して全角に変換する
10. 「SHOP」を選択し[●]［選択］を押す
11. [📖]を押して数字モードにする
    入力モード表示部に「[数1]」を表示します。
12. 「3」を入力する
13. [●]［確定］を押す

ヒント

1 ─「あい」のように同じキーの文字を続けて入力するときは、間に[◎]を押します。
2 ─ ひらがなのままで良いときは、[●]［確定］を押します。
─ [◎]を何度か押すと、変換候補一覧が表示されます。その中から選択することもできます。
1、3、6、10 ─ 表示された変換候補で良いときは、[●]［確定］を押します。

詳細

- 「ダイヤルキー入力の文字割り当て一覧表」など、ダイヤルキー入力については、「文字を入力する（ダイヤルキー＋推測入力）」の 詳細（▶P.61）をご参照ください。

ダイヤルカーソル入力

画面に表示される入力ガイドに従って文字を入力する方法です。

操作

例：アドレス帳の名前に「相田ペット」を入力する場合

1. 文字入力画面で「あいだ」を入力する
   [5]→[6]→[5]→[8]3回→[4]→[7]を順に押します。
2. [◎]を押して変換する
3. 「相田」を選択し[●]［選択］を押す
4. 「ぺっと」を入力する
   [8]2回→[6]3回→[1]→[2]2回→[4]→[9]→[6]2回→[5]を順に押します。
5. [◎]を押して変換する
6. 「ペット」を選択し[●]［選択］を押す

詳細

● 文字候補表示
文字の候補の上にあるダイヤルカーソルを動かして文字を選択していきます。

ダイヤルカーソル
ー、。・～
あいうえお
かきくけこ

● 入力ガイド表示
ダイヤルカーソルを動かすには、[2][4][6][8]のダイヤルキーを使います。入力ガイド表示はダイヤルキーの役割を示したものです。

● ダイヤルカーソルで入力できる文字は次のとおりです。

入力モード	ひらがな 半角カタカナ	英字	数字※2
入力できる文字	あ い う え お	A B C D E	1
	か き く け こ	F G H I J	2
	さ し す せ そ	K L M N O	3
	た ち つ て と	P Q R S T	4
	な に ぬ ね の	U V W X Y	5
	は ひ ふ へ ほ	Z . @ - _	6
	ま み む め も	/ : ~ ⬚ ↵	7
	や ゆ よ ！ ？	1 2 3 4 5	8
	ら り る れ ろ	6 7 8 9 0	9
	わ を ん ⬚ ↵		0
	ー 、 。 ・ ～		＊
	記号※1	記号※1	#

※ □は[9]で小文字を入力できる文字です。

※ ■は[1]または[7]で濁点、半濁点を入力できます。

※「つ」「ツ」は[9]で小文字、[7]で濁点を入力できます。

※「↵（改行）」は場面によっては入力できません。

※1：記号は[#]で入力します。

※2：数字入力モードでは、入力ガイド表示や文字候補表示は表示されません。ダイヤルキーで入力してください。

文字コード入力

2桁の文字コードで文字を入力する方法です。ポケットベルへメッセージを送る方法と同じです。

操作

例：アドレス帳の名前に「相田ペット」を入力する場合

1 文字入力画面で「あいだ」を入力する
[1][1]（あ）→[1][2]（い）→[4][1][＊]（だ）を順に押します。

2 ◎を押して変換する

3 「相田」を選択し◉［選択］を押す

4 「ぺっと」を入力する
[6][4][＊][＊]（ぺ）→[4][3][＊][＊]（っ）→[4][5]（と）を順に押します。

5 ◎を押して変換する

6 「ペット」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 ― 1番目の文字コードのキーを押し間違えたときは、2番目の文字コードを入力する前に◎を押して1番目に入力した文字コードを修正できます。

詳細

● 各文字の文字コードは次のとおりです。

大文字のひらがな／英数字モード 2番目に入力するキー										
1番目に入力するキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	￥	＆			
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	↵		
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

小文字のひらがな／英数字モード 2番目に入力するキー										
1番目に入力するキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4	ー	`	っ	、	。	p	q	r	s	t
5	＜	＝	＞	「	」	u	v	w	x	y
6	[	+	]	_	~	z	?	!	-	/
7	{			}	・	^	$	%	@	.	,
8	ゃ		ゅ		ょ	'	"	↵	:	;
9						1	2	3	4	5
0						6	7	8	9	0

※ 部はダイヤルキー（0わをん～9らWXYZ）を押してください。

※ ひらがな、長音、濁点、半濁点、区点、読点、「？」、「！」、「 」、「 」、「 」、「↵（改行）」、「 」は、全角で入力されます。それ以外の英字、数字、上記以外の記号は半角として入力されます。

※ ＊゛゜小 で濁点→半濁点→小文字→大文字の順に変換されます。

※「 」が表示されないときは、ひらがなモードではなく、半角カタカナモードになります。このとき、「 」、「 」、「 」、「↵（改行）」、「 」は、表示できません。

※「↵（改行）」は、場面によっては入力できません。

文字入力

アドレス帳

アドレス帳の登録と使いかた、発信履歴や着信履歴の使いかたを説明しています。

アドレス帳に登録する

よく連絡する相手の名前や電話番号、Eメールアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりできます。友人や会社などのグループでまとめると、グループから呼び出すことができます。

- アドレス帳に登録した名前や電話番号は、事故や故障が原因で消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でアドレス帳のデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アドレス帳登録について各項目の入力可能な文字数などは、付録の「アドレス帳」(▶P.355)をご参照ください。

Start! アドレス帳登録画面を表示する

アドレス帳を登録するときに使用する登録項目の画面です。
アドレス帳登録画面で㊞／Ⓔを押すと、ページ単位でスクロールができます。また、◎を押すと「かんたん」／「こだわり」タブを切り替えられます。

《アドレス帳登録画面》

- 「かんたん」タブ
  - ① メモリNo.を000～499の間で入力します。通常、最小空き番号が自動入力されます。
  - ② 相手の名前を入力します。
  - ③ 名前のフリガナを入力します。
  - ④ 相手の電話番号を入力します。
  - ⑤ ④で入力した電話番号1の種別を一覧から選択します。
    - ：設定なし　：自宅
    - ：携帯電話　：仕事
    - ：PHS　：FAX
  - ⑥ 相手の2つ目の電話番号を入力します。
  - ⑦ ⑥で入力した電話番号2の種別を一覧から選択します。選択できる種別は⑤と同じです。
  - ⑧ 通常使用する電話番号を電話番号1と2から選択します。指定しないと電話番号1が通常使用番号に設定されます。登録が1件の場合は、その電話番号を通常使用番号とします。通常使用番号に設定された電話番号の種別アイコンには「」のように、チェックマークが付きます。
  - ⑨ 相手のEメールアドレスを入力します。
  - ⑩ ⑨で入力したEメールアドレス1の種別を一覧から選択します。
    - ：設定なし　：PHS
    - ：自宅　：学校
    - ：携帯電話　：仕事
  - ⑪ 相手の2つ目のEメールアドレスを入力します。
  - ⑫ ⑪で入力したEメールアドレス2の種別を一覧から選択します。選択できる種別は⑩と同じです。

⑬ 通常使用するEメールアドレスをEメールアドレス1と2から選択します。指定しないとEメールアドレス1が通常使用Eメールに設定されます。登録が1件の場合は、そのEメールアドレスを通常使用Eメールとします。通常使用Eメールに設定されたEメールアドレスの種別アイコンには、「 」のようにチェックマークが付きます。

⑭ 相手を登録するグループを00〜99より一覧から選択します。

- 「こだわり」タブ

⑮ 相手の住所を入力します。

⑯ ⑮で入力した住所の種別を一覧から選択します。

: 設定なし

: 自宅

: 仕事

⑰ EZナビ機能を利用して、相手の位置を登録できます。現在地のGPS情報を取得するか、「Myスポットから」や「データフォルダから」から選択します。

▶**P.305** 「EZナビを使う」

⑱ 備考として会社名などを入力します。また、電話番号、Eメールアドレス、URLを登録しておくと、Phone to、Mail to、URL to機能で文字列を選択して電話をかけたり、Eメールを送ったり、サイトへアクセスすることができます。

⑲ URLを入力します。

⑳ 血液型を4種類より一覧から選択します。

㉑ 誕生日を西暦で入力します。

㉒ 星座を13星座より一覧から選択します。

㉓ 相手の趣味を入力します。

㉔ 相手の画像データ(フォト、ムービー、アニメなど)をデータフォルダから登録できます。

㉕ だれかな着信を登録します。通常着信・Eメール受信・Cメール受信・おしゃべり受信・EZアプリ通信・伝言メモ(通常着信のみ)・着信ランプ(LED)を1パターンとしパターンを選択します。

操 作

1 待受画面で を長く押す

ヒント

1 – 待受画面で電話番号を入力し、 を長く押してもアドレス帳登録画面が表示され、登録を行うことができます。

新規登録

アドレス帳を新規に登録します。

● 「M47 シークレットモード」(▶P.130)で、シークレットモードに設定してからアドレス帳を登録すると、アドレス帳を他人に見られないようにすることができます。

操 作

1 アドレス帳登録画面で「かんたん」タブを表示する

2 「 (名前)」を選択し [選択] を押す

3 名前を入力して [登録] を押す

4 フリガナを確認して [登録] を押す

表示されたカタカナを確認し、違っていれば修正します。

5 「 (番号1)」を選択し [選択] を押す

6 電話番号1を入力して [登録] を押す

7 電話番号1の種別を選択し [選択] を押す

8 「 (Eメール1)」を選択し [選択] を押す

9 Eメールアドレス1を入力して [登録] を押す

10 Eメールアドレス1の種別を選択し [選択] を押す

11 「 00:グループなし」を選択し [選択] を押す

お買い上げ時は「グループ00」にのみ、「グループなし」という名前が登録されています。

12 グループNo.を選択し [選択] を押す

グループに名前が設定されていなくてもグループを選択することができます。

⑬ 必要に応じてその他の項目を選択し◉［選択］を押して入力する

「かんたん」／「こだわり」タブを切り替えて項目を選択します。

⑭ ㉛［登録］を押す

ヒント

－電話番号や住所など、ダイヤルキーで入力した項目は、CLEARを押して消去できます。または、一覧から選択した項目などは、「設定なし」を選択するとリセットします。

❶－アドレス帳一覧画面で㉛［サブメニュー］を押しても、「かんたん」タブから「新規登録」を選択してアドレス帳を新規登録することができます。

❻－電話番号入力中に㉛［サブメニュー］を押すと、発信時のサブメニューが利用できます。

⑫－グループを指定したくない場合は、「00:グループなし」に登録します。

－メモリNo.は自動的に決まりますが、別の番号に修正するときは、いちばん上にあるメモリNo.を選択して、000～499を入力します。

詳細

● 登録先が一般電話の場合には、市外局番を必ず入力してください。携帯電話・PHSの場合には、必ず11桁の番号で入力してください。

● 誕生日は年（西暦4桁）月（2桁）日（2桁）を入力します。誕生日を登録すると、星座が表示されます。

● 着信時に表示する画像を設定する場合は、登録方法設定画面で登録方法を選択してください。

センタリング	画像の中央を中心に表示位置を決める
最適化	画像を拡大／縮小して表示サイズを決める
位置調整	カーソルでトリミング枠を移動させて表示位置を決める

● アドレス帳詳細表示や、サムネイル表示では表示サイズが最適化された画像が表示されます。

● アドレス帳に画像を登録しても着信メロディに「アニメ＆メロディ」の曲や「EZムービー」の動画が設定されている場合は、着信メロディの表示が優先されます。

● メモリNo.（000～499）を入力の際に［＊］を使って最小空き番号を探すことができます。

例：

「＊」	最小空き番号
「08＊」	80番台で最小空き番号
「2＊」	200番台で最小空き番号
「35＊」	350番台で最小空き番号

● メールボックスに保存されたEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号をアドレス帳に登録できます。

● 「M48 だれかな着信」（▶P.130）を設定した気くばりスイッチのモードに切り替えているときは、着信時、気くばりスイッチで設定されている内容（着信音／伝言メモ（通常着信のみ）／着信ランプ（LED））よりも、だれかな着信の設定が優先されます。

修正

アドレス帳に登録した内容を修正します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面（▶P.75）／1件表示画面（▶P.79）で㉛［サブメニュー］を押す

❷「かんたん」タブから「修正」を選択し◉［選択］を押す

❸ 修正する項目を選択し◉［選択］を押す

❹ 修正する

修正のしかたは新規登録の操作と同じです。

❺ ㉛［登録］を押す

❻ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❹－電話番号や住所など、ダイヤルキーで入力した項目は、CLEARを押して消去できます。また、一覧から選択した項目などは、「設定なし」を選択するとリセットされます。

❻－修正したアドレス帳を新しいメモリNo.として新規登録するときは、アドレス帳を修正した後に「メモリNo.」を選択し◉［選択］を押して、未登録のメモリNo.（000～499）を入力して登録します。

グループ名編集

アドレス帳のグループNo.(00～99)に、「会社」や「友達」などの名前を付けることができます。

操作

1. **アドレス帳1件表示画面(▶ P.79)で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「こだわり」タブから「グループ名編集」を選択し◉[選択]を押す**
3. **グループ一覧からグループNo.を選択し◉[選択]を押す**
   グループNo.は、◎を押すと00→01→02→…→99→00の順に、◎を押すと00→99→98→…→00→99の順に表示できます。
4. **グループ名を入力して◉[登録]を押す**

ヒント

2 – アドレス帳一覧画面(▶ P.75)のときは「オプション」タブから「グループ名編集」を選択します。

3 – グループNo.(00～99)を入力して、登録したいグループNo.を呼び出すこともできます。

詳細

- グループ名は、全角8／半角16文字以内で入力します。
- すでに登録されているグループ名を変更することもできます。

アドレス帳の表示と検索のしかた

登録されているアドレス帳は、次の表示／検索の切り替えができます。
表示の切り替えはアドレス帳一覧画面で📖[切替]を押します。検索方法はアドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押して「こだわり」タブから呼び出します。

表示の切り替え	検索方法の切り替え
行順	名前検索
グループ順	グループ検索
メモリNo.順	メモリNo.検索
	Eメール検索
	簡単検索※

※:ダイヤルキーを使用して検索します。検索方法の設定はできません。

Start! アドレス帳一覧画面を表示する

アドレス帳一覧画面には、「行順」・「グループ順」・「メモリNo.順」があり、📖[切替]で表示を切り替えます。
◎を押すと、タブ(表示行)を切り替えます。◎を押すと、次／前のアドレス帳にカーソルを移動します。
指定したタブ(表示行)に登録されているアドレス帳がない場合は、そのタブ(表示行)はスキップされます。
アドレス帳一覧画面で✉／Ⓔを押すと、ページ単位でスクロールができます。
㉛[サブメニュー]を押して「こだわり」タブから「サムネイルON」を選択し◉[選択]を押すと、アドレス帳に登録した画像付きの一覧画面に切り替わります。

《行順表示画面》

①

行順
あ か さ た な は
相田さんの携帯 0900001XXXX
井上さんの携帯 0900003XXXX
上島さんの携帯 0900004XXXX
aida@△△△.ne.jp
切替 選択 サブメニュー

例:サムネイルOFFの場合

📖[切替]

例:サムネイルONの場合

《グループ順表示画面》

《メモリNo.順表示画面》

① 設定状態表示エリア

サムネイルON:

Eメールアドレス1とその種別が表示されます。Eメールアドレスを2件登録している場合は、通常使用に設定されているものが表示されます。

サムネイルOFF:

電話番号1とその種別、Eメールアドレス1とその種別が表示されます。
電話番号またはEメールアドレスを2件登録している場合は、通常使用に設定されているものが表示されます。

操作

❶ 待受画面で📖を押す

アドレス帳一覧画面が表示されます。

❷ 📖を押す

アドレス帳一覧画面が切り替わります。

詳細

● お買い上げ時のアドレス帳一覧画面は、行順表示ですが、表示切替を行うと、次回は前回の表示画面で表示されます。

● サブメニューで検索方法を呼び出して検索した場合、次回の表示順は、選択した検索方法により変わります。

行順

フリガナの頭文字の行（「あかさたな」など）を指定して表示します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面を表示する

行順表示画面が表示されていなければ、📖[切替]を押して表示します。

❷ ◎を押して行を選択する

❸ 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面（▶P.79）が表示されます。

ヒント

❷－行に対応するダイヤルキーを押して、検索する行を表示できます。[＊]は「英」行（英数字: AaBbCc…Zz、0～9）、[#]は「他」行（濁点（゛）・半濁点（゜）・記号・スペース（フリガナ未登録）を表示します。

検索する行											
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	英	他
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	＊	#
ダイヤルキー											

詳細

● 行の配列は「あ」行、「か」行、「さ」行…「わ」行（を、ん含む）、「英」行（英数字：AaBbCc…Zz、0～9）、「他」行（濁点（゛）・半濁点（゜）・記号・スペース（フリガナ未登録））の順です。

グループ順

同じグループNo.に登録したアドレス帳を表示します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面を表示する

グループ順表示画面が表示されていなければ、📖[切替]を押して表示します。

❷ ◎を押してグループを選択する

タブはグループNo.ごと（「00」「01」…「99」）に100に振り分けられています。

3 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面(▶P.79)が表示されます。

メモリNo.順

区分けされたメモリNo.を指定して表示します。

操作

1 アドレス帳一覧画面を表示する

メモリNo.順表示画面が表示されていなければ、📖[切替]を押して表示します。

2 ◎を押してメモリNo.を選択する

タブはメモリNo.50ごと(「000〜」「050〜」…「450〜」)に10のタブに振り分けられています。

3 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面(▶P.79)が表示されます。

検索方法を呼び出す

アドレス帳一覧画面から「名前検索」、「グループ検索」、「メモリNo.検索」、「Eメール検索」の各検索画面を呼び出して、検索することができます。

操作

1 アドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

2 「こだわり」タブから検索方法を選択し◉[選択]を押す

検索画面が表示されます。

ヒント

1 – 名前が登録されていない場合は、メモリNo.が表示されます。

2 – 他の機能からアドレス帳を呼び出した場合は、「Eメール検索」は選択できません。

名前検索

フリガナを入力して検索します。

操作

1 アドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

2 「こだわり」タブから「名前検索」を選択し◉[選択]を押す

3 名前検索画面でフリガナを入力して◉[検索]を押す

行順表示画面が表示されます。

4 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

3 – フリガナの頭文字を1文字だけ入力しても検索できます。

詳細

- 検索するフリガナは、半角16文字(カタカナ、英数字、記号)以内で入力します。
- 検索順序は、フリガナ50音順(アァイィ…ワヲン)→アルファベット順(AaBbCc…Zz)→数字(0〜9)→濁点(゛)・半濁点(゜)・記号→スペース(フリガナ未登録)の順です。
- 指定したフリガナを持つアドレス帳が複数ある場合は、メモリNo.の小さい順に表示されます。
- 名前が未登録の場合は、メモリNo.が表示されます。

グループ検索

グループNo.(グループ名称)から検索します。

操作

1 アドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

❷「こだわり」タブから「グループ検索」を選択し◉[選択]を押す

❸ グループ検索画面でグループNo.を選択し◉[選択]を押す

グループ順表示画面が表示されます。

❹ 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

❸ – グループNo.(00～99)を入力して検索することもできます。

詳細

● 選択したグループに所属しているアドレス帳がフリガナ順で表示されます。フリガナは50音順(アァイィ…ワヲン)→アルファベット順(AaBbCc…Zz)→数字(0～9)→濁点(゛)・半濁点(゜)・記号→スペース(フリガナ未登録)の順に表示されます。

メモリNo.検索

メモリNo.を指定して検索します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

❷「こだわり」タブから「メモリNo.検索」を選択し◉[選択]を押す

❸ メモリNo.検索画面でメモリNo.(000～499)を入力する

メモリNo.順表示画面が表示されます。

❹ 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

❸ – メモリNo.の代わりに◎を押すと末尾のメモリNo.が、◎を押すといちばん若いメモリNo.が表示されます。

詳細

● メモリNo.(000～499)を検索するときは、次のとおりに入力します。

例：200番台の登録がある場合

「2」	◎	200番台で一番大きいメモリNo.を表示します。
	◎	200番台で一番小さいメモリNo.を表示します。

(230番台から検索するときは「2」「3」◎を入力します。)

- 登録がない場合は、検索したメモリNo.に最も近いメモリNo.を表示します。

Eメール検索

Eメールアドレスに含まれる文字列を指定して検索します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

❷「こだわり」タブから「Eメール検索」を選択し◉[選択]を押す

❸ Eメール検索画面でEメールアドレスの一部を入力して◉[検索]を押す

Eメール検索画面が表示されます。

❹ 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

❸ – 入力時に大文字／小文字は区別されます。

詳細

● 検索するEメールアドレス(一部)は、半角(英数字)16文字以内で入力します。先頭にスペースを入力した場合、スペースは無視されます。入力した文字列の途中にスペースを入力した場合は、スペース以降の文字が無視されます。

サムネイルON／OFF

サムネイルをONに設定すると、アドレス帳に登録している画像を行順／グループ順／メモリNo.順表示画面にサムネイルとして表示します。

操作

1. **アドレス帳一覧画面で(31)［サブメニュー］を押す**
2. **「こだわり」タブから「サムネイルON」を選択し(●)［選択］を押す**

ヒント

2 – サムネイルを非表示にする場合は、「こだわり」タブから「サムネイルOFF」を選択します。

詳細

- サムネイル表示は1件に通常の2行分を使って表示するので、1画面に3件の表示となります。
- アドレス帳に画像が登録されていない場合は、プリセットの画像を表示します。また、アドレス帳に画像が登録してあっても表示できない画像の場合、表示不可能の「▒」を表示します。

簡単検索

待受画面で行に対応するダイヤルキーを長く押して、検索する行を表示できます。[*] は「英」行（英数字：AaBbCc…Zz、0～9）、[#] は「他」行（濁点（゛）・半濁点（゜）・記号・スペース（フリガナ未登録））を表示します。

対応するダイヤルキーは次のとおりです。

検索する行											
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	英	他
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#
ダイヤルキー											

操作

例：フリガナが「さ」で始まる名前を検索する場合

1. **待受画面で[3]を長く押す**
   行順表示画面が表示されます。
2. **相手を選択し(●)［選択］を押す**
   検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

1 – 最初に「184」／「186」／「1401」／「1452」／「131」／「1612」を入力した後に、簡単検索でアドレス帳を呼び出すこともできます。

アドレス帳を使う

アドレス帳の内容を表示して電話をかけたり、EメールやCメールを送信したりできます。

- シークレット登録したアドレス帳を呼び出すときは、シークレットモードをONにしてください。
  ▶P.130「M47 シークレットモード」
- アドレス帳から電話をかけるときは、電話編の「アドレス帳から発信する」（▶P.53）をご参照ください。

Start! アドレス帳1件表示画面を表示する

アドレス帳を呼び出して、登録内容を表示します。

《アドレス帳1件表示画面》

例:行順表示画面から検索した場合

項目を選択し(●)［選択］を押す

《アドレス帳詳細表示画面》

行順
No. 005
番号1：携帯
[通常使用]
0900001XXXX
戻る　発信　Cメール

例:行順.表示画面から検索した場合

操作

1 待受画面で⊞を押す

アドレス帳一覧画面(▶P.75)が表示されます。

2 相手を選択し◉[選択]を押す

検索したアドレス帳1件表示画面が表示されます。

ヒント

2 －さらに項目を選択し◉[選択]を押すと、アドレス帳項目の詳細画面が表示されます。詳細表示を行うことができない項目は[選択]が表示されず、◉[選択]を押すことができません。

詳細

● アドレス帳1件表示画面で各項目を選択していると、各項目が表示しきれない場合に設定状態表示エリアに表示されます。

スピードダイヤルで発信する

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されている相手には、下1桁／下2桁のメモリNo.(000～099)を入力するだけで、簡単に電話をかけることができます。

操作

1 待受画面でメモリNo.(00～99)を入力する

メモリNo. 000～099は下2桁の数字を入力します。
メモリNo. 000～009は下1桁の数字を入力します。

2 ON を押す

ヒント

1 －入力を間違えたときは、CLEAR を押して入力し直してください。
－ ON を押してからメモリNo.(00～99)を入力し、ON を押しても発信することができます。通常使用番号に設定されている電話番号へ発信します。

特番付加

アドレス帳を呼び出してからサブメニューを使って電話をかけたり、電話番号に特番を付加したり、プッシュ信号を送信したりすることができます。

操作

1 アドレス帳一覧画面(▶P.75)／1件表示画面で㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「特番付加」を選択し◉[選択]を押す

特番付加画面が表示されます。

〈そのまま発信する場合〉

3 「■ 発信」を選択し◉[発信]を押す

〈特番を付加して発信する場合〉

4 「■ 特番付加発信」を選択し◉[選択]を押す

「発信時のサブメニュー」(▶P.52)が表示されます。

5 特番を選択し◉[選択]を押す

再度、特番付加画面が表示されます。

6 「■ 発信」を選択し◉[発信]を押す

ヒント

2 －「■ プッシュ信号送信」は通話中のみ選択できます。
アドレス帳に登録されている電話番号をプッシュ信号で一括送信します。送信する場合は、「■ プッシュ信号送信」を選択し◉[選択]を押します。
他機能からアドレス帳を呼び出したときは「■ プッシュ信号送信」は表示されません。

詳細

● 特番の組み合わせについては、「Q&A（電話）」（▶ P.339）をご参照ください。

Eメール送信

アドレス帳のEメールアドレスにEメールを送信します。

操作

1 アドレス帳一覧画面（▶ P.75）／1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2 「かんたん」タブから「Eメール送信」を選択し◉［選択］を押す
3 「■ 宛先に指定」を選択し◉［選択］を押す
4 Eメールを作成、送信する
▶ **P.209**「新規作成」

ヒント

1 ― Eメールを送信したいEメールアドレスを選択してから㉛［サブメニュー］を押すと、選択したEメールアドレスを宛先に指定できます。
3 ― 2件のEメールアドレスが登録されているときに、どちらかを選択していないと、通常使用に設定されているEメールアドレスを宛先に指定します。

Cメール送信

アドレス帳の電話番号にCメールを送信します。

操作

1 アドレス帳一覧画面（▶ P.75）／1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2 「かんたん」タブから「Cメール送信」を選択し◉［選択］を押す
3 Cメールを作成、送信する
▶ **P.247**「新規作成」

ヒント

1 ― Cメールを送信したい電話番号を選択してから㉛［サブメニュー］を押すと、選択した電話番号を送信先に指定できます。
3 ― 2件の電話番号が登録されているときに、どちらかを選択していないと、通常使用に設定されている電話番号を送信先に指定します。電話番号の詳細表示画面から㉛［Cメール］を押しても送信できます。

登録件数確認

アドレス帳に登録されている件数を表示します。

操作

1 アドレス帳1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2 「こだわり」タブから「登録件数確認」を選択し◉［選択］を押す
登録済み件数、残り登録可能件数が表示されます。

ヒント

2 ― 「M47 シークレットモード」（▶ P.130）を設定しているときは、シークレット登録件数も表示できます。
― CLEARを押すと、確認前の画面に戻ります。アドレス帳一覧画面のときは、「オプション」タブから「登録件数確認」を選択します。

着信拒否登録

アドレス帳に登録した電話番号を着信拒否に登録します。

● あらかじめ「M45 着信制限」（▶ P.116）で登録することができます。

操作

1 アドレス帳1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2 「こだわり」タブから「着信拒否登録」を選択し◉［選択］を押す

❸ ロックNo.(4桁の数字)を入力する
以降については、「M45 着信制限」の「■ 指定番号」(▶P.117)をご参照ください。

ヒント

❷ – アドレス帳一覧画面のときは、「オプション」タブから「着信拒否登録」を選択します。

GPS情報を利用する

GPS情報を登録する

アドレス帳に、現在地のGPS情報やMyスポットのGPS情報を登録することができます。

操作

❶ アドレス帳登録画面(▶P.72)の「こだわり」タブから「(GPS情報)」を選択し◉[選択]を押す

❷ 「■ 現在地」を選択し◉[選択]を押す

❸ 完了したら◉[登録]を押す

ヒント

❷ – Myスポットの情報を登録するときは、「■ Myスポットから」を選択し◉[選択]を押して、GPS情報を選択します。
– ㉛[消去]を押すと、登録したGPS情報を削除できます。

❸ – 現在地を地図で確認するときは、㉛[地図]を押します。OFF PWRを押すと完了の画面に戻ります。

地図を表示する

アドレス帳に登録されているGPS情報をもとに地図を表示できます。

操作

❶ アドレス帳1件表示画面(▶P.79)で「 GPS情報あり」を選択し◉[選択]を押す

❷ ◉[地図]を押す

❸ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❶ – アドレス帳登録画面(▶P.72)から「 GPS情報あり」を選択して地図を表示することもできます。

❷ – EZアプリ(Java™)がない場合はメッセージが表示され、元の画面に戻ります。

GPS情報を貼付

GPS情報をEメールの本文に貼り付けて送信できます。

操作

❶ アドレス帳一覧画面(▶P.75)/1件表示画面(▶P.79)で㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「かんたん」タブから「Eメール送信」を選択し◉[選択]を押す

❸ 「■ GPS情報を貼付」を選択し◉[選択]を押す

❹ Eメールを作成、送信する
▶P.209「新規作成」

アドレス帳を消去する

1件消去

登録したアドレス帳を1件消去します。

操作

❶ アドレス帳一覧画面(▶P.75)/1件表示画面(▶P.79)で㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉[選択]を押す

❸ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❸－中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

すべて消去

登録したアドレス帳をすべて消去します。

操作

1. アドレス帳一覧画面（▶P.75）で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
5. 再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❸、❺－中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 「すべて消去」は、シークレット登録されたデータなどもすべて消去されます。

パソコンなどとデータをやりとりする

アドレス帳はvCard形式（.vcf）に対応しています。データフォルダにコピーしてパソコンなどに送信したり、逆にEメールに添付して送信されたアドレスカード（vCard形式）データをアドレス帳に取り込むことができます。

● vCard形式のデータにはさまざまな項目が含まれています。W11Kのアドレス帳で利用できるvCard形式のデータは、次のとおりです。

○：対象　×：対象外

プロパティ（vCard3.0）	項目名	アイコン表示	表示順番	アドレスカード項目表示	vCard→アドレス帳への登録	アドレス帳→vCardへの登録
FN	名前		1	○	○	○
N	名前		1	○※1	○※1	○
SORT-STRING	よみ		2	○	○	○
SOUND	よみ		2	○※2	○※2	×
TEL	電話番号	下記参照	3	○※3	○※4	○
PREF	優先	－※5	－	×※6	○	○※7
CELL	携帯電話		－	○	○	○
PCS	PHS		－	○	○	○
HOME	自宅		－	○	○	○
WORK	仕事		－	○	○	○
FAX	FAX		－	○	○	○
VOICE	音声通話		－	○	○※8	○※8
PAGER,MSG, BBS,MODEM, CAR, ISDN, VIDEO	（上記以外）		－	○	○※8	×
EMAIL	Eメールアドレス	下記参照	4	○※9	○	○
PREF	優先	－※5	－	×※6	○	○※10
SCHOOL	学校		－	○	○	○
WORK	仕事		－	○	○	○
HOME	自宅		－	○	○	○
CELL	携帯		－	○	○	○
PCS	PHS		－	○	○	○
INTERNET	インターネット		－	○	○※8	○※8
	（上記以外）		－	○	○※8	×
URL	URL		5	○	○	○
BDAY	誕生日		7	○	○	○
X-GNO	グループNo.		10	○	○	○
ADR	住所	下記参照	11	○	○	○
HOME	自宅		－	○	○	○
WORK	会社		－	○	○	○

プロパティ(vCard3.0)	項目名	アイコン表示	表示順番	アドレスカード項目表示	vCard→アドレス帳への登録	アドレス帳→vCardへの登録
POSTAL	住所	住	–	○	○※8	○※8
	(上記以外)	住	–	○	○※8	–
ORG	組織名称:所属		12	○	×	×
NOTE	メモ		13	○	○※11	○※12
GEO	GPS情報		15	○	○	○
PHOTO (GIF, JPEG, PNG, BMP)	画像(属性)		14	○	○※13	○※14
CLASS	シークレット		16	○	○	○
CATEGORIES	グループ名称	–	–	×	×	○
REV	最終改訂日時	–	–	×	○	○
X-REDUCTION	メモリNo.	–	–	×	×	○
VERSION	vCardバージョン	–	–	×	×	※15
※vCard KDDI custom 3.0						
X-CONSTELLATION	星座	各星座	8	○	○	○
X-BLOOD TYPE	血液型		6	○	○	○
X-HOBBY	趣味		9	○	○	○

※1 ：FNがない場合のみ
※2 ：SORT-STRINGとSOUNDの両方ともある場合は、SORT-STRINGが優先されます。
※3 ：最大7件まで
※4 ：複数件のときは選択した2件のみ
※5 ：優先されるTEL、EMAILはいちばん上に表示されます。
※6 ：いちばん上に表示
※7 ：アドレス帳で通常使用指定した電話番号
※8 ：指定なし
※9 ：最大2件まで
※10：アドレス帳で通常使用指定したアドレス
※11：備考に登録
※12：備考データ
※13：画像データをデータフォルダに保存し、アドレス帳に登録します。
※14：BASE64でエンコード、エクスポート可能は、GIF、PNG、JPEG画像のみ
※15：固定値(3.0)

データフォルダへコピー(アドレス帳のコピー)

アドレス帳の登録内容をデータフォルダにvCard形式でコピーできます。Eメールに添付して、パソコンなどへ送信できます。

操作

1. アドレス帳1件表示画面(▶P.79)で ㉛ [サブメニュー] を押す
2. 「こだわり」タブから「データフォルダへコピー」を選択し ◉ [選択] を押す
3. 「■ 1件(画像なし)」／「■ 1件(画像あり)」を選択し ◉ [選択] を押す

ヒント

2 – アドレス帳一覧画面のときは「オプション」タブから「データフォルダへコピー」を選択します。

3 – 複数(10件まで)のアドレス帳を選択してコピーするときは、「■ 選択(画像なし)」／「■ 選択(画像あり)」を選択し ◉ [選択] を押します。
複数のアドレス帳を選択するときは、◉ [選択] を押してアドレス帳に「☑」を表示します。選択を取り消すときは、◉ [解除] を押して表示を「□」に戻します。
選択が終了したら ㉛ [コピー] を押します。

詳細

● 10件までの複数のアドレス帳を一括してコピーすることもできます。この場合、データフォルダには1つのvCardファイルとしてコピーされます。ファイル名は、「最初の名前の先頭(全角7文字／半角14文字)〜最後の名前の先頭(全角7文字／半角14文字)」に拡張子(.vcf)が付いたものになります。

- 「名前」にファイル名として無効な文字がある場合は、その文字を「_（アンダーライン）」に置き換えます。「名前」がない場合は、電話番号、Eメールアドレスのアカウント名がファイル名となります。名前、電話番号、Eメールアドレスがない場合は、「アドレスカード.vcf」となります。
- データフォルダに同じ名前のデータがある場合は、ファイル名の末尾に3桁の数字（001、002…）を付けます。
- 「1件（画像あり）」／「選択（画像あり）」を選択したときは、画像データをデータフォルダから読み出してvCard形式に追加します。画像データのエンコード形式は、base64です。ただし、次の場合は、メッセージが表示され、画像なしでvCard形式にコピーされます。
  - ・画像データを含めたvCardデータサイズが150KBを超える場合
  - ・画像データの著作権情報がある場合／アニメ（SMAF）（拡張子：MMF、M3F、MQF）の場合／ムービーの場合
  - ・GIF、JPEG、PNGの画像ファイル以外すべて

バックアップ起動（miniSDメモリカードへのバックアップ）

miniSDカードへvCard形式でアドレス帳のデータ全体をバックアップします。個別または選択したアドレス帳のみのバックアップはできません。保存中にminiSDカードの容量がいっぱいになった場合は、保存中のデータを消去して終了します。

操作

1. アドレス帳一覧画面（▶P.75）で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「オプション」タブから「バックアップ起動」を選択し◉［選択］を押す
3. 「バックアップ」（▶P.189）の手順2以降の操作を行う

アドレス帳へ登録

Eメールに添付されたアドレスカード（vCard形式）のデータを、アドレス帳に登録できます。

《アドレスカード一覧画面》

データフォルダ内のvCardファイルを選択したときの画面です。登録されているアドレスカードの一覧が表示されます。

項目を選択し◉［選択］を押す

《アドレスカード項目画面》

アドレスカード一覧画面から目的のアドレスカードを選択したときの画面です。登録項目が画面に表示されます。

《アドレスカード詳細画面》

アドレスカード項目画面でGPS情報を選択したときの画面です。

GPS情報
確認ﾚﾍﾞﾙ：
測地系：WGS-84
表示：dms
緯度：
+35.39.21.27
経度：
+139.22.15.76
地図

例:GPS情報ありの場合

操作

1. 待受画面で◉を押す

2 「データフォルダ」→「PIM情報」を順に選択し◉[選択]を押す

3 登録するvCardファイルを選択し◉[再生]を押す

アドレスカード一覧画面が表示されます。

4 アドレスカードを選択し◉[選択]を押す

アドレスカード項目画面が表示されます。

5 ㉛[サブメニュー]を押す

6 「かんたん」タブから「1件登録」を選択し◉[選択]を押す

アドレス帳登録画面が表示されます。
電話番号が3件以上登録されているときは一覧が表示されます。登録する電話番号を選択し◉[選択]を押します。

7 ㉛[登録]を押す

ヒント

4 ─ アドレスカード項目画面では次の利用ができます。

- Eメールアドレスを選択しアドレスカード詳細画面で◉[作成]を押すと、そのEメールアドレス宛てにEメールを作成できます。
- 「GPS情報あり」を選択しアドレスカード詳細画面で◉[地図]を押すと、地図情報を表示できます。
- URLを選択しアドレスカード詳細画面で◉[Jump]を押すと、そのサイトを表示できます。
- 電話番号を選択し[ON]を押すと、その電話番号に電話をかけることができます。電話番号が1件しか登録されていないときは、[ON]を押すだけで電話をかけることができます。

6 ─ 複数のアドレスカードをアドレス帳へ登録するときは、「選択登録」/「すべて登録」を選択し◉[選択]を押します。
複数のアドレスカードを選択するときは、◉[選択]を押してアドレスカードに「☑」を表示します。選択を取り消すときは、◉[解除]を押して表示を「☐」に戻します。
選択が終了したら㉛[登録]を押します。
電話番号が3件以上登録されているアドレスカードは、表示順番の高い2件が自動で選択されます。
アドレス帳が対応していない項目は、除かれて登録されます。

─ 手順3で表示されたアドレスカード一覧画面で㉛[サブメニュー]を押しても「かんたん」タブから登録方法を選択できます。

詳細

- アドレスカード一覧画面に表示できるデータの件数は500件までです。
- アドレスカードに画像データ(PHOTO項目)が含まれている場合は、そのデータをデータフォルダに保存し、アドレス帳にはファイル情報のみを登録します。ただし、次の場合はメッセージが表示され、画像なしでアドレス帳に登録されます。
  - ・エンコード形式がbase64以外の場合
  - ・画像データサイズが150KBを超える場合(画像データはvCard形式に変換すると、データフォルダで表示されるサイズより大きくなります。)
  - ・画像データがアドレス帳に登録できない形式の場合
- アドレスカードにシークレット登録されているデータが含まれている場合、アドレスカード一覧画面で名前が「＊」で表示されます。シークレット登録されたデータのときは「🔒 シークレットあり」と表示されます。
- アドレスカードをアドレス帳へ登録しても、PIM情報フォルダ内のデータは削除されません。

アドレス帳添付

アドレス帳をvCard形式の添付ファイルとしてEメールでパソコンなどに送信できます。

操作

1 アドレス帳一覧画面(▶P.75)/1件表示画面(▶P.79)で㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「Eメール送信」→「🅴 アドレス帳添付」を順に選択し◉[選択]を押す

3 Eメールを作成、送信する

▶P.209「新規作成」

発信履歴(リダイヤル)

Start! 発信履歴を表示する

前にかけた電話番号やCメールなどの送信先は、最新の20件分が発信履歴として記録されています。
誰に電話をかけたか確認したり、電話をかけ直すことができます。

● 発信履歴から電話をかけるときは、「発信履歴/着信履歴/発信頻度から発信する」(▶P.52)をご参照ください。

《発信履歴一覧画面》

発信履歴を表示する画面です。サムネイルの表示もできます。

発信履歴を選択し
[選択]を押す

《発信履歴1件表示画面》

発信履歴の1件の内容を表示する画面です。

① 発信履歴の登録番号(最新の発信履歴から順に01〜20)が表示されます。
② 発信した日時が表示されます。
③ 発信した電話番号が表示されます。
④ アドレス帳に電話番号の種別が登録されているときは、種別のアイコンが表示されます。
Cメールを送信したときは、「」が表示されます。
⑤ アドレス帳に電話番号と名前が登録されているときは、名前が表示されます。
⑥ お留守番サービス開始など、サービス特番を使用したときに内容が表示されます。

操作

1 待受画面でを押す

2 確認したい発信履歴を選択する

ヒント

2 ―発信履歴を表示中にを押すと、発信頻度/着信履歴の表示を切り替えることができます。
―発信履歴一覧画面/1件表示画面でONを押すと、電話をかけられます。

詳細

● 発信履歴操作時のサブメニュー

「かんたん」タブ	「こだわり」タブ
特番付加	すべて消去
Cメール送信	ガイドON/OFF
着信拒否登録 ▶**P.116**「M45 着信制限」	
アドレス帳登録	
1件消去	

● 同じ電話番号に続けてかけた場合は、1件として発信履歴に記録されます。(発信履歴の日時のみ更新されます。)

● 通話できなかった場合も1件として記録されます。

● 発信履歴が20件を超えると、最も古い発信履歴から自動的に削除されます。

● 電話番号に「186」/「184」/「1401」/「131」/「1452」/「1612」/「P(ポーズ)」/「-(ハイフン)」/「市外局番」を付加して発信した場合は、発信履歴にもその内容が表示されます。

● シークレットモードをOFFにしているときは、シークレット登録している相手の名前は表示されません。シークレット登録したアドレス帳の相手に電話をかけたときは、名前が表示されず、電話番号のみ表示されます。
▶**P.130**「M47 シークレットモード」

特番付加

発信履歴を呼び出してからサブメニューを使って電話をかけたり、電話番号に特番を付加したり、プッシュ信号を送信したりすることができます。

操 作

1. 発信履歴一覧画面／1件表示画面で履歴を選択し㊊［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「特番付加」を選択し◉［選択］を押す
   特番付加画面が表示されます。

〈そのまま発信する場合〉

3. 「■ 発信」を選択し◉［発信］を押す

〈特番を付加して発信する場合〉

4. 「■ 特番付加発信」を選択し◉［選択］を押す
   「発信時のサブメニュー」（▶ P.52）が表示されます。
5. 特番を選択し◉［選択］を押す
   再度、特番付加画面が表示されます。
6. 「■ 発信」を選択し◉［発信］を押す

ヒント

2 ―「■ プッシュ信号送信」は通話中のみ選択できます。発信履歴に登録されている電話番号をプッシュ信号で一括送信します。送信する場合は、「■ プッシュ信号送信」を選択し◉［選択］を押します。

詳 細

● 特番の組み合わせについては、「Q＆A（電話）」（▶ P.339）をご参照ください。

Cメール送信

発信履歴の電話番号にCメールを送信します。

操 作

1. 発信履歴一覧画面／1件表示画面で履歴を選択し㊊［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「Cメール送信」を選択し◉［選択］を押す
3. Cメールを作成、送信する
   ▶ **P.247**「新規作成」

着信拒否登録

発信履歴にある電話番号を着信拒否に登録します。

● あらかじめ「M45 着信制限」（▶ P.116）で登録することができます。

操 作

1. 発信履歴一覧画面／1件表示画面で履歴を選択し㊊［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「着信拒否登録」を選択し◉［選択］を押す
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
   以降については、「指定番号（M45 着信制限）」（▶ P.117）をご参照ください。

アドレス帳登録

発信履歴の電話番号や名前を修正して、アドレス帳に登録することができます。

操 作

1. 発信履歴一覧画面／1件表示画面で履歴を選択し㊊［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「アドレス帳登録」を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ 新規登録」／「■ 追加登録」を選択し◉［選択］を押す
   「■ 新規登録」を選択した場合は、アドレス帳登録画面を表示します。
   「■ 追加登録」を選択した場合は、アドレス帳一覧画面を表示します。

ヒント

❸ – すでにアドレス帳に名前・フリガナ・電話番号などが登録されているときに「■ 新規登録」を選択した場合は、名前・フリガナ・電話番号のみを利用してアドレス帳登録画面を表示します。他の登録項目の情報は利用できません。

サムネイル

発信した電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、📖［サムネイル］を押すと、アドレス帳に登録している画像を発信履歴一覧画面にサムネイルとして表示します。

操作

❶ **発信履歴一覧画面で📖［サムネイル］を押す**

詳細

- アドレス帳に画像が登録されていない場合は、プリセットの画像を表示します。また、アドレス帳に画像が登録してあっても表示できない画像の場合、表示不可能の「▩」を表示します。
- アドレス帳にシークレット登録されているときは、シークレットモードを「ON」にしたときにアドレス帳に登録されている画像が表示されます。

1件消去

発信履歴を1件消去します。

操作

❶ **発信履歴一覧画面／1件表示画面で消去する履歴を選択し㉛［サブメニュー］を押す**

❷ **「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押す**

❸ **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

❸ – 中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

すべて消去

発信履歴をすべて消去します。

操作

❶ **発信履歴一覧画面／1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す**

❷ **「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押す**

❸ **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す**

❹ **ロックNo.（4桁の数字）を入力する**

❺ **再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

❸、❺ – 中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

着信履歴

Start! 着信履歴を表示する

かかってきた電話番号は、最新の20件分が着信履歴として記録されています。誰からかかってきたかを確認したり、折り返して電話をかけることができます。伝言メモの伝言が録音されていたり、auお留守番センターで伝言をお預かりしている場合は、簡単な操作で伝言を聞くことができます。

- 着信履歴から電話をかけるときは、「発信履歴／着信履歴／発信頻度から発信する」（▶P.52）をご参照ください。

《着信履歴一覧画面》

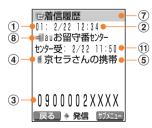
着信履歴を表示する画面です。アドレス帳に画像が登録されていると、サムネイルの表示もできます。

着信履歴を選択し
[選択]を押す

《着信履歴1件表示画面》

着信履歴の1件の内容を表示する画面です。

例:通常着信の場合

例:伝言お知らせの場合

例:着信お知らせの場合

① 着信履歴の番号（最新の着信履歴から順に01～20）が表示されます。
② 着信した日時が表示されます。
③ 着信した電話番号が表示されます。
④ アドレス帳に電話番号の種別が登録されているときは、種別のアイコンが表示されます。
⑤ アドレス帳に電話番号と名前が登録されているときは、名前が表示されます。
⑥ 電話に出なかった場合は、着信の種別をアイコンで表示します。
 ：不在着信
 赤色…着信時間が約3秒未満です。ワン切りの目安として表示されます。
 ：伝言メモあり
 伝言メモを再生できます。
 ：伝言メモあり（未再生）
 伝言メモがまだ再生されていないと、表示されます。
 ：着信拒否
 ：伝言お知らせ／着信お知らせ
⑦ ⑥の詳細が表示されます。
 不在：不在着信
 赤色…着信時間が約3秒未満です。ワン切りの目安として表示されます。
 伝言：伝言メモあり

未 伝言	未再生
伝言（黒色）	再生済み
伝言（灰色）	消去済み

 拒否：着信拒否
⑧ auお留守番センターに着信があったり、伝言をお預りしているときに表示されます。
⑨ auお留守番センターの伝言の未聴件数／総件数が表示されます。
⑩ auお留守番センターの伝言を再生できるときは、「センター」が表示されます。
⑪ auお留守番センターに着信したり、伝言をお預かりした日時が表示されます。

操作

1 待受画面でを押す

2 確認したい着信履歴を選択する

ヒント

❷ ー着信履歴を表示中に◎を押すと、発信頻度／発信履歴の表示に切り替わります。
ー着信履歴一覧画面／着信履歴１件表示画面で ON を押すと、電話をかけられます。
ー「」または「」の着信履歴を選択し◉［メモ］を押し、◉［再生］を押すと、伝言メモが再生されます。
ー「auお留守番センター」からの伝言お知らせの場合は、１件表示画面のときに◉［センター］を押して伝言を聞くことができます。なお、「auお留守番センター」に相手が伝言を残していない場合でも、相手が発信者番号を通知していれば、着信お知らせで相手の電話番号を確認できます。また、アドレス帳登録してある場合は、名前を確認できます。
▶ **P.317**「伝言お知らせ」、「着信お知らせ」

詳細

● 着信履歴が20件を超えると、最も古い着信履歴から自動的に削除されます。
● シークレットモードをOFFにしているときは、シークレット登録している相手の名前は表示されません。シークレット登録したアドレス帳の相手から電話がかかってきたときは、名前が表示されず、電話番号のみ表示されます。
▶ **P.130**「M47 シークレットモード」
● 着信履歴操作時のサブメニュー
発信履歴操作時のサブメニューと同じ内容が操作できます。各項目の詳細については、発信履歴をご参照ください。

「かんたん」タブ	「こだわり」タブ
特番付加 ▶ P.88	すべて消去 ▶ P.89
Cメール送信 ▶ P.88	ガイドON／OFF
着信拒否登録 ▶ **P.116**「M45 着信制限」	
アドレス帳登録 ▶ P.88	
1件消去 ▶ P.89	

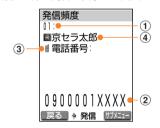
発信頻度

Start! 発信頻度を表示する

最近発信した100件の中で、最も発信回数が多い順に上位20件を発信頻度として表示します。
誰に電話をかけたか確認したり、電話をかけ直すことができます。
● 発信頻度から電話をかけるときは、「発信履歴／着信履歴／発信頻度から発信する」(▶ P.52)をご参照ください。

《発信頻度一覧画面》
発信頻度を表示する画面です。アドレス帳に画像が登録されていると、サムネイルの表示もできます。

発信頻度を選択し◉［選択］を押す

《発信頻度１件表示画面》
発信頻度の１件の内容を表示する画面です。

① 発信頻度の登録番号（発信100件中で利用回数の多い順から01〜20）が表示されます。
② 発信した電話番号が表示されます。
③ アドレス帳に電話番号の種別が登録されているときは、種別のアイコンが表示されます。
④ アドレス帳に電話番号と名前が登録されているときは、名前が表示されます。
⑤ お留守番サービス開始など、サービス特番を使用したときに内容が表示されます。

アドレス帳

操 作

1 待受画面で⊙→⊙を押す

「発信履歴」タブから「発信頻度」タブに切り替えます。

2 確認したい発信頻度を選択する

ヒント

2 －発信頻度を表示中に⊙を押すと、発信／着信履歴の表示に切り替わります。
－発信頻度一覧画面／発信頻度1件表示画面で ON を押すと、選択している履歴へ電話をかけられます。

詳 細

● シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録している相手の名前は表示されません。シークレット登録したアドレス帳の相手は、名前が表示されず、電話番号のみ表示されます。
▶**P.130**「M47 シークレットモード」

● 発信頻度操作時のサブメニュー
発信履歴操作時のサブメニューと同じ内容が操作できます。各項目の詳細については、「発信履歴」(▶P.87)をご参照ください。

「かんたん」タブ	「こだわり」タブ
特番付加 ▶P.88	すべて消去 ▶P.89
Cメール送信 ▶P.88	ガイドON／OFF
着信拒否登録 ▶**P.116**「M45 着信制限」	
アドレス帳登録 ▶P.88	
1件消去 ▶P.89	

● 電話番号に「186」／「184」／「1401」／「131」／「1452」／「1612」を付加して発信した場合は、その内容が削除され発信頻度に登録されます。「P(ポーズ)」を付加して発信した場合は、「P(ポーズ)」以降の番号が削除され発信頻度に登録されます。「－(ハイフン)」の場合は、ハイフンが削除され発信頻度に登録されます。

機能メニュー

より便利で多彩な使いかたのできる設定方法などを説明しています。

メニュー(M)機能一覧

メニュー(M)機能	参照ページ
M43:発信者番号通知	P.114
M44:アクセス制限※	P.115
M441:ダイヤル発信制限	P.115
M442:アドレス帳制限	P.115
M443:EZweb制限	P.115
M444:Eメール制限	P.115
M445:Cメール制限	P.115
M446:スケジュール制限	P.115
M447:データ通信制限	P.115
M448:マルチダイアリ制限	P.115
M45:着信制限※	P.116
M46:リセット	P.119
M461:学習情報リセット	P.119
M462:メモリリセット※	P.119
M463:機能リセット※	P.120
M464:オールリセット※	P.120
M47:シークレットモード※	P.130
M48:だれかな着信※	P.130
M5:ユーザー補助	P.132
M51:文字入力補助	P.132
M511:定型文	P.132
M512:顔文字	P.132
M513:単語登録	P.133
M514:文字入力モード	P.133
M52:エニーキーアンサー	P.134
M53:折り畳み設定	P.134
M54:オート着信※	P.134
M55:市外局番メモリ※	P.135
M56:データ通信※	P.135
M561:通信環境確認	P.135
M562:通信モード設定	P.135
M563:データ転送	P.135
M6:伝言／マナー※	P.136
M61:伝言メモ設定	P.136
M62:応答メッセージ	P.137
M63:伝言メモ再生・消去	P.137
M64:気くばり名	P.138
M65:気くばりセンサー	P.138
M7:時計／めざまし※	P.139
M71:自動時刻補正	P.139

メニュー(M)機能	参照ページ
M72:めざまし設定	P.139
M73:オートパワーオン	P.141
M74:オートパワーオフ	P.141
M8:ネットワークサービス	P.142
M81:お留守番サービス	P.142
M811:お留守番伝言再生	P.142
M812:お留守番開始1	P.142
M813:お留守番開始2	P.142
M814:お留守番停止	P.142
M815:応答内容変更	P.142
M816:英語ガイダンス	P.142
M817:日本語ガイダンス	P.142
M82:割込通話サービス	P.142
M821:割込通話開始	P.142
M822:割込通話停止	P.142
M9:特別／その他	P.142
M91:メモ帳	P.142
M92:電卓※	P.142
M93:Myボイス録音※	P.143
M94:Juke Box Multi※	P.144
M95:自作メロディ※	P.146
M#:ガイド	P.147

※: 通話中は操作できません。

M0　プロフィール

自分の電話番号やEメールアドレスなどを表示できます。自宅の電話番号や住所、GPS情報、URLなどを登録しておくこともできます。

Start! プロフィールを表示する

《プロフィール確認画面》

プロフィールの基本情報が表示されます。

● タブごとの登録項目とアイコン

「かんたん」タブ	「こだわり」タブ
名前	電話番号2と種別
フリガナ	Eメール2と種別
電話番号1と種別1※	URL
Eメール1と種別1※	血液型
	誕生日
	星座
	趣味
	住所と種別
	GPS情報
	備考
	画像

※：電話番号1とEメール1は、お買い上げ時に登録されています。電話番号1は修正できません。Eメール1を変更するときは、「Eメールアドレスの変更」(▶P.243)をご参照ください。

《プロフィール詳細画面》

登録項目を選択し◉を押すと、詳細内容が表示されます。

例:名前の詳細画面

① 登録項目が表示されます。
② 登録内容が表示されます。
③ Ⓜ[修正]を押して、登録内容を修正できます。
登録項目により、呼び出せる機能は次のとおり変わります。

登録項目	操作キー	操作内容
名前	Ⓜ	修正
フリガナ	Ⓜ	修正
電話番号2	◉	発信(発信※／特番付加／プッシュ信号送信)
	Ⓜ	修正
Eメール2	◉	Eメール送信(宛先に指定／アドレス帳添付／GPS情報添付)
	✉	Eメール送信(宛先に指定)
	Ⓜ	修正
住所	Ⓜ	修正
備考	◉／Ⓔ	Jump
	◉／✉	作成
	◉	発信※
	Ⓜ	修正
URL	◉／Ⓔ	Jump
	Ⓜ	修正
趣味	Ⓜ	修正
GPS情報	◉	EZアプリ(Java™)で地図を表示
	Ⓜ	修正

※：ON も可

操 作

1 待受画面で◉を押して機能番号「0」を入力する

項目を選択し◉[選択]を押すと、内容を表示できます。

機能メニュー

詳細

● お買い上げ時はW11Kの電話番号とその種別「(携帯)」、Eメールアドレスとその種別「■」(登録されているとき)のみが表示されます。
● プロフィール確認画面で、電話番号2にカーソルがあるときに電話番号2へ電話をかけることができます。

プロフィールを修正する

操作

1 プロフィール確認画面で㉛[サブメニュー]を押す
2 「かんたん」タブから「修正」を選択し◉[選択]を押す
3 項目を選択し◉[選択]を押す
4 各項目を入力する
5 終了するときは㉛[登録]を押す

ヒント

3 – プロフィールにGPS情報がある場合は、地図を表示できます。
プロフィール確認画面からGPS情報を選択し◉[選択]を押して◉[地図]を押します。
4 – 電話番号2、Eメールアドレス2、住所、備考、URL、誕生日、趣味は文字入力し、◉[登録]を押します。
– 種別、血液型、星座、画像は一覧から選択することができます。
– GPS情報は「■ 現在地」を選択し◉[選択]を押して現在地のGPS情報を取得するか、「■ Myスポットから」/「■ データフォルダから」を選択し◉[選択]を押してGPS情報を取得します。

M1 時間/料金

M11 時間/料金確認

最後にかけた通話時間と通話料金の目安および、今までにかけた通話時間と通話料金の合計の目安を表示します。

《時間/料金確認表示画面》
最後にかけた通話の時間と料金を確認できます。

① 最後にかけた通話時間が表示されます。
② 最後にかけた通話料金が表示されます。
③ 今までにかけた通話時間の合計が表示されます。
④ 今までにかけた通話料金の合計が表示されます。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「11」を入力する

ヒント

1 – 時間/料金をリセットするときは、㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「時間/料金リセット」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認し「■ はい」を選択し◉[選択]を押した後に、ロックNo.(4桁の数字)を入力します。再度メッセージを確認し「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● 「M13 通話料金レート」(▶P.97)の設定に基づいて料金が計算されます。

M12 通話料金表示(終話時)

電話を切ったときに通話料金の目安を表示するように設定します。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「12」を入力する
2 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 – 通話終了時に通話料金を表示しないようにするときは、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」が設定されています。
● 「M13 通話料金レート」(▶P.97)の設定に基づいて料金が計算されます。

M13 通話料金レート

ご契約プランに合わせた通話料金の倍率を設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「13」を入力する
2. ロックNo.(4桁の数字)を入力する
3. 倍率(0.1〜9.9)を指定する
   ◎を押すと+0.1倍、◎を押すと−0.1倍ずつ変更されます。
4. ◉[設定]を押す

詳細

● お買い上げ時には、「1.0倍」が設定されています。
● 各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランSS	2.0倍
プランS	1.6倍
プランM	1.4倍
プランL	1.2倍

M2 音／バイブ

● 気くばりスイッチのモードごとに設定できます。

M21 通常着信

電話がかかってきたときの着信音量、着信メロディ、バイブレータの動作、着信画面を設定します。

M211 音量

電話がかかってきたときの着信音量を調節します。だんだん大きくなる(ステップトーン)ように設定したり、音が鳴らない(消音)ように設定することもできます。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「211」を入力する
3. ◎を押して音量を調節する
   音量1〜音量5、ステップトーン、消音に調節できます。
4. ◉[設定]を押す

ヒント

－「M23 Eメール受信」(▶P.101)の場合、フォルダごとに音量を調節できます。
「■フォルダ個別設定」を選択して◉[選択]を押し、フォルダを選択して◉[選択]を押します。
全体に設定するときは「■フォルダ一括設定」を選択して◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は次のように設定されています。

・「ノーマル」 ：音量3
・「セーフティ」：音量3
・「サイレント」：消音

● 通常着信の着信音量を「消音」に設定すると、待受画面に「 」が表示され、電話がかかってきても着信音は鳴りません。着信ランプ（LED）点滅と、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯でお知らせします。

● 通常着信の着信音量を調節すると、次の音量も調節されます。
・着信メロディ選択時の音
・自作メロディ再生音
・Myボイス録音の再生音
・データフォルダ内での再生音
・通話中以外の電池残量警告音
・ウェイクアップトーン
・EZアプリ（Java™）の音
・だれかな着信の音
・日記閲覧時のBGM再生音
・Juke Box Multiの再生音
・ストリーミングの再生音

M212 メロディ

電話がかかってきたときの着信音の種類を設定します。

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で◉を押して機能番号「212」を入力する

3 「かんたん」タブから「固定パターン」／「データフォルダ」／「固定着ムービー」を選択し◉［選択］を押す

あらかじめ登録されている着信音から選択するときは「固定パターン」、自作メロディやダウンロードした着信メロディなどから選択するときは「データフォルダ」、あらかじめ登録されているムービーから選択するときは「固定着ムービー」を選択し◉［選択］を押します。「固定着ムービー」を選択できるのは通常着信とEメール受信のみです。

4 着信音を選択し◉［選択］を押す

EZ「着うた™」／「着ムービー」を選択したときは、手順9、10でエフェクトを選択できます。

5 「こだわり」タブから「曲風選択」を選択し◉［選択］を押す

6 曲風を選択し◉［選択］を押す

7 「テンポ」を選択し◉［選択］を押す

8 テンポを選択し◉［選択］を押す

9 「エフェクト」を選択し◉［選択］を押す（EZ「着うた™」／「着ムービー」のみ）

10 エフェクトを選択し◉［選択］を押す（EZ「着うた™」／「着ムービー」のみ）

11 「LED設定」を選択し◉［選択］を押す

12 「フラッシュ」／「フェード」／「グラデーション」を選択し◉［選択］を押す

13 パターンを選択し◉［選択］を押す

14 カラーを選択し◉［選択］を押す

ヒント

– 「M23 Eメール受信」（▶P.101）の場合は、フォルダごとに着信メロディを選択できます。「■ フォルダ個別設定」を選択して◉［選択］を押し、フォルダを選択して◉［選択］を押します。全体に設定するときは「■ フォルダ一括設定」を選択して◉［選択］を押します。

3 – 着信音を再生したいときは、◫［再生］を押します。再生を中止するときはCLEARを押します。

5、7 – 着信メロディ（データ）によっては、設定できません。

13 – 「フラッシュ」を選択した場合、「着信音同期」が選択できます。「着信音同期」に設定すると、着信メロディにあわせて着信ランプ（LED）が光ります。データによっては、気付きにくい場合があります。「着信音同期」に設定していてもデータによっては、「点灯パターン2」で光る場合があります。

– 「着信お知らせ」、「Eメール受信」、「Eメールお知らせ」、「Cメール受信」、「おしゃべり受信」、「EZアプリ通信」では鳴動秒数を指定できます。「こだわり」タブから「鳴動時間」を選択して◉［選択］を押します。「■ 秒数指定」を選択し鳴動秒数を入力します。1周期分鳴らすときは、「■ 1サイクル再生」を選択し◉［選択］を押します。

14 – グラデーションを選択した場合は、カラーの選択はできません。

詳細

- お買い上げ時の着信音は、気くばりスイッチの全モードが次のとおりに設定されています。

通常着信音	固定1※
着信お知らせ音	効果音2
Eメール受信音	効果音3
Eメールお知らせ音	効果音2
Cメール受信音	効果音2
おしゃべり受信音	効果音1
EZアプリ通信音	効果音3

※：セーフティ時は「固定2」に設定されています。

- お買い上げ時の着信音のアレンジ内容は、気くばりスイッチの全モードが次のとおりに設定されています。

曲風選択	オリジナル
テンポ	標準
エフェクト	OFF
鳴動時間	約5秒（通常着信以外）
LED設定	フラッシュ、点灯パターン1、全色

- 着信音によっては、曲風やテンポまたはエフェクトを変更できないことがあります。
- 曲風を変えると、音質や音量も変わることがあります。
- EZ「着うた™」や「着ムービー」にはエフェクトを設定できます。ただし、エフェクトの効きにくいEZ「着うた™」や「着ムービー」もあります。
- 鳴動秒数は60秒以内で入力します。
- 自分で作った曲を着信音にするには、あらかじめ「M95 自作メロディ」（▶ P.146）を作ってデータフォルダに登録しておきます。
- 自分で録音した声や音を着信音にするには、「M93 Myボイス録音」（▶ P.143）を使ってデータフォルダに登録しておきます。
- 着信メロディに設定できるのは、サイト表示中に取得した曲、EZムービー、メロディ、EZ「着うた™」、アニメ&メロディ、自作メロディ、ボイス、フォトミキサーコレクションです。
▶ **P.166**「データフォルダについて」
- データフォルダに登録されている着信メロディを再生／消去しているときに、データフォルダの内容を使用する機能を選択したり、その着信音を使ったアラームなどが動作すると、選択した着信音とは異なる着信音でお知らせする場合があります。
- EZムービーを着信音で再生する場合は、画像と音声のみ再生されます。テロップは再生されません。
- 再生制限のあるEZムービーを設定することはできません。
- 音声のない「ムービーファイル」と「フォトミキサーコレクション」を設定することはできません。
- 音声のないSMAFデータを設定することはできません。
- 録画した長時間M／Lモードのデータを設定することはできません。
- 着信メロディにアニメ&メロディやEZムービーを設定すると、着信画像登録やアドレス帳登録よりも着信メロディの表示が優先されます。
- 登録済みの着信音を別の音に変えると、新しく選択した音が登録され、元の音は自動的に解除されます。
- EZ「着うた™」や「着ムービー」は、データによって着信メロディ、めざまし、スケジュールのアラーム音、タスクリストのアラーム音に設定できない場合があります。

M213 バイブレータ

電話がかかってきたときのバイブレータの動作を設定します。あわせて着信音も鳴らすことができます。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「213」を入力する
3. 「かんたん」タブから種類を選択し◉［選択］を押す

④「こだわり」タブから振動パターンを選択し◉[選択]を押す

手順 ❸で「ON:着信音なし」／「ON:+着信音」を選択した場合は、ここで終了です。

⑤ 切替秒数を入力して◉[設定]を押す

「ON:→着信音」を選択した場合は、バイブレータの後に着信音が鳴るまでの時間を16秒以内で入力します。

ヒント

– 「M23 Eメール受信」(▶P.101)の場合は、フォルダごとにバイブレータを選択できます。「■ フォルダ個別設定」を選択して◉[選択]を押し、フォルダを選択して◉[選択]を押します。全体に設定するときは「■ フォルダ一括設定」を選択して◉[選択]を押します。

❸ – 「M21 通常着信」(▶P.97)以外はバイブレータ設定で「ON→着信音」は選択できません。

– 「■ OFF」を選択した場合は、手順 ❸で終了です。

詳細

● お買い上げ時は次のとおりに設定されています。

・「ノーマル」　:OFF
・「セーフティ」:OFF
・「サイレント」:ON(着信音なし)振動パターン1

● バイブレータの種類は次のとおりです。

ON:着信音なし	振動のみで着信音は鳴らしません。
ON:+着信音	振動と同時に着信音を鳴らします。
ON:→着信音※	設定した秒数(1～16秒)振動した後で着信音を鳴らします。
OFF	振動しません。

※:「ON:→着信音」は「通常着信」のときのみ選択することができます。

● 通常着信にバイブレータを設定しているときは、待受画面に「■」が表示されます。「ON:着信音なし」に設定したときは「■ S」もあわせて表示されます。

● おしゃべり受信の設定は、おしゃべりモード開始時のメールに対する設定です。おしゃべり中のメール受信のバイブレータは、Cメール設定の「おしゃべり中バイブ」(▶P.261)で設定します。

● バイブレータで「ON:着信音なし」が設定されている場合は、音量を調節しても着信音は鳴りません。

● 通常着信にバイブレータが設定されている場合は、めざまし／スケジュール／タスクリスト／だれかな着信もバイブレータの振動でお知らせします。

● 振動パターンで「着信音同期」を設定すると、着信メロディにあわせて振動します。データによっては気付きにくい場合があります。

● 「着信音同期」に設定していても、データによっては、「振動パターン1」で振動する場合があります。

M214 着信画面

電話がかかってきたときに表示する画像やアニメーションを設定します。

操作

① 待受画面で◉を押して機能番号「214」を入力する

②「■ 固定画面」を選択し◉[選択]を押す

③ アニメーションを選択し◉[選択]を押す

ヒント

❷ – ダウンロードしたアニメーションから選択する場合は、「データフォルダ」を選択し◉[選択]を押して、画像やアニメーション、フォトを選択します。

❸ – アニメーションの表示を確認したいときは、Ⓜ[再生]を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● お買い上げ時は「白」に設定されています。

● 着信メロディにアニメーション付のデータまたはEZムービーが設定されている場合は、着信画像は表示されず、着信メロディの設定されているデータが優先して表示されます。

M22 着信お知らせ

着信お知らせを受信したときの着信音量、着信音の種類、バイブレータの動作を設定します。

・M221：待受画面で◉ を押して機能番号「２２１」と入力し、以降の操作は「M211 音量」（▶P.97）をご参照ください。

・M222：待受画面で◉ を押して機能番号「２２２」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」（▶P.98）をご参照ください。

・M223：待受画面で◉ を押して機能番号「２２３」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」（▶P.99）をご参照ください。

M23 Eメール受信

Eメールを受信したときの受信音量、受信音の種類、バイブレータの動作、受信完了画面を設定します。

・M231：待受画面で◉ を押して機能番号「２３１」と入力し、以降の操作は「M211 音量」（▶P.97）をご参照ください。

・M232：待受画面で◉ を押して機能番号「２３２」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」（▶P.98）をご参照ください。

・M233：待受画面で◉ を押して機能番号「２３３」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」（▶P.99）をご参照ください。

・M234（受信完了画面）：
待受画面で◉ を押して機能番号「２３４」と入力し、以降の操作は「M214 着信画面」（▶P.100）をご参照ください。

M24 Eメールお知らせ

Eメールお知らせを受信したときの受信音量、受信音の種類、バイブレータの動作を設定します。

・M241：待受画面で◉ を押して機能番号「２４１」と入力し、以降の操作は「M211 音量」（▶P.97）をご参照ください。

・M242：待受画面で◉ を押して機能番号「２４２」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」（▶P.98）をご参照ください。

・M243：待受画面で◉ を押して機能番号「２４３」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」（▶P.99）をご参照ください。

M25 Cメール受信

Cメールを受信したときの受信音量、受信音の種類、バイブレータの動作、受信完了画面を設定します。

・M251：待受画面で◉ を押して機能番号「２５１」と入力し、以降の操作は「M211 音量」（▶P.97）をご参照ください。

・M252：待受画面で◉ を押して機能番号「２５２」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」（▶P.98）をご参照ください。

・M253：待受画面で◉ を押して機能番号「２５３」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」（▶P.99）をご参照ください。

・M254（受信完了画面）：
待受画面で◉ を押して機能番号「２５４」と入力し、以降の操作は「M214 着信画面」（▶P.100）をご参照ください。

M26 おしゃべり受信

おしゃべりを受信したときの受信音量、受信音の種類、バイブレータの動作、受信画面を設定します。

・M261：待受画面で◉ を押して機能番号「261」と入力し、以降の操作は「M211 音量」(▶P.97)をご参照ください。
・M262：待受画面で◉ を押して機能番号「262」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」(▶P.98)をご参照ください。
・M263：待受画面で◉ を押して機能番号「263」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」(▶P.99)をご参照ください。
・M264（受信画面）：
待受画面で◉ を押して機能番号「264」と入力し、以降の操作は「M214 着信画面」(▶P.100)をご参照ください。

M27 EZアプリ通信

EZアプリ通信を受信したときの受信音量、受信音の種類、バイブレータの動作を設定します。

・M271：待受画面で◉ を押して機能番号「271」と入力し、以降の操作は「M211 音量」(▶P.97)をご参照ください。
・M272：待受画面で◉ を押して機能番号「272」と入力し、以降の操作は「M212 メロディ」(▶P.98)をご参照ください。
・M273：待受画面で◉ を押して機能番号「273」と入力し、以降の操作は「M213 バイブレータ」(▶P.99)をご参照ください。

M28 効果音

キー操作音やめざまし音など効果音の音量を調節します。

M281 キー操作音量

キーを押したときの操作音量を設定します。音が鳴らない（消音）ように設定することもできます。

操作

1. **気くばりスイッチのモードを確認する**
2. **待受画面で◉を押して機能番号「281」を入力する**
3. **◎を押して音量を調節する**
   音量1～音量3、消音に調節できます。
4. **◉［設定］を押す**

詳細

- お買い上げ時は次のとおりに設定されています。
  - 「ノーマル」　：音量2
  - 「セーフティ」：音量2
  - 「サイレント」：消音
- キー操作音量を調節すると、警告音（電池残量警告音を除く）の音量も調節されます。

M282 めざまし音量

めざまし音量を設定します。音量がだんだん大きくなる（ステップトーン）ように設定したり、音が鳴らない（消音）ように設定することもできます。

操作

1. **気くばりスイッチのモードを確認する**
2. **待受画面で◉を押して機能番号「282」を入力する**
3. **◎を押して音量を調節する**
   音量1～音量5、ステップトーン、消音に調節できます。
4. **◉［設定］を押す**

詳細

● お買い上げ時は次のとおりに設定されています。
・「ノーマル」　:音量3
・「セーフティ」:音量3
・「サイレント」:消音

M283 スケジュール音量

スケジュール、タスクリストの日時をお知らせするアラーム音量を設定します。
音量がだんだん大きくなる(ステップトーン)ように設定したり、音が鳴らない(消音)ように設定することもできます。

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する
2 待受画面で◉を押して機能番号「283」を入力する
3 ◎を押して音量を調節する
音量1～音量5、ステップトーン、消音に調節できます。
4 ◉[設定]を押す

詳細

● お買い上げ時は次のとおりに設定されています。
・「ノーマル」　:音量3
・「セーフティ」:音量3
・「サイレント」:消音

M284 ウェイクアップトーン

電源を入れたときにメロディを鳴らすかどうかを設定します。

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する
2 待受画面で◉を押して機能番号「284」を入力する
3 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

3 ーウェイクアップトーンを鳴らさないようにする場合は、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は次のとおりに設定されています。
・「ノーマル」　:ON
・「セーフティ」:ON
・「サイレント」:OFF
● 音量は「M211　音量」(▶P.97)で設定した通常着信の大きさで鳴ります。ステップトーンに設定されているときは、音量5で鳴ります。

M285 通話品質アラーム

通話中に電波状態が悪くなったときに、アラーム音を鳴らすかどうかを設定します。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「285」を入力する
2 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 ー通話品質アラーム音を鳴らさないようにする場合は、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
● 通話品質アラームを設定していても急に電波状態が悪くなった場合は、アラームが鳴る前に通話が切れてしまうことがあります。

M3 画面／照明

M31 メインディスプレイ

メインディスプレイの待受画面や照明などの設定を変更できます。

M311 待受設定

メインディスプレイの待受画面を好みにあわせて変更することができます。

壁紙設定

待受画面に表示する壁紙を設定します。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する
3. 「■ 壁紙設定」を選択し◉［選択］を押す
4. 「■ 固定壁紙」を選択し◉［選択］を押す
5. 種類を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 – ダウンロードした画像やフォトから選択する場合は、「■ データフォルダ」→フォルダ→画像→登録方法（■ センタリング／■ 最適化／■ 位置調整／■ タイル）を順に選択し◉［選択］を押します。

5 – 壁紙の表示を確認したいときは、◎［再生］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「黒」に設定されています。
- 壁紙に設定できるのは、サイト表示中に取得したBMP、PNG、JPG、GIF、SMAF形式のデータです。
  ▶P.166「データフォルダについて」
- 壁紙は気くばりスイッチのモードごとの設定となりますので、それぞれのモードでお好みの壁紙を設定してください。
- 画像のないSMAF形式のデータは設定できません。
- 音声のあるSMAF形式のデータは設定できません。

時計表示設定

待受画面に時計を表示する、時刻のみ表示、表示しないを設定します。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する
3. 「■ 時計表示設定」を選択し◉［選択］を押す
4. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 – 待受画面に時計を表示しないようにする場合は、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。
時刻のみ表示する場合は、「■ 時刻のみ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

状態アイコン表示設定

待受画面に、各種の状態を示すアイコンを表示するかどうかを設定します。

《状態アイコン表示》

状態アイコン表示設定ON／OFFを切り替えたとき、待受画面は次のとおりになります。

例：状態アイコン ON

例：状態アイコン OFF

① 状態アイコンが表示されます。

機能メニュー

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する

3 「3 状態アイコン表示設定」を選択し◉［選択］を押す

4 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 － 待受画面に状態アイコンを表示しないようにする場合は、「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
● 「2 OFF」を選択しても、待受中に▯／▯を押すと、サブディスプレイには状態アイコンを表示できます。

カレンダー表示設定

待受画面にカレンダーを表示するかどうかを設定します。

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する

3 「4 カレンダー表示設定」を選択し◉［選択］を押す

4 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 － 待受画面にカレンダーを表示しないようにする場合は、「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
● 壁紙設定でアニメーションが選択されている場合は、カレンダーを表示するとアニメーションの初期画面が静止画として表示されます。

気くばり名表示

待受画面に気くばり名を表示するかどうかを設定します。

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する

3 「5 気くばり名表示」を選択し◉［選択］を押す

4 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 － 待受画面に気くばり名を表示しないようにする場合は、「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

位置表示設定

待受画面に表示される時刻表示、状態アイコン、カレンダー、気くばり名の表示位置を設定します。

操作

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で◉を押して機能番号「311」を入力する

3 「6 位置表示設定」を選択し◉［選択］を押す

4 パターンを選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 － パターンを確認したいときは、📖［再生］を押します。再生を中止するときはCLEARを押します。再生しているときに◉を押すと再生されているパターンに設定されます。

詳細

● お買い上げ時は、「パターン1」に設定されています。

M312 スクリーンセーバ設定

待受画面に表示するスクリーンセーバを設定します。

操作

1. **待受画面で⦿を押して機能番号「312」を入力する**
2. **「■ 固定スクリーンセーバ」を選択し⦿[選択]を押す**
3. **種類を選択し⦿[選択]を押す**
4. **起動秒数を入力して⦿[設定]を押す**
   6〜300秒の間で入力できます。

ヒント

2 ーダウンロードしたアニメーションを選択する場合は、「■ データフォルダ」を選択し⦿[選択]を押します。アニメーションを選択し⦿[選択]を押します。
ースクリーンセーバを表示しないようにする場合は、「■ OFF」を選択し⦿[選択]を押します。

3 ースクリーンセーバの表示を確認したいときは、📖[再生]を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
● スクリーンセーバに設定できるのは、サイト表示中に取得したGIF、SMAF形式のデータです。
▶**P.166**「データフォルダについて」
● 画像のないSMAF形式のデータは設定できません。
● 音声のあるSMAF形式のデータは設定できません。

M313 電源ONアニメーション

電源を入れたときに表示されるアニメーションを設定します。

操作

1. **待受画面で⦿を押して機能番号「313」を入力する**
2. **アニメーションを選択し⦿[選択]を押す**

ヒント

2 ーアニメーションの表示を確認したいときは、📖[再生]を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● お買い上げ時は、「蛍光灯」に設定されています。

M314 電源OFFアニメーション

電源を切るときのアニメーションを設定します。

操作

1. **待受画面で⦿を押して機能番号「314」を入力する**
2. **アニメーションを選択し⦿[選択]を押す**

ヒント

2 ーアニメーションの表示を確認したいときは、📖[再生]を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● お買い上げ時は、「光」に設定されています。

M315 フレームメニュー設定

フレームメニューを表示するかどうかを設定します。

操作

1. **待受画面で⦿を押して機能番号「315」を入力する**
2. **「■ ON」を選択し⦿[選択]を押す**

ヒント

2 ーフレームメニューを表示しないときは、「■ OFF」を選択し⦿[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

● 「OFF」に設定されている場合でも、フレームメニューは ◎ を押して表示することができます。

M316 節電画面設定

待受中にメインディスプレイの照明が節電（消灯）になるまでの時間を設定します。

操 作

1 待受画面で ◎ を押して機能番号「316」を入力する

2 秒数を入力して ◎ [設定] を押す

詳 細

● お買い上げ時は、「180秒」に設定されています。
● 「M341 通常照明」の点灯時間が節電画面設定で設定した時間より長い場合でも、節電画面設定の設定時間が経過すると消灯します。

M317 コントラスト

メインディスプレイのコントラストを調整します。

操 作

1 待受画面で ◎ を押して機能番号「317」を入力する

2 ◎ で調整し ◎ [選択] を押す

詳 細

● お買い上げ時は、「0」に設定されています。

M32 サブディスプレイ

サブディスプレイの壁紙や照明などの設定を変更します。

M321 待受設定

サブディスプレイの待受画面を好みにあわせて変更することができます。

壁紙設定

サブディスプレイの待受画面に表示する壁紙を設定します。

操 作

1 気くばりスイッチのモードを確認する

2 待受画面で ◎ を押して機能番号「321」を入力する

3 「■ 壁紙設定」を選択し ◎ [選択] を押す

4 「■ 固定壁紙」を選択し ◎ [選択] を押す

5 種類を選択し ◎ [選択] を押す

ヒント

4 ─ ダウンロードした画像やフォトから選択する場合は、「■ データフォルダ」→フォルダ→画像→登録方法（■ センタリング／■ 最適化／■ 位置調整／■ タイル）を順に選択し ◎ [選択] を押します。

5 ─ 壁紙の表示を確認したいときは、◎ [再生] を押します。再生を中止するときは、CLEAR を押します。

詳 細

● お買い上げ時は、「黒」に設定されています。
● 壁紙に設定できるのは、サイト表示中に取得したBMP、PNG、JPG、GIF形式のデータです。
▶ **P.166**「データフォルダについて」
● 壁紙は気くばりスイッチのモードごとの設定となりますので、それぞれのモードでお好みの壁紙を設定してください。
● 「時計表示設定」（▶ P.108）を「アナログ」にすると、壁紙設定は無効になります。

時計表示設定

サブディスプレイの待受画面に表示する時計を設定します。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「321」を入力する
3. 「■ 時計表示設定」を選択し◉［選択］を押す
4. 種類を選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「デジタル1」に設定されています。
● 「アナログ」に設定すると、「壁紙設定」(▶P.107)は無効になります。

M322 発信者表示設定

電話がかかってきたときに、相手の電話番号や名前を表示するかどうかを設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「322」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 ー相手の電話番号や名前を表示しないようにする場合は、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
● 「ON」に設定されていても、Eメール・Cメール受信のときに、発信者表示がされないことがあります。その際はEメールのサブディスプレイ表示(▶P.238)、Cメールのサブディスプレイ表示(▶P.263)を「ON」にしてください。

M323 節電画面設定

待受中にサブディスプレイの照明が節電（消灯）になるまでの時間を設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「323」を入力する
2. 秒数を入力して◉［設定］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「30秒」に設定されています。
● 「M345 サブディスプレイ照明」の点灯時間が節電画面設定で設定した時間より長い場合でも、節電画面設定の設定時間が経過すると消灯します。また、消灯後はディスプレイの焼付き防止のため、時間により時計の表示位置が変わります。

M324 コントラスト

サブディスプレイのコントラストを調整します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「324」を入力する
2. ◉［OK］を押す
3. ◎で調整し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「0」に設定されています。

M33 送受信画面

送受信時に表示するアニメーションを設定します。

M331 通常発信　：電話をかけるときの画面
M332 Eメール送信：Eメールを送るときの画面
M333 Eメール受信：Eメールを受けるときの画面

機能メニュー

M334 Cメール送信：Cメールを送るときの画面

M335 EZ接続　：EZwebに接続するときの画面

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「33」を入力する

2 項目を選択する

「■ 通常発信」を選択した場合は、手順4に進みます。

3 「■ 固定画面」を選択し◉［選択］を押す

4 アニメーションを選択し◉［選択］を押す

ヒント

3 – 通常発信以外はダウンロードしたアニメーションを選択する場合は、「■ データフォルダ」を選択し◉［選択］を押します。画像やアニメーション、ムービーを選択し◉［選択］を押します。

4 – アニメーションの表示を確認したいときは、📖［再生］を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● お買い上げ時、通常発信は「表示なし」に設定されています。通常発信以外は「白」に設定されています。

● 通常発信以外の送受信画面に設定できるのは、サイト表示中に取得したPNG、JPG、GIF、MMF、AMC、3G2形式のデータです。
▶**P.166**「データフォルダについて」

● 画像のないSMAF形式のデータは設定することができません。

M34 照明設定

メイン／サブディスプレイ、ダイヤルキーの照明方法や点灯時間を設定します。

M341 通常照明　：通常時の照明

M342 EZweb照明：EZwebを使うときの照明

M343 メール照明　：メールを使うときの照明

M344 EZアプリ照明：EZアプリ（Java™）を使うときの照明

M345 サブディスプレイ照明：サブディスプレイの照明

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「34」を入力する

2 項目を選択し◉［選択］を押す

3 照明方法を選択し◉［選択］を押す

4 「■ 標準」／「■ 節約」を選択し◉［選択］を押す

5 点灯秒数を入力して◉［設定］を押す

ヒント

3 – 「■ 照明OFF」を選択した場合は、手順3で終了です。手順2で「■ サブディスプレイ照明」を選択したときは「■ 光センサー」を選択できません。

詳細

● 光センサーを設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサーが反応しにくいときは、照明の点灯／消灯がはたらかないことがあります。また、周囲の明るさによっては、キー操作時にディスプレイ照明が多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。

● 点灯時間の設定は5～60秒の間で入力します。

● 光センサーの節約モードを設定するとご利用時間が通常よりも長くなります。

● お買い上げ時の照明設定と実際の動作の関係は次のとおりです。

照明設定				動作		
				キー操作時※1	着信中	気くばりスイッチ操作時
通常照明	標準モード		照明ON	△	○	△
		光センサー	非常に明るい所	×		
			明るい所			
			薄暗い所	△		
			暗い所			
			照明OFF	×	メインディスプレイは微灯	約10秒間点灯後、メインディスプレイは微灯、ダイヤルキーは消灯
	節約モード※2		照明ON	△	○	△
		光センサー	非常に明るい所	×		
			明るい所			
			薄暗い所	△		
			暗い所			
			照明OFF	×	メインディスプレイは微灯	約10秒間点灯後、メインディスプレイは微灯、ダイヤルキーは消灯
EZweb照明※3／メール照明／EZアプリ照明	標準モード		照明ON	△	−	△
		光センサー	非常に明るい所	×		
			明るい所			
			薄暗い所	△		
			暗い所			
			照明OFF	×	−	約10秒間点灯後、メインディスプレイは微灯、ダイヤルキーは消灯
	節約モード※2		照明ON	△	−	△
		光センサー	非常に明るい所	×		
			明るい所			
			薄暗い所	△		
			暗い所			
			照明OFF	×	−	約10秒間点灯後、メインディスプレイは微灯、ダイヤルキーは消灯
サブディスプレイ照明	標準モード		照明ON	△	−	△
			照明OFF	×	−	約10秒間点灯後、サブディスプレイは消灯
	節約モード※2		照明ON	△	−	△
			照明OFF	×	−	約10秒間点灯後、サブディスプレイは消灯

○　：操作中は常に点灯します。

△　：一定時間（通常時は約10秒、EZweb操作時は約20秒、EZアプリ（Java™）実行時は約30秒）点灯後に、メインディスプレイは微灯、サブディスプレイ／ダイヤルキーは消灯します。点灯時間は変更できます。

×　：メインディスプレイは一定時間点灯後微灯、サブディスプレイは一定時間点灯、ダイヤルキーは点灯しません。ただし、照明「OFF」の場合はメインディスプレイは微灯のみとなりサブディスプレイは消灯となります。

※1：データフォルダの再生中は、メイン／サブディスプレイのみ点灯し続けます。

※2：節約モードの場合、標準モードよりメイン／サブディスプレイの照明が減光されます。

※3：ライブカメラも同様の動作です。ただし、ストリーミング再生中は消灯しません。

※EZチャンネルの番組再生中またはマルチパック再生中は、最後のキー操作から約3分後に消灯します。

微灯の消灯時間
- 待受中は節電画面設定時間経過後消灯します。
- 待受中以外は、約3分間(点灯時間含む)経過後消灯します。
- 充電中は消灯しません。

● カメラ起動時の照明点灯時間
カメラ機能起動中、次の状態のときは、照明設定の内容にかかわらず、照明の点灯時間は次のとおりになります。

カメラ機能起動中の状態	照明の点灯時間
フォト再生(プレビュー)画面 フォト編集メニュー画面 フォト編集後のプレビュー画面 ムービー編集メニュー画面 ムービープレビュー初期画面	最終のキー操作、W11Kの開閉またはレンズ回転動作から約60秒間点灯します。
モニターモード ムービー再生中	モニターモードとムービー再生中は常に点灯します。

ただし、カメラ機能からGPS情報付加機能の現在地または、Myスポットを呼び出したときは、EZweb照明設定に従った点灯時間になります。また、同様に地図表示を呼び出したときは、EZアプリ照明設定に従った点灯時間になります。

M35 表示文字サイズ

メールの一覧表示や本文表示画面、EZweb画面、EZチャンネルメニューの文字サイズを切り替えます。

・アドレス帳 ：アドレス帳／発信履歴／着信履歴／発信頻度の文字サイズ
・Eメール ：Eメールの一覧や本文の文字サイズ
・Cメール ：Cメールの一覧や本文の文字サイズ
・EZweb ：EZweb画面の文字サイズ
・EZチャンネル：番組再生時の文字サイズ

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「35」を入力する
2 設定する項目を選択し◉［選択］を押す
3 文字サイズを選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時には、次のとおりに設定されています。
・アドレス帳 ：文字サイズ大
・Cメール／Eメール：文字サイズ小
・EZweb ：文字サイズ小
・EZチャンネル ：文字サイズ大

各項目について、「■ 文字サイズ大」／「■ 文字サイズ小」／「■ 文字サイズ極小」(Eメール、EZweb、EZチャンネルのみ)を選択することができます。

● 文字サイズと表示文字数

項目	文字サイズ	1行の文字数
アドレス帳	大	全角9文字、半角18文字
	小	全角11文字、半角22文字
Eメール※1	大	全角9文字、半角18文字
	小	全角11文字、半角22文字
	極小	全角19文字、半角38文字
Cメール	大	全角9文字、半角18文字
	小	全角11文字、半角22文字

項目	文字サイズ	1行の文字数
EZweb	大	全角9文字、半角19文字※2
	小	全角11文字、半角23文字※2
	極小	全角19文字、半角38文字
EZチャンネル	大	全角10文字、半角20文字
	小	全角12文字、半角24文字
	極小	全角20文字、半角40文字

※1：Eメールで極小フォントに設定したときは、メール本文表示を極小フォントで表示し、それ以外は小フォントで表示します。

※2：EZweb中は、スクロールバーを消去することによって1行の文字数が増えます。

M36 システムカラー

待受画面やメニュー画面などの色を設定します。

操作

1. 気くばりスイッチのモードを確認する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「36」を入力する
3. 色を選択し◉[選択]を押す

詳細

- お買い上げ時は、「シルバー」に設定されています。
- システムカラーの場合、場面によっては一時的に設定したカラーが反映されなくなることがあります。OFF PWRを押していったん待受画面に戻ってからご使用ください。

M37 LED設定

着信ランプ（LED）を使用するかどうかを設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「37」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

②－着信ランプ（LED）を使用しない場合は、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

- 着信ランプ（LED）の点灯パターンについては、「着信ランプ（LED）の点灯パターン」（▶P.357）をご参照ください。
- 商品によって、着信ランプ（LED）点灯時の光り方が多少異なることがあります。
- お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
- 「OFF」に設定しても、カメラ／ムービー起動中／データフォルダのデータ再生中／マルチパック再生中は点灯します。
- 「ON」に設定してあるときで、新着情報がある場合、着信ランプ（LED）が点灯し続けます。この状態が継続されるとご利用時間が短くなります。

M4 セキュリティ

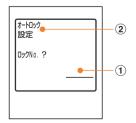
- ロックNo.について
  ロックNo.を必ずご確認ください。
  お買い上げ時、お引渡し時には「1234」が設定されていますが、お客様がロックNo.を変更できます。
  ロックNo.は秘密保持および誤操作防止のために使用される大切な暗証番号です。他の人が使用できないように設定したときなどに入力が必要です。
  ロックNo.をお忘れになりませんようご注意ください。ロックNo.をお忘れになった場合、販売店にてW11Kをお預かりさせていただくことになる可能性がありますので、ロックNo.は必ず控えておいてください。
- ロックNo.は次の機能をご利用になる際に必要です。主な場面は次のとおりです。

ロックNo.入力が必要な機能	機能名	参照先
電源を入れるたびにロックがかかるようにする	オートロック	P.114
通話時間と通話料金をリセットする	通話時間通話料金リセット	P.96
ロックNo.を変更する	ロックNo.変更	P.114
通話料金のレートを設定する	通話料金レート	P.97

ロックNo.入力が必要な機能	機能名	参照先
各種の制限を一時解除する	一時解除	P.114
ダイヤルキーで電話をかけられないようにする	ダイヤル発信制限	P.115
アドレス帳を使えないようにする	アドレス帳制限	P.115
EZwebを使えないようにする	EZweb制限	P.115
メール機能を使えないようにする	Eメール制限／Cメール制限	P.115
データ通信を使えないようにする	データ通信制限	P.115
スケジュール／タスクリストを使えないようにする	スケジュール制限	P.115
マルチダイアリを使えないようにする	マルチダイアリ制限	P.115
文字入力の学習データ、推測変換データ、コピー情報を消去する	学習情報リセット	P.119
アドレス帳や、伝言メモなど、登録した内容や記憶されている内容をすべて消去する	メモリリセット	P.119
設定した機能をすべてリセットする	機能リセット	P.120
アドレス帳・機能などをすべてお買い上げ時の設定に戻す	オールリセット	P.120
拒否したい電話を登録する	着信制限	P.116
指定番号拒否した番号をすべて消去する	着信制限	P.116
シークレットモードを設定／解除する	シークレットモード	P.130
データフォルダのデータをすべて消去する	—	P.180
「特別サービス」フォルダのデータを消去する	—	P.180
Bluetooth機器のパスキーを変更する	パスキー変更	P.192
単語登録をすべて消去する	単語登録	P.133
アドレス帳をすべて消去する	—	P.83
発信履歴／着信履歴／発信頻度をすべて消去する	—	P.89
メモ帳をすべて消去する	—	P.142
マルチダイアリの日記をすべて消去する	—	P.195
スケジュールをすべて消去する	—	P.199
タスクリストをすべて消去する	—	P.203
送信ボックス内のEメールをすべて消去する	—	P.226
受信ボックス内のEメールをすべて消去する	—	P.226
送信ボックス内のCメールをすべて消去する	—	P.256
受信ボックス内のCメールをすべて消去する	—	P.256
おしゃべり履歴をすべて消去する	—	P.253
お気に入りリストをすべて消去する	—	P.275
お気に入りリストのフォルダ内をすべて消去する	—	P.275
お気に入りリストのフォルダを使えないようにする	—	P.279
マルチフォルダのデータをすべて消去する	—	P.180

※上記以外でもロックNo.入力が必要な機能がありますので、画面表示に従い操作してください。

《ロックNo.入力画面》

ロックNo.が必要なときに表示されます。正しいロックNo.（4桁の数字）を入力すると、次の画面に進みます。

① 入力した数字は「*」で表示されます。

② 現在制限されている機能名が表示されます。

機能メニュー

M41 ロックNo.変更

ロックNo.を変更します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「41」を入力する
2. 現在のロックNo.(4桁の数字)を入力する
3. 新しいロックNo.(4桁の数字)を入力する
4. 「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

4 ─ 変更を中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「1234」に設定されています。
● ロックNo.を変更すると、変更前のロックNo.は消去されます。必ず変更後のロックNo.をおぼえておいてください。

M42 オートロック

電源を入れるたびに自動的にロックがかかるように設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「42」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す
3. ロックNo.(4桁の数字)を入力する

ヒント

2 ─ 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
● オートロックを設定すると、待受画面に「🔒」が表示されます。
● オートロック設定中でも、次の操作を行うことができます。
  - ・「110(警察)」、「119(消防)」、「118(海上保安本部)」へ電話をかける
  - ・ON を押すか、スイッチ付イヤホンマイク(別売)／ステレオイヤホンマイク(別売)で電話を受ける
  - ・「M52 エニーキーアンサー」(▶P.134)で電話を受ける
  - ・OFF PWR を押して応答保留する
● オートロックを一時解除しても、次回電源を入れると、再びロックがかかります。

オートロック一時解除

ロックを一時解除します。

操作

1. オートロック設定時にロックNo.(4桁の数字)を入力する
   1桁目を入力したときに、ロックNo.入力画面が表示されます。

M43 発信者番号通知

発信番号表示サービスのご利用時、自分の電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「43」を入力する
2. 通知方法を選択し◉[選択]を押す

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。次の通知方法を設定できます。

ON	自分の電話番号を相手に通知します。
OFF	自分の電話番号を相手に通知しません。

● 「ON」に設定しても電話番号が通知されない場合は、お客様センター・auショップなどに連絡して、発信番号表示サービスをお申し込みください。

M44 アクセス制限

各種アクセス制限を設定します。

・M441 ダイヤル発信制限：
ダイヤルキーからの発信や、アドレス帳の登録・修正をできないようにします。
・M442 アドレス帳制限：
アドレス帳、発信履歴、着信履歴、発信頻度を使用できないようにします。
・M443 EZweb制限：
EZwebを使用できないようにします。
・M444 Eメール制限：
Eメールを使用できないようにします。
・M445 Cメール制限：
Cメールを使用できないようにします。
・M446 スケジュール制限：
スケジュールとタスクリストを使用できないようにします。
・M447 データ通信制限：
データ通信を利用できないようにします。
・M448 マルチダイアリ制限：
マルチダイアリを使用できないようにします。

操作

1. **待受画面で⊛を押して機能番号「44」を入力する**
2. **項目を選択し⊛［選択］を押す**
3. **「■ ON」を選択し⊛［選択］を押す**
4. **ロックNo.（4桁の数字）を入力する**

ヒント

3 ― 解除するときは、「■ OFF」を選択し⊛［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、すべての制限が「OFF」に設定されています。

● 各制限の内容は次のとおりです。

○：使用できる　×：使用できない

項目		ダイヤル発信制限	アドレス帳制限	EZweb制限	Eメール制限	Cメール制限	スケジュール制限	データ通信制限	マルチダイアリ制限
着信		○	○	○	○	○	○	○	○
ダイヤル入力による発信	110、119、118	○	○	○	○	○	○	○	○
	110、119、118以外	×※1	○	○	○	○	○	○	○
アドレス帳	登録	×※1	×※1	○	○	○	○	○	○
	呼出	○	×※1	○	○	○	○	○	○
	呼出・発信	○	×※1	○	○	○	○	○	○
データ通信	発信	×※1	○	○	○	○	○	×※1	○
発信履歴／発信頻度／着信履歴	登録	○	○	○	○	○	○	○	○
	呼出	○	×※1	○	○	○	○	○	○
	呼出・発信	×※1	×※1	○	○	○	○	○	○
Eメールの利用	起動	○	○	○	×※1	○	○	○	○
	受信	○	○	○	○※3	○	○	○	○
	作成	○	○	○	×※1	○	○	○	○
Cメールの利用	起動	○	○	○	○	×※1	○	○	○
	受信	○	○	○	○※3	○	○	○	○
	作成	○	○	○	○	×※1	○	○	○

項目		ダイヤル発信制限	アドレス帳制限	EZweb制限	Eメール制限	Cメール制限	スケジュール制限	データ通信制限	マルチダイアリ制限
EZwebの利用	起動	○	○	×※1	○	○	○	○	○
	お気に入り呼出	○	○	×※1	○	○	○	○	○
	お気に入り登録	○	○	×※1	○	○	○	○	○
スケジュール	機能起動	○	○	○	○	○	×※1	○	○
	アラーム起動	○	○	○	○	○	○※2	○	○
タスクリスト	機能起動	○	○	○	○	○	×※1	○	○
	アラーム起動	○	○	○	○	○	○※2	○	○
M563 データ転送（PIM送受信）	アドレス帳	○	×※1	○	○	○	○	○	○
	スケジュール	○	○	○	○	○	×※1	○	○
	タスクリスト	○	○	○	○	○	×※1	○	○
EZナビ	起動	○	○	×※1	○	○	○	○	○
マルチダイアリ	起動	○	○	○	○	○	○	○	×※1
EZアプリ（Java™）	アプリ動作中	×※1	×※1	×※1	×※1	×※1	―	―	―
マルチパック	移動機連携	×※1	○	×※1	×※1	○	○	○	○
EZチャンネル	自動更新チェック	○	○	×	○	○	○	○	○
	手動サーバ接続	○	○	×※1	○	○	○	○	○
だれかな着信		○	×※1	○	○	○	○	○	○
お留守番サービス／着信転送サービス／番号通知リクエストサービスの利用		×※1	○	○	○	○	○	○	○

※1：ロックNo.（4桁の数字）を入力して一時的に解除して使用することができます。

※2：アラームは起動しますが、用件は「＊」で表示され、内容は確認できません。

※3：Eメールでの受信完了時の差出人表示およびサブLCDの受信メール内容表示、Cメールでの受信完了時の差出人表示は行いません。

● 制限されている操作を行おうとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.（4桁の数字）を入力して一時解除してください。ただし、待受画面に戻ったときに再び制限がかかります。

《各種制限の表示》

各種制限を設定中は、電源を入れたときなどに制限の内容が表示されます。

例：ダイヤル発信制限の場合

サブディスプレイの表示

M45 着信制限

受けたくない電話を指定して拒否することができます。設定できる項目は次のとおりです。

指定番号	登録した電話番号からの着信を拒否します。
非通知	発信者番号を通知しない着信を拒否します。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録していない電話番号からの着信を拒否します。
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
通知不可能	発信者番号を通知できない着信を拒否します。
全解除	設定した着信制限の内容をすべて解除します。

《着信制限設定時の着信中の表示》

着信制限設定中に電話がかかってきた場合、着信履歴で確認できます。

① メッセージが点滅で表示されます。
（ただし、指定番号のメッセージが「ON2（メッセージ無）」に設定されているときは、表示されません。）

② 着信履歴に「◎」と表示されます。

《着信制限設定時の表示》

着信制限設定中に電源を入れると、次のメッセージが表示されます。

Start! 着信制限のメニューを表示する

《着信制限のメニュー》

操 作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「45」を入力する
2. ロックNo.（4桁の数字）を入力する

詳 細

● 着信制限設定時に電話がかかってくると、着信画面は表示されますが、着信音、バイブレータ、着信ランプ（LED）によるお知らせは行いません。

指定番号

特定の相手からの電話を拒否する場合、拒否する電話番号を登録します。登録した電話番号からの着信を拒否します。

操 作

〈電話番号を登録する〉

1. 着信制限のメニューで「1 指定番号」を選択し◉［選択］を押す
2. 「2 編集」を選択し◉［選択］を押す
3. 未登録の番号を選択し◉［選択］を押す
4. 電話番号を入力して◉［登録］を押す

ヒント

3 ー 電話番号を変更するときは、変更したい電話番号を選択し◉[選択]を押します。また◎でアドレス帳を、◎で発信履歴／発信頻度／着信履歴を呼びだして電話番号を登録することができます。

ー 電話番号を消去するときは、㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。

すべて消去する場合は、「かんたん」タブから「すべて消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押した後に、ロックNo.(4桁の数字)を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。

4 ー 電話番号を変更するときは、CLEARを押して入力し直してください。

ー ㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブからアドレス帳／発信履歴／発信頻度／着信履歴を呼び出して電話番号を登録することができます。

〈指定番号を設定する〉

1. **着信制限のメニューで「■ 指定番号」を選択し◉[選択]を押す**
2. **「■ 設定」を選択し◉[選択]を押す**
3. **「■ ON1(メッセージ有)」／「■ ON2(メッセージ無)」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

3 ー 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

ー 応答メッセージを再生するときは、「■ ON1(メッセージ有)」を選択し㉇[再生]を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

詳細

● 拒否する電話番号を登録したうえで、指定番号のメッセージを「■ ON1(メッセージ有)」／「■ ON2(メッセージ無)」に設定してください。

● 電話番号は、20件まで登録できます。

● 「すべて消去」で電話番号を消去したときは、指定番号の設定が自動的に解除されます。

● お買い上げ時は「OFF」に設定されています。次の項目を選択することができます。

ON1(メッセージ有)	着信制限を設定します。相手には「この電話番号からの電話はお受けできません。」のメッセージを流します。
ON2(メッセージ無)	着信制限を設定します。相手には接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。応答メッセージは流れません。
OFF	着信制限を解除します。

● 「■ ON1(メッセージ有)」を選択したときは、電話をかけてきた相手に料金がかかります。「■ ON2(メッセージ無)」を選択したときは、相手に料金はかかりません。

● 割込通話サービスの開始中は、通話中に指定番号に登録した電話番号から割込電話があっても拒否できません。画面に相手の電話番号が表示されます。拒否したい場合は、割込通話サービスを停止してください。

● 「■ ON2(メッセージ無)」を選択した場合、「お留守番サービス」(▶P.314)／着信転送サービスの「無応答転送」(▶P.323)の開始中は、指定番号に登録した電話番号から電話がかかってきても拒否を行わず、お留守番サービス／着信転送サービスが動作します。

非通知／アドレス帳登録外／公衆電話／通知不可能

発信者番号非通知、アドレス帳登録外、公衆電話、通知不可能の着信をそれぞれ拒否します。

操作

1. **着信制限のメニューで「■ 非通知」／「■ アドレス帳登録外」／「■ 公衆電話」／「■ 通知不可能」のいずれかを選択し◉[選択]を押す**
2. **「■ ON1(メッセージ1)」／「■ ON2(メッセージ2)」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

2 ー 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

－応答メッセージを再生するときは、「■ ON1（メッセージ1）」／「■ ON2（メッセージ2）」を選択し◉［再生］を押します。再生を中止するときは、CLEARを押します。

－手順 1 で「■ アドレス帳登録外」／「■ 通知不可能」を選択した場合は、「■ ON」／「■ OFF」が表示されます。

詳細

● お買い上げ時はそれぞれ「OFF」に設定されています。次の項目を選択することができます。

ON1（メッセージ1）	着信制限を設定します。相手には「この電話番号からの電話はお受けできません。」のメッセージを流します。
ON2（メッセージ2）	着信制限を設定します。
・非通知の場合	相手には「発信者番号通知がされておりません。電話番号の先頭に186を付けておかけ直しください。」のメッセージを流します。
・公衆電話の場合	相手には「公衆電話からのお電話はお受けできません。」のメッセージを流します。
OFF	着信制限を解除します。

※ アドレス帳登録外と通知不可能の場合は、「ON」／「OFF」から選択します。「ON」の内容は「ON1（メッセージ1）」と同じです。

● 電話をかけてきた相手には通話料金がかかります。

着信制限の全解除

着信制限の設定をすべて解除します。

操作

1 着信制限のメニューで「■ 全解除」を選択し◉［選択］を押す

2 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 － 全解除を中止するときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 全解除を行っても、指定番号に登録した電話番号は消えません。
電話番号を消去する場合は、「指定番号」（▶P.117）をご参照ください。

M46 リセット

W11Kに登録や設定をした各種機能の設定をリセットします。

M461 学習情報リセット

文字入力の学習情報、推測変換機能の予測情報や、記号、絵文字の学習情報をリセットします。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「461」を入力する

2 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

3 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

4 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

M462 メモリリセット

データフォルダ内の登録したデータや、アドレス帳などの内容をリセットします。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「462」を入力する

2 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

3 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

4 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● リセットされる項目については、「お買い上げ時の設定一覧」（▶P.121）をご参照ください。

M463 機能リセット

各種機能の設定をリセットします。

操 作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「463」を入力する
2. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳 細

● リセットされる項目については、「お買い上げ時の設定一覧」(▶ P.121)をご参照ください。

M464 オールリセット

通話時間、通話料金リセット、学習情報リセット、メモリリセット、機能リセット、ブラウザ履歴クリア、EZ設定のリセットを一括して行います。

操 作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「464」を入力する
2. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳 細

● オールリセットを行っても、ロックNo.と日付・時刻はリセットされません。

詳細

● お買い上げ時の設定内容は次のとおりです。各リセットでリセットされる内容をご確認ください。

お買い上げ時の設定一覧

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
アドレス帳		登録なし			○	×	○
発信頻度		なし			○	×	○
発信履歴		なし			○	×	○
着信履歴		なし			○	×	○
グループ名		登録なし			○	×	○
Eメール設定	メール自動受信	ON			×	○	○
	メール受信方法	全受信					
	指定全受信	アドレス帳のみ					
	個別指定アドレスデータ	登録件数　00件					
	添付自動受信	ON					
	ムービー自動受信	ON					
	ムービー受信制限	30KB					
	メロディ・ボイス自動受信	ON					
	メロディ・ボイス受信制限	20KB					
	フォト自動受信	ON					
	フォト受信制限	20KB					
	装飾データ自動受信	ON					
	装飾データ受信制限	3KB					
	添付クイック再生	OFF					
	受信インライン再生	ON					
	送信インライン再生	ON					
	フォルダ表示	ON					
	返信先アドレス	OFF					
	返信先アドレスデータ	なし					
	差出人名称	OFF					
	差出人名称データ	なし					
	冒頭文	OFF					
	冒頭文データ	なし					
	署名	OFF					
	署名データ	なし					
	返信メール引用	ON					
	送信グループ名称	なし					
	送信グループアドレス	なし					
	プライバシー表示設定	OFF					

(　)：設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
Eメール設定	プライバシーメンバー登録	登録件数　00件					
	アドレス自動変更送信時変更表示	ON					
	変更内容編集データ（基本アドレス）	アドレス1：docomo.ne.jp アドレス2：jp-＊.ne.jp アドレス3：ezweb.ne.jp アドレス4：＊.vodafone.ne.jp アドレス5：なし					
	アドレス自動変更変更内容編集データ（フォトメール便送信）	タイトル：フォトメール便送信 アドレス1：d.nepm.jp アドレス2：jp-＊.nepm.jp アドレス3：ezweb.nepm.jp アドレス4：＊.vodafone.nepm.jp アドレス5：なし			×	○	○
	アドレス自動変更変更内容編集データ（マイ絵文字送信）	タイトル：マイ絵文字送信 アドレス1：d.ne-u.jp アドレス2：jp-＊.ne-u.jp アドレス3：ezweb.ne-u.jp アドレス4：＊.vodafone.ne-u.jp アドレス5：なし					
	アドレス自動変更変更内容編集データ（お手軽絵文字送信）	タイトル：お手軽絵文字送信 アドレス1：d.ne-a.jp アドレス2：jp-＊.ne-a.jp アドレス3：なし アドレス4：＊.vodafone.ne-a.jp アドレス5：なし					
（アドレス2の「＊」は地域ごとに異なります。）	表示文字サイズ	小フォント					
	サブディスプレイ表示	ON					
Cメール設定	署名データ	なし					
	署名自動付加	OFF					
	蓄積機能	選択蓄積					
	おしゃべり中バイブ	ON					
	設定（指定番号）	OFF					
	指定番号一覧	なし			×	○	○
	アドレス帳登録外	OFF					
	非通知	OFF					
	Eメールお知らせ	OFF					
	表示文字サイズ	文字サイズ小					
	サブディスプレイ表示	ON					
Cメール受信ボックス		なし			○	×	○
Cメール送信ボックス		なし			○	×	○
Cメールおしゃべり履歴		なし			○	×	○
Cメール受信ボックス表示方法		本文表示			×	○	○
Cメール送信ボックス表示方法		本文表示			×	○	○

（　）：設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
受話音量		3			×	○	○
伝言メモ		なし			○	×	○
音声メモ		なし			○	×	○
データフォルダ	サムネイル設定	サムネイル表示			×	○	○
	表示順設定	日付順(新→旧)			×	○	○
	フォルダ名(ユーザーフォルダ以下)	フォルダ1～10			○	×	○
スケジュール	スケジュールデータ	なし			○	×	○
	休日設定	なし			○	×	○
	起動画面	1ヶ月表示			×	○	○
タスクリスト	タスクデータ	なし			○	×	○
	表示モード	全件表示			(○)	○	○
EZナビ	Myスポット	未登録			○	×	○
	GPS情報通知	ON(確認あり)			×	○	○
	おでかけメニューURL	EZ@NAVI			×	○	○
	GPSメールURL	EZ@NAVI			×	○	○
EZアプリ(Java™)	EZアプリ指定起動設定	OFF			(○)	○	○
	アラーム起動設定	OFF			(○)	○	○
	終了確認設定	確認画面表示			×	○	○
	緊急起動設定	OFF			(○)	×	○
	待受EZアプリ	OFF			(○)	○	○
	ターボモード	通常モード			×	○	○
	ショートカット設定	OFF			(○)	○	○
カメラ	シャッター音	カシャ			×	○	○
	日付けスタンプ	OFF			×	○	○
	フォトサイズ	ケータイサイズ			×	○	○
	連写モード(ケータイサイズ)	OFF			×	○	○
	撮影速度(ケータイサイズ)	高速			×	○	○
	撮影枚数(ケータイサイズ)	15枚			×	○	○
	連写モード(壁紙サイズ)	OFF			×	○	○
	撮影速度(壁紙サイズ)	中速			×	○	○
	撮影枚数(壁紙サイズ)	9枚			×	○	○
	録画モード	標準S			×	○	○
	開始終了音	ピー→ピピピ			×	○	○

(　)：設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。
(○)：関連するデータがクリアされるため、それに伴い項目がお買い上げ時に戻ることを示します。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
カメラ	録画時間	5秒			×	○	○
	プレビュー	マニュアルプレビュー			×	○	○
ムービー設定	プレイヤーデザイン	白			×	○	○
マルチダイアリ	日記	なし			○	×	○
	BGM再生設定	自動再生ON			×	○	○
メモ帳		なし			○	×	○
EZチャンネル	登録番組情報※1	なし			×	×	×
	ダウンロードデータ※1	なし			×	×	×
	自動更新ON/OFF設定	ON			×	○	○
	自動更新チェック日時／リトライ情報※1	チェック日時 クリア リトライ間隔 30分 リトライ回数 0回			×	×	×
	お知らせメッセージ※1	なし			×	×	×
	マルチパック表示文字サイズ	文字サイズ大			×	○	○
	接続先情報※1	コントロールサーバURL　http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont 番組ガイドサーバURL　http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html			×	×	×
ガイド設定		ON			×	○	○
M0:プロフィール	名前	なし			○	×	○
	電話番号1	自局番号　（初期化なし）					
	電話番号1種別	携帯　（初期化なし）					
	Eメールアドレス1	自局Eメールアドレス（初期化なし）					
	Eメールアドレス1種別	携帯　（初期化なし）					
	電話番号2	なし					
	電話番号2種別	なし					
	Eメールアドレス2	なし					
	Eメールアドレス2種別	なし					
	住所	なし					
	備考	なし					
	URL	なし					
	血液型	なし					
	趣味	なし					
	誕生日	なし					
	星座	なし					
	GPS情報	なし					
	画像	なし					
M11:時間／料金確認※2		0時間0分0秒、0円			×	×	○
:累積時間／料金表示※2		0時間0分0秒、0円			×	×	○

（　）：設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

※1：番組情報は、すべて解約するまで保持されます。

※2：日付時刻は初期化されません。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
M12:通話料金表示		OFF			×	○	○
M13:通話料金レート		1.0倍			×	○	○
M211:音量(通常着信)		3	3	消音	×	○	○
M212:メロディ(通常着信)	パターン番号	固定1	固定2	(固定1)	×	○	○
	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	(標準)	(標準)	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
M213:バイブレータ(通常着信)	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
	振動パターン	(1)	(1)	1			
M214:着信画面(通常着信)		白			×	○	○
M221:音量(着信お知らせ)		3	3	消音	×	○	○
M222:メロディ(着信お知らせ)	パターン番号	効果音2	効果音2	(効果音2)	×	○	○
	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	(標準)	(標準)	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			
M223:バイブレータ(着信お知らせ)	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
	振動パターン	(1)	(1)	1			
M231:音量(Eメール受信)(各フォルダ共通)		3	3	消音	×	○	○
M232:メロディ(Eメール受信)(各フォルダ共通)	パターン番号	効果音3	効果音3	(効果音3)	×	○	○
	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	標準	標準	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			
M233:バイブレータ(Eメール受信)(各フォルダ共通)	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
	振動パターン	(1)	(1)	1			
M234:受信完了画面(Eメール受信)		白			×	○	○
M241:音量(Eメールお知らせ)		3	3	消音	×	○	○
M242:メロディ(Eメールお知らせ)	パターン番号	効果音2	効果音2	(効果音2)	×	○	○
	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	(標準)	(標準)	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			

( ):設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
M243:バイブレータ	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
(Eメールお知らせ)	振動パターン	(1)	(1)	1			
M251:音量(Cメール受信)		3	3	消音	×	○	○
M252:メロディ	パターン番号	効果音2	効果音2	(効果音2)	×	○	○
(Cメール受信)	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	標準	標準	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			
M253:バイブレータ	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
(Cメール受信)	振動パターン	(1)	(1)	1			
M254:受信完了画面(Cメール受信)		白			×	○	○
M261:音量(おしゃべり受信)		3	3	消音	×	○	○
M262:メロディ	パターン番号	効果音1	効果音1	(効果音1)	×	○	○
(おしゃべり受信)	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	標準	標準	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			
M263:バイブレータ	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
(おしゃべり受信)	振動パターン	(1)	(1)	1			
M264:受信画面(おしゃべり受信)		白			×	○	○
M271:音量(EZアプリ通信)		3	3	消音	×	○	○
M272:メロディ	パターン番号	効果音3	効果音3	(効果音3)	×	○	○
(EZアプリ通信)	曲風選択	(オリジナル)	(オリジナル)	(オリジナル)			
	テンポ	標準	標準	(標準)			
	エフェクト	(OFF)	(OFF)	(OFF)			
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	鳴動時間	5秒	5秒	5秒			
M273:バイブレータ	設定	OFF	OFF	ON:着信音なし	×	○	○
(EZアプリ通信)	振動パターン	(1)	(1)	1			
M281:キー操作音量		2	2	消音	×	○	○
M282:めざまし音量		3	3	消音	×	○	○
M283:スケジュール音量		3	3	消音	×	○	○
M284:ウェイクアップトーン		ON	ON	OFF	×	○	○
M285:通話品質アラーム		ON			×	○	○
M311:待受設定	壁紙設定	黒	黒	黒	×	○	○
(メインディスプレイ)	時計表示設定	ON	ON	ON	×	○	○
	状態アイコン表示設定	ON	ON	ON	×	○	○
	カレンダー表示設定	OFF	OFF	OFF	×	○	○

( ):設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
M311:待受設定 (メインディスプレイ)	気くばり名表示	ON	ON	ON	×	○	○
	位置表示設定	パターン1	パターン1	パターン1	×	○	○
M312:スクリーンセーバ設定	設定値	OFF			×	○	○
	開始時間	(6秒)					
M313:電源ONアニメーション		蛍光灯			×	○	○
M314:電源OFFアニメーション		光			×	○	○
M315:フレームメニュー設定		ON			×	○	○
M316:節電画面設定		180秒			×	○	○
M317:コントラスト		0			×	○	○
M321:待受設定 (サブディスプレイ)	壁紙設定	黒	黒	黒	×	○	○
	時計表示設定	デジタル1	デジタル1	デジタル1	×	○	○
M322:発信者表示設定(待受設定:サブディスプレイ)		ON			×	○	○
M323:節電画面設定(待受設定:サブディスプレイ)		30秒			×	○	○
M324:コントラスト(待受設定:サブディスプレイ)		0			×	○	○
M331:通常発信(送受信画面)		表示なし			×	○	○
M332:Eメール送信(送受信画面)		白			×	○	○
M333:Eメール受信(送受信画面)		白			×	○	○
M334:Cメール送信(送受信画面)		白			×	○	○
M335:EZ接続(送受信画面)		白			×	○	○
M341:通常照明		光センサー/標準 10秒			×	○	○
M342:EZweb照明		光センサー/標準 20秒			×	○	○
M343:メール照明		光センサー/標準 20秒			×	○	○
M344:EZアプリ照明		光センサー/標準 30秒			×	○	○
M345:サブディスプレイ照明		照明ON/標準 10秒			×	○	○
M35 :表示文字サイズ	アドレス帳	文字サイズ大			×	○	○
	Eメール	文字サイズ小					
	Cメール	文字サイズ小					
	EZweb	文字サイズ小					
	EZチャンネル	文字サイズ大					
M36 :システムカラー		シルバー	シルバー	シルバー	×	○	○
M37 :LED設定		ON			×	○	○
M41 :ロックNo.変更		1234			×	×	×
M42 :オートロック		OFF			×	○	○
M43 :発信者番号通知		ON			×	○	○
M441:ダイヤル発信制限		OFF			×	○	○
M442:アドレス帳制限		OFF			×	○	○
M443:EZweb制限		OFF			×	○	○
M444:Eメール制限		OFF			×	○	○
M445:Cメール制限		OFF			×	○	○

( ):設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
M446:スケジュール制限		OFF			×	○	○
M447:データ通信制限		OFF			×	○	○
M448:マルチダイアリ制限		OFF			×	○	○
M45 :着信制限	指定番号	OFF(電話番号登録なし)					
	非通知	OFF					
	アドレス帳登録外	OFF			×	○	○
	公衆電話	OFF					
	通知不可能	OFF					
M47 :シークレットモード		OFF			×	○	○
M48 :だれかな着信	個別/グループ	登録なし					
	パターン名	登録なし					
	通常着信	気くばり連動					
	Eメール受信	気くばり連動					
	Cメール受信	気くばり連動					
	おしゃべり受信	気くばり連動					
	EZアプリ通信	気くばり連動			○	×	○
	着信音曲風	(オリジナル)					
	着信音テンポ	(標準)					
	鳴動時間	(5秒)					
	エフェクト	(OFF)					
	LED設定	フラッシュ/点灯パターン1/全色					
	伝言メモ	設定有効					
M511:定型文		お買い上げ時の状態に戻る			○	×	○
M512:顔文字		お買い上げ時の状態に戻る			○	×	○
M513:単語登録		登録なし			○	×	○
M514:文字入力モード		ダイヤルキー+推測入力			×	○	○
M52 :エニーキーアンサー		ON			×	○	○
M53 :折り畳み設定		通話終了			×	○	○
M54 :オート着信		OFF(5秒)			×	○	○
M55 :市外局番メモリ		OFF(番号____)			×	○	○
M562:通信モード設定		Packet			×	○	○
M61 :伝言メモ設定	設定	OFF	ON	ON			
	応答秒数	(16秒)	16秒	16秒	×	○	○
	メッセージ番号	(1)	2	1			
M62 :応答メッセージ		(録音なし)			×	○	○
M63 :伝言メモ再生・消去		なし			○	×	○
M64 :気くばり名		(登録なし)	セーフティ	サイレント	×	○	○
M65 :気くばりセンサー	設定	OFF	OFF	OFF	×	○	○
M71 :自動時刻補正		ON			×	○	○

( ):設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

項目		初期値			メモリリセット	機能リセット	オールリセット
		ノーマルモード	セーフティモード	サイレントモード			
M72 :めざまし設定	設定	OFF			×	○	○
	時刻	0:00					
	めざまし音パターン	カノン					
	めざまし音曲風	(オリジナル)					
	めざまし音テンポ	標準					
	エフェクト	(OFF)					
	スヌーズ	OFF					
M73 :オートパワーオン	設定	OFF			×	○	○
	時刻	(0:00)					
M74 :オートパワーオフ	設定	OFF			×	○	○
	時刻	(0:00)					
M82 :割込通話サービス※		開始			×	×	×
M92 :電卓	税率設定	5%			×	○	○
M93 :Myボイス録音		なし			○	×	○
M94 :Juke Box Multi	曲設定	なし			×	○	○
	エフェクト	OFF					
	ランダム再生	OFF					
	充電再生	OFF					
M95 :自作メロディ		なし			○	×	○
(◉)を長押し:サイドキー操作無効		解除			─	─	─
コピー&ペースト情報		クリア			○	×	○
学習情報		登録なし			○	×	○
EZ設定	添付データ設定	再生する			×	○	○
	タイトル表示設定	表示しない			×	○	○
	履歴クリア設定	自動設定しない			×	○	○
	タイムアウト設定	30秒			×	○	○
	カンタンアクセス設定	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=			○	×	○
	キー設定	なし			×	○	○
	文字サイズ設定	文字サイズ小			×	○	○
	スクロールバー設定	表示する			×	○	○
	フォルダ表示設定	表示する			×	○	○
	フォルダ制限設定	なし			×	○	○
	表示順番設定	登録順			×	○	○
	URLダイレクト入力履歴	なし			○	×	○
	お気に入りリスト	なし			○	×	○
	画面メモリスト	なし			○	×	○
	キャッシュ	なし			○	×	○

( ):設定するときに最初に表示される初期値です。お買い上げ時のままでは機能しませんが、設定することができます。

※ :お客様の設定内容は、各種リセットを行ってもそのまま保持されます。

M47 シークレットモード

アドレス帳、スケジュール、タスクリストの内容を他人に知られたくない場合は、シークレットモードに設定してから登録します。シークレットモードを解除すると、登録した内容は見えなくなります。

シークレット登録の操作は、次のとおりです。

① シークレットモードを設定する

② アドレス帳／スケジュール／タスクリストの登録を行う

③ シークレットモードを解除する

シークレットモードが解除されている間（通常時）は、② でシークレット登録された内容を見ることができません。内容を見たり、修正したり、消去するときは、もう一度シークレットモードを設定してください。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「47」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する

ヒント

2 ― 解除するときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

3 ― アドレス帳、スケジュール、タスクリストのシークレット登録を行うときは、手順 3 の後で、通常と同じ登録操作を行い、登録終了後、シークレットモードを解除します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
- シークレットモードに設定すると、待受画面に「🔑」が表示されます。
- 次の操作を行ったときもシークレットモードが解除されます。
  - ・待受画面で CLEAR を長く押す
  - ・「M463 機能リセット」（▶P.120）
  - ・電源OFF
  - ・「M464 オールリセット」（▶P.120）
- シークレットモード解除中に、シークレット登録したアドレス帳の相手から電話がかかってくると、画面に名前は表示されず、電話番号のみが表示されます。また、だれかな着信に登録されている場合は、だれかな着信で登録されている着信メロディや、伝言メモの設定が有効となります。
- シークレット登録したアドレス帳の発信履歴や着信履歴の表示は次のとおりになります。
  - ・シークレットモード設定中：名前と電話番号表示
  - ・シークレットモード解除中：番号のみ表示

M48 だれかな着信

特定の相手からの電話着信やメール受信を識別するため、特別な着信メロディでお知らせしたり、伝言メモで応答できます。

Start! だれかな着信のパターン選択画面を表示する

《だれかな着信のパターン選択画面》

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「48」を入力する

パターンを登録する

だれかな着信に登録した相手から着信があったときの動作を登録します。着信音のメロディ、伝言メモの動作、着信ランプ（LED）の設定を登録できます。

操作

1. **だれかな着信のパターン選択画面で未登録のパターンを選択し◉［選択］を押す**
2. **着信の種類を選択し◉［選択］を押す**
3. **メロディ、曲風、テンポ、エフェクト、鳴動秒数などを選択する**
   着信の種類やメロディによって選択できる項目が異なります。
   ▶ **P.98**「M212 メロディ」
4. **「6 LED設定」を選択し◉［選択］を押す**
5. **「フラッシュ」／「フェード」／「グラデーション」を選択し◉［選択］を押す**
6. **点灯パターンを選択し◉［選択］を押す**
7. **カラーを選択し◉［選択］を押す**
8. **「7 伝言メモ」を選択し◉［選択］を押す**
9. **「1 設定有効」／「2 設定無効」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

1 ─ 登録されているパターンを1件リセットするときは、消去するパターンを選択して㉛［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「1件リセット」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「1 はい」を選択し◉［選択］を押します。すべてリセットする場合は「すべてリセット」を選択して◉［選択］を押します。メッセージを確認して「1 はい」を選択し◉［選択］を押した後にロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認して「1 はい」を選択し◉［選択］を押します。

─ パターンの内容を修正するときは変更するパターンを選択し◉［選択］を押します。以降の操作は新規登録と同様の手順です。

─ パターン名を編集するときは、パターンを選択して㉛［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「パターン名編集」を選択し◉［選択］を押した後に、パターン名を入力して◉［登録］を押します。

6 ─「フラッシュ」を選択した場合は、「着信音同期」が選択できます。「着信音同期」に設定すると、着信メロディにあわせて着信ランプ（LED）が光ります。データによっては気付きにくい場合があります。

─「着信音同期」に設定していても、データによっては「点灯パターン2」で光る場合があります。

7 ─ グラデーションを選択した場合は、カラーを選択できません。

詳細

- 気くばりスイッチのモードごとに設定されるメロディ（着信音）や伝言メモの設定より、だれかな着信で登録されている着信メロディや伝言メモの設定内容が優先されます。
- 着信メロディを気くばり連動に設定しても、だれかな着信のLED設定や、伝言メモ設定は有効になります。
- 気くばり連動に設定すると、気くばりスイッチのモードごとに設定された着信メロディが鳴ります。
- 次の場合は、だれかな着信を利用できません。
  - ・電話をかけてきた相手が、発信時に発信番号表示サービスを利用していない場合
  - ・電話をかけてきた相手が、発信者番号通知を禁止している場合
- Eメール受信をだれかな着信に登録した場合、Eメール受信音量は、各フォルダごとに設定された音量で鳴ります。
- 伝言メモの設定を有効／無効にしたときの伝言メモの動作は、次のようになります。

「伝言メモ」の設定		解除	設定
上記のように設定されているとき		↓	↓
「だれかな着信」の「伝言メモ」の設定	設定有効	伝言メモ応答しない	伝言メモ応答する
	設定無効		伝言メモ応答しない

アドレス帳やグループを登録する

だれかな着信の対象とする相手をアドレス帳やアドレス帳のグループから選択してパターンに登録します。登録した相手やグループから着信があったとき、登録済みのパターンどおりに動作します。

操作

1. **だれかな着信のパターン選択画面で㉛［サブメニュー］を押す**
2. **「かんたん」タブから「アドレス帳個別設定」／「アドレス帳グループ設定」を選択し◉［選択］を押す**

③ 「■ 登録」を選択し◉［選択］を押す

④ アドレス帳／グループを選択し◉［選択］を押す

ヒント

③ － 登録したアドレス帳／グループを解除するときは、「■ 解除」を選択して◉［選択］を押し、解除するアドレス／グループを選択して◉［解除］を押します。

詳細

● Cメールのだれかな着信機能は、Cメール発信者機能対応のau電話より、Cメール発信者番号をONにして送信されたCメールのみご利用になれます。

● 個別で登録した相手（メモリNo.）がグループ登録したグループに含まれていたときは、個別登録した設定が優先されます。

● だれかな着信で動作する場合、音量は気くばりスイッチの各モードごとに設定した音量で鳴ります。

● 電話がかかってきたときのアドレス帳の検索は、名前順に行われます。同じ電話番号とフリガナが登録されている場合は、メモリNo.の小さい方の設定が有効となります。

例：メモリNo.100とメモリNo.200に同じ電話番号が登録されている場合の電話の受けかた

	同じ電話番号		電話の受けかた
	メモリNo.100	メモリNo.200	
「だれかな着信」の編集	登録	登録	メモリNo.100に設定されている「だれかな着信」の受けかた
		未登録または解除	

● アドレス帳登録画面（▶P.72）でだれかな着信のパターンを選択することもできます。アドレス帳の登録項目から「だれかな着信」を選択し◉［選択］を押し、パターンを選択します。

M5 ユーザー補助

M51 文字入力補助

M511 定型文
M512 顔文字

あらかじめ登録されている定型文や顔文字の内容を編集できます。

操作

① 待受画面で◉を押して機能番号「511」／「512」を入力する

② 編集する項目を選択し◉［選択］を押す

▯／▯でページを上下に切り替えることができます。
Ⓔ／Ⓜでカテゴリの項目を切り替えることができます。

③ 編集し◉［登録］を押す

④ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

④ － 編集した定型文／顔文字をお買い上げ時の内容に戻すときは、定型文／顔文字を選択し㊐［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「1件リセット」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。すべてリセットする場合は、「かんたん」タブから「すべてリセット」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 定型文は、最大全角25／半角50文字以内で入力します。顔文字は、最大全角10／半角20文字以内で入力します。

● 次の定型文は編集できません。
・「マイアドレス」
・「自局番号」
・「@ezweb.ne.jp」

M513 単語登録

よく使う文字や記号を辞書登録します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「513」を入力する
2. ㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「新規登録」を選択し◉［選択］を押す
3. 単語を入力して◉［登録］を押す
4. 読みを確認して◉［登録］を押す
   表示された読みを確認し、修正します。

ヒント

2 －登録した単語を修正するときは、単語を選択して㉛［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「編集」を選択し◉［選択］を押した後に、新規登録時と同様の操作をします。
－登録した単語を消去するときは、単語を選択し、㉛［サブメニュー］を押し、「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。すべて消去する場合は、「かんたん」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- 単語は99件まで登録できます（単語4文字、読み5文字の場合）。
  単語または読みの文字数によっては、99件まで登録できない場合もあります。
- 単語は、全角／半角22文字以内で入力します。
  読みは、半角10文字以内で入力します。入力できるのは、半角カタカナと長音だけです。「－（ハイフン）」を入力した場合、長音に置き換えて登録されます。
- 読みの先頭に次の文字は使用できません。（先頭以外には使用できます。）
  ｱｲｳｴｵｬｭｮｯ（小文字）ｰｦﾝﾞﾟ
- 文字入力中に単語登録することもできます。
  文字入力画面で㉛［サブメニュー］を押し、「こだわり」タブから「単語登録」を選択し◉［選択］を押します。以降の操作は、手順2以降と同じです。

M514 文字入力モード

文字の入力方式を切り替えます。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「514」を入力する
2. 文字の入力方式を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「ダイヤルキー＋推測入力」が設定されています。次の入力モードを選択できます。

ダイヤルキー＋推測入力	ダイヤルキー入力の方式で「ひらがな（読みがな）」を入力すると、その文字で始まる単語の候補が表示され、その候補から選択するだけで入力できます。
ダイヤルキー入力	ダイヤルキーに割り当てられた文字を入力します。ダイヤルキーを押す回数によって文字が切り替わります。携帯電話でよく使われている入力モードです。
ダイヤルカーソル入力	画面に表示される入力ガイドに従ってダイヤルカーソルを動かして文字を入力するモードです。
文字コード入力	2桁の文字コードで文字を入力する方法です。ポケットベルへメッセージを送るモードと同じです。

- 文字入力中に文字の入力方式を切り替えることもできます。
  ▶P.68「文字入力方式を切り替える」

M52 エニーキーアンサー

0～9／＊／#／CLEAR／◎／Ⓔ／✉を押しても、電話を受けられるように設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「52」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

② ー 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時には、「ON」が設定されています。
- 待受中以外に電話がかかってきた場合、エニーキーアンサーは着信開始から約1秒経過後に有効になります。

M53 折り畳み設定

通話中、呼出中、保留中にW11Kを閉じたときに、そのときの動作を終了するか、継続するかを設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「53」を入力する
2. 「■ 通話終了」／「■ 通話継続」を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「通話終了」に設定されています。次の項目を選択できます。

通話終了	通話中／呼出中／保留中にW11Kを閉じると、通話が切れます。
通話継続	通話中／呼出中／保留中にW11Kを閉じても、そのときの状態を継続できます。

- 着信中、応答メッセージ再生中、伝言メモ録音中、データ通信中にW11Kを閉じたときは、折り畳み設定の内容にかかわらず、そのまま着信、再生、録音が継続されます。
- W11Kを開いたときは、折り畳み設定の内容にかかわらず、いずれの状態でも動作が継続されます。
- スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）やハンズフリー接続時は、折り畳み設定の内容にかかわらず、動作が継続されます。

M54 オート着信

スイッチ付イヤホンマイク（別売）／ステレオイヤホンマイク（別売）接続中に、自動的に電話を受けられるように設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「54」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す
3. 応答秒数を入力して◉［OK］を押す

ヒント

② ー 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」が設定されています。
- 応答秒数は、1～16秒の間で入力します。
- 「M61 伝言メモ設定」（▶P.136）とオート着信を両方設定している場合は、応答秒数の短い方が優先されます。応答秒数が同じ場合は、伝言メモが優先されます。
- 「M82 割込通話サービス」（▶P.142）ご利用時の、割込電話を自動的に受けることはできません。
- 着信音は、イヤホンマイクとW11Kの両方から聞こえます。W11Kの着信音量を「消音」にしていても、イヤホンマイクからは着信音が小さく聞こえます。

● ご使用にならない場合は「OFF」にしてください。

● オート着信機能は、イヤホンマイクが接続されていないと動作しません。

M55 市外局番メモリ

よくかける市外局番を市外局番メモリに設定すると、市外局番をダイヤルせずに電話をかけることができます。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「55」を入力する

2 「■ ON」を選択し◉[選択]を押す

3 市外局番を入力して◉[OK]を押す

ヒント

2 – 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● 市外局番メモリに登録できるのは1件だけです。

● 4桁以下の電話番号の場合や、電話番号の頭が数字の「0」、「1」、または「＊」、「#」の場合は、市外局番は付加されません。

● 市外局番を付加すると36桁を超えてしまう電話番号の場合は、市外局番は付加されません。

● 電話番号に「P(ポーズ)」が含まれる場合は、最初の「P(ポーズ)」までの番号に市外局番を付加してダイヤルします。ただし、市外局番を付加すると、「P(ポーズ)」を含めて36桁を超えてしまう電話番号の場合は、市外局番は付加されません。

M56 データ通信

M561 通信環境確認

現在利用できるデータ通信速度(最大2.4Mbps、144kbps)を確認できます。

操作

1 待受画面で◉を押して機能番号「561」を入力する

確認中画面が表示され環境確認が開始されます。

ヒント

1 – 確認を中止するときは◉[停止]を押します。

詳細

● 圏外の場合は、「電波状態のよいところでリトライしてください」と表示され、確認が終了します。

● 確認中約30秒間応答がない場合は、確認が中断されます。

● 確認結果表示画面は約10秒間表示されます。

M562 通信モード設定

通信モード設定の詳細については、「M562 通信モード設定」(▶ P.338)をご参照ください。

M563 データ転送

データ転送の詳細については、次の項目をご参照ください。

・ファイル送信(▶ P.189)
・ファイル受信(▶ P.190)
・PIMデータ送信(▶ P.190)
・PIMデータ受信(▶ P.191)
・外部カメラモード(▶ P.191)
・Bluetooth設定(▶ P.192)

M6 伝言／マナー

M61 伝言メモ設定

電話に出られないときに、応答メッセージを流し、相手の伝言を録音することができます。
伝言メモを設定します。応答秒数や応答メッセージの種類を選択できます。

操作

伝言メモは、気くばりスイッチのモードごとに設定できます。

1. **気くばりスイッチのモードを確認する**
2. **待受画面で◉を押して機能番号「61」を入力する**
3. **「■ ON」を選択し◉［選択］を押す**
4. **「■ 応答秒数」を選択し◉［選択］を押す**
5. **応答秒数を入力して◉［OK］を押す**
6. **「■ 応答メッセージ」を選択し◉［選択］を押す**
7. **種類を選択し◉［選択］を押す**
8. **「■ 設定完了」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

2 – 待受画面で◉を押し、メインメニューから「伝言メモ」を選択し◉［起動］を押してもご利用いただけます。

3 – 伝言メモを解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

7 – 応答メッセージを再生するときは◎［再生］を押します。再生を中止するときはCLEARを押します。

– 録音した応答メッセージを伝言メモの応答メッセージに設定するときは、「■ 応答メッセージ5」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「ただいま電話に出ることができません…」という応答メッセージで応対します。
- 応答メッセージ再生中や伝言メモ録音中も、ONを押すと電話を受けることができます。ただし、伝言メモ録音中に電話を受けたり、電話を切った場合は、伝言メモは残りません。
- 伝言メモは、1件につき約18秒、最大3件まで録音できます。
- お買い上げ時は、次のとおりに設定されています。
  - ・ノーマル　：OFF
  - ・セーフティ：ON、16秒、応答メッセージ2
  - ・サイレント：ON、16秒、応答メッセージ1
- 「応答メッセージ5」は、自分で録音した応答メッセージです。録音していないときは選択することができません。
- 応答秒数は、16秒以内で入力します。
- 安全のため、車を運転する際は、伝言メモの設定を行い、「応答メッセージ2」のドライブモードを設定してください。
- 長時間W11Kをお使いにならなかった場合や、ご利用中に電池残量が完全になくなってしまった場合は、伝言／音声メモが変化・消失する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- 伝言メモとお留守番サービスの違い
  伝言メモと同じような留守番電話機能として、お留守番サービスがあります。2つの機能の違いは次のとおりです。状況に合わせて使い分けてください。

○：動作する　×：動作しない

ご利用状態＼機能名		伝言メモ	お留守番サービス
W11Kの電源	ON	○	○
	OFF	×	○
電波状態	圏内	○	○
	圏外	×	○
課金		無料	伝言の再生などが有料

- 伝言メモとお留守番サービスの両方を設定すると、電話がかかってきたときに次のとおりになります。

電源ONかつ圏内の場合	伝言メモが動作する
電源OFFまたは圏外の場合	お留守番サービスが動作する

● 伝言メモとオート着信の両方を設定した場合は、応答時間が短い方が動作します。応答時間が同じ場合は、伝言メモが動作します。

M62 応答メッセージ

オリジナルの応答メッセージを録音します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「62」を入力する
2. 「■ 録音」を選択し◉［選択］を押す
3. ◉［OK］を押して応答メッセージを録音する
   時間前に終了するときは◉［停止］を押します。
4. 「■ 再生」を選択し◉［選択］を押す
   再生を中止するときは、◉［停止］を押します。

ヒント

2 ー 録音済みのメッセージを消去するときは、「■ 消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 録音できる応答メッセージは1件、録音時間は約18秒以内です。

● すでに録音済みの応答メッセージがあるときに、新しい応答メッセージを録音すると、以前の応答メッセージは消去されます。

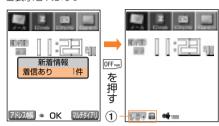
● 録音した応答メッセージを伝言メモの応答メッセージに設定しているときは、新しい応答メッセージを録音したり、消去することができません。伝言メモの応答メッセージの設定をいったん解除してから録音し直してください。

M63 伝言メモ再生・消去

録音された伝言メモ、音声メモを順に再生、消去することができます。

再生のしかたについては、「着信履歴を表示する」（▶ P.89）をご参照ください。

《伝言メモ表示》

伝言メモが録音されていることをお知らせする伝言メモ表示は、着信後の待受画面からOFF PWRを押すと表示されます。

① 応答メッセージの種類を表すアイコンの下に、録音件数を表す「▬」が表示されます。

・ ：録音なし
・ ：録音1件あり
・ ：録音2件あり
・ ：録音3件あり
・ ：未確認の録音あり

応答メッセージの種類とアイコンは「メインディスプレイの見かた」（▶ P.36）をご参照ください。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「63」を入力する
2. メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
3. ◉［再生］を押す
   再生が終わると、消去の確認メッセージが表示されます。
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
   再生した伝言メモが消去され、次の伝言メモが表示されます。

ヒント

3 ー 再生せずに◯［消去］を押して消去することもできます。次の伝言メモを先に再生するときは、◯［スキップ］を押してから◉［再生］を押します。

4 ー 消去せずに残すときは、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

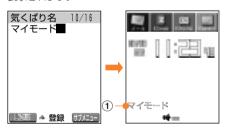
● 着信履歴から伝言メモを再生することもできます。
▶ P.89「着信履歴」

● 再生中に電話がかかってくると、再生は中止されます。
● 日付と時刻を設定していない場合は、新しいメモ順に再生されないことがあります。
● 伝言メモに名前や電話番号が表示されているときは、ON を押して電話をかけることができます。
● 伝言メモが3件すべて録音されている場合は、その後に電話がかかってきても伝言メモで応答せず、着信音が鳴り続けます。

M64 気くばり名

気くばりスイッチの気くばり名を変更します。

《気くばり名変更時の表示》

変更した気くばりモードに切り替えると待受画面に表示されます。

① 変更した気くばり名が待受画面に表示されます。

操作

① 気くばりスイッチのモードを確認する
② 待受画面で◉を押して機能番号「64」を入力する
③ 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
④ 気くばり名を編集して◉［登録］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「ノーマル」の気くばり名は待受画面に表示されません。「ノーマル」の気くばり名を変更すると、変更した気くばり名が待受画面に表示されるようになります。
● 気くばり名は、全角8文字／半角16文字以内で入力します。

M65 気くばりセンサー

電話がかかってきてからW11Kを暗い所から明るい所へ取り出したとき、自動的に着信音を止めたり、音量を小さくすることができます。

操作

① 気くばりスイッチのモードを確認する
② 待受画面で◉を押して機能番号「65」を入力する
③ 「■ ON:着信音量最小」／「■ ON:着信音消音」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

③ − 気くばりセンサーを解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、全モードが「OFF」に設定されています。次の項目を選択できます。

ON：着信音量最小	明るい所へ出すと着信音量が音量1になります。
ON：着信音消音	明るい所へ出すと着信音が止まります。
OFF	気くばりセンサーの設定を解除します。

● W11Kが最初から明るい所にある場合、または着信音が鳴る前に明るい所へ出した場合は、気くばりセンサーははたらきません。また、光の変化が少ないと、気くばりセンサーがはたらかない場合があります。
● W11Kを閉じた状態のときは、光のあたり方により、気くばりセンサーが動作しにくいときがあります。また、気くばりセンサーをおおうような持ち方をした場合も気くばりセンサーが動作しにくくなります。

● 気くばりセンサーを利用するときは、着信音量を「OFF」以外に設定してください。
ただし、バイブレータを「ON：着信音なし」に設定している場合、またはお買い上げ時の状態で気くばりスイッチを「サイレント」モードに設定している場合は、着信音量の設定にかかわらず気くばりセンサーははたらきません。
● センサーが隠れていると、気くばりセンサーははたらきません。指などでふさがないようにしてください。

M7 時計／めざまし

M71 自動時刻補正

待受画面に表示する日付と時刻を設定します。アラームなどがこの日時に従って動作します。
「自動時刻補正」を選択すると、定期的に日時情報を受信し、日付と時刻が自動的に更新（補正）されます。

操 作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「71」を入力する
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 手動で設定するときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押し、西暦（下2桁）→月→日→時刻（24時間制）を順に入力して◉［登録］を押します。

詳 細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
● 2000年1月1日～2099年12月31日まで設定できます。
● 長時間お使いにならなかった場合や、ご利用中に電池残量が完全になくなってしまった場合は、時計が初期値に戻る場合があります。再度、日付と時刻を合わせてください。
● 電池パックを交換するときは設定した日付や時刻が保持されますが、長時間電池パックを外していると時計が初期値に戻ることがあります。再度、日付と時刻を合わせてください。

M72 めざまし設定

指定した時刻にめざましを鳴らします。指定した日付と時刻や毎日同じ時刻あるいは、毎週同じ曜日にめざましが鳴るように設定できます。
めざましを止めても5分後にふたたび鳴らすスヌーズ機能を使うこともできます。
● あらかじめ日付と時刻を設定しておきます。

《めざまし設定一覧画面》
めざましの設定内容を表示する一覧画面です。

① 設定番号（登録順に01～10）が表示されます。
② 日時の指定方法が表示されます。
日付：日時と時刻を指定
毎日：時刻を指定
曜日：曜日と時刻を指定
③ 設定時刻が表示されます。
④ 設定状態が表示されます。
：登録済みで設定中（スヌーズ設定なし）
：登録済みで設定中（スヌーズ設定あり）
－－：登録済みで解除
⑤ 選択している項目の設定内容が表示されます。
日付指定の場合は、指定した日付が表示されます。曜日指定の場合は指定した曜日のみ表示され、毎日指定の場合は表示されません。

操 作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「72」を入力する
2. 空いている番号を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ 編集」を選択し◉［選択］を押す
4. 「■ めざまし指定」を選択し◉［選択］を押す
5. 「■ 毎日指定」を選択し◉［選択］を押す

6 時刻を入力して [登録] を押す
でカーソルを移動できます。

7 「3 めざまし音」を選択し [選択] を押す

8 「1 固定パターン」／「2 データフォルダ」／「3 固定着ムービー」を選択し [選択] を押す

9 めざまし音を選択し [選択] を押す

10 エフェクトなどを選択し [選択] を押す

11 「4 スヌーズ」を選択し [選択] を押す

12 「1 ON」／「2 OFF」を選択し [選択] を押す

13 「5 設定完了」を選択し [選択] を押す

ヒント

1 – 待受画面でを押し、メインメニューの「めざまし」を選択し [起動] を押してもご利用いただけます。

2 – 登録しためざましの内容を修正するときは、修正したいめざまし番号を選択し [選択] を押します。

3 – 登録しためざましが動作しないようにするときは、「2 解除」を選択し [選択] を押します。解除すると、登録した内容は残りますが、めざましは動作しません。もう一度「1 編集」を選択し [選択] を押すと、動作するようになります。
– 登録しためざましを消去するときは、「3 消去」を選択し [選択] を押します。

5 – めざましを指定した日付に鳴らすときは、「1 日付指定」を選択し [選択] を押し、日付と時刻を入力して [登録] を押します。毎週同じ曜日に鳴らすときは「3 曜日指定」を選択し [選択] を押し、次の方法で曜日を指定します。
① で希望の曜日を選択する
② [指定] を押す
選択した曜日の上に「 」が表示されます。複数の曜日を選択できます。取り消したいときはもう一度選択して [解除] を押します。
③ [登録] を押す

8 – あらかじめ登録されている着信音メロディから選択するには「1 固定パターン」／「3 固定着ムービー」、ダウンロードしたメロディから選択するには「2 データフォルダ」を選択し [選択] を押します。

9、10 – めざまし音を再生したいときは、 [再生] を押します。再生を中止するときは、CLEAR を押します。

10 – めざまし音（データ）によっては、曲風、テンポを設定できます。

詳細

● お買い上げ時の設定は、次のとおりです。

設定	OFF
時刻	0:00
めざまし音	カノン
曲風	オリジナル
テンポ	標準
スヌーズ	OFF
エフェクト	OFF

● めざましは10件まで登録できます。
● スヌーズを設定すると、約5分ごとに5回めざまし音が鳴ります。
● 同時刻に複数のめざましを設定したときは、日付指定→曜日指定→毎日指定の順で優先されます。指定方法も同じ場合は、めざまし番号の若いものが優先されます。ただし、スヌーズ動作中で2回目以降のめざまし時刻とめざまし番号の大きいめざましが同時刻に設定された場合は、めざまし番号の大きいものが優先されます。
● スヌーズが複数のめざましに設定されている場合は、いちばん新しく起動しためざましのスヌーズのみが有効となり、それ以前に起動していたスヌーズは自動的に解除されます。

めざまし時刻になると

めざまし時刻になると、めざまし音が鳴り着信ランプ（LED）が点滅し、キーやディスプレイが点灯します。

《めざまし起動画面》

めざましの時間になったときに表示されます。

サブディスプレイの表示

操作

❶ **指定した時刻になると、めざまし音が鳴り、アニメーションが表示される**

❷ **次のいずれかのキーを押してめざまし音を止める**

・[停止]／OFF／ON／0～9／＊／#／CLEAR

・W11Kを閉じているときは、▲／▼

ヒント

❷ －約60秒経つと、自動的にめざまし音が止まり、待受画面に戻ります。

－スヌーズが動作しているときは、約5分後にまためざまし音が鳴ります。

－スヌーズを解除するときは、めざましを止めた後で→OFFを順に押します。または、めざまし音が鳴り、アニメーションが表示されているときに[スヌーズ]を押して「■ はい」を選択し[選択]を押します。

詳細

● めざまし音量は、5段階で調節することができます。だんだん大きくなるように設定したり（ステップトーン）、音が鳴らないように設定すること（消音）もできます。詳しくは、「M282 めざまし音量」（▶P.102）をご参照ください。

● 電源を切っていても、指定した時刻になると、自動的に電源が入ってお知らせします。

● 発信中、着信中などに指定した時刻になった場合は、通話終了後にアラームが動作します。

M73 オートパワーオン

指定した時刻にW11Kの電源を自動的に入れることができます。繰り返し設定を行うと、毎日同じ時刻に電源を入れることができます。

● あらかじめ日付と時刻を設定しておきます。

操作

❶ **待受画面でを押して機能番号「73」を入力する**

❷ **「■ ON」を選択し[選択]を押す**

❸ **時刻を入力して[登録]を押す**

でカーソルを移動できます。

ヒント

❷ －オートパワーオンを解除するときは、「■ OFF」を選択し[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● 同時刻にオートパワーオフ機能が設定されている場合は、設定できません。

M74 オートパワーオフ

指定した時刻にW11Kの電源を自動的に切ることができます。繰り返し設定を行うと、毎日同じ時刻に電源を切ることができます。

● あらかじめ日付と時刻を設定しておきます。

操作

❶ **待受画面でを押して機能番号「74」を入力する**

❷ **「■ ON」を選択し[選択]を押す**

❸ **時刻を入力して[登録]を押す**

でカーソルを移動できます。

ヒント

❷ －オートパワーオフを解除するときは、「■ OFF」を選択し[選択]を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
- 同時刻にオートパワーオン機能が設定されている場合は、設定できません。
- 通話中などにオートパワーオフの時刻になった場合は、操作が終わってから電源が切れます。

M8 ネットワークサービス

M81 お留守番サービス

お留守番サービスの開始、停止、伝言の再生、不在案内メッセージの録音、確認などの操作を行います。

・M811 お留守番伝言再生
・M812 お留守番開始1
・M813 お留守番開始2
・M814 お留守番停止
・M815 応答内容変更
・M816 英語ガイダンス
・M817 日本語ガイダンス

P.314をご参照ください。

M82 割込通話サービス

割込通話サービスの開始、停止操作を行います。

・M821 割込通話開始
・M822 割込通話停止

P.325をご参照ください。

M9 特別／その他

M91 メモ帳

登録したメモ帳は、文字入力時に呼び出して利用することができます。

操作

1. **待受画面で◉を押して機能番号「91」を入力する**
   メモ一覧が表示されます。
2. **メモ帳の番号を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
   登録済みのメモ帳の内容を確認するときは、◉［選択］を押します。◉［編集］を押すと手順4へ進みます。
3. **「かんたん」タブから「編集」を選択し◉［選択］を押す**
4. **文字を入力して◉［登録］を押す**

ヒント

3 ― 登録済みのメモ帳を消去するときは、「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。すべて消去する場合は、「かんたん」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認し「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

4 ― 登録済みのメモ帳を選択したときは、上書きをするかどうかの確認メッセージが表示されます。上書きをするには、「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。「■ いいえ」を選択したときは、登録先を選択し◉［選択］を押します。

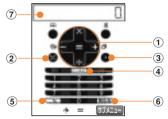
詳細

- メモ帳は10件まで登録でき、1件につき全角500／半角1000文字以内で入力します。
- メモ帳に登録した内容は、事故や故障・修理、その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は、手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因でメモ帳が変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

M92 電卓

W11Kを電卓として利用できます。

《電卓画面》

電卓の画面です。各キーの割り当てを表しています。

① : ×(かける)
: ÷(わる)
: −(ひく)
: +(たす)
: =(計算結果表示)
② : +/−(表示されている数字のプラス/マイナスを切り替える)
③ : .(小数点)
④ CLEAR : C(表示している数字のクリア) AC(長く押すとオールクリア)
⑤ : %(パーセント)
⑥ : 税込(設定されている税率で税込みの値を表示)
⑦ 入力した数字や計算結果が表示されます。

操 作

1 待受画面でを押して機能番号「92」を入力する

2 次のキーで計算する

キー操作は次のとおりです。

キー	機能
	×(かける)
	÷(わる)
	−(ひく)
	+(たす)
	=(計算結果表示)
	+/−(表示されている数字のプラス/マイナスを切り替える)
	.(小数点)
CLEAR	C(表示している数字のクリア) AC(長く押してオールクリア)
	%(パーセント)
	税込(設定されている税率で税込みの値を表示)

計算例:1580+2980−3=4557

1 5 8 0 2 9 8 0 3 を順に押します。

ヒント

1 −待受画面でを押し、メインメニューから「電卓」を選択し[起動]を押してもご利用いただけます。

詳 細

- 税込み表示(税率)は、お買い上げ時は5%に設定されていますが、変更することもできます。電卓画面で[サブメニュー]を押し、「かんたん」タブから「税率設定」を選択し[選択]を押し、税率(00〜99%)を入力して[設定]を押します。
- 計算結果をコピーすることができます。計算後、[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「コピー」を選択し[選択]を押します。文字入力画面で[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「貼付」を選択し[選択]を押すと、コピーした数字を貼り付けることができます。

M93 Myボイス録音

マイク(送話口)を使用して声や音などを録音し、電話やEメールなどの着信音として利用したり、Eメールに添付して送信できます。
録音したデータは、データフォルダへファイルとして登録できます。

操 作

1 待受画面でを押して機能番号「93」を入力する

2 「1 録音」を選択し[選択]を押す

3 メッセージを確認して[OK]を押す

4 録音する

録音時間の満了前に終了するときは、[停止]を押します。

5 「2 再生」を選択し[選択]を押す

再生を中止するときは[停止]を押します。

6 **データフォルダに登録するときは「3 登録」を選択し◉［選択］を押す**

Myボイス名が「YY（現在年の下2桁）MM（現在月）DD（現在日）hh（現在時）mm（現在分）」と表示されます。

7 **Myボイス名を編集して◉［登録］を押す**

8 **Eメールに添付して送信するときは「4 Eメールへ添付」を選択し◉［選択］を押す**

Eメールを作成し、送信します。

▶ **P.209**「新規作成」

ヒント

6 ─ Myボイスを登録しないでEメールに添付して送信するときは、手順8へ進みます。Myボイス名は手順6で表示される名前でデータフォルダに登録されます。

詳細

- Myボイスの録音時間は、約10秒です。
- Myボイス名は、全角20／半角40文字以内で入力します。
- 登録する前に着信があった場合、またはMyボイス録音を終了する場合、保存するか保存しないかの確認メッセージが表示されます。保存する場合は、登録画面へ進みます。
- データフォルダに同じファイル名がある場合は、ファイル名の後ろに連番が付加されます。
- 音声の強弱により、着信ランプ（LED）やバイブレータの振動パターンが変わります。

M94 Juke Box Multi

Juke Box Multiに登録されたメロディは、待受中や充電中に聞くことができます。再生できるデータは、サイト表示中に取得したEZムービー、メロディ、EZ「着うた™」、アニメ&メロディ、自作メロディ、ボイス、テキスト&メロディ、テキスト&アニメ&メロディ、フォトミキサーコレクションです。

▶ **P.166**「データフォルダについて」

- 登録可能なデータの件数は、最大20件です。
- 音声のない「ムービーファイル」と「フォトミキサーコレクション」を設定することはできません。
- すべての曲を再生しても30分に満たない場合は、最初の曲に戻ります。また、最初にランダム再生された曲順で再生が繰り返されます。
- 約30分再生すると、すべての曲を再生していなくても終了します。
- 電池の残量が少なく「▯」が表示されているときは再生できません。
- Juke Box Multiの再生音量は、通常着信音量の設定が反映されるようになります。ただし、Juke Box Multiの最大音量は「3」となっているため、通常着信音量が「4」や「5」に設定されている場合は「3」に変更されます。「ステップトーン」に設定されている場合は「1」に変更されます。
- 音声のないデータは設定できません。

Start! Juke Box Multiのメニューを表示する

最初にJuke Box Multiのメニューを表示します。

《Juke Box Multiのメニュー》

操作

1 **待受画面で◉を押して機能番号「94」を入力する**

再生開始

Juke Box Multiで約30分間再生します。

- あらかじめ、データフォルダのメロディをJuke Box Multiに登録しておきます。

操作

1 **Juke Box Multiのメニューから「1 再生開始」を選択し◉［選択］を押す**

❷ **中止するときは◉［停止］を押す**
約30分間繰り返し再生され、自動的に終了します。

ヒント

❷ －次の曲に進めるときは㉛、再生中のメロディの初めから再生するときは📖を押します。
－音量は◌で調節できます。

詳細

● メロディ再生中、着信ランプ（LED）は点灯しません。
● 着信音と同じメロディを再生している間に電話がかかってくると、着信に気付きにくいのでご注意ください。
● データによっては再生できずに次の曲にスキップされます。登録されているデータがすべて再生できない場合は再生を終了します。

曲設定

曲順を変更したり、メロディの追加や解除を行うことができます。

操作

❶ **Juke Box Multiのメニューから「2 曲設定」を選択し◉［選択］を押す**
❷ **順番を変更する曲を選択し◉［選択］を押す**
❸ **移動先を選択し◉［選択］を押す**
❹ **CLEARを押す**

ヒント

❷ －メロディを追加登録するときは、㉛［サブメニュー］を押し、「かんたん」タブから「追加」を選択し◉［選択］を押し、データフォルダ一覧から登録する曲を選択し◉［選択］を押します。複数の曲を選択することもできます。最後に㉛［登録］を押します。再生を押して登録する曲の確認をすることができます。中止するときはCLEARを押します。
－登録されているメロディを解除するときは、㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「解除」を選択し◉［選択］を押し、一覧から解除する曲を選択し、◉［選択］を押します。複数の曲を選択することもできます。最後に㉛［実行］を押します。
－登録されているメロディをすべて解除するときは、㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「すべて解除」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「1 はい」を選択し◉［選択］を押します。

エフェクト

EZ「着うた™」とEZムービーのエフェクトを設定できます。

操作

❶ **Juke Box Multiのメニューから「3 エフェクト」を選択し◉［選択］を押す**
❷ **エフェクトの種類を選択し◉［選択］を押す**

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
● EZ「着うた™」とEZムービーのエフェクトは曲別に設定することはできません。

ランダム再生

ランダムな曲順で再生されるように設定できます。

操作

❶ **Juke Box Multiのメニューから「4 ランダム再生」を選択し◉［選択］を押す**
❷ **「1 ON」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

❷ －曲順に再生するときは「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

充電再生

充電中に再生するように設定できます。

操作

1. Juke Box Multiのメニューから「5 充電再生」を選択し◉［選択］を押す
2. 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 充電時に再生しないときは「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
● 充電中に再生を行うと、充電完了時間が延びる場合があります。

M95 自作メロディ

オリジナル着信音として使うメロディを編集して登録します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「95」を入力する
2. 「1 新規作成」を選択し◉［選択］を押す
3. 「1 曲名編集」を選択し◉［選択］を押す
4. 曲名を入力して◉［登録］を押す
5. 「2 主旋律編集」を選択し◉［選択］を押す
6. メロディを入力して◉［登録］を押す
7. 「3 コード編集」を選択し◉［選択］を押す
8. コードを入力して◉［登録］を押す
9. 「4 曲風選択」を選択し◉［選択］を押す
10. 曲風を選択し◉［選択］を押す
11. 「5 登録」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 登録してある自作メロディを修正するときは、「2 修正」を選択し◉［選択］を押して曲を選択し◉［選択］を押します。以降の操作は新規登録時と同様です。
– データフォルダに同じ曲名のメロディがある場合、曲名の後に3桁の連番が付加されます。

6、8 – 再生するときは、㊊［サブメニュー］を押し、「かんたん」タブから「再生」を選択し◉［選択］を押します。主旋律編集中は主旋律のみ、コード編集中はコードのみがカーソル位置から再生されます。「かんたん」タブから「全音再生」を選択し◉［選択］を押すと、主旋律とコードで最初から約5分間再生されます。

10 – 曲風を選択し㊊［再生］を押すと、選択した曲風で再生されます。そのまま曲風を選択し直すこともできます。

詳細

● 編集した自作メロディはデータフォルダに登録されます。
● miniSDカードへコピーしたりau電話対応の外部接続機器へ送信したりすることはできません。
● 曲名は全角20文字／半角40文字以内で入力します。
● メロディは256音、約3オクターブまで入力できます。
● コードは256個まで入力できます。
● 主旋律のキーの割り当ては次のとおりです。
  - ・キーを押す回数で音が切り替わります。
  - ・例えば、ドに対して、ド̇は1オクターブ高い音を表します。
  - ・1 ～8 を押したとき、最初は4分音符で入力されます。0 を押して音符の長さを切り替えてください。同様に、9 を押したときは、4分休符が入力され、0 を押して休符の長さを切り替えることができます。
  - ・◎でカーソルを移動できます。

・CLEAR を押して音符を1つずつ消去できます。長く押すとすべての音符を消去します。

キー	内容	
1	ド、ド#、ド、ド#、ド#	
2	レ、レ#、レ、レ#、レ、レ#	
3	ミ、ミ、ミ	
4	ファ、ファ#、ファ、ファ#、ファ、ファ#	
5	ソ、ソ#、ソ、ソ#、ソ、ソ#	
6	ラ、ラ#、ラ、ラ#、ラ、ラ#	
7	シ、シ、シ	
8	前回と同じ音符を入力	
9	(休符)	
0	長さの切替(6段階)	
	音符の場合	休符の場合
	「♩」(4分音符)	「𝄽」(4分休符)
	「♪」(8分音符)	「𝄾」(8分休符)
	「𝅘𝅥𝅯」(16分音符)	「𝄿」(16分休符)
	「𝅘𝅥𝅰」(32分音符)	「𝅀」(32分休符)
	「𝅝」(全音符)	「𝄻」(全休符)
	「𝅗𝅥」(2分音符)	「𝄼」(2分休符)
*	付点/3連符/なし切替	
	付点:2、4、8、16分音符のみ指定可 (例:付点4分音符表示は「♩.」)	
	3連符:2、4、8、16、32分音符のみ指定可 (例:3連4分音符表示は「³♩」)	
	休符:2(𝄼.)、4(𝄽.)、8(𝄾.)、16(𝄿.)分休符のみ指定可	
#	タイ/スラー/スタッカート/なし切替(休符に対しては無効)	
	例:タイ/スラー付き付点4分音符の表示は「♩.」	
	例:スタッカート付き付点4分音符の表示は「♩.」	

● コード編集のキーの割り当ては次のとおりです。

・キーを押す回数でコードが変わります。

・1~8を押したとき、最初はメジャー(コードタイプ なし)が入力されます。*を押してコードタイプを切り替えてください。

・0を押してコードの有効時間を延長することができます。コードのみでは4分音符1つ分です。

・でカーソルを移動できます。

・CLEAR を押してコードを1つずつ消去できます。長く押すとすべてのコードを消去します。

キー	内容	キー	内容
1	C、C#	6	A、A#
2	D、D#	7	B
3	E	8	前回と同じコードを入力
4	F、F#	9	N(コードなし)
5	G、G#		
*	コードタイプ選択 なし「⬚」、M7「M7」、add9「a9」、aug「ag」、m「m」、m7「m7」、m7-5「-5」、dim「dm」、7「7」、sus4「s4」		
#	* の逆順		
0	コード有効時間。通常、コード1つ入力すると4分音符1つ分。0を押すと、←が1つ入力され、4分音符分だけ延長される。1つのコードについて←3つまで挿入可能。 コード [001/001] C#←← M7←← 登録 サブメニュー 例:C#/M7のコード有効時間3の場合		

M# ガイド

メニュー以外の機能の説明を表示します。

操 作

1 待受画面でを押して機能番号「#」を入力する

2 確認したい項目を選択し [選択] を押す

操作方法と操作ガイドが表示されます。

ヒント

2 ー 先頭の項目でを押すと末尾の項目に、末尾の項目でを押すと先頭の項目に切り替えることができます。

ー 表示されている画面で[起動]/[実行]/[発信]を押して、表示機能の機能操作画面を表示させたり、表示内容の電話番号(特番)へ発信することができます。

詳細

● ガイドには、次の項目が表示されます。

ガイドメニュー
プロフィール起動
お客様センター接続
メインメニュー起動
アドレス帳表示
アドレス帳登録
簡単検索※1
フレームメニュー起動※2
ムービー起動※2
フォト起動※2
受話音量調節※1
スピードダイヤル発信※1
マルチダイアリ起動※2
スケジュール起動※2
サイドキー操作無効設定
EZサービスメニュー表示※2
指定番号接続※1
EZメモリーポケット接続※2
Eメールメニュー表示
Cメールメニュー表示
発信履歴表示
着信履歴表示
国際電話ガイド※1
電卓起動※2
着信時電話転送
通話中電話転送
すべての電話転送
手動電話転送
着信転送サービス停止
番号通知リクエスト開始
番号通知リクエスト停止

※1：ガイドのみ表示され、操作はできません。
※2：通話中は操作はできません。

静止画（フォト）／動画（ムービー）撮影

カメラキーでフォトやムービーを起動し、ズームと約260度アングルフリーのレンズで被写体をキャッチします。撮影した画像をその場で編集したり、Eメールに添付して送信したりできます。

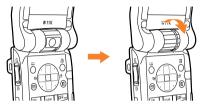
カメラ機能は、W11K側面のカメラキー操作で起動できるほか、Eメール作成時に添付データ選択画面から起動することもできます。メインメニューの「ウィザード機能」からカメラを起動すると、画面の説明を見ながら簡単に撮影したフォトや、録画したムービーをEメールに添付して送ることができます。また、EZアプリ（Java™）により、EZアプリの起動時にカメラ機能が呼び出され、撮影／録画したデータを利用・加工できるものがあります。

カメラ機能の詳細仕様については、P.353をご参照ください。

- 撮影状態により保存できない場合があります。
- 待受EZアプリを実行中にカメラを起動させると、待受EZアプリは中断されます。カメラ機能を終了し、待受画面に戻った後約5秒以上何も操作を行わないと、待受EZアプリが再開されます。
- 通話中やその他の操作中はカメラ機能をお使いになれません。

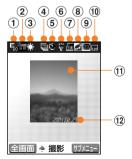
撮影する前に

- カメラの使用またはカメラの故障により生じた損害、逸失利益、撮影に要した費用または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切の責任を負えません。あらかじめご了承ください。
- カメラは非常に精密ですが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りされることをおすすめします。正しく撮影されているかご確認ください。
- レンズに指紋や油脂ゴミが付くと、ピントが合わなくなる場合があります。撮影前に柔らかい布でレンズ部をふいてください。
- レンズは、被写体から30cm以上離してください。
- 撮影時、レンズに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
- 手ぶれにご注意ください。フォトやムービーがぶれる原因となります。W11Kを動かないようにしっかり持って撮影するか、セルフタイマーを利用してください。
- レンズに直射日光が長時間あたらないようにしてください。内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- W11Kを高い温度になる場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
- 暗い場所では、光量が不足するため画質が落ちる場合があります。撮影ライトをONにするか、明るい場所で撮影を行ってください。
- 夜間などの暗い場所での撮影は、撮影シーンを「夜間」に設定すると、より明るい画像で撮影することができます。「夜間」設定は、シャッター速度が遅くなるので、手ぶれしないようW11Kをしっかり固定して撮影してください。
- 蛍光灯下で撮影すると、画面にうすい縞模様が発生する場合がありますが故障ではありません。
- ムービー録画時は、マイクをおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲環境などの影響によりマイク音声の品質が悪くなる場合があります。
- 気くばりモードの切り替えや設定内容にかかわらず、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- 近い距離でのムービー録画時は、入力音量をできるだけおさえてください。
- 自分撮りをするときは、モニター画面の画像・フレーム・日付スタンプは鏡のように左右反対に表示されますが、撮影後は元の状態に戻ります。
- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの傷害をおこす原因となります。

● 撮影ライトを使用した場合は、ご利用可能時間が短くなります。こまめな撮影ライトのON／OFFをおすすめします。
● 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するものであり、通常のカメラのストロボのような光量はありませんのでご注意ください。
● カメラを使用しないときは
レンズ部がW11K内に収納される位置まで回してお使いください。

W11Kを開いて撮影する

W11Kを開き、ディスプレイで被写体を見ながら撮影します。撮影前に明るさを調節したり、フォトやムービーのフレーム表示や画像効果の設定を確認して撮影することができます。
カメラを回転したとき、画像が調整されるまでに時間のかかる場合があります。
本書では、撮影／録画前の画面をモニター画面、撮影／録画後の保存前の画面をプレビュー画面と表記しています。

《フォト／ムービーモニター画面》

W11Kを開いてフォト撮影／ムービー録画するときの画面です。設定により表示されるアイコンは変わります。

例：ケータイサイズの表示

① 明るさ（露光）のレベルのアイコン「 」などが表示されます。
② ズームのレベルのアイコン「 」などが表示されます。
③ 撮影シーンの設定アイコン「 」などが表示されます。
④ フォトで連写設定時にアイコン「 」などが、ムービーの消音録画設定時に消音「 」が表示されます。フォトのPCサイズのときには、保存画像の上方向を表すアイコン「 」が表示されます。
⑤ セルフタイマーを表すアイコン「 」が表示されます。カウントダウンを開始すると、残りの秒数が表示されます。
⑥ 撮影ライトを設定したときに、アイコン「 （強）／ （弱）」が表示されます。
⑦ フォトのPCサイズ／ムービーの長時間M／LでminiSDカードにデータを保存する場合に、保存先の「 」が表示されます。
⑧ GPS情報を表すアイコン「 」が表示されます。
⑨ フォトのケータイサイズでフォトモニター画面を全画面表示に切り替える、またはムービーのサイズがS／Mサイズのムービーモニター画面で拡大表示に切り替えると、拡大「 」が表示されます。
⑩ フォトサイズ／録画モードの「 」／「 」などが表示されます。
⑪ 設定に応じた大きさで被写体が表示されます。
⑫ 日付スタンプを設定している場合は、日付が表示されます。

《ムービー録画画面》

ムービー録画時の画面です。

① 録画時に「●REC」、一時停止時に「❚❚PAUSE」が表示されます。
② 録画／再生時に進捗状況をバーで表示します。
③ 記録時間／合計時間が表示されます。

操作

❶ **W11Kを開く**

❷ **待受画面でカメラキーを長く押す**

フォトの場合は下方向に、ムービーの場合は上方向に長く押します。
モニター画面が表示されます。

3 レンズを被写体に向ける

自分を撮る

相手を撮る

4 ディスプレイで被写体を確認する

5 ▲で撮影ライトのON／OFFを設定する

6 ◎で倍率（ズーム）を調整する

7 ◎で明るさを調整する

8 ◉［撮影］／［録画］を押す

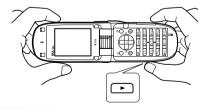
プレビュー画面が表示されます。

9 画像を確認する

10 ◉［保存］を押す

〈PCサイズを撮影する場合〉

モニター画面で「 」が上向きで表示されるようにW11Kを横にした状態で撮影してください。

ヒント

2 ─ 待受画面で◉を押しメインメニューから「フォト撮影／ムービー撮影」を選択し◉［起動］を押してもご利用いただけます。
─ 撮影を中止するときは、カメラキーをフォトの場合は下へムービーの場合は上へ長く押す、またはOFF PWR／CLEARを押します。

3 ─ "カチッ"と音のする位置が適正なレンズの位置です。

4 ─ フォトの場合、◎［全画面］を押すと、フォトモニター画面の画像が全画面表示されます。その際は、ソフトキーなどの表示がされなくなります。ムービーの場合、◎［拡大］を押すと、ムービーモニター画面の画像が拡大表示されます。いずれも再度◎またはCLEARを押して元の画像の大きさに切り替えることができます。

8 ─ ムービー録画の場合、設定されている録画時間が経過すると、録画が終了します。
時間前に中止するときは、◎［停止］を押します。
一時停止する場合は◉［II］を押し、再度◉［録画］（▼［録画］）を押して再開できます。
─ ▼［撮影］／［録画］でも撮影／録画することができます。
ムービー録画中にW11Kを閉じた場合は、一時停止状態になります。▼［録画］を押して再開することができます。

10 ─ 保存せずに撮り直す場合はCLEAR（▲）を押します。
─ ▼［保存］を押しても保存することができます。

詳 細

● 撮影可能な状態でW11Kを閉じると、表示がメインディスプレイからサブディスプレイに切り替わります。
● 自分撮りをするときは、レンズ部を収納時の位置から、最初に"カチッ"と音のする位置まで回転させて撮影してください。適正な視野角でモニターできます。
● ズームは、フォトサイズ／録画モードにより、次のような段階数で最大倍率まで◎により切り替えることができます。

	フォトサイズ／録画モード		最大ズーム倍率とズーム段階数
フォト	ケータイサイズ		4倍／13段階
	壁紙サイズ		2倍／9段階
	PCサイズ		─
ムービー	Sサイズ	標準S	4倍／13段階
	Mサイズ	標準M 高品質M 長時間M	3.2倍／12段階
	Lサイズ	高品質L 長時間L	2.7倍／11段階

● カメラ起動時のズームは、常に「 」です。
● フォトをPCサイズで撮影する場合はズームできません。
● 明るさは自動で設定されます。手動でディスプレイを見ながら9段階で調節ができます。セルフタイマーカウントダウン時、および連続撮影中は明るさの変更はできません。

● フォトは「フォトフォルダ」に、ムービーは「ムービーフォルダ」に保存されます。

● フォト/ムービー保存(データフォルダ)時、次のようなフォトサイズ/録画モードごとのファイル名が付けられます。

フォトサイズ/録画モード	保存ファイル名※1
ケータイサイズ/壁紙サイズ	yymmdd_HHMM~xx.jpg
PCサイズ※2	KC31xxxx.jpg
標準S	S_yymmdd_HHMM~xx.amc
標準M	yymmdd_HHMM~xx.amc
高品質M	yymmdd_HHMM~xx.3gp
高品質L	yymmdd_HHMM~xx.3gp
長時間M※2	yymmdd_HHMM~xx.3g2
長時間L※2	yymmdd_HHMM~xx.3g2

※1：y：年、m：月、d：日、H：時、M：分、x：通し番号

※2：miniSDカード装着時には、miniSDカードに保存されます。
PCサイズのフォトは、miniSDカードの「デジカメフォルダ」に保存されます。「デジカメフォルダ」に保存されたPCサイズのフォトのタイトル表示は撮影日時が表示されます。
長時間M/Lのムービーは、miniSDカードの「ムービーフォルダ」に保存されます。

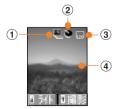
● 連続撮影の「すべて保存」または「選択保存」した場合のファイル名は、撮影した順に通し番号が付きます。ただし、繰り返し「選択保存」した場合のファイル名は、保存した順に通し番号が付きます。

● 同名のファイルがすでに存在した場合は、その番号を飛ばして通し番号が付きます。

W11Kを閉じたまま撮影する

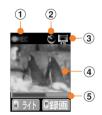
W11Kを閉じたまま、サブディスプレイで被写体を見ながら撮影します。

《フォトサブモニター画面》

W11Kを閉じたままフォト撮影するときのサブディスプレイ画面です。

例：ケータイサイズの表示

① ケータイサイズや壁紙サイズの連写設定時に、アイコン「 」などが表示されます。PCサイズでは、保存画像の上方向を表すアイコン「 」が表示されます。
② セルフタイマーを表すアイコン「 」が表示されます。カウントダウンを開始すると、残りの秒数が表示されます。
③ フォトサイズを表すアイコン「 」などが表示されます。
④ 被写体が表示されます。

《ムービーサブ録画画面》

W11Kを閉じたままムービー録画するときのサブディスプレイ画面です。

① 録画に「●REC」、一時停止に「❙❙PAUSE」が表示されます。
② セルフタイマーを表すアイコン「 」が表示されます。カウントダウンを開始すると、残りの秒数が表示されます。
③ 録画モードを表すアイコン「 」などが表示されます。
④ 被写体が表示されます。
⑤ 録画/再生時に進捗状況をバーで表示します。

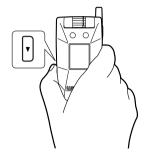
操作

1 待受画面でカメラキーを長く押す

2 レンズを被写体に向ける

❸ サブディスプレイで被写体を確認する

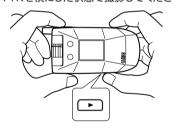
❹ [ライト]で撮影ライトのON／OFFを設定する

❺ [撮影]／[録画]を押す
プレビュー画面が表示されます。

❻ サブディスプレイで画像を確認する

❼ [保存]を押す

〈PCサイズを撮影する場合〉

モニター画面で「」が上向きで表示されるようにW11Kを横にした状態で撮影してください。

ヒント

❶ ─ 撮影を中止するときは、もう一度カメラキーをフォトの場合は下方向に、ムービーの場合は上方向に長く押します。

❺ ─ ムービー録画の場合、設定されている録画時間が経過すると、録画が終了します。
時間前に中止するときは、[停止]を押します。

❼ ─ 保存せずに撮り直す場合は[取消]を押します。

詳細

● 自分撮りをするときは、レンズ部を収納時の位置から2つ目に"カチッ"と音のする位置まで回転させて撮影してください。適正な視野角度でモニターできます。

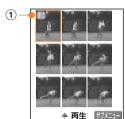
● 撮影可能な状態でW11Kを開くと、表示がサブディスプレイからディスプレイに切り替わります。

● 閉じた状態でのズーム変更はできません。

フォトを連続撮影する

連続したフォトを撮影することができます。撮影したフォトはサムネイルで表示され、1件ごとに再生して保存したり、サブメニューからすべて保存／選択保存／インデックス保存／Eメールへ添付を選択して保存することができます。

《フォト連続撮影プレビュー画面》

連続撮影後、フォトのプレビューを一覧表示した画面です。

① すでに保存したフォトには保存済みを表すアイコンが表示されます。

操作

❶ 待受画面でカメラキーを下方向に長く押す

❷ カメラキーを下方向に押す
連写モードが設定されます。

❸ [撮影]を押す

❹ 保存したい画像を選択し[再生]を押す

❺ [保存]を押す

ヒント

❷ ─ もう一度カメラキーを下方向に押すと、連写モードがOFFになります。

❸ ─ [撮影]を押す前に、[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「連写設定」を選択し[選択]を押します。「撮影モード」の「ON」「OFF」や撮影速度、撮影枚数を変更することができます。
[撮影]でも撮影できます。

─ 撮影中は、撮影枚数を示すアイコン「」などが表示されます。

─ 連続撮影中に[停止]（[停止]）を押すと、途中で撮影を終了します。サブディスプレイでの撮影時は、撮影された最初の画像が表示されます。

❹ ─ フォト連続撮影プレビュー画面で [サブメニュー]を押して「かんたん」タブから次のような保存方法を選択できます。

・すべて保存:
すべての画像を保存します。

・選択保存:
で保存したい画像を選択し、[保存]を押し、メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押すと、選択した画像だけが保存されてモニター画面に戻ります。もう一度画像を選択し[解除]を押すと選択を取り消すことができます。

・インデックス保存:
連続したフォトすべてを並べたPCサイズの大きさの画像にして保存します。
壁紙サイズの場合は、インデックス保存できません。

・Eメールへ添付:
選択した画像または全画像を保存した後、Eメール作成画面が表示されます。添付されるのは選択されている画像のみです。

– 保存せずに連続撮影を中止する場合は、CLEAR／[取消]を押します。
– [保存]を押すと、すべての画像を保存できます。

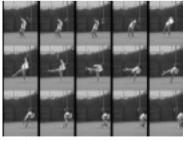
詳細

● PCサイズでの連続撮影はできません。

● 連続撮影を開始すると、連続撮影シャッター音がして撮影されます。撮影中は、撮影された枚数を示すアイコンが切り替わり表示されます。

● 連続撮影中は、ズームを使用できません。

● 撮影時にW11Kを開閉すると、連続撮影は停止され、連続撮影プレビュー画面が表示されます。

● インデックス保存を行うと、左上から右下に向かって画像が配置されます。

例:パソコンで表示した場合

● インデックス保存した画像をインデックスプレビューやデータフォルダから再生した場合は、撮影した向きに対して90度回転して表示されます。

● miniSDカード装着時インデックス保存を行うとminiSDカードの「デジカメフォルダ」に保存されます。

フォト／ムービーを送信する

撮影したフォトや録画したムービーは、その場でEメールに添付して送ることができます。

操作

1. **フォトまたはムービーを撮影する**
2. **プレビュー画面で[Eメール]を押す**
   送信メール作成画面が表示されます。
3. **Eメールを作成、送信する**
   ▶ P.209「新規作成」

ヒント

2 – フォトの「壁紙サイズ」／「PCサイズ」、ムービーの「高品質M／L」で撮影した場合、添付確認画面が表示され、そのまま添付する場合は、「■ はい」を選択し[選択]を押します。
– 長時間M／Lの場合は、「ムービー変換」(▶P.165)で添付送信可能なデータに変換して送信してください。

フォトメール便

撮影したフォトをEメールに添付して送るときに、相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように自動変換して送ることができます。また、相手のEメールアドレスのドメインを、フォトメール使用に自動変換します。
▶ P.351「ドメイン一覧」

操作

1. **フォトを撮影する**
2. **プレビュー画面で[Eメール]を押す**
   送信メール作成画面が表示されます。
3. **「E」を選択し[編集]を押す**
   ▶ P.212「宛先入力のしかた」
4. **宛先を入力する**

5 その他の項目を入力する
▶P.209「新規作成」

6 [送信]を押す

7 「フォトメール便送信」を選択し [選択]を押す

ヒント

7 –「そのまま送信」を選択すると、Eメールアドレスのドメインを変更しないで送信することができます。

詳細

● 変換されるEメールアドレスのドメインを編集することもできます。
▶P.240「変更内容編集」

● フォトメール便では、ムービーを何枚かの静止画(パラパラアニメ)に変換してムービー非対応機種に送信できます。

ウィザードを利用する

メインメニューの「ウィザード機能」から「フォトメール送信」、「ムービーメール送信」を選択すると、画面の説明を見ながら簡単にその場で撮影したフォトや録画したムービーをEメールに添付して送信することができます。撮影したデータはデータフォルダに保存されます。

● ウィザードでカメラを使用する場合、次の制限があります。
  - ・フォト撮影とムービー撮影の切り替えはできません。
  - ・フォトのフォトサイズは、ケータイサイズのみです。
  - ・ムービーの録画モードは、標準Sで、録画時間は約15秒です。
  - ・モニター画面でのサブメニュー機能は使用できません。
  - ・フォト/ムービーの編集・変換機能は使用できません。
  - ・閉じた状態での撮影はできません。サブディスプレイには「操作中」と表示されます。

撮影前にできること

撮影/録画前にフレームの表示や画像効果を設定するなど、効果を確認しながらモニターでできます。

● 撮影/録画前に付けた効果は、撮影/録画後に取り除くことができません。ただし、連続撮影以外の保存前であれば「日付スタンプ」のみ取り除くことができます。

Start! 撮影前のサブメニューを表示する

フォトまたはムービー起動後、サブメニューを表示して各種設定を行います。

操作

1 W11Kを開く

2 カメラキーを長く押す

3 [サブメニュー]を押す

フレーム

撮影/録画前にフレームを選択することができます。

操作

1 サブメニューの「かんたん」タブから「フレーム」を選択し [選択]を押す

2 「固定フレーム」/「データフォルダ」を選択し [選択]を押す

3 フレームを選択し [選択]を押す

ヒント

3 – 設定したフレームを中止するときは、再度サブメニューの「かんたん」タブの「フレーム」から「解除」を選択し、 [選択]を押します。

詳細

● 選択したフレームのサイズが画像のタテまたはヨコのサイズより大きいときなどに、フレームを使用できない旨のメッセージが表示される場合があります。「PCサイズ」で撮影するときは、フレーム設定できません。

● お買い上げ時は、フレームのない状態で表示されます。

● ムービーにフレームを付けた場合、フレーム部の録画画質が悪くなる場合があります。

画像効果

撮影／録画前に画像効果を決めることができます。

操作

1 サブメニューの「かんたん」タブから「画像効果」を選択し◉[選択]を押す

2 画像効果を選択し◉[選択]を押す

3 ◉[決定]を押す

ヒント

2 －効果を付けるのを中止するには、「◼OFF」を選択し◉[選択]を押します。
－画像効果を選択して◉[選択]を押した後に㉛[次へ]／📖[前へ]を押すと、他の画像効果を見ることができます。
－撮影シーンが「太陽光」「白熱灯」「蛍光灯」「夕焼け」に設定されている状態で、画像効果を「◼セピア」／「◼モノクロ」に設定すると、設定された撮影シーンが一時的に解除され「オート」に設定されます。ただし、画像効果を「OFF」にすると、撮影シーンの設定が元に戻ります。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

フォトサイズ／録画モード

撮影／録画するフォトサイズ／ムービーのモード（大きさなど）を変更できます。

フォトサイズ（ヨコ x タテ）	録画モード（ヨコ x タテ）
ケータイサイズ（120 x 160）	標準S（96 x 80）
壁紙サイズ（240 x 320）	標準M（128 x 96）
PCサイズ（640 x 480）	高品質M（128 x 96）
	高品質L（176 x 144）
	長時間M（128 x 96）
	長時間L（176 x 144）

操作

1 サブメニューの「かんたん」タブから「フォトサイズ」／「録画モード」を選択し◉[選択]を押す

2 サイズ／モードを選択し◉[選択]を押す

詳細

- モニター画面で✉を押してフォトサイズ／録画モードを切り替えることができます。フォトの場合は、ケータイサイズ、壁紙サイズ、PCサイズを切り替えることができます。ムービーの場合は、標準はSとM、高品質はMとL、長時間はMとLにそれぞれのモードで大きさを切り替えることができます。
- お買い上げ時のフォトサイズは、「ケータイサイズ」、録画モードは「標準S」に設定されています。
- 「PCサイズ」で撮影した画像をインデックスプレビューやデータフォルダから再生した場合は、撮影した向きに対し90度回転して表示されます。
- 録画モードの選択は、次のモード説明をご参考にしてください。
  - ・標準S、標準M：
    auのAシリーズへメール添付する場合に使用します。
  - ・高品質M、高品質L：
    auのWシリーズや他社3G携帯へ、メール添付する場合に使用します。
  - ・長時間M、長時間L：
    最長で長時間Mは約10分間、長時間Lは約5分間の長時間録画ができます。メール添付する場合には、ムービー録画後にサブメニューからムービー変換をします。
    ▶**P.165**「ムービー変換」

撮影ライト

周りの明るさに応じて撮影ライトの「強」／「弱」を調節して撮影できます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「撮影ライト」を選択し [選択] を押す
2. 「強」／「弱」を選択し [選択] を押す

ヒント

– 撮影ライトとレンズには方向があります。それぞれの位置に注意して撮影してください。適正な位置でない場合は、上手に撮れないことがあります。
– 自分撮りの場合は、閉じた状態で撮影すると上手に撮れます。収納時の位置から2つ目に"カチッ"と音のする位置が適正なレンズの位置です。相手撮りの場合は、開いた状態で撮影すると上手に撮れます。相手側に回転させて"カチッ"と音のする位置が適正なレンズの位置です。
– 撮影ライトを被写体に近づけすぎると、被写体が白っぽくなることがあります。撮影ライトを「弱」にするか、カメラの明るさを調整（）すると、上手に撮影することができます。

2 – モニター画面／ムービー録画中に を押して、弱→強→OFF→弱と順に切り替えることができます。

詳細

- 撮影ライトは、撮影（録画）1回のみ有効です。
- 3分間点灯し続けると、自動的に消灯します。ただし、ムービー録画中は、録画が終了するまで点灯します。
- セルフタイマーカウントダウン時には、撮影ライト設定の変更はできません。
- 撮影ライトを「強」／「弱」に設定すると、「」／「」が表示されます。ただし、サブディスプレイには表示されません。
- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

撮影シーン

太陽光や白熱灯など撮影環境に合わせて次のモードを選択できます。

・オート
・太陽光
・白熱灯
・蛍光灯
・夕焼け
・夜間

操作

1. サブメニューの「こだわり」タブから「撮影シーン」を選択し [選択] を押す
2. 撮影シーンを選択し [選択] を押す

詳細

- 夜間モードは、シャッター速度が遅くなるので、手ぶれにご注意ください。
- 夜間モードで撮影するときは、撮影ライトを使うとより明るい画像で撮影することができます。
- 撮影シーンの設定はフォト／ムービー撮影を終了するまで有効です。
- ムービーのときは、「夜間」に設定できません。
- ムービーで画像効果が「セピア」／「モノクロ」に設定されているときは、撮影シーンを「オート」以外に設定できません。
- フォトで画像効果が「セピア」／「モノクロ」に設定されているときは、「太陽光」、「白熱灯」、「蛍光灯」、「夕焼け」は設定できません。
- フォトで連写モードが「ON」に、撮影速度が「高速」／「中速」に設定されているときは、「夜間」に設定できません。
- お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

セルフタイマー

約10秒のセルフタイマーを使って、フォトやムービーを撮影できます。

操作

1 サブメニューの「こだわり」タブから「セルフタイマー」を選択し◉[選択]を押す

2 ◉[スタート]/▯を押す

ヒント

1 ーセルフタイマーを中止するには、◎[解除](▯[解除])を押します。

2 ーカウントダウン中にセルフタイマーを中止するには◎[中止](▯[中止])を押します。
ーカウントダウン中にカウントダウンをリセット(10から数え直す)するにはCLEARを押します。
ーカウントダウン時に◉または▯[撮影]/[録画]を押すと、カウントダウンを中断して、通常の撮影/録画をすることができます。

詳細

- カウントダウン時に開閉を行うと、カウントダウンが停止します。
- カウントダウン時の開閉による停止の場合、セルフタイマーの設定は有効のままです。
- カウントダウン時は、ズーム、明るさ調整、撮影ライトを使用することができません。
- 連続撮影時は、セルフタイマーを使用できます。
- お買い上げ時は、「解除」に設定されています。

GPS情報付加

撮影するフォトやムービーに現在地のGPS情報を付加します。また、Myスポット/アドレス帳/プロフィールに登録されているGPS情報も利用できます。

操作

1 サブメニューの「こだわり」タブから「GPS情報付加」を選択し◉[選択]を押す

2 GPS情報の付加方法を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 ーGPS情報を解除するには、「▣ 付加なし」を選択し◉[選択]を押します。ただし、GPS情報を付加していないときは選択できません。
ー付加されたGPS情報を地図表示するには、「▣ 地図表示」を選択し◉[選択]を押します。ただし、GPS情報を付加していないときは、「▣ 地図表示」を選択できません。

詳細

- 選択できるメニュー項目は、次のとおりです。
  ・現在地
  ・Myスポットから
  ・アドレス帳から
  ・プロフィールから
  ・付加なし
  ・地図表示

シャッター音/開始終了音

フォト撮影時のシャッター音、ムービー録画開始時や終了時の音を変更できます。

操作

1 サブメニューの「こだわり」タブから「シャッター音」/「開始終了音」を選択し◉[選択]を押す

2 シャッター音/開始終了音を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 ーシャッター音/開始終了音を選択し◎[再生]を押すと、シャッター音/開始終了音を確認できます。

詳細

- お買い上げ時は、フォトは「カシャ」、ムービーは「ピー→ピピピ」に設定されています。
- シャッター音/開始終了音の音量は変更できません。
- セルフタイマー、連写設定(フォトのみ)の設定時は、シャッター音/開始終了音は変更できません。

フォトフォルダ／ムービーフォルダ

データフォルダのフォト／ムービーフォルダ、miniSDカードのデジカメフォルダ／ムービーフォルダに保存されたフォトやムービーを再生できます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「フォトフォルダ」／「ムービーフォルダ」を選択し[選択]を押す
2. 「データフォルダ」／「miniSDカード」選択し[選択]を押す
3. フォルダを選択し[選択]を押す
4. フォトまたはムービーを選択し[再生]を押す

ヒント

2 －「miniSDカード」を選択した場合は、手順4へ進みます。

4 －データ確認後、データフォルダの場合、モニター画面へ戻るには、CLEARを4回押します。miniSDカードの場合CLEARを3回押します。

メモリ状況確認

データフォルダ／miniSDカードの利用割合、空き容量、各モードごとの撮影／録画可能枚数や秒数などを確認します。

操作

1. サブメニューの「オプション」タブから「メモリ状況確認」を選択し[選択]を押す
2. 空き容量を確認して[OK]を押す

詳細

- フォトの撮影可能枚数が999枚以上の場合は、一律「999枚」と表示されます。
- ムービーの録画可能秒数が9999秒以上の場合は、一律「9999秒」と表示されます。
- miniSDカード装着時には、フォトのPCサイズ、ムービーの長時間M／Lモードアイコンの左に保存先を表すアイコン「」が表示されます。
- 枚数や、秒数はminiSDカードへ送られるデータの場合「」が表示され、miniSDカードの容量が表示されます。W11Kに保存されるデータの場合、アイコンはありません。

連写設定（フォトのみ）

連続したフォトを撮影する連写モードを「ON」に設定したときの撮影速度や撮影枚数を変更できます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「連写設定」を選択し[選択]を押す
2. 「ON」を選択し[選択]を押す
3. 撮影速度を選択し[選択]を押す
4. 撮影枚数を選択し[選択]を押す

ヒント

－フォトモニター画面で、カメラキーを下方向に押しても、連写モードのON／OFFを設定できます。この場合、撮影速度と撮影枚数の設定値は、あらかじめ設定されている設定値となります。変更するときは、サブメニューから行います。

－撮影シーンが「夜間」に設定されている状態で、連写モードを「ON」にし、さらに撮影速度を「高速」または「中速」に設定すると、設定されていた撮影シーンが一時的に解除され、「オート」に設定されます。ただし、連写モードを「OFF」または撮影速度を「低速」にすると、撮影シーンの設定が元に戻ります。

2 －「OFF」を選択した場合は、手順2で終了です。

詳細

- お買い上げ時、ケータイサイズの連写モードは「OFF」、撮影枚数は「15枚」(他に6枚、9枚)、撮影速度は「高速」(他に中速、低速)に設定されています。また、壁紙サイズの連写モードは「OFF」、撮影枚数は「9枚」、撮影速度は「中速」に設定されています。

カメラ

● 「壁紙サイズ」に設定されている場合は、「高速」、「15枚」は選択できません。
● 「PCサイズ」で撮影するときは連写設定できません。

日付スタンプ（フォトのみ）

フォトに日付を入れて撮影できます。

操作

1 サブメニューの「こだわり」タブから「日付スタンプON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 − 日付付加を中止するには、「こだわり」タブから「日付スタンプOFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、OFFの状態です。
● 「PCサイズ」で撮影するときは、日付スタンプは設定できません。
● 「壁紙サイズ」で撮影するときは、日付スタンプがソフトキーの下に表示されるため見えにくい場合がありますが、撮影後の画像には影響はありません。

録画時間（ムービーのみ）

録画時間を変更します。この録画時間が経過するとムービー録画は自動的に終了します。

操作

1 サブメニューの「かんたん」タブから「録画時間」を選択し◉［選択］を押す
2 録画時間を選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「5秒」に設定されています。
● 長時間M／Lモードに設定されている場合は、録画時間を変更できません。

消音録画（ムービーのみ）

音声を録音せずにムービーを録画できます。

操作

1 サブメニューの「こだわり」タブから「消音録画ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 − 消音録画を解除するには、「こだわり」タブから「消音録画OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、OFFの状態です。
● 消音録画の設定は、1回録画して保存すると解除されます。消音録画で録画するには、録画・保存後ごとの設定をしてください。
● 「アフレコ編集」(▶P.164)で、後から音を録音することもできます。

プレビュー（ムービーのみ）

ムービー録画後、自動で再生するかどうかを設定します。

操作

1 サブメニューの「かんたん」タブから「プレビュー」を選択し◉［選択］を押す
2 「2 オートプレビュー」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 − 自動再生を中止するには、「1 マニュアルプレビュー」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「マニュアルプレビュー」に設定されています。
● マニュアルプレビューの場合は、録画後サブメニューの「かんたん」タブから「再生」を選択して再生します。

● 長時間M／Lモードに設定している場合は、オートプレビューは設定できません。

撮影後にできること

フォト／ムービーの撮影／録画後、サブメニューを表示して画像の編集などを行います。編集後、保存操作を行うと、撮影後のサブメニューは表示できなくなります。編集作業は保存せずに続けて行ってください。

● 大きな音を録音したムービーは、再生時の音量を小さくすると聞きとりやすくなります。
● フォト／ムービーによっては、編集できない場合があります。編集できないメニューは、選択できません。
● 著作権があるフォト／ムービーは、編集できません。
● フォトのPCサイズの場合は、「画像編集」機能を利用することはできません。

Start! 撮影後のサブメニューを表示する

操作

1. 撮影／録画する
2. 📅 [サブメニュー] を押す

ヒント

2 ー保存する前に📅 [サブメニュー] を押します。

詳細

● 撮影／録画後のサブメニューは、保存後は表示できません。保存後に編集したい場合は、データフォルダから画像を選択して📅 [サブメニュー] を押してください。

Eメールへ添付

撮影／録画済みのフォトやムービーをEメールに添付して送ることができます。
Eメールに添付して送信する場合、送信先によっては再生できない場合があります。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「Eメールへ添付」を選択し◉ [選択] を押す
2. Eメールを作成、送信する
   ▶P.209「新規作成」

ヒント

ープレビュー画面で✉ [Eメール] を押しても、Eメールを作成できます。

詳細

● 長時間M／Lモードに設定している場合は、「Eメールへ添付」を選択できません。

GPS情報付加

撮影／録画済みのフォトやムービーにGPS情報を付加します。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「GPS情報付加」を選択し◉ [選択] を押す
2. GPS情報の付加方法を選択し◉ [選択] を押す

詳細

● 選択できるメニュー項目は、次のとおりです。
 ・現在地
 ・Myスポットから
 ・アドレス帳から
 ・プロフィールから
 ・付加なし
 ・地図表示
● 長時間M／Lモードの場合は、撮影後にGPS情報を付加することはできません。撮影前にGPS情報を付加してください。撮影後選択できるのは「地図表示」のみです。

拡大・全画面表示（フォトのみ）

撮影した画像を画面全体に表示します。ケータイサイズで撮影した画像は、拡大表示します。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「拡大・全画面表示」を選択し [選択] を押す

ヒント

1 – CLEAR／ を押すと前の画面に戻ります。 を押すとサブメニューを表示します。

フレーム（フォトのみ）

撮影済みのフォトにフレームを付けることができます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「 フレーム」を順に選択し [選択] を押す
2. 「 固定フレーム」／「 データフォルダ」を選択し [選択] を押す
3. フレームを選択し [選択] を押す
4. [決定] を押す

ヒント

2 –「 データフォルダ」の場合は、フレームフォルダ／ユーザーフォルダからフレームを選択することができます。

3 – フレームを選択した後に [次へ]／ [前へ]を押すと、他のフレームを見ることができます。

– フレームより画像が大きい場合は、画像の中心を中央にしてフレームを表示します。 を押してファイルの位置を移動できます。 [決定] を押して「 切り抜く」を選択し、 [選択] を押すと、フレームの大きさに画像を切り抜くことができます。切り抜かない場合は、「 そのまま」を選択して、画像とフレームをそのまま合成します。

– カメラのプレビューモードでは、切り抜きできません。

詳細

- フレームより画像が小さい場合は、メッセージが表示されフレームを使用できません。

画像効果（フォトのみ）

撮影済みのフォトをイラスト風にしたり、セピア色にしたりなど、画像に効果を付けることができます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「 画像効果」を順に選択し [選択] を押す
2. 画像効果を選択し [選択] を押す
3. [決定] を押す

スタンプ（フォトのみ）

撮影済みのフォトに固定スタンプのほか、ダウンロードしたりスタンプとしてデータフォルダに保存した画像や絵文字などのスタンプを貼り付けることができます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「 スタンプ」を順に選択し [選択] を押す
2. 「 固定スタンプ」／「 絵文字スタンプ」／「 データフォルダ」を選択し [選択] を押す
   スタンプ（絵文字）の一覧が表示されます。
3. スタンプを選択し [選択] を押す
4. でスタンプの位置を決めて [決定] を押す

ヒント

2 –「 データフォルダ」の場合は、スタンプフォルダ／ユーザーフォルダからスタンプを選択することができます。

–「 絵文字スタンプ」の場合、動く絵文字を選択しても、絵文字スタンプとしては動きません。

❸、❹ − CLEAR を押すと、スタンプリストに戻ります。(31)[連続選択]を押すと、同じスタンプ(絵文字)を画像に追加することができます。(📖)[回転]を押すと、スタンプ(絵文字)を右回りで90度ずつ回転することができます。

詳細

● スタンプより画像が小さい場合は、メッセージが表示され、スタンプを使用できません。
● 絵文字の大きさは、元画像の大きさにより変わります。元画像が200×200ドット以下の場合は極小フォント(12ドット)、それ以外の場合は大フォント(24ドット)の大きさになります。

モザイク(フォトのみ)

画像の一部にモザイクをかけることができます。

操作

❶ **サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「4 モザイク」を順に選択し(●)[選択]を押す**
画像の中央に64×64ドットのモザイクが表示されます。

❷ **(◎)でモザイクの位置を移動する**

❸ **(●)[決定]を押す**

ヒント

❷ − (31)[粗さ]を押すと、モザイクの粗さを標準「8×8」→大「16×16」→小「4×4」→「8×8」…と順に切り替えることができます。
− (📖)[範囲]を押すと、モザイクを囲む黄色い線が赤色に変わり、(◎)を押してモザイクの全体の大きさ(範囲)を変更することができます。

テキスト挿入(フォトのみ)

撮影済みのフォトに文字メッセージを挿入できます。

操作

❶ **サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「5 テキスト挿入」を順に選択し(●)[選択]を押す**

❷ **テキストを入力して(●)[登録]を押す**

❸ **(31)[文字色]を押す**
押すたびに赤色→黄色→緑色→水色→紫色→青色→白色→黒色→赤色と変化します。

❹ **(◎)でテキストの位置を決めて(●)[決定]を押す**

ヒント

❹ − (📖)[回転]を押すと、テキストを右回りで90度ずつ回転することができます。

詳細

● テキストは、全角8文字/半角16文字以内で入力します。ただし、画像の幅によって入力できる文字数は変わります。テキストの大きさは、元画像の大きさにより変わります。元画像が200×200ドット以下の場合は極小フォント(12ドット)、それ以外の場合は大フォント(24ドット)の大きさになります。

画像回転(フォトのみ)

撮影済みのフォトを左右90度ずつ回転できます。

操作

❶ **サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「6 画像回転」を順に選択し(●)[選択]を押す**

❷ **(📖)[左回り]/(31)[右回り]を押して回転させる**

❸ **(●)[決定]を押す**

詳細

● 画像を回転すると部分的に画面に表示されない場合がありますが、画像回転後のサイズは変更されていません。
● プレビュー画面では、日付スタンプは常に画像の右下に表示されます。
● データフォルダから編集した場合は、日付スタンプも一緒に回転します。

画質調整（フォトのみ）

撮影済みのフォトの画質（明るさ、シャープネス）を調整できます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「1 画質調整」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 「1 明るさ調整」／「2 ソフト／シャープ調整」を選択し◉［選択］を押す
3. ［暗く］／［明るく］、［ソフト］／［シャープ］を押して調整する
4. ◉［決定］を押す

詳細

- 明るさ調整は±5段階で、ソフト／シャープ調整は±５段階で調整できます。
- 操作を何度も繰り返し行うと画質が劣化する場合があります。

日付スタンプ（フォトのみ）

撮影済みのフォトに日付を入れることができます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「画像編集」→「8 日付スタンプ」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 日付スタンプを中止するには、「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
- データフォルダから編集した場合は、日付スタンプを設定することはできません。

アフレコ編集（ムービーのみ）

録画済みのムービーに、別の音声を録音して合成することができます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「ムービー編集」→「1 アフレコ編集」を順に選択し◉［選択］を押す
2. ◉［開始］を押してマイクから音声を録音する
   録音を中止するときは、◉［中止］を押します。
3. 「5 保存」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 – データフォルダからアフレコ編集を行う場合は、「ムービー編集」（▶P.175）の操作手順1、2をご参照ください。

3 – 「4 再生」を選択し◉［選択］を押すと、編集した内容を再生して確認できます。
– 続けてテロップ編集を行うときは、「5 保存」を選択し◉［選択］を押す前に「3 テロップ編集」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- 再生時間が約20秒を超えたり、データサイズが190KBを超える場合は、アフレコ編集できません。
- 録音時間はムービーの再生時間に従います。
- ムービーの長時間M／Lモードのデータは、アフレコ編集ができません。

テロップ編集（ムービーのみ）

録画済みのムービーに、テロップ（文字）を流すことができます。テロップは4つまで挿入できます。テロップを表示する時間を決めたり、文字色、背景色を変えることもできます。

操作

1. サブメニューの「かんたん」タブから「ムービー編集」→「2 テロップ編集」を順に選択し◉［選択］を押す

② [▶]を押す

③ 再生中に(副)[始点]を押す

テロップを入れる場面を設定します。一時停止中はその場面から、再生中はテロップを入れたい所で(副)[始点]を押します。始点を設定すると、ムービーが再生し、(副)の表示が「終点」に変わり、終点場面が選択できるようになります。

④ 再生中に(副)[終点]を押す

テロップを消す場面を設定します。ムービーが一時停止となり、文字(テロップ)入力画面が表示されます。

⑤ 文字を入力して(●)[登録]を押す

1つ目のテロップが登録されます。テロップを追加するには、手順②〜⑤を繰り返します。

⑥ (メ)[適用]を押す

⑦ 「保存」を選択し(●)[選択]を押す

ヒント

① ─ データフォルダからテロップ編集を行う場合は、「ムービー編集」(▶P.175)の操作手順①、②をご参照ください。

⑤ ─ 文字の入力中「↵(改行)」は入力できません。改行するには、次行にカーソルが移動するまで空白を入力します。
変更/消去するテロップを選択する場合は、再生して編集したいテロップで(副)[サブメニュー]を押します。また、編集したいテロップで一時停止し(副)[サブメニュー]を押しても同様です。

─ 登録したテロップの文字色・背景色を変更するには、(副)[サブメニュー]を押します。「かんたん」タブから「文字色変更」/「全体背景色変更」を選択し(●)[選択]を押して、色を選択します。

─ 登録したテロップで表示する時間(場面)設定を変更する場合は、(副)[サブメニュー]を押し「かんたん」タブから「時間設定変更」を選択し(●)[選択]を押します。以降の操作は、手順②〜④と同様です。テロップの内容(文字)を変更する場合は、「かんたん」タブから「文字変更」を選択し(●)[選択]を押して操作します。テロップの消去をする場合は、「かんたん」タブから「1件消去」/「すべて消去」を選択し(●)[選択]を押して操作します。

詳細

- 1つのテロップに入力できる文字は、最大全角20文字/半角40文字以内です。
- 文字の色/全体背景色は、24色から選択することができます。
- ムービーの長時間M/Lモードのデータは、テロップ編集ができません。

ムービー変換(ムービーのみ)

録画した長時間M/Lモードのデータについて、Eメールで送信可能なデータへ変換します。データは次のとおりに変換されます。

・Mサイズ(長時間MPEG4+AMR、3G2)
　→Mサイズ(高品質MPEG4+AMR、3GP)
・Lサイズ(長時間MPEG4+AMR、3G2)
　→Lサイズ(高品質MPEG4+AMR、3GP)

操作

① サブメニューの「かんたん」タブから「ムービー変換」を選択し(●)[選択]を押す

変換処理が終わると、ムービー編集画面が表示されます。
15秒以上の動画の場合は、「シーン編集(ムービーのみ)」(▶P.176)の「切り出し」で15秒以下に切り出して「はい」を選択し(●)[選択]を押します。

② 「保存」を選択し(●)[選択]を押す

データフォルダに変換したデータが保存されます。

ヒント

① ─ データフォルダからムービー変換を行う場合は、「ムービー変換」(▶P.176)の操作手順①、②をご参照ください。

② ─ 「再生」を選択し(●)[選択]を押すと、変換したデータを確認できます。また、(メ)[Eメール]を押してEメールに添付して送信できます。

詳細

- ムービー変換すると画質が劣化する場合があります。

データの活用と管理

データフォルダとminiSDカードを目的や用途に応じて使い分けることで、W11Kがデータ容量を気にせずお使いいただけます。

カメラで撮影した画像やムービー、データフォルダに保存したデータ、Eメールで保存したデータはminiSDカードに保存することができます。W11Kのデータフォルダが容量を超えた場合や保管を目的としたデータ保存などには、特にminiSDカードへ保存することをおすすめします。

データフォルダとminiSDカードの間でデータのやりとりが簡単にできるので、例えばW11Kで撮影した静止画などのデータをパソコンで加工し、加工したデータを再びW11K内に戻して利用するという使いかたがminiSDカードを介して行うことができます。(▶P.188「PCフォルダ」)

また、miniSDカードを装着してカメラ撮影した場合、PCサイズで撮影したフォトは、miniSDカードの「デジカメフォルダ」へ自動的に保存されます。データフォルダとのやりとりも必要なく、そのままminiSDカードを取り出して同梱品の「miniSDアダプタと組み合わせる」(▶P.49)を使ってパソコンなどのSDカード対応機器でデータを利用できます。

データフォルダについて

W11Kの利用に伴う画像、音などのデータは、データの種別ごとのデータフォルダに保存されます。データフォルダ内のデータは、着信メロディや着信画像など各種機能に設定して再生したり、au電話対応の外部接続機器に送信したり、Eメールに添付して送信できます。

※ ただし著作権保護されているものは除きます。

- データフォルダには最大1000件、または最大約20MB(管理情報を含みますがプリセットデータの容量は含まれません。)のデータを保存できます。件数または容量のどちらかが、いっぱいになると保存できなくなります。
- お買い上げ時は、全データ、ユーザーフォルダ、EZアプリフォルダの各フォルダが表示されます。その他のフォルダは該当するデータが保存されているときだけ表示されます。
- W11Kで扱うことのできるデータの種類と保存されるフォルダ、利用可能な機能の関係は次のとおりです。

フォルダ	表示されるファイルとアイコン	拡張子	利用可能な機能
全データ	すべてのファイル※1	すべての拡張子	
ユーザーフォルダ	特別サービスマルチフォルダ以外のすべてのファイル	すべての拡張子※2	
ムービーフォルダ	EZムービー	AMC、3G2、3GP	EZムービーと同じ、カメラ(ムービー)
フォトフォルダ	ピクチャ	JPG	ピクチャと同じ、カメラ(フォト)
ボイスフォルダ	ボイス	QCP	メロディと同じ
EZムービー	EZムービー	AMC、3G2、3GP	通常着信音※3、Eメール受信音※3、だれかな着信※3、めざまし、通常着信画面、Eメール受信完了画面、Cメール受信完了画面、おしゃべり受信画面、Juke Box Multi※3、プロフィール、アドレス帳
EZアプリ	EZアプリ(Java™)	KJX	アラーム起動、待受EZアプリ、EZアプリ指定起動

フォルダ	表示されるファイルとアイコン	拡張子	利用可能な機能
サウンド	メロディ	MMF	通常着信音、Eメール受信音、だれかな着信、めざまし、EZアプリ通信、Juke Box Multi、着信お知らせ、Eメールお知らせ、Cメール受信音、おしゃべり受信、スケジュール、タスクリスト
	EZ「着うた™」	AMC、3G2、3GP	メロディと同じ
	アニメ＆メロディ	MMF	通常着信音、Eメール受信音、だれかな着信、めざまし、Juke Box Multi、スケジュール、タスクリスト
	自作メロディ	HMF	メロディと同じ
ボイス	ボイス	QCP、AMC、3G2、3GP	メロディと同じ、Juke Box Multi
グラフィック	ピクチャ	PNG、JPEG、JPG、GIF、BMP	メインディスプレイ／サブディスプレイ壁紙(アニメは登録不可)、通常着信画面、Eメール送受信画面、Eメール受信完了画面、Cメール送信画面、Cメール受信完了画面、おしゃべり受信画面、EZ接続画面、スクリーンセーバ(アニメのみ)、アドレス帳、プロフィール
	アニメ	GIF、MMF	

フォルダ	表示されるファイルとアイコン	拡張子	利用可能な機能
カラオケ	テキスト＆メロディ	MMF	Juke Box Multi
	テキスト＆アニメ＆メロディ		
	アニメ＆テキスト		－
フォトミキサーテンプレート	フォトミキサーテンプレート (青)、(赤)	M3F、MQF	フォトミキサー
フォトミキサーコレクション	フォトミキサーコレクション (青)、(赤)	M3F、MQF	アニメ＆メロディ※3、アニメ※4と同じ
フレーム	フレーム	PNG	カメラ(フォト／ムービー)
スタンプ	スタンプ	PNG	カメラ(フォト)
テキスト	テキスト	MMF	－
PIM情報	vCard	VCF	アドレス帳
	vCalendar	VCS	タスクリスト、スケジュール
チャンネルボックス	－	－	EZチャンネルの登録番組一覧
マルチフォルダ	マルチパック※5	TAR	EZチャンネルのマルチフォルダ
特別サービス	セキュリティサービス	KJX	緊急起動設定
不明なファイル	不明なファイル	上記以外	－

- 保存できるデータファイル名は、半角40文字以内＋拡張子半角4文字以内です。

※1：プライベートフォルダ内のファイル以外
※2：TAR以外の拡張子
※3：音声のないデータの場合は利用できません。
※4：音声のあるデータの場合は、利用できません。
※5：保存したデータ特有のアイコンが表示される場合があります。

フォルダの構成

データフォルダには、すべてのデータを一覧できる「全データ」フォルダと、自分でデータを管理するための「ユーザーフォルダ」、W11Kで撮影や録音したデータを管理する「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ボイスフォルダ」と、その他のデータを種類ごとに管理するフォルダがあります。
ユーザーフォルダ内には、フォルダを選択したときにロックNo.(4桁の数字)の入力が必要な「プライベート」フォルダと、自由にデータを出し入れできる10個のサブフォルダがあります。
ムービーフォルダおよびフォトフォルダ内には、全データ(フォト/ムービー)、日付別(最大5日分)データ、過去(5日分以前の)データを格納するサブフォルダがあります。

● フォルダとサブフォルダの種類

フォルダ	内容
全データ	プライベートフォルダ内のデータとチャンネルボックス内のデータ以外すべてのデータが一覧で表示される
ユーザーフォルダ	
フォルダ1 〜 フォルダ10 プライベート	データ管理用(他のフォルダのデータを移動できます)
ムービーフォルダ※1	
全ムービー	W11Kで録画したムービー全ファイル
日付別フォルダ	日付ごとのフォルダで分類(5日分)
過去データ	日付フォルダより以前のもの
フォトフォルダ※1	
全フォト	W11Kで撮影したフォト全ファイル
日付別フォルダ	日付ごとのフォルダで分類(5日分)
過去データ	日付フォルダより以前のもの
ボイスフォルダ※1	W11Kで録音したボイス
EZムービー※1	EZムービー
EZアプリ※1	EZアプリ(Java™)
サウンド※1	メロディ、EZ「着うた™」、アニメ&メロディ、自作メロディ
ボイス※1	ボイス
グラフィック※1	ピクチャ、アニメ
カラオケ※1	テキスト&メロディ、テキスト&アニメ&メロディ、アニメ&テキスト
フォトミキサーテンプレート※1	
フォトミキサーコレクション※1	
フレーム※1	
スタンプ※1	
テキスト※1	テキスト
PIM情報※1	vCard、vCalendar
チャンネルボックス	EZチャンネルの登録番組一覧が表示されます
マルチフォルダ※1、※2	マルチパックの一覧が表示されます
特別サービス※1、※2	セキュリティサービス
不明なファイル※1	不明なファイル

※1:該当するファイルのないフォルダは表示されません。フォルダ内の全データを削除した場合は、フォルダも削除されます。
※2:特別サービスフォルダ内のデータはユーザーフォルダに移動できません。

《フォルダ一覧画面》

例:「データフォルダ」のフォルダ一覧画面

① すべてのファイルを一覧できます。(プライベートフォルダ内のファイルを除く)
② お客様のデータ管理用のフォルダです。
③ 内蔵カメラにより作成されたファイルを管理するフォルダです。
④ データの種類(グラフィックなど)ごとに管理するフォルダです。
⑤ フォルダ内にサブフォルダがある場合に表示されます。
⑥ 選択しているフォルダに保存されているデータの件数と容量が表示されます。

フォルダを管理する

Start! フォルダ一覧を表示する

フォルダ／サブフォルダの一覧を表示中にサブメニューから操作を行うことができます。

操 作

1. 待受画面で◉を押す
2. 「データフォルダ」を選択し◉を［起動］を押す

ヒント

❷ – ユーザーフォルダ／ムービーフォルダ／フォトフォルダを選択し◉を［選択］を押すと、それぞれのサブフォルダの一覧が表示されます。

メモリ状況確認

データフォルダに保存されているデータの容量（使用パーセント）、空き容量（バイト）、データの件数（保存件数／1000件）を表示し、あとどのくらい保存できるかを確認できます。

操 作

1. フォルダ一覧で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「メモリ状況確認」を選択し◉を［選択］を押す

詳 細

● EZチャンネルの項目には、EZチャンネルの番組登録時に確保される容量を表示します。

オートプレイ

フォルダ内のデータを順番に再生します。ただし、選択されているフォルダがユーザーフォルダ（プライベートフォルダを除くサブフォルダは再生可）、ムービーフォルダ（サブフォルダは再生可）、フォトフォルダ（サブフォルダは再生可）、EZアプリ（Java™）、特別サービス、PIM情報、不明なファイル、チャンネルボックス、マルチフォルダのときは、オートプレイは実行できません。
フォルダ内の再生可能なファイルを連続して確認するときに便利です。

操 作

1. フォルダ一覧からフォルダを選択し㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「オートプレイ」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❶ – フォルダ内のデータ一覧画面（▶P.170）でデータを選択し、㉛［サブメニュー］を押して「こだわり」タブから「オートプレイ」を実行することもできます。

詳 細

● 再生制限のあるデータはスキップされます。

フォルダ名編集

ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を変更します。

操 作

1. ユーザーフォルダ一覧で名前を変えるフォルダを選択し㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「フォルダ名編集」を選択し◉［選択］を押す
3. フォルダ名を入力して◉［登録］を押す

詳 細

● お買い上げ時は、フォルダ1～10が設定されています。

● フォルダ名は、全角6文字／半角12文字以内で入力します。ただし、絵文字と次の半角記号は入力できません。
￥／：＊？”〈　〉｜；，.

● プライベートフォルダ名は変更できません。

フォルダ内消去

フォルダ内のデータをまとめて消去します。

操作

1. フォルダ一覧で消去するフォルダを選択し㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「フォルダ内消去」を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
5. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

3、5 – データの消去を中止するには、「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- 機能設定されているデータのあるフォルダで行うと、データに対する機能設定も解除されます。
- データの消去には、時間がかかる場合もあります。

miniSDカードへ切替

データフォルダ一覧画面からminiSDデータフォルダ（▶P.187）へ切り替えます。

操作

1. データフォルダ一覧画面（▶P.168）で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「miniSDカードへ切替」を選択し◉［選択］を押す

miniSDカードのデータフォルダが表示されます。

データを利用する

Start! データ一覧画面を表示する

データフォルダから利用するデータの入ったフォルダを選択します。

《データ一覧画面》

全データフォルダには、ユーザーフォルダ内の「プライベート」に保存されているデータは表示されません。

例：全データフォルダのデータ一覧

① 機能に設定してあるデータは「🔗」が表示されます。
② 選択したデータの大きさなどが表示されます。GPS情報を含むデータは「▨」、PCサイズの画像データは「▭」が表示されます。EZアプリ（Java™）の場合、（　）内にデータサイズと保存データの合計値が表示されます。

《フォルダ内のデータ一覧画面》

「ムービーフォルダ」、「フォトフォルダ」、「EZムービー」、「グラフィック」、「フレーム」、「スタンプ」の各フォルダでのデータ一覧表示は、9つのサムネイル（小さな画像）での表示と、ファイル名だけのリスト表示を切り替えて一覧できます。その他のフォルダでは、リスト表示されます。

サムネイル表示

リスト表示

例：フォトフォルダ

操作

1. 待受画面で◉を押す
2. 「データフォルダ」を選択し◉［起動］を押す
3. 利用したいデータの入ったフォルダを選択し◉［選択］を押す
4. サブフォルダ一覧が表示されたときはさらにサブフォルダを選択し◉［選択］を押す

ヒント

– ⓐ［サムネイル］／［リスト］を押すと、表示を切り替えることができます。

詳細

- お買い上げ時は、「サムネイル」表示されます。
- サムネイル表示で再生できないデータは「 」、SMAF形式のアニメーションは「 」、拡張子がGIFのアニメーション、EZムービー、ムービーは最初の画像が最適化された大きさでサムネイル表示されます。
- GIFアニメデータ選択時は、サムネイル枠内でGIFアニメが動きます。

再生

データフォルダに保存しているデータを再生します。

《データ再生画面》

例：グラフィック　　例：サウンド

操作

1. データ一覧画面で再生するデータを選択する
2. [再生]を押す

詳細

- データによってはバイブレータが振動する場合があります。
- データ種別ごとの再生中にできる主な操作

機能	キー操作	データ種類
音量調整	アップ： ダウン：	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」
テンポ変更	右： 左：	メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー
スクロール	上： 下： 右： 左：	静止画※1
早送り／巻き戻し	早送り：長押し 巻戻し：長押し	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ（MMF）
再生ファイルの切り替え※2	次のデータ： 前のデータ：	静止画／ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ／テキスト
停止＆戻る	CLEAR	静止画／ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ／テキスト
一時停止		マルチパック
一時停止		ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ（MMF）／テキスト
登録		静止画／アニメ（GIF）
登録※2		ボイス／メロディ／EZ「着うたTM」
拡大表示or 登録※2		アニメ＆メロディ※3／カラオケ※3、EZムービー※4／アニメ（MMF）※3／フォトミキサーコレクション※3／テキスト※3
拡大表示or全画面※5		静止画
最適化		アニメ（GIF）
編集※2		フォトミキサーテンプレート
リンクor エフェクトor 編集※2		EZムービー※6
リンクor エフェクト		EZ「着うたTM」※7
サブメニュー		静止画

データフォルダとminiSDメモリカード

● 一時停止中にできる主なキー操作

機能	キー操作	データ種類
音量調整	アップ： ダウン：	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」
コマ送り／コマ戻し	送り： 戻し：	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ（MMF）
早送り／巻き戻し	早送り：長押し 巻戻し：長押し	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／アニメ（MMF）
再生ファイルの切り替え※2	次のデータ： 前のデータ：	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／テキスト／アニメ（MMF）
停止＆戻る	CLEAR	ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／テキスト／アニメ（MMF）
再生		ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／フォトミキサー／EZムービー／EZ「着うたTM」／テキスト／アニメ（MMF）
登録※2		ボイス／メロディ／アニメ＆メロディ／カラオケ／EZ「着うたTM」／アニメ（MMF）／フォトミキサーコレクション
静止画保存or登録		EZムービー※8
編集※2		フォトミキサーテンプレート
サブメニュー		EZムービー／EZ「着うたTM」

※1：画像表示領域（240×240ドット）を超える場合。

※2：miniSDカード再生時には操作できません。

※3：表示領域が120×120ドットを超えるコンテンツで登録可能なデータの場合は「登録」、それ以外は「拡大表示」。

※4：高品質L、長時間Lで登録できる場合には「登録」、それ以外は「拡大表示」。

※5：画像サイズが240×320ドットより小さい場合「拡大」、それ以外は「全画面」。

※6：コンテンツに「リンク」が指定されている場合は「リンク」。また、コンテンツにリンク情報がなく、かつエフェクト可能な音声データが含まれている時には「エフェクト」。また、リンク情報がなく、かつエフェクト不可であり編集が可能な場合は「編集」。

※7：コンテンツに「リンク」が指定されている場合は、「リンク」。また、コンテンツにリンク情報がない場合には「エフェクト」。

※8：著作権がないデータの場合は「保存」、著作権のある場合は「登録」。

※ 着信音量が「ステップトーン」に設定されているときにデータを再生した場合、「音量1」で再生が始まります。

※ データによっては、操作したとおりに動作しない場合があります。

※ 振動するデータを機能設定した場合、登録先の設定条件に従い、振動しないことがあります。

※ 音声が含まれているデータを再生した場合、通常着信音量で設定されている音量で再生が始まります。

※ マルチパックの操作は「マルチフォルダ」（▶ P.286）をご参照ください。

● GPS情報が付加されているデータを再生している場合は、「かんたん」タブの「地図表示」で地図を表示できます。

● 不明なファイルは再生できません。

● PIMデータ以外のデータ再生中は照明の設定状態にかかわらず常時点灯します。

● ピクチャデータの再生は、最終操作もしくは開閉動作より約20秒でタイムアウトしファイルリストに戻ります。

機能設定

画像データや音声データなどを、電話着信やメール着信を知らせる画像や音声、アドレス帳の画像、めざましの音声など、さまざまな場面に登録できます。また、EZ「着うた™」と「着ムービー」については、エフェクトを設定できます。

操作

1. **データ一覧画面で設定するデータを選択し㊊［サブメニュー］を押す**
2. **「かんたん」タブから「機能設定」を選択し◉［選択］を押す**
3. **機能を選択し◉［選択］を押す**
   音関連のデータの設定では、操作はここで終了です。
4. **画像データの場合は、登録方法を選択し◉［選択］を押す**
5. **◉［OK］を押す**

ヒント

– フォト再生中の場合は、◉［登録］を押しても機能設定をすることができます。ムービーの一時停止中の場合は、㊊［サブメニュー］を押し「かんたん」タブから「機能設定」を選択できます。

3 – 「アドレス帳」を選択した場合は、登録するアドレス帳を選択し◉［選択］を押します。
– 音データで「めざまし」を選択した場合は、登録するめざまし項目を選択し◉［選択］を押します。
– 音データで「Eメール受信音」を選択した場合は、設定する受信フォルダを選択し◉［選択］を押します。
– 音データでEZ「着うた™」／「着ムービー」を機能設定すると、エフェクトの種類を選択できます。
– 選択した機能に「 」が表示されます。

5 – 登録済みの項目に別の画像や音を登録すると、それまでの登録は解除されます。

詳細

● データフォルダから機能設定できる項目は次のとおりです。

	項目名称	参照ページ
画像表示関連	壁紙（メイン）	P.104
	壁紙（サブ）	P.107
	プロフィール	P.95
	アドレス帳	P.72
	通常着信画面	P.100
	Eメール送信画面	P.108
	Eメール受信画面	P.108
	Eメール受信完了画面	P.101
	Cメール送信画面	P.108
	Cメール受信完了画面	P.101
	おしゃべり受信画面	P.102
	スクリーンセーバ	P.106
	EZ接続画面	P.108
音関連	通常着信音	P.97
	着信お知らせ	P.101
	Eメール受信音	P.101
	Eメールお知らせ	P.101
	Cメール受信音	P.101
	おしゃべり受信	P.102
	EZアプリ通信	P.102
	めざまし	P.102
	Juke Box Multi	P.144

● スケジュールのアラーム音、タスクリストのアラーム音、だれかな着信の着信音、マルチダイアリのBGMは、データフォルダからデータを選択して設定することはできません。
カラオケデータは、Juke Box Multiでしか設定できません。

● ムービーモニターの録画モードを「長時間M」、「長時間L」に変更して録画したムービーは、Juke Box Multi以外に設定することはできません。

● アドレス帳には同じデータを20件を超えて設定できません。

● メニュー（M）機能の各登録項目から「機能設定」を行うことができます。

● 手順❹の画像データの登録方法では、次の項目が表示されます。設定先によって選択できる登録方法は変わります。

登録方法	設定内容
センタリング	画像の中央を中心に表示位置を決めます。
最適化	設定先のサイズに合わせて大きさが自動的に調節されます。ただし、データによっては余白ができる場合があります。
位置調整	◎でトリミング枠を移動させて表示位置を決めます。
タイル	選択した画像をパターンにして画面上に並べます。

● データの再生中に、機能設定するときは、「再生」(▶P.171)をご参照してください。

● めざまし設定が登録されていないときは、めざまし設定を選択することができません。

● バイブレータ機能を含むデータは、データフォルダからの再生時のみ振動します。着信メロディなどに登録した場合は、バイブレータの設定の振動パターンに従います。Juke Box Multiで設定した場合は振動しません。

● EZ「着うた™」や「着ムービー」は、データによって着信メロディ、めざまし、スケジュールのアラーム音、タスクリストのアラーム音に設定できない場合があります。

● EZムービーをJuke Box Multi以外の登録先で再生する場合は、画像と音声のみ再生されます。テロップは再生されません。

● 音(曲)の一時停止中に📖[登録]を押して、機能設定を行うこともできます。ただし、データ再生中に設定できない場合があります。

● 240KBを超えるムービーは、Juke Box Multi以外の登録はできません。

Eメールへ添付

データフォルダのデータを添付してEメールを送信できます。

操作

❶ データ一覧画面で添付するデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷「かんたん」タブから「Eメールへ添付」を選択し◉[選択]を押す

❸ Eメールを作成、送信する

▶**P.209**「新規作成」

ヒント

❶ – フォトの場合、データ一覧画面で添付するデータを選択し◉[再生]を押してから、ムービーの場合、一時停止中に㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「Eメールへ添付」を選択することもできます。また、再生中に㉛[編集]を押すとムービー編集メニューが表示され📖[Eメール]を押して添付することができます。

❷ – データにGPS情報が付加されているときは、手順❷の後に添付方法(データのみ/GPS情報のみ/データ+GPS情報)を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● 添付できないデータを選択した場合は、手順❷で「Eメールへ添付」を選択できません。

拡大・全画面表示

画像を画面全体に表示します。画像が表示画面より小さい場合は、拡大して表示します。

操作

❶ データ一覧画面でデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷「表示編集」タブから「拡大・全画面表示」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❷ – CLEARを押すと前の画面に戻ります。
㉛を押すと、サブメニューが表示されます。
– 画面に表示しきれないときは、◎でスクロールすることができます。

画像編集

フォトやグラフィックを編集します。

● 著作権があるデータやPCサイズで撮影されたフォトは、編集できません。

操作

1 データ一覧画面で編集するデータを選択し [サブメニュー] を押す

2 「表示編集」タブから「画像編集」を選択し [選択] を押す

3 画像編集のメニューを使って画像を編集する

▶P.161「撮影後にできること」

ヒント

1 －データ再生画面で [サブメニュー] を押して「かんたん」タブから「画像編集」を選択することができます。

3 －「 ケータイモード」／「 壁紙モード」を選択し [選択] を押すと、保存確認画面が表示され、そのままでよいときは [保存] を押します。やり直したいときは、CLEARを押します。保存確認画面で [Eメール] を押すと、Eメール作成画面が表示され、Eメールに添付して送信できます。

－「 スタンプ作成」／「 フレーム作成」を選択して [選択] を押すと、形状を選択する画面が表示されます。形状を選択し [選択] を押すと、画像の上に選択した形状が表示されます。ここで [大きさ] を押すと大きさを、 [切替] を押して形状を変更できます。またを押して、スタンプ／フレームに使う部分を画像上のお好きな部分から選択できます。 [決定] を押すと、作成したスタンプ／フレームが確認でき、 [半透過] を押して画像の色調を薄くしたスタンプ／フレームにすることができます。 [保存] を押して保存します。

詳細

● フォトフォルダ内に保存されたデータが画像変換の対象になります。ただし、切り抜き編集して元サイズと変わってしまったデータは変換できません。

● 保存形式は、ケータイモード、壁紙モード、スタンプ作成、フレーム作成の4種類です。

● PCサイズの画像は壁紙サイズやケータイサイズへの変換が可能です。壁紙サイズの画像は、ケータイサイズへの変換が可能です。PCサイズの画像は、スタンプ・フレームへ変換できません。カメラのプレビューモードで再生中は、画像変換できません。

● 著作権のあるスタンプ・フレームを付加したデータは、フレーム／スタンプへの変換はできません。

画像変換

選択した静止画データをケータイモード／壁紙モード／スタンプ作成／フレーム作成の4種類の保存形式に変換できます。

操作

1 データ一覧画面で変換するデータを選択し [サブメニュー] を押す

2 「表示編集」タブから「画像変換」を選択し [選択] を押す

3 保存形式を選択し [選択] を押す

4 画像を確認して [保存] を押す

画像を変換し、データフォルダに保存されます。

ヒント

1 －データを選択し再生画面で [サブメニュー] を押し、「かんたん」タブから「画像変換」を選択できます。

ムービー編集

ムービーのアフレコ編集やテロップ編集などを行います。

● 著作権があるムービーや編集不可の情報が含まれるムービーは、編集できません。

● 256KBを超えるムービーは、テロップ編集ができません。

● 190KBを超えるムービーや、約20秒を超えるムービーはアフレコ編集できません。

● ムービーによっては、ムービー編集できない場合があります。

操作

1 データ一覧画面で編集するデータを選択し㊙[サブメニュー]を押す

2 「表示編集」タブから「ムービー編集」を選択し◉[選択]を押す

3 ムービー編集メニューを使ってムービーを編集する
「■ アフレコ編集」(▶P.164)/「■ テロップ編集」(▶ P.164)/「■ シーン編集」(▶P.176)から選択することができます。

ヒント

1 ―データ再生画面で㊙[編集]を押しても、「■ アフレコ編集」、「■ テロップ編集」、「■ シーン編集」を選択することができます。

シーン編集(ムービーのみ)

録画した長時間M/Lモードのデータについて、シーンの「切り出し」や「前方カット」・「後方カット」により必要なシーンだけを残すことができます。

操作

1 データ一覧画面で編集するデータを選択し㊙[サブメニュー]を押す

2 「表示編集」タブから「ムービー編集」→「■ シーン編集」を順に選択し◉[選択]を押す

3 「■ 切り出し」を選択し◉[選択]を押す

4 ◉[▶]を押す

5 再生中に㊙[始点]を押す
切り出す頭のシーンが設定され、ムービーが一時停止します。

6 ◉[▶]を押す

7 再生中に㊙[終点]を押す

8 「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

3 ―「■ 前方カット」を選択した場合は、手順5で㊙[カット]を押します。再生されたシーンが削除されます。カットの進捗状況が表示され、カットを中止したい場合は、◉[中止]を押してシーン編集画面に戻ります。
―「■ 後方カット」を選択した場合は、手順5で㊙[カット]を押します。再生されたシーン以降が削除されます。カットの進捗状況が表示され、カットを中止したい場合は、◉[中止]を押してシーン編集画面に戻ります。

詳細

● シーン編集時、ムービーによっては指定した場所より前から切り出されることがあります。
● メモリの残容量によっては、切り出しできる時間が制限される場合があります。

ムービー変換

ムービーをEメールに添付して送信するときに、送信先に応じたデータに変換します。

操作

1 データ一覧画面で編集するデータを選択し㊙[サブメニュー]を押す

2 「表示編集」タブから「ムービー変換」を選択し◉[選択]を押す
以降の操作は「ムービー変換」(▶P.165)をご参照ください。

ヒント

―ムービーの一時停止中の場合、㊙[サブメニュー]を押し「かんたん」タブから「ムービー編集」を選択することができます。

プレイヤーデザイン設定

EZムービー再生時の画面デザイン(プレイヤーデザイン)を変更できます。

操作

❶ データ一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「表示編集」タブから「プレイヤーデザイン設定」を選択し◉[選択]を押す

❸ プレイヤーデザインを設定する
▶P.304「プレイヤーデザイン」

GPS情報付加

データにGPS情報を付加して保存することができます。
GPS情報は、その場で取得したもの、Myスポット／アドレス帳／プロフィールに付加されたものを利用できます。
付加できるデータは、PNG、JPG、AMC、3GPです。データによっては付加できない場合もあります。

操作

例：その場でGPS情報を取得して付加する場合

❶ データ一覧画面で付加するデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「表示編集」タブから「GPS情報付加」→「■ 現在地」を順に選択し◉[選択]を押す

❸ ◉[登録]を押す

❹ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❷ －MyスポットのGPS情報を付加するには、「■ Myスポットから」を選択し◉[選択]を押してMyスポットの一覧から項目を選択し◉[選択]を押します。
－アドレス帳／プロフィールに付加されたGPS情報を利用する場合は、「■ アドレス帳から」／「■ プロフィールから」を選択し◉[選択]を押します。アドレス帳の検索画面でGPS情報の付加されたEメールアドレス帳を選択し◉[選択]を押します。プロフィールを選択したときは、「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。
－付加されているGPS情報を消去する場合は、「■ 消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。
－地図でGPS情報を修正する場合は、「■地図で修正」を選択し◉[選択]を押し、「位置を修正します」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

- GPS情報を含むファイルには、設定状態表示エリアに「■」地図マークが表示されます。
- データサイズが150KBを超えるデータにはGPS情報を付加できません。

地図表示

データに付加されたGPS情報をもとに、地図を表示します。

操作

❶ データ一覧画面でGPS情報の付加されたデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「表示編集」タブから「地図表示」を選択し◉[選択]を押す

❸ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❶ －フォトの再生中、ムービー再生の一時停止中に地図を表示することができます。

EZアプリ(Java™)設定

EZアプリの各種設定を行います。

操作

❶ データ一覧画面でEZアプリのデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷ 「こだわり」タブから「EZアプリ設定」を選択し◉[選択]を押す

❸ EZアプリ設定のメニューを使って各種設定を行う
▶P.294「EZアプリ(Java™)の設定」

緊急起動設定

特別フォルダ内のデータを選択して㉛[サブメニュー]を押し、「かんたん」タブから「緊急起動設定」(▶P.297)を行います。

オートプレイ

フォルダ内のデータを順番に再生します。

操作

❶ データ一覧画面で最初に再生するデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷「こだわり」タブから「オートプレイ」を選択し◉[選択]を押す
オートプレイはデータを一巡すると停止します。

ヒント

❷ー静止画はデータ再生後、約5秒経過すると次のデータを再生しますが、◉[次へ]を押して次のデータを再生することができます。

詳細

- 再生できるデータは、EZムービー、サウンド、ボイス、グラフィック、カラオケ、フレーム、スタンプ、その他などの各フォルダ内のデータです。ただし、EZアプリ(Java™)、再生制限のあるEZムービー、再生制限のあるEZ「着うた™」、PIM情報、マルチパック、特別サービス、不明なファイルなど対象外のデータはスキップされます。
- 静止画以外のデータは、再生終了後自動的に次のデータを再生します。
- フォルダ一覧では「かんたん」タブから「オートプレイ」を選択します。
- 「全データ」フォルダでは全データが、各フォルダでは各フォルダ内のデータが再生されます。
- 再生が開始されてから約10分間操作しないと再生が終了します。再生中◉[次へ]を押すと、次のデータを再生します。約10分間操作しないと再生が終了します。再生が終了するとデータ一覧画面に戻ります。

データを管理する

Start! データ一覧画面を表示する

データフォルダから利用するデータの入ったフォルダを選択します(▶P.166)。
▶P.170「データ一覧画面を表示する」

移動

他のフォルダのデータをユーザーフォルダに移動します。

操作

〈1件移動・すべて移動〉

❶ データ一覧画面で移動するデータを選択し㉛[サブメニュー]を押す

❷「かんたん」タブから「移動」を選択し◉[選択]を押す

❸「▪ 1件移動」を選択し◉[選択]を押す
移動先のユーザーフォルダの一覧が表示されます。

❹ 移動先のフォルダを選択し◉[選択]を押す

ヒント

❸ーフォルダ内のすべてのデータを移動する場合は、「▪ すべて移動」を選択し◉[選択]を押します。

〈選択移動〉

❶ データ一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

❷「かんたん」タブから「移動」を選択し◉[選択]を押す

❸「▪ 選択移動」を選択し◉[選択]を押す
データ一覧画面に戻ります。

❹ 移動するデータを選択し◉[選択]を押す
選択したデータに「▪」が表示されます。複数のデータを選択できます。取り消したいときは、もう一度そのデータを選択し◉[解除]を押します。

5 [実行]を押す
移動先のユーザーフォルダの一覧が表示されます。

6 移動先のフォルダを選択し [選択]を押す

ヒント

4 – [再生]を押すと、選択したデータを再生して内容を確認できます。ただし、EZアプリ（Java™）、特別サービス、PIM情報、マルチパック、不明なデータは再生できません。

詳細

● 選択されているデータがユーザーフォルダ内のデータの場合、移動先フォルダ一覧の最初に「元フォルダ」が表示されます。「元フォルダ」を選択すると、データが元あったフォルダに移動します。
● 「マルチフォルダ」内のデータと「特別サービス」フォルダ内のデータは移動できません。
● 移動先のフォルダに「プライベート」を選択した場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。

miniSDカードへコピー

選択したデータをminiSDカードへコピーします。

操作

〈1件コピー・すべてコピー〉

1 データ一覧画面でコピーするデータを選択し [サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「miniSDカードへコピー」を選択し [選択]を押す

3 「 1件コピー」を選択し [選択]を押す

4 コピー先のフォルダを選択し [選択]を押す

ヒント

3 – フォルダ内のすべてのデータをコピーする場合は、「 すべてコピー」を選択し [選択]を押します。

〈選択コピー〉

1 データ一覧画面で [サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「miniSDカードへコピー」を選択し [選択]を押す

3 「 選択コピー」を選択し [選択]を押す

4 コピー先のフォルダを選択し [選択]を押す

5 コピーするデータを選択し [選択]を押す
選択したデータに「 」が表示されます。複数のデータを選択できます。取り消したいときは、もう一度そのデータを選択し [解除]を押します。

6 [実行]を押す

ヒント

5 – [再生]を押すと、選択したデータを再生して内容を確認できます。ただし、EZアプリ（Java™）、特別サービス、PIM情報、マルチパック、不明なデータは再生できません。
6 – GPS情報を含むデータをminiSDカードへコピーした場合、GPS情報は表示されません。

詳細

● 選択されているデータがコピー不可の場合は、「miniSDカードへコピー」は選択できません。
● 「すべてコピー」を選んだ場合、データによってはコピーされないデータもあります。

タイトル編集

データ一覧画面で表示されるデータの名前を編集できます。

操作

1. データ一覧画面で変更するデータを選択し(31)［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「タイトル編集」を選択し(●)［選択］を押す
3. タイトルを入力して(●)［登録］を押す

詳細

- タイトルは、全角20文字／半角40文字以内で入力します。ただし、絵文字と次の半角記号は入力できません。
  ￥／：＊？”＜ ＞｜；，.
- 「特別サービス」フォルダのデータは、タイトル編集できません。

消去

不要なデータを消去します。

操作

〈1件消去・すべて消去〉

1. データ一覧画面で消去するデータを選択し(31)［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「消去」を選択し(●)［選択］を押す
3. 「■ 1件消去」を選択し(●)［選択］を押す
4. 「■ はい」を選択し(●)［選択］を押す

ヒント

3、4 – フォルダ内のデータをすべて消去する場合は、「■ すべて消去」を選択し(●)［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し(●)［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し(●)［選択］を押します。

4 – データの消去を中止するには、「■ いいえ」を選択し(●)［選択］を押します。

〈選択消去〉

1. データ一覧画面で(31)［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「消去」を選択し(●)［選択］を押す
3. 「■ 選択消去」を選択し(●)［選択］を押す
4. 消去するデータを選択し(●)［選択］を押す
   選択したデータに「■」が表示され、複数のデータを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し(●)［解除］を押します。
5. (31)［実行］を押す
6. 「■ はい」を選択し(●)［選択］を押す

ヒント

4 – (□)［再生］を押すと、選択したデータを再生して内容を確認できます。ただし、EZアプリ（Java™）、特別サービス、PIM情報、マルチパック、不明なデータは再生できません。

詳細

- 機能設定されているデータを消去すると機能の設定も解除されお買い上げ時の状態に戻ります。
- 「特別サービス」フォルダのデータを消去するときは、最後にロックNo.（4桁の数字）の入力が必要です。
- データ消去には、時間がかかる場合があります。

詳細表示

データの詳細情報を表示します。

操作

1. データ一覧画面で表示するデータを選択し(31)［サブメニュー］を押す
2. 「こだわり」タブから「詳細表示」を選択し(●)［選択］を押す
3. データの詳細情報を表示する

詳細

● 確認できる登録内容は次のとおりです。

タイトル	タイトルを表示します。
設定状況	利用可能な機能への登録状況を表示します。
ファイル名	ファイル名を表示します。
データ種別	データ種別を表示します。
ファイルサイズ	ファイルサイズを表示します。
日時	データフォルダに登録した日時を表示します。
属性	Eメールへの添付やシリアル転送の可否を表示します。
アプリケーション名※1（EZアプリ（Java™）のみ）	EZアプリの名称を表示します。
Version※1（EZアプリ（Java™）のみ）	EZアプリのバージョンを表示します。
提供者名※1（EZアプリ（Java™）のみ）	EZアプリの提供者名を表示します。
データサイズ（EZアプリ（Java™）のみ）	EZアプリが使用する保存データのサイズを表示します。
ON（確認あり）表示の有無＋表示タイミング（設定値により非表示の場合あり）（EZアプリ（Java™）のみ）	GPS情報を含む場合に、「あり」を表示します。
通信機能の有無（EZアプリ（Java™）のみ）	通信機能のあり／なしを表示します。
接続先URL※1※2（EZアプリ（Java™）のみ）	接続先URLがある場合にURLを表示します。
EZアプリ指定起動の内容※1（EZアプリ（Java™）のみ）	EZアプリ指定起動を設定した場合に、設定内容を表示します。
アラーム起動の設定内容※1（EZアプリ（Java™）のみ）	アラーム起動に設定した場合に、設定内容を表示します。
GPS情報（画像・ムービーファイルのみ）	GPS情報を含む場合に、確認レベルを表示します。
編集可否（画像・ムービーファイルのみ）	編集可能／不可能を表示します。
再生時間（ムービーファイル、EZ「着うた™」、ボイス※4のみ）	ムービーの再生時間を表示します。
撮影日時（ムービーファイルのみ）※3	撮影した日付を表示します。
再生制限（ムービーファイル、EZ「着うた™」、EZムービー、マルチパック、ボイス※4のみ）※3	ムービーの再生制限を表示します。
販売元（EZ「着うた™」、EZムービー、マルチパック、ボイス※4）	販売元を表示します。
権利者（EZ「着うた™」、EZムービー、マルチパック、ボイス※4）	権利者を表示します。

※1：「特別サービス」フォルダのEZアプリの場合には表示されません。
※2：通信機能なしの場合には、接続先URLは表示されません。
※3：撮影日時、再生制限、販売元、権利者は、表示されない場合があります。
※4：拡張子がamc、3gp、3g2のデータ

表示順設定

データ一覧画面の表示順番を、日付順、サイズ順、タイトル順などに切り替えることができます。

操作

1. **データ一覧画面で[31]［サブメニュー］を押す**
2. **「こだわり」タブから「表示順設定」を選択し●［選択］を押す**
3. **データを表示する順番を選択し●［選択］を押す**

詳細

● お買い上げ時は、「日付順（新→旧）」に設定されています。

ファイル検索

キーワードを入力してフォルダ内のデータを検索します。

操 作

1. **データ一覧画面で㉛［サブメニュー］を押す**
2. **「こだわり」タブから「ファイル検索」を選択し◉［選択］を押す**
3. **キーワードを入力して◉［検索］を押す**
   検索結果のデータ一覧が表示されます。

詳 細

- キーワードは、全角20文字／半角40文字以内で入力します。
- 検索後のデータ一覧からは、通常のデータ一覧からと同様の操作ができます。操作後は、検索前のデータ一覧画面に戻ります。

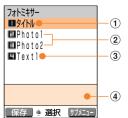
フォトミキサー

レイアウトされた場所に画像や文字をはめ込んでオリジナルのアニメーションなどを作成することができます。W11Kには、あらかじめ固定テンプレートが用意されています。また、EZwebでダウンロードしたものを利用できます。テンプレートの編集メニューからはめ込む画像を選択し、文字を入力するだけでオリジナルのアニメーションなどをEメールに添付して送信できます。

Start! テンプレートの編集メニューを表示する

テンプレートは、固定テンプレートの他に、EZwebでダウンロードしたものを利用できます。

《テンプレートの編集メニュー》

例:固定テンプレートで「シネマ」を選択した場合

① タイトル　　　：テンプレートに新しくタイトルを付けることができます。
② Photo1～4：テンプレートにより4件まで表示されます。
③ Text1～4　：テンプレートにより4件まで表示されます。
④ 設定状態表示エリア：画像やテキストを登録して、メニューを選択すると、ガイド表示に登録した画像やテキストが表示されます。

操 作

1. **待受画面で◉を押す**
2. **「フォトミキサー」を選択し◉［起動］を押す**
3. **「■ 固定テンプレート」を選択し◉［選択］を押す**
4. **テンプレートを選択し◉［選択］を押す**
   テンプレートの編集メニューが表示されます。

ヒント

③ – データフォルダにサイトからダウンロードしたテンプレートがある場合は、「■ データフォルダ」が選択できます。miniSDカードにデータがあるときは「■ miniSDデータフォルダ」が選択できます。
④ – テンプレートを選択して㊂「再生」を押すと、テンプレートを再生します。再生中◉［選択］を押すと、編集メニューが表示されます。
– データフォルダからテンプレートを再生中または一時停止中に㉛［編集］を押しても表示できます。

テンプレートを編集する

テンプレートのタイトルを変更したり、はめ込む画像を選択したり、テキストの内容を編集します。編集したテンプレートをEメールに添付して送信できます。

操 作

1. **テンプレートの編集メニューで「■ タイトル」を選択し◉［選択］を押す**

② 文字を入力して◉［登録］を押す
タイトルが変わります。

③ 「■ Photo1」を選択し◉［選択］を押す
はめ込む画像の選択画面が表示されます。

④ 「■ データフォルダ」を選択し◉［選択］を押す

⑤ フォルダを選択し◉［選択］を押す
フォルダ内の画像一覧が表示されます。

⑥ はめ込む画像を選択し◉［選択］を押す
選択した画像がはめ込むサイズより大きい場合は、トリミング枠が表示されます。◎を押してトリミングする位置を選択し◉［決定］を押します。

⑦ 画像を確認して◉［確認］を押す
テンプレートにより4枚までの画像を張り込むことができます。手順④〜⑦を繰り返します。

⑧ 「■ Text1」を選択し◉［選択］を押す
文字入力画面が表示されます。

⑨ 文字を入力し◉［登録］を押す
テンプレートにより4件までテキストを入力できます。

⑩ ◎［保存］を押す
データフォルダの「フォトミキサーコレクション」フォルダに保存されます。

ヒント

④ －「■ カメラ起動」を選択して使用する画像をその場で撮影することもできます。

⑤ －「グラフィック」を選択すると、データフォルダの「グラフィック」フォルダから画像を選択できます。

⑨ －Text1〜4の場合、文字入力画面で◎［サブメニュー］を押し、「かんたん」タブから「文字装飾」を選択して、文字色を指定できます。

⑩ －◎［サブメニュー］を押して「再生」を選択し◉［選択］を押すと、テンプレートを再生して編集内容を確認できます。また「かんたん」タブから「Eメールへ添付」を選択し◉［選択］を押すと、テンプレートを保存した後、送信メール作成画面が表示され、Eメールを作成して送信することができます。

詳細

- はめ込む画像やテキストは、テンプレートの内容により最大4件まで指定できます。編集メニューでは「Photo1〜4」、「Text1〜4」と表示されます。
- 選択できる画像は、データフォルダ内の「フォトフォルダ」／「グラフィック」／「ユーザーフォルダ」内の画像データです。「PCサイズ」、「著作権あり」、「不正データ」の画像を選択すると、メッセージが表示され、使用できないことをお知らせします。
- テンプレートのタイトルは、最大全角20文字／半角40文字以内で入力できます。
- 画像をトリミングするサイズは、テンプレートのレイアウトサイズにより決まりますが、最大で240×240／120×120ドットです。選択した画像は、編集メニューに小さなサイズで表示されます。
- Eメールに添付して送信した場合、相手がフォトミキサー受信、再生対応機種でのみ受信・再生できます。

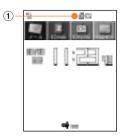
miniSDメモリカードについて

miniSDカードを装着してW11Kを使うと、データフォルダの各種データを保存できます。保存したデータは、再生して確認できます。また、アドレス帳やスケジュールなどのバックアップデータの作成や復元、受信ボックスで保存しきれなくなった受信メールの保存などminiSDカード独自の機能を利用できます。
miniSDカードをご利用になるには、miniSDカードをminiSDジャケットに挿入したものを、電池フタに替えてW11Kに装着します。
▶P.47「miniSDジャケットを使用する」

W11Kで撮影した画像ファイルをminiSDカードに記録し、それらのファイルをパソコンなどで読み込む場合、正常に読み込めない場合があります。また、撮影したminiSDカードのデータをパソコンなどでコピーしたり、ファイル名を変更した場合も、正常に表示したり読み込めないことがあります。

miniSDメモリカードをW11Kに装着する

miniSDカードを装着すると、画面上に「■」が表示されます。

《miniSDカード装着時の画面》

① miniSDカードアイコン
miniSDカード装着時のアイコン

詳細

● 不正なminiSDカードを装着すると、初期化が必要なことをお知らせするメッセージが表示され、画面上に「■」が表示されます。初期化を行ってください。

▶ **P.184**「miniSDカード初期化」

Start! miniSDカードメニューを表示する

メインメニューの「miniSDカード」を選択して表示します。
miniSDカードメニュー（フォルダ一覧）が表示されます。

《miniSDカードメニュー》

操作

1. 待受画面で◉を押す
2. 「miniSDカード」を選択し◉［起動］を押す

ヒント

② －Eメールメニューの「miniSDカードメニュー」を選択しても利用できます。

メモリ状況確認

miniSDカードに保存できるカード容量（Mバイト）、使用量（Mバイト）、空き容量（Mバイト）、使用率（パーセント）を表示し、あとどのくらい保存できるかを確認できます。

操作

1. miniSDカードメニューで㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「メモリ状況確認」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● 表示される使用量、空き容量は目安であり、正確なものではありません。

miniSDカード初期化

初期化が必要なminiSDカードを装着した場合初期化して使うことができます。

操作

1. miniSDカードメニューで㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「miniSDカード初期化」を選択し◉［選択］を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

   ロックNo.入力画面が表示されます。

4 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

5 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

- 初期化を行うとデータが消去されます。
- 他の機器で使用していたminiSDカードの場合、データが正しく表示されないことがあります。
- W11Kで初期化を行ったminiSDカードは、PC（パソコン）などでデータが復旧される場合があります。miniSDカードを譲渡される場合など、個人情報保護のためminiSDカードの取り扱いには、ご注意ください。

フォルダ内消去

miniSDカードメニューでフォルダを選択し、フォルダ内のデータをまとめて消去します。

操作

1 miniSDカードメニューでフォルダを選択し㉛［サブメニュー］を押す

2 「かんたん」タブから「フォルダ内消去」を選択し◉［選択］を押す

3 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

4 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

5 再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 ─「miniSDデータフォルダ」のフォルダ一覧画面でフォルダを選択して、フォルダ内消去できます。「miniSDカードメニュー」の場合、「デジカメフォルダ」／「PCフォルダ」を選択したときに、フォルダ内消去をすることができます。

4 ─ プロテクトされたデータが含まれていたときは、確認画面が表示されます。消去する場合は、「■ はい」を選択し◉［選択］を押すと、ロックNo.入力画面が表示されます。

miniSDメモリカードでのデータの利用と管理

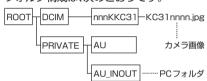
miniSDカードで表示されるフォルダとフォルダアイコンは次のものが用意されています。miniSDデータフォルダ内は、データの有無によってフォルダが作成／削除されます。

フォルダ名	データ種別
デジカメフォルダ	PCサイズで撮影されたフォトデータが保存されます。
miniSDデータフォルダ	
ムービーフォルダ	ムービー
フォトフォルダ	フォト
ボイスフォルダ	W11Kで録音したデータ
EZムービー	EZムービー
EZアプリ	EZアプリ（Java™）
サウンド	メロディ、EZ「着うた™」、アニメ&メロディ
ボイス	ボイス
グラフィック	ピクチャ（PNG、JPG、GIF）、アニメ（GIF、MMF）
カラオケ	カラオケ
フォトミキサーテンプレート	フォトミキサーテンプレート
フォトミキサーコレクション	フォトミキサーコレクション
フレーム	フレーム
スタンプ	スタンプ
テキスト	テキスト
PIM情報	アドレスカード、スケジュールカード、タスクリスト
マルチフォルダ	マルチパック
不明なファイル	不明なファイル
装飾ファイル	装飾ファイル
メールフォルダ	Eメール受信ボックスのデータを移動・コピーします（逆は不可）。
フォルダ1〜10	最大100フォルダまで作成可
PCフォルダ	PC（パソコン）などとの間でデータをやり取りする際に利用します。

● カメラのPCモードで撮影したデータは、miniSDカードのデジカメフォルダに保存されます。miniSDカードを装着していないときは、データフォルダのフォトフォルダに保存されます。

● メールフォルダへはW11KのEメール受信ボックスから受信メールを移動／コピーできますが、メールフォルダからEメール受信ボックスへは移動／コピーできません。

● データを選択してサブメニューを表示し、Eメールへ添付、データフォルダへコピー、タイトル編集、消去などの操作ができます。操作できる機能はデータにより変わります。

● パソコン上で表示されるminiSDカードのフォルダ構成は、次のとおりです。

・「nnn」には「100」～「999」が小さい方からフォルダの作成順に、「nnnn」には「0001」～「9999」が小さい方からファイルの作成順に割り振られます。

・パソコン上でAU以下のフォルダ名を変更、消去したりファイルを移動するなどの操作をした場合、miniSDカードのデータが失われたり、W11Kで正しく表示できなくなることがありますので操作しないでください。

・AU_INOUTフォルダは、W11Kとパソコンの間でデータをやり取りするためのフォルダです。詳しくは「PCフォルダ」(▶P.188)をご参照ください。

・DCIMフォルダは、DCF準拠の画像のみ保存したり閲覧することができます。

● miniSDカードにたくさんのデータを保存すると一覧表示、再生するのに時間がかかる場合があります。

● W11Kで対応していないファイルは「？」が表示されます。

● 適切なフォルダに格納されていないファイルは「！」が表示されます。

デジカメフォルダ

フォト撮影時にPCサイズで撮影した静止画を保存するフォルダです。保存した静止画は、データ一覧画面で確認して再生できます。
データ一覧画面のサブメニューからは、「データフォルダへコピー」、「Eメールへ添付」、「詳細表示」、「消去」を選択できます。

操 作

〈データ一覧画面のサブメニューから〉

1 miniSDカードメニュー(▶P.184)でデジカメフォルダを選択し、◉[選択]を押す

2 データ一覧画面で㋱[サブメニュー]を押す

3 「かんたん」タブから「データフォルダへコピー」／「Eメールへ添付」／「詳細表示」／「消去」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

3 －「データフォルダへコピー」を選択したときは、「1件コピー」／「選択コピー」／「すべてコピー」を選択できます。以降の操作は、「miniSDカードへコピー」(▶P.179)の手順3をご参照ください。

－「Eメールへ添付」を選択すると、Eメール作成画面が表示されます。Eメールを作成し、送信します。
▶**P.209**「新規作成」

－「詳細表示」を選択したときは、以降の操作は、「詳細表示」(▶P.180)をご参照ください。

－「消去」を選択したときは、「1件消去」／「選択消去」／「すべて消去」を選択できます。以降の操作は、「消去」(▶P.180)をご参照ください。

詳 細

● データフォルダへコピーした場合のコピー先は、「フォトフォルダ」です。

● Eメールに添付できないデータの場合は、「Eメール添付」は選択できません。

データフォルダとminiSDメモリカード

miniSDデータフォルダ

W11Kのデータフォルダの拡張フォルダです。データフォルダとの間でそれぞれの対応したフォルダ内のデータをコピーすることができます。

詳細

● miniSDデータフォルダの「ムービーフォルダ」、「フォトフォルダ」、「EZムービー」、「グラフィック」、「フレーム」、「スタンプ」の各フォルダ内のデータは、9個の小さな画像（サムネイル）で一覧表示され、それ以外のフォルダでは、データの内容はリスト表示されます。
● GIFアニメは、サムネイル表示の場合、最初の画像が最適化された大きさで表示されます。
● GIFアニメデータ選択時は、サムネイル枠内でGIFアニメが動きます。
● データの容量によっては、サムネイル表示するとき、時間のかかる場合があります。
● 各フォルダ内のデータを再生できます。再生中にできる主な操作は次のとおりです。

データ	◉	◉(上)	◉(下)
メロディ	一時停止※	音量↑	音量↓
カラオケ	一時停止※	音量↑	音量↓
フォトミキサー	一時停止※	音量↑	音量↓
ボイス	一時停止※	音量↑	音量↓
EZ「着うたTM」	一時停止※	音量↑	音量↓
EZムービー	一時停止※	音量↑	音量↓

※：一時停止中は、「再開」の操作に変わります。

なお、不正なデータ、再生可能サイズを超えるデータ、非対応のデータ、再生制限のあるデータは再生できません。

● miniSDデータフォルダ内のフォルダ一覧のサブメニューからは、「メモリ状況確認」、「フォルダ内消去」、「データフォルダへ切替」を行うことができます。各フォルダのデータ一覧画面のサブメニューからは、選択しているデータの種類により選択できる機能が変わりますが、「データフォルダへコピー」、「Eメールへ添付」、「タイトル編集」、「詳細表示」、「ムービー編集」、「ムービー変換」、「消去」などを行うことができます。
● データ（ファイル）のタイトルは、最大全角20字／半角40字で編集できます。
● 他機種でお使いになったminiSDカードは、W11Kで作成されたフォルダ以外が表示される場合もあります。

メールフォルダ

W11KのEメール受信フォルダの拡張フォルダです。受信フォルダの件数オーバーのときや別途保存したいメールの保存場所として使えます。保存したメールは、選択して内容を確認できます。

▶ P.232「miniSDメモリカード内のEメールを表示する」

● メールフォルダ内にサブフォルダがないときは、メールフォルダを選択すると、10個のサブフォルダが作成されます。サブフォルダは最大100個まで作成できて、各サブフォルダには最大1000ファイルまで保存できます。サブフォルダ間でメールを移動することもできます。
● サブフォルダ名は、最大全角6文字／半角12文字で編集できます。

操作

〈サブフォルダを作成する〉

1. miniSDカードメニュー（▶ P.184）でメールフォルダを選択し◉［選択］を押す
2. フォルダ一覧画面で📅［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「フォルダ作成」を選択し◉［選択］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❸ー手順❷でフォルダを選択しておくと、「かんたん」タブから「フォルダ名編集」を選択し◉［選択］を押してフォルダ名を編集できます。同様に「フォルダ内消去」／「フォルダ消去」を選択して◉［選択］を押してそれぞれの消去を行うことができます。

📖 詳細

● 作成されるフォルダは、既に作成されているフォルダの後に作成されます。

〈サブフォルダ間でメールを1件移動する〉

1. **miniSDカードメニュー（▶P.184）でメールフォルダを選択し◉［選択］を押す**
2. **サブフォルダを選択し◉［選択］を押す**
3. **移動するメールを選択し㉛［サブメニュー］を押す**
4. **「かんたん」タブから「移動」を選択し◉［選択］を押す**
5. **「■ 1件移動」を選択し◉［選択］を押す**
   サブフォルダ一覧の画面に戻ります。
6. **移動先のサブフォルダを選択し◉［選択］を押す**

ヒント

4 –「かんたん」タブから「消去」を選択すると、「■ 1件消去」／「■ 選択消去」／「■ すべて消去」で選択したEメールを消去できます。

5 – すべてのメールを移動するときは、「■ すべて移動」を選択し◉［選択］を押します。「■ 選択移動」を選択すると、メールの一覧画面に戻り、メールアイコンの左に「□」が表示されます。移動するEメールを選択して◉［選択］を押すと、「☑」が表示されます。移動するEメールが選択し終わったら、㉛［実行］を押します。

📖 詳細

● フォルダ名は、全角6文字／半角12文字以内で入力します。ただし、絵文字と次の半角記号は入力できません。
¥／：＊？”〈 〉｜；，.

● W11KからメールをminiSDカードへコピーすることができます。
▶**P.179**「miniSDカードへコピー」

PCフォルダ

W11Kとパソコン（PC）との間でminiSDカードを介してファイルをやりとりするときに利用するフォルダです。
市販のminiSDカードまたは初期化したminiSDカードを装着したときなど、miniSDカード上にPCフォルダがない場合は、メッセージが表示され、PCフォルダを作成します。

操作

〈PCフォルダを作成する〉

1. **miniSDカードメニュー（▶P.184）で「PCフォルダ」を選択し◉［選択］を押す**
2. **「■ はい」を選択し◉［選択］を押す**
   PCフォルダが作成されます。

📖 詳細

● PCフォルダ内に保存するファイルのファイル名は、拡張子を含めて最大全角106文字／半角212文字まで使用できます。ただし、PCフォルダ内で表示されるファイル名は、拡張子を含めて全角20文字／半角40文字までです。

● PCフォルダ内のデータを選択して呼び出したサブメニューの「かんたん」タブから「詳細表示」を選択すると、長いファイル名を確認することができます。

● PCフォルダ内のデータは再生できません。再生可能なデータであっても、データを選択して呼び出したサブメニューの「かんたん」タブから「データフォルダへコピー」を選択して、データフォルダへコピーしたものを再生してください。「データフォルダへコピー」は、「■ 1件コピー」／「■ 選択コピー」／「■ すべてコピー」を選択できます。

● W11Kから外部にデータを移動したい場合はPCフォルダにコピーするようにしてください。

バックアップ

アドレス帳／スケジュール／タスクリストのバックアップデータそれぞれをminiSDカードへ保存しておくことができます。バックアップしたデータを復元すると、W11K内のアドレス帳／スケジュール／タスクリストのデータが、miniSDカード内のバックアップデータに書き換えられます。

操 作

1. miniSDカードメニュー（▶ P.184）で「バックアップ」を選択し◉［選択］を押す
   バックアップデータの選択画面が表示されます。
2. 「■ アドレス帳」を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ 保存」を選択し◉［選択］を押す
   ロックNo.入力画面が表示されます。
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
   データが保存されます。

ヒント

2 ─ アドレス帳に画像が含まれている場合は確認メッセージが表示されます。「■ はい」を選択し◉［選択］を押すと、画像も一緒に保存できます。

3 ─ miniSDカードに保存したバックアップデータを復元するときは、「■ 復元」を選択します。消去するときは「■ 消去」を選択します。

4 ─ 保存／復元中に◎［中止］を押して、保存／復元途中のまま中止することができます。保存途中でminiSDカードの容量がいっぱいになったときは、miniSDカードに保存中のデータを消去して終了します。復元途中でW11Kの容量がいっぱいになったときは、復元途中の状態で中断します。

詳 細

- バックアップしたデータは、W11Kで再生して内容を確認することができません。
- 復元のときはW11K内の各データは消去されます。
- 保存中に◉［中止］を押したときは前回保存したデータが残ります。
- 復元中に◉［中止］を押したときは◉［中止］を押した時点までのデータが復元されます。W11K内のデータは消去されています。

au電話対応の外部接続機器とデータをやりとりする

M563 データ転送

au電話対応の外部接続機器やデジタルカメラ、Bluetooth機器とデータを送受信できます。

- au電話対応の外部接続機器を接続すると、画像やメロディ、PIMデータを送受信できます。
- au電話対応のデジタルカメラを接続すると、デジタルカメラの画像を取り込むことができます。
- au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を接続すると、Bluetooth通信を行うことができます。
- au電話対応の外部接続機器、デジタルカメラ、Bluetooth機器との接続方法などについては、各機器の取扱説明書をご参照ください。

操 作

1. W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続する
2. 待受画面で◉を押して機能番号「563」を入力する
   データ転送のメニューが表示されます。

ヒント

2 ─ データフォルダのフォルダー覧で㊊［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「データ転送」を選択し◉［選択］を押しても、「M563 データ転送」のメニューを表示できます。

ファイル送信

W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続して、画像やメロディなどのデータをau電話対応の外部接続機器に送信します。

- あらかじめ送信データをデータフォルダに保存しておきます。

操作

1 W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続する

2 待受画面で◉を押して「5631」を入力する

データフォルダ内の送信可能なデータ一覧が表示されます。

3 送信するファイルを選択し◉［再生］を押す

ファイルが再生されます。

4 ◉［送信］を押す

ヒント

1、2 – データフォルダのフォルダ一覧（▶P.168）のサブメニューから操作することもできます。

3 – ㉛［全送信］を押し、「■ はい」を選択し◉［選択］を押すと、表示されているすべてのファイルを送信できます。

詳細

● 著作権のあるデータは、データ一覧に表示されません。

● EZアプリ（Java™）、vCard、vCalendar、マルチパック、不明なデータおよび再生不可能なデータを選択した場合は、再生を行わずに送信操作に進みます。

ファイル受信

W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続すると、パソコンのアプリケーションで編集した画像やインターネットで入手したメロディなどのデータを、W11Kに取り込むことができます。

操作

1 W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続する

2 待受画面で◉を押して「5632」を入力する

受信ファイル一覧が表示されます。

3 受信するファイルを選択し◉［選択］を押す

ヒント

1、2 – データフォルダのフォルダ一覧（▶P.168）のサブメニューから操作することもできます。

3 – ファイルを最新の内容に更新するときは、㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「ファイル一覧更新」を選択し◉［選択］を押します。

– すべてのファイルを受信するには、㉛［サブメニュー］を押して、「かんたん」タブから「すべて受信」を選択し◉［選択］を押し、「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

– 受信を中止する場合は、受信中に㊞［中止］を押します。

詳細

● 著作権のあるデータは受信することができません。

PIMデータ送信

W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続して、アドレス帳、スケジュール、タスクリストのデータ（PIMデータ）を送信します。

操作

1 W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続する

2 待受画面で◉を押して「5633」を入力する

3 送信するデータを選択し◉［選択］を押す

4 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1、2 – データフォルダのフォルダ一覧（▶P.168）のサブメニューから操作することもできます。

4 – すべてのデータの送信を中止するには「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

– アドレス帳制限、スケジュール制限がある場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力して制限解除して送信します。

詳細

● シークレットモードが設定されているときは、シークレット登録されたデータも送信できます。

PIMデータ受信

W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続して、アドレス帳、スケジュール、タスクリストのデータ（PIMデータ）を受信します。

操作

1. W11Kとau電話対応の外部接続機器を接続する
2. 待受画面で◉を押して「5634」を入力する
3. 受信するデータを選択し◉［選択］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1、2 －データフォルダのフォルダ一覧（▶P.168）のサブメニューから操作することもできます。

4 －すべてのデータの受信を中止するには「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。
－アドレス帳制限、スケジュール制限がある場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力して制限解除して受信します。

詳細

● PIMデータ受信で相手先がロックNo.照合機能対応の場合は、シークレットデータも受信できます。受信する場合は「■ はい」を選択して相手先のロックNo.（4桁の数字）を入力してください。

画像表示（外部カメラモード）

W11Kとau電話対応のデジタルカメラを接続すると、デジタルカメラの画像データを、W11Kに取り込むことができます。
デジタルカメラの画像をデータフォルダに登録します。

操作

1. 待受中にデジタルカメラを外部接続端子に接続する
2. 「■ 画像表示」を選択し◉［選択］を押す
   カメラのファイル名一覧が表示されます。
3. 受信するファイルを選択し◉［選択］を押す
   受信画像が表示されます。
   ◎を押すと前後の画像を表示します。受信を停止するには㊥［中止］を押します。
4. ◉［登録］を押す

ヒント

1 －デジタルカメラをW11Kに接続すると、自動的にカメラモードの画面が表示されます。表示されない場合は、待受画面で◉を押して「5635」を入力します。

詳細

● ファイル名一覧表示中に㊊［サブメニュー］を押すと「かんたん」タブが表示され、「かんたん」タブから次の操作を行うことができます。

登録	選択した画像ファイルをデータフォルダに保存します。
全画像登録	すべての画像ファイルをデータフォルダに保存します。
表示切替	選択したファイルの画像を表示します。
1件消去	選択した画像ファイルをデジタルカメラから消去します。
すべて消去	デジタルカメラ内の画像ファイルをすべて消去します。
リスト更新	ファイル一覧の更新を行い、最新の情報でファイル一覧を表示します。

● 画像表示中に㊊［サブメニュー］を押すと「かんたん」タブが表示され、「かんたん」タブから次の操作を行うことができます。

登録	表示されている画像ファイルをデータフォルダに保存します。
全画像登録	すべての画像ファイルをデータフォルダに保存します。
表示切替	ファイル一覧表示に切り替えます。
1件消去	表示されている画像ファイルをデジタルカメラから消去します。
すべて消去	デジタルカメラ内の画像ファイルをすべて消去します。

画像フォーマット設定（外部カメラモード）

au電話対応のデジタルカメラから取り込む画像の表示サイズを変更します。

操作

1. 待受中にデジタルカメラを外部接続端子に接続する
2. 「▣ 画像フォーマット設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 表示サイズを選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 ─ デジタルカメラをW11Kに接続すると、自動的にカメラモード画面が表示されます。表示されない場合は、待受画面で◉を押して「5635」を入力します。

詳細

● 表示できるフォーマットの先頭には、「▣」などが表示されます。

パスキー変更（Bluetooth設定）

au電話対応のBluetooth機器とデータ送受信を行うためのパスキーを変更します。

操作

1. 待受中にBluetooth機器を接続する
2. 「▣ パスキー変更」を選択し◉［選択］を押す
   パスキーの入力画面が表示されます。
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
4. パスキー（4桁の数字）を入力して◉［OK］を押す

ヒント

1 ─ au電話対応のBluetooth機器とW11Kを接続すると、自動的にBluetooth設定画面が表示されます。表示されない場合は、待受画面で◉を押して「5636」を入力します。

機器名変更（Bluetooth設定）

au電話対応のBluetooth機器とデータ送受信を行うための機器名を変更します。

操作

1. 待受中にBluetooth機器を接続する
2. 「▣ 機器名変更」を選択し◉［選択］を押す
   現在の機器名が表示されます。
3. ◉［変更］を押す
4. 機器名を入力して◉［登録］を押す

ヒント

1 ─ au電話対応のBluetooth機器とW11Kを接続すると、自動的にBluetooth設定画面が表示されます。表示されない場合は、待受画面で◉を押して「5636」を入力します。

詳細

● 機器名は、全角12文字／半角24文字以内で入力します。

マルチダイアリで記録を管理する

カレンダーから日付を選択してその日に受信したメール、撮影／録画したフォトやムービー、日記が閲覧できます。日記には画像を貼り付けたり、BGMとしてメロディデータを設定することもできます。

Start! マルチダイアリを表示する

《カレンダー画面》

マルチダイアリを起動すると、カレンダーが表示されます。

① 当日が黄色の背景色で表示されます。

② 日記、受信メール、撮影／録画したフォト／ムービーがある日付の回りには、それぞれのアイコンが表示されます。

- ：日記（日記に登録した絵文字シールが表示されます）
- ：フォト
- ：ムービー
- ：受信メール

③ スケジュール機能で休日に設定した日付は、赤字で表示されます。

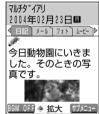
④ 選択した日付に日記がある場合に、設定状態表示エリアで日記の冒頭部分が表示されます。

・カーソルの移動のしかた

- ：カーソルが1日前に移動します。
- ：カーソルが1日後ろに移動します。
- ：カーソルが前の週の同じ曜日に移動します。
- ：カーソルが次の週の同じ曜日に移動します。
- ／：カーソルが前の月の同じ日に移動します。（カーソルが29～31日の場合は、前の月の月末の日になる場合があります。）
- ／：カーソルが次の月の同じ日に移動します。（カーソルが29～31日の場合は、次の月の月末の日になる場合があります。）

《マルチダイアリ画面》

選択した日付の日記、メール、フォト、ムービーそれぞれのタブを選択して表示される画面です。

《日記のタブ》

その日の日記が表示されます。BGMを設定している場合は、BGMが流れます。フォトを登録している場合は、インライン表示されます。BGM OFF は、BGMが設定されているときに表示されます。

《メールのタブ》

その日に受信したメールの一覧が表示されます。選択したメールの差出人をアドレス帳に登録していた場合は、メール表示エリアで、メール受信年月日時分と一緒に、アドレス帳に登録されている名前と画像を表示します。

《フォトのタブ》

データフォルダのフォトフォルダ内にあるその日に撮影したフォトの一覧が表示されます。フォトを撮影した時間とタイトル名がフォトのサムネイルと一緒に表示されます。

《ムービーのタブ》

データフォルダのムービーフォルダ内にあるその日に録画したムービーの一覧が表示されます。ムービーを録画した時間とタイトル名がムービーのサムネイルと一緒に表示されます。

操作

① 待受画面で㉛を押す
カレンダーが表示されます。

② 日付を選択し◉［選択］を押す
マルチダイアリが表示されます。

ヒント

① －待受画面で◉を押し、メインメニューから「マルチダイアリ」を選択し◉［起動］を押してもご利用いただけます。
② －カレンダー画面で㉛［サブメニュー］を押すと、「■ BGM再生設定」、「■ 日記登録件数確認」、「■ スケジュール起動」の各機能が選択できます。

詳細

● 表示できるカレンダーは、2000年1月～2099年12月までです。

日記をつける

日付を選択して、その日の記録を日記として500件まで登録できます。日記には、BGMの設定や画像も貼り付けられます。

操作

① カレンダー画面で日付を選択し◉［選択］を押す

② ◉［登録］を押す
日記の編集メニューが表示されます。

③ 「■ 絵文字シール選択」を選択し◉［選択］を押す
絵文字選択のポップアップが表示されます。㉛［スキップ］を押すと、絵文字シールの入力を中止して日記の編集メニューに戻ることができます。

④ 絵文字を選択し◉［選択］を押す

⑤ 「■ 本文編集」を選択し◉［選択］を押す

⑥ 本文を入力し◉［登録］を押す

⑦ 「■ 画像選択」を選択し◉［選択］を押す

⑧ 「■ データフォルダ」を選択し◉［選択］を押す
フォトフォルダ／グラフィック／ユーザーフォルダが表示されます。

⑨ フォルダ→画像を順に選択し◉［選択］を押す

⑩ 「■ BGM選択」を選択し◉［選択］を押す

⑪ 「■ データフォルダ」を選択し◉［選択］を押す
サウンド／ボイス／ユーザーフォルダが表示されます。

⑫ フォルダ→データを順に選択し◉［選択］を押す

⑬ ㉛［登録］を押す
日記が登録されます。

ヒント

⑧ －画像を貼り付けない場合は、「■ 画像なし」を選択します。
⑪ －BGMを設定しない場合は、「■ BGMなし」を選択します。あらかじめ用意されている「■ BGM1」／「■ BGM2」を選択することもできます。ダウンロードしたメロディから選択する場合は、「■ データフォルダ」を選択します。
－BGMを再生する場合は、㊞［再生］を押します。

詳細

● 日記の最大文字数は、全角50字／半角100字までです。改行は入力できません。カレンダー画面では、動く絵文字は動きません。
● 日記を他人に見られないようにするには、「マルチダイアリ制限」(▶P.115)を設定してください。
● BGMは再生されているデータの長さにかかわらず5分間再生されます。

日記を読む

登録されている画像を拡大して再生したり、設定されているBGMをオン／オフすることができます。

操作

1 カレンダー画面で日記のある日付を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －ＢＧＭの自動再生を切り替えるときは、カレンダー画面で㊊［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「BGM再生設定」を選択し◉［選択］を押します。

「■ 自動再生ON」／「■ 自動再生OFF」を選択し◉［選択］を押します。

－画像が選択されているときに、◉［拡大］を押すと画像を拡大することができます。BGMが再生されているときは一時停止します。◉［戻る］／CLEARを押すと前の画面に戻りBGMの再生が再開されます。

－BGMのON／OFFは、㊣を押します。BGM ON／OFFは、BGMが設定されているときのみ行えます。

－㊊［サブメニュー］を押すと、日記の編集、消去ができます。

詳細

● お買い上げ時は、「自動再生ON」に設定されています。

メールなどを確認する

日付を選択して、その日に受け取ったメールなどを確認します。

操作

1 カレンダー画面で日付を選択し◉［選択］を押す

「日記」／「メール」／「フォト」／「ムービー」のタブが表示されます。

2 「メール」タブを選択する

Eメールの一覧が表示されます。

3 確認するEメールを選択し◉［表示］を押す

受信メールの内容が表示されます。

ヒント

2 －「フォト」／「ムービー」のタブを選択すると、データフォルダのフォトフォルダ／ムービーフォルダ内のその日に撮影／録画したフォトやムービーの一覧が表示されます。

詳細

● メールを他人に見られないようにするには、「Eメール制限」(▶P.115)を設定してください。

● マルチダイアリからのメール本文表示は閲覧のみ、フォト／ムービーは再生のみが可能です。

スケジュール

外出やイベントなど日時が決まっている予定や定期的な予定は、スケジュールに登録すると便利です。

予定新規登録（スケジュールの登録）

スケジュールを登録します。
アラームを設定しておくと、指定した日時にアラーム音でお知らせします。

● 「M283 スケジュール音量」(▶P.103)でアラーム音量を設定できます。

《スケジュール登録画面》

スケジュールを登録するときに表示される登録項目の画面です。

① スケジュールの登録件数（登録順に000～100）／100（登録可能なスケジュールの総件数）が表示されます。
② 予定の開始日時を入力します。
③ 予定の終了日時を入力します。
④ 予定をアラームでお知らせする日時を指定します。
⑤ 定期的な予定など、繰り返して利用する場合に登録します。
⑥ 予定の具体的な用件を入力します。
⑦ 予定の内容にあわせた分類を指定します。
⑧ 予定の場所を入力します。
⑨ 予定についての詳細を入力します。
⑩ URLの情報などがあるときに入力します。

《スケジュール1ヶ月表示画面》

① 当日には日付が黄色の背景色で表示されます。予定のある日付には「 」アイコンが表示されます。
② 登録した開始時刻、分類、用件が表示されます。
・カーソルの移動のしかた
　：日付を移動します。
　：カーソルが前月の同じ日に移動します。
　：カーソルが来月の同じ日に移動します。
③ [切替]を押して、スケジュール1ヶ月表示、スケジュール1週間表示、スケジュール1日表示を切り替えることができます。

《スケジュール1週間表示画面》

カレンダーを1週間表示に切り替えた画面です。

① 当日には日付と曜日に枠が表示されます。
・カーソルの移動のしかた
　：日付を移動します。
　：カーソルが前の週の同じ曜日に移動します。
　：カーソルが次の週の同じ曜日に移動します。

《スケジュール1日表示画面》

カレンダーを1日表示に切り替えたり、カレンダーから特定の日を選択したときに登録内容が表示される画面です。その日のスケジュールの一覧が表示されます。

① 選択しているスケジュールの番号（1日表示の時刻順）／スケジュール1日表示の総件数が表示されます。
② 登録した開始時刻、終了時刻、繰り返しの有無、アラームの有無、分類、シークレットの有無、用件が表示されます。

操作

1. **待受画面で を長く押す**
2. ** [サブメニュー]を押す**
3. **「かんたん」タブから「予定新規登録」を選択し [選択]を押す**
4. **「 (開始日時)」→「 日時指定」を順に選択し [選択]を押す**
5. **開始日時を入力して [登録]を押す**
6. **終了日時を入力して [登録]を押す**
   でカーソルを移動できます。
7. **「 (用件)」を選択し [選択]を押す**
8. **用件を入力して [登録]を押す**
9. **分類を選択し [選択]を押す**
10. **繰り返しを登録するときは「 (繰返)」を選択し [選択]を押す**
11. **繰り返し方法を選択し [選択]を押す**
12. **繰り返し回数(01～99)を入力して [登録]を押す**
    繰り返し回数の代わりに を押すと、無期限で繰り返すことができます。
13. **アラームを設定するときは「 (アラーム設定)」を選択し [選択]を押す**
14. **「 ○分前」を選択し [選択]を押す**
15. **何分前かを入力して [登録]を押す**
16. **「 固定パターン」／「 データフォルダ」／「 固定着ムービー」を選択し [選択]を押す**
17. **アラーム音を選択し [選択]を押す**
18. **エフェクトなどを選択し [選択]を押す**

⑲ 場所を登録するときは「■（場所）」を選択し◉［選択］を押す

⑳ 場所を入力して◉［登録］を押す

㉑ 詳細を登録するときは「■（詳細）」を選択し◉［選択］を押す

㉒ 詳細を入力して◉［登録］を押す

㉓ URLを登録するときは「■（URL）」を選択し◉［選択］を押す

㉔ URLを入力して◉［登録］を押す

㉕ 終了するときは㉛［登録］を押す

ヒント

－必須の項目は用件です。それ以外の項目は省略できます。

－スケジュール登録中に着信やおしゃべりモードのCメールなどを受信したとき、アラームの時刻になったとき、電池がなくなって電源が切れたときは、登録中の予定は自動的に保存されます。OFF PWRを押したときは、メッセージを確認し「■ 保存する」を選択し◉［選択］を押すと自動的に保存されます。もう一度、カレンダーを表示して「■ 編集」を選択し◉［選択］を押すと、スケジュールの登録を継続できます。

❶－待受画面で◉を押し、メインメニューから「スケジュール」を選択し◉［起動］を押してもご利用いただけます。

❹－時刻を設定しないときは、「■ 終日」を選択し◉［選択］を押します。

⑫－手順⑪で「■ 毎週」を選択した場合は、繰り返し回数の前に曜日を指定します。希望の曜日を選択し㉛［指定］を押して◉［登録］を押します。選択した曜日の上に「■」が表示されます。複数の曜日を選択することができます。取り消したいときは、もう一度曜日を選択して㉛［解除］を押します。

⑭－アラームを日時で指定する場合は、「■ 日時時刻指定」を選択し◉［選択］を押し、日時を指定します。

⑯－あらかじめ登録されている着信メロディやムービーから選択するときは「■ 固定パターン」／「■ 固定着ムービー」、ダウンロードしたメロディから選択するときは「■ データフォルダ」を選択します。

⑰、⑱－アラーム音を再生したいときは、◎［再生］を押します。再生を中止するときはCLEARを押す。

⑱－選択したアラーム音（データ）によっては、曲風やテンポを設定できます。
▶ **P.101**「M22 着信お知らせ」

詳細

● 繰り返し方法には次の種類があります。

毎日	毎日同じ時刻に予定を繰り返す
毎週	毎週同じ曜日の同じ時刻に予定を繰り返す
毎月	毎月同じ日の同じ時刻に予定を繰り返す
毎年	毎年同じ日の同じ時刻に予定を繰り返す
なし	繰り返しをしない（繰り返しの解除）

※「■ 毎月」で指定した開始日（29日～31日）が、繰り返した月に存在しない場合は、その月の末日となります。

● 予定の開始時刻と終了時刻の間が24時間以上ある場合や、アラームが日時指定で設定されていると、繰り返しを設定できません。逆に、繰り返しが先に設定されていると、アラームの「日付時刻指定」は選択できません。

● 「M446 スケジュール制限」（▶ P.115）が設定されている場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力すると一時的にスケジュール制限が解除されます。

● 「M47 シークレットモード」（▶ P.130）で、シークレットモードを設定してからスケジュールを登録すると、スケジュールを他人に見られないようにすることができます。

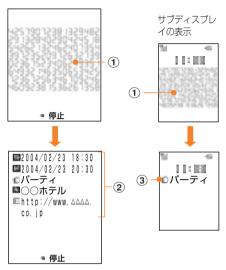
● スケジュールに登録した内容は、事故や故障が原因で消えてしまうことがあります。大切な内容は、手帳などに控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でスケジュールのデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

アラーム設定時刻になると

スケジュールやタスクリストにアラームを設定した場合、設定した時刻になると、アラーム音が鳴り、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯でお知らせします。

《アラーム起動画面》

アラームを設定した時刻に表示される画面です。

例:スケジュールにアラームを設定した場合

① アニメーションが約6秒間表示されます。

② 登録した予定の開始日時、終了日時、分類、用件、場所、URLが表示されます。

③ 登録した予定の分類と用件が表示されます。

操作

1 指定した時刻になると、アラーム音が鳴り、アニメーションが表示される

2 スケジュールやタスクリストの内容が表示される

3 次のいずれかのキーを押してアラーム音や振動を中止する

・[停止]、ON、OFF、0～9、*、#

・W11Kを閉じているときは、▲／▼

ヒント

3 －約60秒経つと、自動的にアラームが止まり、待受画面に戻ります。

詳細

● 電源を切っていても、設定した時刻になると、自動的に電源が入ってお知らせします。

● 通話中や、発信中、着信中、メールの送受信中、EZアプリ(Java™)起動中、EZweb接続中に指定した時刻になった場合は、操作終了後にアラームが鳴ります。

● シークレットモード解除中に、シークレット登録したアラーム設定時刻になったときは、開始日時と終了日時(タスクリストの場合は期限日時)のみを表示し、用件は「＊」で表示します。その他の内容は表示しません。

● 「M446 スケジュール制限」(▶P.115)が設定されている場合は、開始日時と終了日時(タスクリストの場合は期限日時)のみを表示し、用件は「＊」で表示します。その他の内容は表示しません。

● サブディスプレイには、用件のみが表示されます。なお、スケジュール制限の場合やシークレット登録したスケジュールとタスクリストは、シークレットモード解除中「＊」で表示されます。

● 複数の予定を同じ時刻に設定した場合は、スケジュール開始日時の早い方が優先されます。

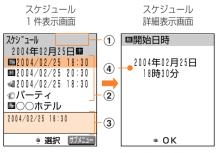
● タスクリストと同じ時刻に設定した場合は、タスクリストが優先され、スケジュールの予定は表示されません。

スケジュールを表示／修正する

登録したスケジュールの確認や修正を行うことができます。

シークレット登録したスケジュールは、シークレットモードに設定しないと表示や修正を行うことができません。

《スケジュール1件表示画面とスケジュール詳細表示画面》

スケジュール1日表示画面からスケジュールを選択したときの画面です。1件の登録内容が画面に表示されます。さらに項目を選択すると、各項目の詳細が表示されます。

例: 開始日時を選択した場合

①選択した予定がシークレットデータの場合「🔒」が表示されます。
②確認した日付に登録されている予定が表示されます。
③設定状態表示エリアに、カーソル位置の予定の内容が表示されます。
④登録した内容が表示されます。

操作

1. **スケジュール1ヶ月表示画面で表示／修正したい日付を選択し◉[選択]を押す**
2. **スケジュールを選択し◉[選択]を押す**
   各項目を選択し◉ [選択]を押すとスケジュール詳細画面を表示できます。

ヒント

2 ‒ スケジュールを修正するときは、㉛ [サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「予定修正」を選択し◉[選択]を押します。以降は、新規登録時と同様です。

詳細

●「M446 スケジュール制限」(▶P.115)が設定されている場合は、ロックNo.(4桁の数字)を入力すると一時的にスケジュール制限が解除されます。

スケジュール消去

登録したスケジュールを消去します。

操作

〈予定1件消去〉

1. **スケジュール1日表示画面で消去するスケジュールを選択する**
2. **㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「予定1件消去」を選択し◉[選択]を押す**
3. **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

2 ‒ スケジュール1件表示画面では、㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「予定1件消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押します。

〈すべて消去〉

1. **スケジュール1ヶ月表示／1週間表示／1日表示／1件表示画面で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「こだわり」タブから「予定すべて消去」を選択し◉[選択]を押す**
3. **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**
4. **ロックNo.(4桁の数字)を入力する**
5. **再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

2 ‒ シークレット登録された予定も消去されます。

〈過去の予定消去〉

1. **スケジュール1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「こだわり」タブから「過去の予定消去」を選択し◉[選択]を押す**
3. **指定する日付を入力して◉[設定]を押す**
4. **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**
   指定した日付以前のスケジュールが消去されます。ただし、指定した日付以前の予定でも、繰り返しを指定した日付が後になる場合や、シークレット解除中にシークレットデータは消去されません。

休日設定・解除

カレンダーに休日を設定できます。日付／曜日で指定します。

操作

1. スケジュール1ヶ月表示／1週間表示／1日表示／1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「休日設定・解除」を選択し◉［選択］を押す
3. 休日にする日付を選択し◉［1日］を押す
   手順 3 を繰り返すことができます。

ヒント

2 －休日をまとめて解除するときは、「こだわり」タブから「休日過去解除」を選択し◉［選択］を押し、日付を入力します。指定した日付以前の休日が解除されます。ただし、祝日と曜日設定した休日は解除されません。
－休日の設定をお買い上げ時の設定に戻すときは、「こだわり」タブから「休日設定初期化」を選択し◉［選択］を押し、「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

3 －㉛［曜日］を押すと、その曜日がすべて休日になります。㉛［曜日］をもう一度押すと、解除されます。
－もう一度◉［1日］を押すと解除されます。
－CLEARを押すと、スケジュールの画面に戻ります。

詳細

- 休日は祝日を含む100件まで登録できます。この件数に曜日指定の休日は含まれません。2003年11月〜2004年12月の祝日（18件）があらかじめ登録されています。
- 曜日設定を行った休日の中に、以前に1日ごとに設定した休日が含まれていた場合、重複した日は曜日設定による休日となり、休日設定残り件数のカウントに反映されます。
- 曜日設定を行った休日も◉［1日］を押して1日だけ解除できます。この場合は、解除した日数が休日設定残り件数としてカウントされます。

起動画面変更

カレンダーの表示を1ヶ月表示／1週間表示／1日表示のいずれかに変更できます。

操作

1. スケジュール1ヶ月表示／1週間表示／1日表示／1件表示画面で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「オプション」タブから「起動画面変更」を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ 1ヶ月表示」／「■ 1週間表示」／「■ 1日表示」から選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「1ヶ月表示」に設定されています。

タスクリスト

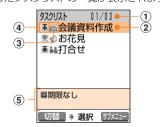
期限までにやらなければならないことなどは、タスクリストに登録すると便利です。

タスクリストに登録した内容は、事故や故障が原因で消えてしまうことがあります。大切な内容は、手帳などに控えておかれることをおすすめします。なお、事故や故障が原因でタスクリストのデータが変化、消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Start! タスクリスト一覧を表示する

タスクリストの一覧を表示します。

《タスクリスト一覧画面》

登録したタスクリストの一覧が表示されます。

① 選択中のタスクリストの番号／タスクリストに登録されている総件数が表示されます。

② 登録した用件が表示されます。
③ 登録した用件の分類が表示されます。
④ 完了／未完了の状態が表示されます。
⑤ 設定状態表示エリアに、カーソル位置のタスクの内容が表示されます。

操 作

1 待受画面で㉛を長く押す

2 [#記号]を押す

ヒント

2 – ㊉［切替］を押すと、「すべて表示」→「未完了のみ表示」→「完了のみ表示」と順に切り替えて表示します。

新規登録

タスクリストを登録します。
アラームを設定しておくと、指定した日時にアラーム音でお知らせします。
「M283 スケジュール音量」（▶P.103）でアラーム音量を設定できます。

《タスクリスト登録画面》

タスクリストを登録するときに表示される登録項目の画面です。

① タスクリストの登録件数（登録順に00～50）／50（登録可能なタスクリストの総件数）が表示されます。
② 完了／未完了を登録します。
③ いつまでにしなければいけないかなどの情報を期限日時として登録します。
期限日時までに完了しないと、ディスプレイには期限日時・用件・分類が、サブディスプレイには用件・分類が表示されます。
④ 完了した日時を入力します。
⑤ アラームを鳴らす日時を指定します。
⑥ しなければならないことの用件を入力します。
⑦ 用件の内容にあわせた分類を指定します。

操 作

1 タスクリスト一覧画面で㉛［サブメニュー］を押す

2 「かんたん」タブから「新規登録」を選択し◉［選択］を押す

3 「■（用件）」を選択し◉［選択］を押す

4 用件を入力して◉［登録］を押す

5 分類を選択し◉［選択］を押す

6 期限日時を設定するときは「■（期限日時）」→「2 期限設定」を順に選択し◉［選択］を押す

7 期限日時を入力して◉［登録］を押す
◎でカーソルを移動できます。

8 アラームを設定するときは「■（アラーム設定）」を選択し◉［選択］を押す

9 「1 ○分前」を選択し◉［選択］を押す

10 何分前かを入力して◉［登録］を押す

11 「1 固定パターン」／「2 データフォルダ」／「3 固定着ムービー」を選択し◉［選択］を押す

12 アラーム音を選択し◉［選択］を押す

13 エフェクトなどを選択し◉［選択］を押す

14 終了するときは㉛［登録］を押す

ヒント

– 必須の項目は用件のみです。それ以外の項目は省略できます。
– タスクリストの登録中に着信やおしゃべりモードのCメールなどを受信したとき、アラームの時刻になったとき、電池がなくなって電源が切れたときは、登録中のタスクリストは自動的に保存されます。[OFF PWR]を押したときは、メッセージを確認し「1 保存する」を選択し◉［選択］を押すと自動的に保存されます。もう一度タスクリストを表示して、「1 編集」を選択し◉［選択］を押すと、タスクリストの登録を継続できます。

⑥ – 期限を設定しないときは、「▪ 期限なし」を選択し◉［選択］を押します。

⑨ – 「期限なし」が選択されているときは「○分前」の設定はできません。アラームを日時で指定する場合は、「▪ 日付時刻指定」を選択し◉［選択］を押し、日時を指定します。

⑪ – あらかじめ登録されている着信メロディや着ムービーから選択するときは「▪ 固定パターン」／「▪ 固定着ムービー」、ダウンロードしたメロディから選択するときは「▪ データフォルダ」を選択し◉［選択］を押します。

⑫、⑬ – アラーム音を再生したいときは、◎［再生］を押します。

⑬ – 選択したアラーム音（データ）によっては、曲風、テンポを設定できます。

▶ **P.101** 「M22 着信お知らせ」

詳細

● 「M446 スケジュール制限」（▶ P.115）が設定されている場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力すると一時的にスケジュール制限が解除されます。

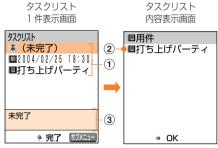
● 「M47 シークレットモード」（▶ P.130）で、シークレットモードをONに設定してからタスクリストを登録すると、タスクリストを他人に見られないようにできます。

● アラーム設定していないタスクリストは、期限日時までに「完了」を設定しないと、メッセージ（期限日時、用件）を表示してお知らせします。電源を切っているときも、自動的に電源が入ってお知らせします。また、期限日時をすぎた未完了のタスクリストは一覧表示で赤く表示されます。

タスクリストを表示／修正する

登録したタスクリストの確認や修正を行うことができます。

《タスクリスト1件表示画面とタスクリスト内容表示画面》

タスクリスト一覧画面からタスクリストを選択したときの画面です。1件の登録内容が表示されます。さらに項目を選択すると、各項目の詳細が画面に表示されます。

例：用件を選択した場合

① 確認した日付に登録されているタスクリストが表示されます。

② 登録した内容が表示されます。

③ 設定状態表示エリアにカーソル位置の登録内容が表示されます。

操作

1 タスクリスト一覧／1件表示画面で表示／修正したいタスクリストを選択し◉［選択］を押す

各項目を選択し◉［選択］を押すと詳細を確認できます。

ヒント

1 – タスクリストを修正するときは、◎［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「修正」を選択し◉［選択］を押します。以降の操作は、新規登録時と同様です。

詳細

● シークレット登録したタスクリストは、シークレットモードに設定しないと表示や修正を行うことができません。

● 「M446 スケジュール制限」（▶ P.115）が設定されている場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力すると一時的にスケジュール制限が解除されます。

タスクリスト消去

登録したタスクリストを消去します。

操作

〈1件消去〉

1. タスクリスト一覧画面／1件表示画面でタスクリストを選択し[サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し[選択]を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

〈すべて消去〉

1. タスクリスト一覧画面／1件表示画面で[サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し[選択]を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
5. 再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

〈完了分消去〉

1. タスクリスト一覧画面／1件表示画面で[サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「完了分消去」を選択し[選択]を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

詳細

- すべて消去した場合は、シークレット登録されたタスクリストも消去されます。

タスクの完了

登録していたタスクが完了したら、完了日時を記録できます。

操作

1. タスクリスト一覧画面から完了するタスクリストを選択し[選択]を押す
2. 「（未完了）」を選択し[完了]を押す
3. 完了日時を入力して[登録]を押す

パソコンなどとデータをやりとりする

スケジュールやタスクリストは、vCalendar形式（.vcs）に対応しています。パソコンなどに送信したり、逆に、Eメールに添付して送信されたスケジュールカード（vCalendar形式のデータ）をスケジュールやタスクリストに登録することができます。

詳細

- vCalendar形式のデータには、さまざまな項目が含まれています。W11Kのスケジュールとタスクリストで利用できるvCalendar形式のデータは、次のとおりです。

● スケジュール←→vCalendar形式データ（拡張子「.vcs」）

プロパティ	項目名	アイコン	表示順番	スケジュールカード項目表示	vCalendar→スケジュールの登録	スケジュール→vCalendarの登録
DTSTART	開始日時		1	○	○	○
DTEND	終了日時		2	○	○	○
AALARM	アラーム		3	○	○	○
DALARM	アラーム		3	○※1	○※1	○※2
RRULE	繰り返し指定		4	○	○	○
SUMMARY	用件	カテゴリ参照	5	○	○	○
CATEGORIES	カテゴリ		－	○	一部	一部
BUSINESS	仕事		－	○	○	○
PERSONAL	プライベート		－	○	○	○
EDUCATION	学校		－	○	○	○
HOLIDAY	休み		－	○	○	○
MEETING	ミーティング		－	○	○	○
TRAVEL	旅行		－	○	○	○
MISCELLANEOUS	その他		－	○	○※3	○（指定なしおよび絵文字）
APPOINTMENT	アポイントメント		－	○	○※3	×
PHONE CALL	電話		－	○	○※3	×
SICK DAY	病気		－	○	○※3	×
SPECIAL OCCASION	特別		－	○	○※3	×
VACATION	休暇		－	○	○※3	×
LOCATION	場所		6	○	○	○
DESCRIPTION	詳細		7	○	○	○
URL	URL		8	○	○	○
GEO	GPS情報		9	○	×	×
CLASS	シークレット		10	○	○	○

※1：AALARMがなく、DALARMの場合のみ登録されます。

※2：AALARMで登録されます。

※3：指定なし

● タスクリスト←→vCalendar形式データ（拡張子「.vcs」）

プロパティ	項目名	アイコン	表示順番	スケジュールカード項目表示	vCalendar→タスクリストの登録	タスクリスト→vCalendarの登録
STATUS	状態		－	－	－	－
NEEDS ACTION	未		1	○	○	○
COMPLETED	済		1	○	○	○
DUE	期限日時		2	○	○	○
COMPLETED	完了日時		3	○	○	○
AALARM	アラーム		4	○	○	○
DALARM	アラーム		4	○※1	○※1	○※2
SUMMARY	用件	カテゴリ参照	5	○	○	○
CATEGORIES	カテゴリ		－	○	一部	一部
BUSINESS	仕事		－	○	○	○
PERSONAL	プライベート		－	○	○	○
EDUCATION	学校		－	○	○	○
HOLIDAY	休み		－	○	○	○
MEETING	ミーティング		－	○	○	○
TRAVEL	旅行		－	○	○	○
MISCELLANEOUS	その他		－	○	○※3	○※4
APPOINTMENT	アポイントメント		－	○	○※3	×
PHONE CALL	電話		－	○	○※3	×
SICK DAY	病気		－	○	○※3	×
SPECIAL OCCASION	特別		－	○	○※3	×
VACATION	休暇		－	○	○※3	×
CLASS	シークレット		6	○	○	○

※1：AALARMがなく、DALARMの場合のみ登録されます。

※2：AALARMで登録されます。

※3：指定なし

※4：指定なしおよび絵文字

データフォルダへコピー（スケジュール／タスクリストのコピー）

スケジュールやタスクリストをvCalendar形式でデータフォルダへコピーします。データフォルダへコピーしたデータはEメールに添付して、パソコンなどへ送信できます。

操作

❶ **スケジュール1日表示画面（▶P.196）／タスクリスト一覧画面（▶P.200）でスケジュール／タスクリストを選択し㊊［サブメニュー］を押す**

❷ **「オプション」タブから「データフォルダへコピー」を選択し◉［選択］を押す**

❸ **「■ 1件コピー」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

❶ －スケジュール1件表示／タスクリスト1件表示画面では、㊊［サブメニュー］を押して「オプション」タブから「データフォルダへコピー」を選択し◉［選択］を押します。

❷ －「オプション」タブから「バックアップ起動」を選択し◉［選択］を押すと、バックアップ機能選択の画面が表示されます。
▶**P.189**「バックアップ」

❸ －10件までの複数のスケジュール／タスクリストをコピーできます。「■ 選択コピー」を選択し◉［選択］を押して、コピーするスケジュール／タスクリストを選択し◉［選択］を押し㊊［コピー］を押します。選択したスケジュール／タスクリストに「☑」が表示されます。取り消したいときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。

－すべてのスケジュール／タスクリストをコピーするときは、「■ すべてコピー」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 10件までの複数件またはすべてのスケジュール／タスクリストを一括してコピーした場合、データフォルダには1つのvCalendarファイルとしてコピーされます。ファイル名は、「選択コピー」では「最初の用件の先頭（全角7文字／半角14文字）日付け～最後の用件の先頭（全角7文字／半角14文字）日付け」に、「すべてコピー」では「スケジュール全件／タスクリスト全件」に拡張子（.vcs）が付いたものになります。

● 「バックアップ起動」で行うminiSDカードへのスケジュールやタスクリストのバックアップは、すべての内容をバックアップする機能です。

スケジュールへ登録／タスクリストへ登録

パソコンなどからEメールに添付して送信されたスケジュールカード（データフォルダに保存されたvCalendar形式のデータ）を表示して、スケジュールやタスクリストに登録できます。

《スケジュールカード一覧画面》

データフォルダ内の「PIM情報」フォルダからvCalendar形式のデータを選択したときの画面です。登録されているスケジュール／タスクリスト仕様の一覧が表示されます。

スケジュールカード 30件
3/07 飲み会
3/16 授業参観
3/25 家族旅行
4/01 ゴルフ
4/05 お花見
4/13 社員旅行
2004/04/05 19:30
お花見
選択 サブメニュー

例：スケジュール仕様の場合

例：タスクリスト仕様の場合

スケジュール

《スケジュールカード項目画面》

スケジュールカード一覧画面からスケジュールを選択したときの画面です。登録項目が画面に表示されます。さらに項目を選択すると、各項目の詳細画面が表示されます。

例：スケジュール仕様の場合

操作

1 待受画面で◉を押す

2 「データフォルダ」→「PIM情報」フォルダを順に選択し◉［選択］を押す

3 登録するvCalendarファイルを選択し◉［再生］を押す

4 ㉛［サブメニュー］を押す

5 「かんたん」タブから「1件登録」を選択し◉［選択］を押す

スケジュール／タスクリスト登録画面が表示されます。

6 ㉛［登録］を押す

ヒント

5 ー複数の項目を登録する場合は、「かんたん」タブから「選択登録」を選択します。項目を選択し◉［選択］を押すと、項目に「☑」が表示されます。解除するときは、項目を選択し◉［解除］を押します。

ーすべての項目を登録する場合は、「かんたん」タブから「すべて登録」を選択し◉［選択］を押します。スケジュールが対応していない項目は除かれて登録します。

6 ー修正するときは、㉛［登録］を押す前に予定／タスクリストの修正操作を行ってください。

詳細

● スケジュールカード一覧画面に表示できるデータの件数は100件までです。

● スケジュールの場合、日付（DTSTART）がないデータは無効となります。

● 「M446 スケジュール制限」（▶P.115）が設定されている場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力すると一時的にスケジュール制限が解除されます。

● スケジュールカードにシークレット登録されているデータが含まれている場合、スケジュールカード一覧画面で日付以外の内容が「＊」で表示されます。ロックNo.（4桁の数字）を入力すると、シークレットモードに切り替わり、内容を表示できます。

● スケジュールカード項目画面でURLを選択し詳細画面で◉［Jump］を押すと、そのサイトを表示できます。

● スケジュールカード項目画面でGPS情報を選択し詳細画面で◉［地図］を押すと、地図情報を表示できます。

Eメールへ添付

スケジュールやタスクリストのデータを、vCalendar形式の添付ファイルとしてEメールで送信できます。

操作

1 スケジュール表示画面（▶P.196）／タスクリスト一覧画面（▶P.200）を表示する

2 ㉛［サブメニュー］を押す

3 「かんたん」タブから「Eメールへ添付」を選択し◉［選択］を押す

4 「■ 1件コピー」を選択し◉［選択］を押す

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。

5 Eメールを作成、送信する

▶P.209「新規作成」

ヒント

2 ー1件のスケジュール／タスクリストを添付する場合は、添付する項目を選択して㉛［サブメニュー］を押します。

4 ー10件までの項目を添付する場合は、「■ 選択コピー」を選択し◉［選択］を押します。項目を選択し◉［選択］を押すと「☑」が表示されます。解除するときは、項目を選択し◉［解除］を押します。選択が終わったら㉛［コピー］を押します。

ーすべての項目を添付する場合は、「■ すべてコピー」を選択し◉［選択］を押します。

Eメールについて

Eメールは、インターネット上で文字情報（手紙）をやりとりできる代表的なコミュニケーション方法です。友だちや会社へ、相手の都合を気にせずに送信できて、好きなときに読むことができます。便利で楽しいEメールが、W11K1つでどこでも手軽に楽しめます。
Eメールは、相手がau電話でなく、他社の携帯電話やパソコンでも送ることができます。

- Eメールのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにてお問い合わせください。
- 初期設定
W11Kをご購入になり、Eメールのご利用をお申し込みになった方がご利用いただけます。最初に、必ず初期設定を行ってください。
- 一度に5件までの宛先（Cc／Bcc含む）に送信できます。
- 電波の届かない場所にいるとき、電源をOFFにしているときも、お客様に代わってEメールをお預かりします。お預かりしたEメールはメールサーバ蓄積後、すぐにW11Kに配信されます。Eメールが配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバからW11Kに配信されます。
- Eメールの料金
Eメール送・受信にかかる通信料は、データ量に応じて変わる〈パケット方式〉が適応されます。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- 送信／受信メール一覧画面や各メールの内容表示画面での文字サイズは、お買い上げ時は「文字サイズ小（1行全角11文字／半角22文字）」に設定されています。「表示文字サイズ」（▶P.242）で変更することができます。
- 送信ボックスの空き容量がない場合、保護されているEメールを除く送信日時の古い送信済みメールから消去して保存し、それでも空きがない場合は、サーバにメールなし→送信失敗メール→未送信メールの順に消去して保存します。
- 受信ボックスに保存できる最大データ量は、添付データを含まずに約512KBまたは500件です。未読メールと保護されているメールの合計使用量が約500KB（約98%）以上または件数が450件に達したり、100%または500件に達するとメッセージが表示されます。受信ボックス内の不要なメールを消去して、受信ボックスに空きを作ってください。
- Eメール受信中に受信ボックスの空きがなくなると、受信日時の古い既読メールから順に消去されます。未読メール、保護されているEメールは消去されません。

ご利用上のご注意

- Eメールの送信は、電波の届く場所で行ってください。圏外で送信することはできません。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールアドレス（変更可能箇所）を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、必ずCLEARで誤った文字を消去してから宛先入力を終了させてください。
「Eメールアドレス（変更可能箇所）」とは、Eメールアドレスの“@”の左側の部分のことで、Eメールアドレスの所有者を表すものです。

Eメールアドレス
△△△△△△@□□□.△△.jp
変更可能箇所　ドメイン

- Eメールに添付した画像データのフォトサイズがPCサイズ／壁紙サイズのときは、送信先によってはその画像を表示できない場合があります。
- Eメールに添付したムービーが高品質M／Lおよび長時間M／Lで録画されたもののときは、送信先によっては再生できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

● HTMLパートを含んだEメールは正常に受信できない場合があります。
● 受信状況および受信データにより、正しく受信されなかった場合でも通信料がかかることがあります。
● 送信するパソコンなどのメールソフトによっては、受信メール本文に自動的に改行が入る場合があります。
● 送信／受信ボックスはEメール専用で、Cメールの送信／受信データは含まれません。
● 文字数の多いEメールの場合、表示に時間がかかることがあります。
● 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状態によっては、添付データが受信できない場合があります。
● 受信したEメール、作成後保存したEメールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
● 次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  ・電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
  ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
● 画面レイアウトや表示内容は1つの例を示しています。違う画面が表示されたり、予告なく変更される場合があります。
● 装飾文字は本文入力以外で使用することはできません。

初期設定

W11Kをご購入後、Eメール／EZwebを初めて利用するときは、必ず初期設定を行ってください。

操作

1. **待受画面で✉を押す**
2. **メッセージを確認して◉[OK]を押す**
3. **Eメールアドレスを確認して◉[OK]を押す**

詳細

● 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと正しく設定されない場合があります。アンテナを伸ばしてお使いください。
● 時間帯によっては、初期設定が完了するまでに約30秒～3分程度かかることがあります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。

Start! Eメールメニューを表示する

Eメールメニューは Eメールを利用するための入口です。

《Eメールメニュー》

① Eメールを作成して送信できます。
② 受信メールが保存されます。受信メールを見たり、返信することができます。未読メール（本文未受信のメールも含む）があるときは、右側に「 ＋件数」が表示されます。
③ 送信メールが保存されます。Eメールの送信結果を確認したり、再送信することができます。未送信メール（送信失敗も含む）があるときは、右側に「 ＋件数」が表示されます。
④ 新しいEメールが届いているかどうかを確認します。
⑤ データフォルダに保存されているデータを利用できます。
⑥ miniSDカードに保存されているデータを利用できます。
⑦ 自動転送先やメールフィルターの設定など、Eメールの送受信に関する各種設定を行うことができます。
⑧ ガイドに従ってムービーメール、フォトメールを簡単に作成して送信できます。

操作

1. **待受画面で✉を押す**

詳細

● 待受画面で㋱を長く押したときは、Cメールメニューが表示されます。

Eメール作成／送信

Start! 送信メール作成画面を表示する

Eメールメニュー（▶P.208）で「新規作成」を選択して表示します。

《送信メール作成画面》

① 宛先を入力します。
アドレス帳などから引用した場合は、登録してある名前が表示されます。
複数の宛先を入力した場合は、1件目のみ表示し、1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。

② 件名を入力します。1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。

③ データを添付します。
データサイズ、ファイル名、拡張子が表示されます。1行に表示しきれない場合は、右側に「▶」が表示されます。

④ 本文を入力します。

操作

1. **待受画面で㋱を押す**
2. **「■ 新規作成」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

1 – フレームメニューからEメールを新規作成することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「メール」を選択して◎で「新規作成」を選択し◉［選択］を押します。

新規作成

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールをすぐに送信しないときは、保存しておくこともできます。

操作

1. **送信メール作成画面で「■」を選択し◉［編集］を押す**
2. **「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉［選択］を押す**
3. **宛先を入力して◉［登録］を押す**
6件以上の宛先を入力して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され、送信できません。宛先を5件以内にして入力してください。
4. **「■」を選択し◉［編集］を押す**
5. **件名を入力して◉［登録］を押す**
6. **「■」を選択し◉［編集］を押す**
7. **本文を入力して◉［登録］を押す**
8. **㋺［送信］を押す**
9. **「■ そのまま送信」を選択し◉［選択］を押す**
「アドレス変更送信」（▶P.240）の「送信時変更表示」が「OFF」のときは表示されません。

ヒント

1 – すでに宛先が入力されているときは、宛先一覧画面が表示されます。

2 – アドレス帳や受信メールアドレスなどから宛先を引用して入力することもできます。
▶**P.212**「宛先入力のしかた」

3 – 宛先一覧画面から宛先を追加したときは、宛先一覧画面で㋺［確定］を押して送信メール作成画面に戻ります。

8 – すぐに送信しないで保存しておくときは、㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」または「こだわり」タブから「保存」を選択し◉［選択］を押します。

– 編集内容を確認するときは、◎を押します。または㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」、または「こだわり」タブから「内容確認」を選択し◉［選択］を押します。編集内容を表示中は、Ⓔを押すと、次ページに、㋱を押すと、前ページにスクロールします。CLEARを押すと、元の画面に戻ります。

メール

9 －Eメールアドレスを自動変更して送信することができます。「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」を選択し[選択]を押します。送信方法の詳細については「アドレス変更送信」(▶P.240)をご参照ください。
－Eメールの送信を中止するときは、[中止]を押します。

詳細

● 件名と本文では、半角カタカナは入力できません。
● Eメールを送信できなかった場合は、送信失敗メールとして送信ボックスに保存されます。
● Eメール作成中にOFF PWRを押すと、作成を中断できます。中断前に作成中のEメールを送信ボックスに保存するかどうかを選択できます。

データを添付する

データフォルダ内の各種データまたはEメール作成中にフォトやムービーを撮影／録画したり、声や音を録音したデータなどをEメールに添付できます。

操作

1 **送信メール作成画面で「」を選択し[編集]を押す**

2 **添付データ選択画面で「データフォルダ」を選択し[選択]を押す**

3 **フォルダを選択し[選択]を押す**

4 **データを選択し[選択]を押す**
添付一覧画面が表示されます。

5 **[確定]を押す**

ヒント

2－「miniSDカード」を選択し[選択]を押すと、miniSDカード内のデジカメフォルダ／miniSDデータフォルダにあるデータを添付できます。
－「プロフィール」を選択し[選択]を押すと、W11Kの電話番号などの、プロフィール情報をvCard形式に変換したデータを添付できます。
－「Myボイス録音」→「録音」を順に選択し[選択]を押して声や音を録音した後、「Eメールへ添付」を選択し[選択]を押すと、その場で録音した声や音を添付できます。
－「ムービー撮影」を選択し[選択]を押してムービー録画した後に[添付]を押すと、その場で録画したムービーを添付できます。
－「フォト撮影」を選択し[選択]を押してフォト撮影した後に[添付]を押すと、その場で撮影したフォトを添付できます。連続撮影したフォトで添付できるのは選択されている画像のみです。

4－添付データを再生するときは、添付一覧画面で、データを選択し[選択]を押して添付指定データ画面で[再生]を押します。または、添付一覧画面でデータを選択し、[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「再生」を選択し[選択]を押します。

5－添付データを追加するときは添付一覧画面で、「〈添付データなし〉」を選択し[追加]を押すか、[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「追加」を選択し[選択]を押します。
－添付したデータを解除するときは、添付一覧画面でデータを選択し[選択]を押し、添付指定データ画面で[解除]を押します。または添付一覧画面でデータを選択し[サブメニュー]を押して、「かんたん」タブから「解除」を選択し[選択]を押します。
－添付したデータを変更するときは、添付一覧画面でデータを選択し[選択]を押し、添付指定データ画面で[変更]を押します。または添付一覧画面でデータを選択し[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「変更」を選択し[選択]を押します。

詳細

● 次のデータをEメールに添付することはできません。
・著作権保護されたデータ
・「添付できるデーター覧」の表に含まれないデータ
・データフォルダで150KBを超えるデータ
・自作メロディ
・長時間M／Lモードで録画した動画データ

● 送信メール作成画面には、符号化された送信時の実際のデータサイズが表示されます。

● 添付できるデータフォルダ／miniSDカード内のデータ一覧

アイコン(データフォルダ)	種別	フォルダ名	拡張子
	ピクチャ	グラフィック	PNG、JPG、JPEG、GIF
		フォトフォルダ	
	アニメ	グラフィック	MMF、GIF
	EZ「着うた™」	サウンド	MMF、AMC、3GP、3G2
	メロディ		
	アニメ&メロディ		
	ボイス	ボイス	QCP、AMC、3G2、3GP
		ボイスフォルダ	
	テキスト&メロディ	カラオケ	MMF
	テキスト&アニメ&メロディ		
	アニメ&テキスト		
	フレーム	フレーム	PNG
	スタンプ	スタンプ	PNG
	テキスト	テキスト	MMF
	アドレスカード	PIM情報	VCF
	スケジュールカード		VCS
	タスクリスト		VCS
	EZムービー	EZムービー	AMC、3GP、3G2
		ムービーフォルダ	
(青)、(赤)	フォトミキサー	フォトミキサーテンプレート	M3F、MQF
(青)、(赤)		フォトミキサーコレクション	
?※1	不明なファイル	不明なファイル	―

※1：miniSDカードからは添付できません。

装飾メールを作成する

メール本文の文字や背景に色をつけたり、点滅させるなどの装飾を施すことができます。

《文字装飾時のメール本文入力画面》

操 作

〈文字色〉

1 メール本文入力画面で㋱を押し「1 文字色」を選択し◉［選択］を押す

2 設定したい色を選択し◉［選択］を押す

3 文字を入力する
設定した色の文字が入力されます。

〈点滅設定〉

1 メール本文入力画面で㋱を押し「2 点滅設定」を選択し◉［選択］を押す

2 文字を入力する
点滅文字が入力されます。

〈背景色〉

1 メール本文入力画面で㋱を押し「3 背景色」を選択し◉［選択］を押す

2 設定したい色を選択し◉［選択］を押す
背景の色が変わります。

〈装飾解除〉

1 メール本文入力画面で㋱を押し「4 解除」を選択し◉［選択］を押す

2 解除の種類を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❶ ─ 文字を入力した後で文字色や点滅設定を行う場合は、編集したい始点にカーソルを合わせてメール本文入力画面で(31)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「範囲指定」を選択し(●)［選択］を押します。終点にカーソルを合わせて(●)［選択］を押して範囲を指定します。その後、「▪ 文字装飾（範囲）」を選択し(●)［選択］を押し、「▪ 文字色」／「▪ 点滅設定」を選択し(●)［選択］を押します。

─ 文字入力を終了して(●)［登録］を押した送信メール作成画面で、(31)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「内容確認」を選択し(●)［選択］を押した後に、(31)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから、「装飾切替」を選択すると、テキスト表示になります。もう一度、(31)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「装飾切替」を選択すると、装飾表示に戻ります。

❷ ─ 範囲指定せずに「▪ すべて解除」を選択し(●)［選択］を押すと、現在入力されている文字を含めたすべての装飾が解除されます。

詳細

● 次の場合、装飾メールは作成できません。
・文字色、点滅設定がそれぞれ200件を超えるデータ
・添付データの合計が150KBを超えるデータ

● 装飾情報は添付データとして送信されます。文字色や背景色については、「背景色／文字色を付ける」(▶P.67)をご参照ください。

カンタンEメール送信

ステップガイドに従って、ムービーメールやフォトメール、Eメールを送信することができます。

操作

❶ **Eメールメニュー(▶P.208)から「▪ カンタンEメール送信」を選択し(●)［選択］を押す**

❷ **メールの種類を選択し(●)［選択］を押す**

❸ **以降はガイドに従って操作する**

宛先入力のしかた

送信メール作成画面のサブメニューや宛先直接入力画面のサブメニューを利用すると、アドレス帳や受信メール、送信履歴などから宛先を引用して入力できます。
複数の宛先を入力できます。入力操作を繰り返すと、宛先が自動的に追加されます。
「アドレス帳グループ」や「送信グループ」を使うと一度に複数の宛先を追加することもできます。CcやBccを指定／変更することもできます。

● 宛先はTo／Cc／Bccを合わせて5件（半角英数字で合計640文字以内）まで入力できます。

● 入力可能な文字数は、Eメールアドレスの文字数でカウントします。「アドレス帳」に登録されている名前の文字数とは関係ありません。

● 複数の宛先を入力した場合、区切りの「,」（カンマ）も、文字数としてカウントされます。

● To／Cc／Bcc合わせて6件以上の相手に送信すると、「コマンドエラー送信できませんでした（061）」と表示され、Eメールを送信できません。送信できなかったEメールは送信ボックスに保存されますので、(●)［表示］を押してから(31)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「編集」を選択し(●)［選択］を押して、送信メール作成画面で宛先を5件以内にして送信してください。

● Toとは
Eメールの直接宛先として使用します。Toに宛先入力しないと、Eメールは送信できません。

● Ccとは
Eメールを同報する際に使用します。「Bcc」と違ってそのメールの受信者には、他の誰宛てに同報されたのかがわかります。

● Bccとは
Eメールを同報する際に使用します。Ccとは異なり、そのメールの受信者には他の誰宛てにそのメールが送信されているのかはわかりません。送信先のEメールアドレス（Toも含めて）を知らせたくない場合は、Toにお客様のEメールアドレスを入力し、Bccに送信先のEメールアドレスを入力します。

メール

Start! 宛先サブメニューを表示する

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。

《宛先サブメニュー》

操作

1 送信メール作成画面（▶ P.209）で「E」を選択し◉［編集］を押す

ヒント

1 ─ 宛先がすでに1件以上入力されているときは、宛先一覧画面で◉［追加］を押します。

詳細

● 宛先直接入力画面で㉛［サブメニュー］を押し、「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉［選択］を押すと、「アドレス帳個別」／「アドレス帳グループ」／「送信履歴」／「送信グループ」／「プロフィール」／「メモ帳」から宛先を引用することもできます。

● 6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、Eメールを送信できません。

アドレス帳個別

アドレス帳に登録されたEメールアドレス1またはEメールアドレス2を入力できます。

操作

1 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「アドレス帳個別」を選択し◉［選択］を押す

2 名前を選択し◉［選択］を押す

3 Eメールアドレスを選択し◉［選択］を押す

アドレス帳グループ

アドレス帳のグループを選択すると、同じグループに登録されているメンバー全員の宛先（通常アドレス）が一度に入力されます。複数の相手に同時にEメールを送るときに利用できます。

● 6件以上の宛先を入力して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され送信できません。

操作

1 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「アドレス帳グループ」を選択し◉［選択］を押す

2 グループを選択し◉［選択］を押す

受信メールアドレス

受信メールのEメールアドレスを選択して入力できます。

操作

1 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「受信メールアドレス」を選択し◉［選択］を押す

2 フォルダを選択し◉［選択］を押す

3 メールを選択し◉［選択］を押す

4 Eメールアドレスを選択し◉［選択］を押す

詳細

● 「フォルダ表示」（▶ P.237）を「OFF」にしている場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。

● 「プライバシー設定」（▶ P.241）が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは表示されません。

送信履歴

送信履歴の宛先を選択して入力できます。

操作

1. 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「送信履歴」を選択し◉[選択]を押す
2. 宛先を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2― 履歴を選択して㊐[消去]を押すと、選択した履歴が消去できます。

詳細

● 「プライバシー設定」(▶P.241)が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは表示されません。

送信グループ

送信グループを選択すると、登録されているメンバー全員のEメールアドレスが一度に入力されます。複数の相手に同時にEメールを送るときに利用できます。

● 6件以上の宛先を入力して送信操作を行うと、エラーメッセージが表示され送信できません。
● 送信グループは、「送信グループ」(▶P.239)であらかじめ登録しておいてください。

操作

1. 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「送信グループ」を選択し◉[選択]を押す
2. グループを選択し◉[選択]を押す

ヒント

2― グループを選択し◉を押すと、登録されている宛先を確認できます。

プロフィール

プロフィールに登録されている宛先(Eメールアドレス1)を入力できます。

操作

1. 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「プロフィール」を選択し◉[選択]を押す

直接入力

ダイヤルキーでEメールアドレスを入力します。

操作

1. 宛先サブメニューの「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉[選択]を押す
2. Eメールアドレスを入力する
3. ◉[登録]を押す

ヒント

2― ㊐[サブメニュー]を押して「こだわり」タブから「定型文」を選択し◉[選択]を押すと、「.ne.jp」などを入力できます。

詳細

● 複数の宛先を直接入力する場合は、「,」(カンマ)で区切って入力します。

Ccへ変更/Bccへ変更

ToとしてTo入力した宛先を、CcやBccに変更できます。

操作

1. 送信メール作成画面(▶P.209)で「E」を選択し◉[編集]を押す
2. 変更する宛先を選択し㊐[サブメニュー]を押す

❸ 「かんたん」タブから「Ccへ変更」／「Bccへ変更」を選択し◉［選択］を押す

宛先変更

入力済みの宛先を変更します。

操作

❶ 送信メール作成画面（▶ P.209）で「E」を選択し◉［編集］を押す

❷ 修正する宛先を選択し◉［変更］を押す

❸ 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

❹ 宛先サブメニューから入力方法を選択し◉［選択］を押す

❺ 宛先を入力する

ヒント

❹ － 入力済みのEメールアドレスの一部を変更したいときは、「かんたん」タブから「直接入力」を選択し修正してください。

宛先消去

入力した宛先を消去します。

操作

❶ 送信メール作成画面（▶ P.209）で「E」を選択し◉［編集］を押す

❷ 消去する宛先を選択し㉛［サブメニュー］を押す

❸ 「かんたん」タブから「宛先消去」を選択し◉［選択］を押す

❹ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

フォトメール便送信／マイ絵文字送信／お手軽絵文字送信

入力した宛先を、フォトメール便送信／マイ絵文字送信／お手軽絵文字送信を行うことのできるEメールアドレスへ変換します。

- フォトメール便
  撮影／録画したフォトやムービーを他社の携帯電話、ムービーメール非対応のau電話で表示できるようにして送信するために、Eメールアドレスの一部を自動変更する機能です。
- マイ絵文字送信
  絵文字をそのまま他社の携帯電話、新しい絵文字に対応していないau電話で表示できるようにして送信するために、Eメールアドレスの一部を自動変更する機能です。
- お手軽絵文字送信
  他社の携帯電話の絵文字に変換して送信するために、Eメールアドレスの一部を自動変更する機能です。

操作

❶ 送信メール作成画面（▶ P.209）で「E」を選択し㉛［サブメニュー］を押す

❷ 「オプション」タブから「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」を選択し◉［選択］を押す

❸ 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❶－ 宛先に設定した複数のEメールアドレス（To、Cc、Bcc）に対しては、「E」を選択して◉［編集］を押し宛先一覧で宛先を1件ずつ選択してアドレス自動変更を行います。

－ 宛先一覧画面で変換したいEメールアドレスを選択して㉛［サブメニュー］を押し、「こだわり」タブから「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」を選択して自動変更することもできます。

詳細

- Eメールアドレス変換後、通常の手順でEメールを送信してください。
- ドメインによっては変更できない場合があります。
- 変換後のEメールアドレスの合計が半角640文字を超えるときは、変更できません。
- 「アドレス変更送信」(▶P.240)の「送信時変更表示」を「ON」にしている場合は、事前の変換は不要です。Eメール送信時に㊖[送信]を押してから「フォトメール便送信」/「マイ絵文字送信」/「お手軽絵文字送信」を選択し◉[選択]を押します。
- お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
- 手順❷の「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」の機能名称を、お好みのタイトルに変更することができます。
- 変更されるアドレスについては、「ドメイン一覧」(▶P.351)をご参照ください。

▶**P.240**「アドレス変更送信」

メール

件名・本文入力のしかた

アドレス帳やプロフィール、GPS情報などさまざまな情報を呼び出して件名や本文に入力できます。

Start! 呼出サブメニューを表示する

件名や本文へ引用して入力するための呼出サブメニューを表示します。

《件名の呼出サブメニュー》

《本文の呼出サブメニュー》

操作

1. 送信メール作成画面(▶P.209)で「■」/「■」を選択し◉[編集]を押す
2. ㉛[サブメニュー]を押す
3. 「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉[選択]を押す

詳細

- 呼び出した文字については黒色で表示されます。

アドレス帳個別

アドレス帳の項目を呼び出して件名や本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「呼出」/「アドレス」タブから「アドレス帳個別」を選択し◉[選択]を押す
2. 名前を選択し◉[選択]を押す
3. 項目を選択し◉[選択]を押す

送信履歴

Eメールの送信履歴の宛先を呼び出して件名や本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「呼出」/「アドレス」タブから「送信履歴」を選択し◉[選択]を押す
2. 履歴を選択し◉[選択]を押す

ヒント

❷ー 履歴を選択して㉛[消去]を押すと、選択した履歴が消去できます。

詳細

- Eメールの送信履歴は、「メモリリセット」／「オールリセット」／送信ボックスでの「すべて消去」を行うと、すべて消去されます。
- 「プライバシー設定」（▶P.241）が「OFF」の場合は、プライバシー対象となるEメールがあるときは、送信ボックスの「すべて消去」を行っても送信履歴は消去されません。
- 送信履歴には10件の宛先が保存されます。10件以上の場合は古いものから順に削除されます。

プロフィール

プロフィールの項目を呼び出して件名や本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「呼出」／「アドレス」タブから「プロフィール」を選択し◉［選択］を押す
2. 項目を選択し◉［選択］を押す

お気に入り

「お気に入り」のURLを呼び出して件名や本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「呼出」／「アドレス」タブから「お気に入り」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. お気に入りを選択し◉［選択］を押す

メモ帳

「メモ帳」を呼び出してメモを件名や本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「呼出」／「アドレス」タブから「メモ帳」を選択し◉［選択］を押す
2. メモを選択し◉［選択］を押す
3. メモを確認して◉［選択］を押す

冒頭文

登録済みの「冒頭文」（▶P.239）を本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「本文／設定」タブから「冒頭文」（本文入力時のみ）を選択し◉［選択］を押す

署名

登録済みの「署名」（▶P.239）を本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「本文／設定」タブから「署名」（本文入力時のみ）を選択し◉［選択］を押す

受信メール本文

受信ボックス内のメール本文を呼び出して、引用する範囲をコピーして本文に入力できます。

操作

1. 呼出サブメニューの「本文／設定」タブから「受信メール本文」（本文入力時のみ）を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. 受信メールを選択し◉［選択］を押す

4 コピーしたい文字の開始点にカーソルを合わせて◉［始点］を押す

5 終了点にカーソルを合わせて◉［終点］を押す

詳細

● 「プライバシー設定」(▶P.241)が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは呼び出すことができません。

GPS情報

現在地のGPS情報を取得したり、「Myスポット」「添付データ」などに登録されたGPS情報を呼び出して、本文に入力できます。

操作

1 呼出サブメニューの「GPS情報」タブを表示する

2 GPS情報の取得先を選択し◉［選択］を押す

3 GPS情報を選択し◉［選択］を押す

「■ 現在地」を選択した場合は、◉［メール］を押します。

ヒント

2 − GPS情報タブで呼び出しできる情報の取得先は次のとおりです。

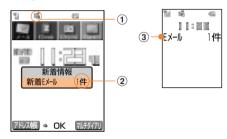
GPS情報の取得先	GPS情報
現在地	現在地のGPS情報を取得
Myスポット	Myスポットに登録されているGPS情報
添付データ	添付データに登録されているGPS情報
アドレス帳	アドレス帳に登録されているGPS情報
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報
データフォルダ	ムービーフォルダやフォトフォルダに登録されているGPS情報

Eメール受信

Eメールを受信する

相手が送信したEメールは、メールサーバを介してすぐにW11Kに配信され、受信ボックスに保存されます。
Eメールを受信すると、着信音が鳴り、着信ランプ（LED）が点滅、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯でお知らせします。

《Eメール新着情報表示》

Eメールを受信したことをお知らせする待受画面の表示です。

《Eメール情報表示画面》

① Eメール受信状態と未読メールがあることを表します。
　：新着メール
　：未読メール
　：サーバに未受信メールがあるとき（サーバからの受信失敗を含む）

② 受信メール件数が表示されます。

③ 受信メール件数が表示されます。

④ サブディスプレイ表示が「ON」のときは、自動受信直後に最後に受信したEメールの送信者と受信内容が約30秒間表示されます。

操作

1. Eメールを受信する
2. すぐに受信メールを読むときは◉[OK]を押す
3. フォルダを選択し◉[表示]を押す
4. 受信メールを選択し◉[表示]を押す

ヒント

1 ─ お買い上げ時の状態では、受信メールは「メインフォルダ」に保存されます。

詳細

- 待受画面以外でEメールを受信した場合や、待受画面で自動受信中にエラー(圏外など)が発生し受信できなかった場合などは、お知らせ受信音が鳴ります。ただし、カメラ起動中、データフォルダでの音声再生中などは、お知らせ受信音は鳴りません。
- 他の操作をしているときは、Eメールを受信しません。待受画面に戻ったときに受信開始します。
- Eメール受信中に受信ボックスの空きがなくなると、メッセージが表示され、受信を中止します。
- 「プライバシー設定」(▶P.241)が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールを受信した場合、メール受信完了画面や新着アイコン、着信音などでお知らせしません。また、受信したEメールも表示しません。

新着メール問合せ

サーバに新しいEメールが届いているかどうかを確認します。届いているときは受信します。

操作

1. Eメールメニュー(▶P.208)から「新着メール問合せ」を選択し◉[選択]を押す
2. 受信したときはフォルダを選択し◉[表示]を押す
3. 受信メールを選択し◉[表示]を押す

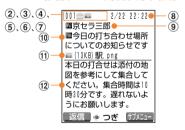
ヒント

1 ─ フレームメニューから「新着メール問合せ」をすることもできます。待受画面で◎を押し、◎で「メール」を選択して◎で「新着メール問合せ」を選択し◉[選択]を押します。

Start! 受信メール一覧画面を表示する

Eメールメニュー(▶P.208)の受信ボックスからフォルダを選択して受信メール一覧画面を表示します。Ⓔを押すと、次ページにⓂを押すと、前ページにスクロールします。

《受信メール一覧画面》

《受信メール内容表示画面》

① 未読メール件数／受信ボックス内全Eメール件数を表します。(「プライバシー設定」が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるメールは含まれません。)
② Eメールの番号(表示順に001〜500)が表示されます。
③ Eメールの状態が「　」などで表示されます。※1、3
④ 添付データがあるときに「　」などが表示されます。※2
⑤ 保護したEメールには「　」が表示されます。※3
⑥ 「プライバシー設定」が「ON」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールには「　」が表示されます。
⑦ 装飾メールには「　」が表示されます。

メール

⑧ 相手がEメールを送信した日時が表示されます。受信メール一覧画面では、文字サイズ大のときは当日受信したEメールは時間が表示され、前日以前は月日が表示されます。
⑨ 差出人が表示されます。
⑩ 件名が表示されます。
⑪ 添付データアイコン・データサイズ(KB)・ファイル名・拡張子が表示されます。
⑫ 本文が表示されます。※4

※1: Eメールの状態の種類とアイコン

アイコン	Eメールの状態	
	未読メール	本文未受信
		本文受信済
	既読メール	
	サーバにメールなし	

※2: 受信添付データの種類とアイコン

種類	受信済	未受信	サーバになし	拡張子
動画				AMC、3GP、3G2
静止画、アニメ				PNG、JPG、JPEG、GIF
音声				MMF、QCP、M3F、MQF
装飾				NTL
その他				VCF、VCS
受信不可				

※3: 1行表示のときの保護メール表示

アイコン	Eメールの状態
	本文未受信の保護メール
	未読の保護メール
	既読の保護メール
	サーバにない保護メール

受信メール一覧画面が1行表示のとき、メール情報表示エリアに選択中のEメールの情報(日時・差出人または日時・件名)とアドレス帳登録画像が表示されます。

※4: 次のときは正しく表示されません。
- 表示不可の文字(「□(スペース)」で表示)
- 非対応の文字

操作

1 待受画面で㋱を押す

2 「E 受信ボックス」を選択し◉[選択]を押す

3 フォルダを選択し◉[表示]を押す

「フォルダ表示」(▶P.237)を「OFF」にしている場合は、この操作は不要です。

ヒント

1 – フレームメニューからEメールの「受信ボックス」を開くこともできます。待受画面で◎を押し、◎で「メール」を選択して◎で「受信ボックス」を選択し◉[選択]を押します。

受信メールを表示する

受信したEメールは、受信ボックスに保存され、いつでも読むことができます。

操作

1 受信メール一覧画面でメールを選択し◉[表示]を押す

受信メール内容表示画面が表示されます。

ヒント

1 – 「メール受信方法」(▶P.236)を「差出人・件名」に設定している場合、読みたいEメールを選択し◉[受信]を押したときに、メール本文と添付データを受信します。
– 受信メール一覧画面でEメールを選択し◎を押すと、差出人・件名詳細が表示されます。
– 受信メール内容表示画面で、Ⓔを押すと次ページに、㋱を押すと前ページにスクロールします。
– 装飾メールの表示画面で㋯[サブメニュー]を押して、「オプション」タブから「装飾切替」を選択し◉[選択]を押すと、テキスト表示になります。もう一度「オプション」タブから「装飾切替」を選択すると、装飾表示に戻ります。
– 装飾メールの表示画面で㋯[サブメニュー]を押して、「オプション」タブから「装飾データ消去」を選択し◉[選択]を押し「■ はい」を選択し◉[選択]を押すと、装飾データは消去され、通常のテキストメールになります。保護されているメールの場合は消去できません。

詳細

● 「Eメール設定」の「受信・表示設定」で「メール自動受信」(▶P.236)を「OFF」にしているときは、Eメールの自動受信は行いません。サーバにEメールが届くと、「」が表示されます。「新着メール問合せ」(▶P.219)を行ってEメールを受信してください。

● 「Eメール設定」の「受信・表示設定」で「添付自動受信」(▶P.237)を「ON」にしている場合、「メール受信方法」が「全受信」/「指定全受信」のときは、添付データも同時に受信します。「差出人・件名」のときは、受信メール一覧画面でEメールを選択して⦿[受信]を押したときに本文と添付データを受信します。ただし、「添付自動受信」の詳細設定で設定した種類のデータのみを受信します。

● 「フォルダ表示」(▶P.237)を「OFF」にしているときは、フォルダ一覧画面が表示されず、受信メール一覧画面が表示されます。

● 受信メール一覧画面や受信メール内容表示画面からアドレス詳細表示を行うと、差出人や宛先に設定されているEメールアドレスを「アドレス帳」に登録できます。

選択受信

「メール受信方法」(▶P.236)の設定により「差出人・件名」のみを受信したEメールの中から、本文を読みたいEメールを選択して受信します。

操作

1 受信メール一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「選択受信」を選択し⦿[選択]を押す

3 受信するEメールを選択し⦿[選択]を押す

選択したメールのEメール番号の欄に「」が表示されます。複数のEメールを選択できます。

4 ㉛[受信]を押す

ヒント

3 ―解除するときは、「」のついたEメールをもう一度選択し⦿[解除]を押します。

詳細

● 選択できるEメールの数は、最大10件です。ただし、受信ボックスの空き容量により、10件まで選択できない場合があります。

● 本文未受信のまま、サーバからEメールが削除されてしまった場合、本文を受信しようとするとメッセージが表示されます。添付データも、サーバからEメールが削除されてしまった場合、受信することはできません。

添付データを受信する

Eメールに添付されたデータを手動で受信します。

添付データが自動で受信されなかったときは、手動で受信してください。

操作

1 受信メール一覧画面で「／／／／」のある受信メールを選択し⦿[表示]を押す

2 添付データを選択し⦿[受信]を押す

ヒント

2 ―データフォルダに空きがない場合、メッセージが表示されます。「■ はい」を選択し⦿[選択]を押してデータフォルダのデータを選択し⦿[選択]を押すと、不要なデータを消去して添付データを受信できます。

―装飾データを受信したときに、受信ボックスの空きがない場合は、装飾データは受信できません。不要なEメールを消去してもう一度操作してください。

詳細

● 受信した添付データは、データフォルダに保存されます。

● W11Kで扱えない拡張子のデータや0KBのデータ、206KBを超えるデータの場合は「」が表示され選択できません。
● 添付データ未受信の場合は、符号化されたデータのサイズが表示されます。データフォルダでのサイズとは異なります。
● 拡張子がPMDのファイルはサポートしていません。
● 受信したデータのうち、種別が「ピクチャ」のデータは大きさによっては再生できない場合があります。

添付データを再生する

受信した添付データを手動で再生します。

操作

1 受信メール一覧画面で添付データのある受信メールを選択し◉[表示]を押す

2 添付データを選択し◉[再生]を押す

ヒント

1 －「添付クイック再生」(▶P.241)を「ON」にしている場合は、受信メール本文が表示される前に添付されている順に添付データが再生されます。

2 －添付データ再生画面で◉[登録]／📖[登録]を押すと、各種機能にデータを設定できます。

詳細

● 「受信インライン再生」(▶P.241)を「ON」にしている場合は、受信メール内容表示画面をスクロールするとメールの本文に続いて添付データが再生されます。
● インライン再生可能なデータは、1ファイル68KBまでのPNG、JPG、JPEG、GIFです。
● 添付データ再生画面では、大きな画像のスクロールはできません。画像を圧縮して表示します。
● 装飾データは再生できません。

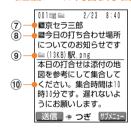
メールボックス（Eメール）

Start! 送信／受信メール一覧画面を表示する

Eメールメニュー（▶P.208）の送信／受信ボックスから送信／受信メール一覧画面を表示します。Ⓔを押すと、次ページに、✉を押すと、前ページにスクロールします。

● 受信メールについては、「受信メール一覧画面」(▶P.219)と「受信メール内容表示画面」(▶P.219)をご参照ください。

《送信メール一覧画面》

《送信メール内容表示画面》

① 未送信メールと送信失敗メールの合計件数／送信ボックス内全Eメール件数を表します。
② Eメールの番号（最新のEメールから順に001～200）が表示されます。
③ Eメールの状態が表示されます。※1

アイコン	Eメールの状態
	未送信メール
	送信済みメール
	送信失敗メール
	サーバにメールなし

④ 添付データがあるときに「」などが表示されます。※2
⑤ 保護したEメールには「🔒」が表示されます。※1

メール

⑥ W11KからEメールを送信した日時が表示されます。送信メール一覧画面では、文字サイズ大のときは当日送信したEメールは時間が表示され、前日以前は月日が表示されます。
⑦ 宛先が表示されます。
⑧ 件名が表示されます。
⑨ 添付データアイコン・データサイズ(KB)・ファイル名・拡張子が表示されます。※2
⑩ 本文が表示されます。

※1: 1行表示のときの保護メール表示

アイコン	Eメールの状態
	未送信の保護メール
	送信済みの保護メール
	送信失敗の保護メール
	サーバにない保護メール

送信メール一覧画面が1行表示のとき、メール情報表示エリアに選択中のEメールの情報(日時・宛先、または日時・件名)とアドレス帳登録画像が表示されます。

※2: 添付データの種類とアイコン
アイコンは、データフォルダに添付したデータがあるとき/ないときに表示されます。(NTLはデータフォルダに保存しません。)

種類	アイコン	拡張子
動画	/	AMC、3G2、3GP
音声	/	QCP、MMF、M3F、MQF
静止画	/	PNG、JPG、JPEG、GIF
その他	/	VCF、VCS
装飾		NTL

操作

1 待受画面で✉を押す

2 「E 受信ボックス」/「E 送信ボックス」を選択し◉[選択]を押す

3 「E 受信ボックス」の場合はさらにフォルダを選択し◉[表示]を押す
「フォルダ表示」(▶P.237)を「OFF」にしている場合は、この操作は不要です。

ヒント

1 – フレームメニューからEメールの「送信/受信ボックス」を開くこともできます。待受画面で◉を押し、◎で「メール」を選択して◎で「受信ボックス」/「送信ボックス」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● 「表示文字サイズ」(▶P.242)で送信/受信メール一覧表示や送信/受信メール内容表示画面などの文字の大きさを変えることができます。

保存したEメールを送信する

あらかじめ作成して保存しておいたEメールを送信します。また、送信済みEメールを再度送信することもできます。

操作

1 送信メール一覧画面で未送信のEメールを選択し◉[表示]を押す

2 📖[送信]を押す

3 送信方法を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 – Eメールの送信を中止するときは、📖[中止]を押します。

詳細

● 送信済みの転送メールの場合は、元のEメールがサーバから削除されていると、再度送信することはできません。送信しようとしたEメールはサーバにメールなしとして保存されます。

編集

送信ボックスに保存されているEメールを編集して送信できます。

操作

1 送信メール一覧画面で編集するEメールを選択し㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「編集」を選択し◉[選択]を押す

3 編集したい項目を選択し◉[編集]を押す

4 Eメールを修正する
▶**P.209**「新規作成」

⑤ (📖) [送信] を押す

⑥ 送信方法を選択し(●) [選択] を押す

ヒント

⑤ – すぐに送信しないで保存しておくときは、(31) [サブメニュー] を押して「かんたん」または「こだわり」タブから「保存」を選択し(●) [選択] を押します。
– 編集内容を確認するときは、(○) を押します。または(31) [サブメニュー] を押して「かんたん」、または「こだわり」タブから「内容確認」を選択し(●) [選択] を押します。編集内容を表示中は、(E) を押すと、次ページに、(✉) を押すと、前ページにスクロールします。CLEAR を押すと、元の画面に戻ります。

⑥ – Eメールの送信を中止するときは、(📖) [中止] を押します。

詳細

- 宛先欄に誤った文字が設定されていないかご確認のうえ、送信してください。

返信

受信したEメールにコメントなどを付けて、送信者や受信者全員に返信することができます。「返信メール引用」(▶ P.239) を「ON」に設定している場合は、受信メールの本文が「>」付きで入力されます。

操作

〈送信者へ返信〉

① 受信メール一覧画面で返信するEメールを選択し(●) [表示] を押す

② (📖) [返信] を押す

③ 「▤」を選択し(●) [編集] を押す

④ 本文を編集して(●) [登録] を押す

⑤ (📖) [送信] を押す

⑥ 送信方法を選択し(●) [選択] を押す

〈全員へ返信〉

① 受信メール一覧画面でEメールを選択し(●) [表示] を押す

② (31) [サブメニュー] を押す

③ 「かんたん」タブから「全員へ返信」を選択し (●) [選択] を押す

④ 「▤」を選択し(●) [編集] を押す

⑤ 本文を編集して(●) [登録] を押す

⑥ (📖) [送信] を押す

⑦ 送信方法を選択し(●) [選択] を押す

詳細

- 件名には「Re:」が付加されます。
- 受信メールの返信先アドレスがToに設定されます。返信先アドレスが設定されていないときは差出人のEメールアドレスになります。
- 「全員へ返信」の場合は、Eメールの送信者以外のEメールアドレスはCcに設定されます。
- 受信したEメールに6件以上の同報がある場合は、「全員に返信」を選択し送信しても(迷惑メール対策実施により)エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 引用される本文と署名をあわせて全角5000文字を超えるとき、オーバーした本文は削除されます。
- 本文は全角5000文字以内で入力します。
- 元のEメールの添付データや装飾データは引用されません。

転送

受信したEメールを他のEメールアドレスに転送します。サーバにあるEメール(受信メール)を転送するので、W11Kで受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。

- Eメール番号の隣に「▤」が表示されているときは、サーバのデータが残っていないために転送できません。

操作

① 受信メール一覧画面で転送するEメールを選択し(●) [表示] を押す

② (31) [サブメニュー] を押す

③ 「かんたん」タブから「転送」を選択し(●) [選択] を押す

④ 「E」を選択し(●) [編集] を押す

⑤ 宛先を入力して(●) [登録] / [選択] を押す

6 [送信]を押す

7 送信方法を選択し [選択]を押す

ヒント

5 – 文章を追加するときは「 」を選択し [編集]を押し、本文を入力して [登録]を押します。添付データを追加することもできます。

詳細

- サーバ内に転送元のEメールがない場合は、メッセージが表示されます。作成したEメールは「サーバにメールなし」として送信ボックスに保存されます。受信ボックスの元のEメールは「サーバにメールなし」として上書き保存されます。
- 件名には「Fw:」が付加されます。
- 転送メールの本文および添付データは、サーバ側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。

本文転送

受信したEメールの本文を他のEメールアドレスに転送します。「転送」と異なり、W11Kで受信したメールがそのまま引用されるので、転送内容の編集が可能です。

操作

1. 受信メール一覧画面でEメールを選択し [表示]を押す
2. [サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「本文転送」を選択し [選択]を押す
4. 「 」を選択し [編集]を押す
5. 宛先を入力して [登録]／[選択]を押す
6. 「 」を選択し [編集]を押す
7. 本文を編集して [登録]を押す
8. [送信]を押す
9. 送信方法を選択し [選択]を押す

詳細

- 件名には「Fw:」が付加されます。
- 元のEメールの添付データや装飾データは引用されません。
- 引用される本文と署名をあわせて全角5000文字を超えるとき、オーバーした本文は削除されます。
- 本文は、全角5000文字以内で入力します。

宛先コピー

差出人／受信者のEメールアドレスをコピーできます。

操作

1. 送信／受信メール内容表示画面で [サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「アドレス詳細表示」を選択し [選択]を押す
3. Eメールアドレスを選択し [サブメニュー]を押す
4. 「かんたん」タブから「宛先コピー」を選択し [選択]を押す

ヒント

1 – 送信／受信メール一覧画面からも同様に操作を行うことができます。

4 – 「かんたん」タブから「アドレス帳新規登録」／「アドレス帳追加登録」／「振分け設定」を選択することができます。

詳細

- コピーしたEメールアドレスを宛先入力画面で呼び出す場合は、「 直接入力」を選択し [選択]を押してから [サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「貼付」→「 貼付」を順に選択し [選択]を押します。

保護

保存しておきたいEメールは保護することができます。

操作

〈1件保護〉

1. 送信／受信メール内容表示画面で[サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「保護」を選択し[選択]を押す

ヒント

2 ー 保護を解除するときは、「かんたん」タブから「保護解除」を選択し[選択]を押します。

〈選択保護〉

1. 送信／受信メール一覧画面で[サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「選択保護／解除」を選択し[選択]を押す
3. 保護するEメールを選択し[保護]を押す
   保護したメールに「」が表示されます。複数のEメールを選択できます。保護を取り消したいときは、もう一度選択し[解除]を押します。
4. CLEARを押す

消去

不要なEメールを消去します。

操作

〈1件消去〉

1. 送信／受信メール一覧画面で消去するEメールを選択し[サブメニュー]を押す
2. 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し[選択]を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

ヒント

1 ー 送信／受信メール内容表示画面で[サブメニュー]を押し、「かんたん」タブから「消去」を選択し[選択]を押して消去することもできます。

〈選択消去〉

1. 送信／受信メール一覧画面で[サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「選択消去」を選択し[選択]を押す
3. 消去するEメールを選択し[選択]を押す
   選択したEメールに「」が表示されます。複数のEメールを選択できます。消去を取り消したいときは、もう一度選択し[解除]を押します。
4. [消去]を押す
5. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

〈すべて消去〉

1. 送信／受信メール一覧画面で[サブメニュー]を押す
2. 「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し[選択]を押す
3. メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
5. 再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し[選択]を押す

詳細

- 未送信メール、送信失敗メール、未読メールも消去できます。
- 送信ボックスのEメールを「すべて消去」で消去した場合は、送信履歴もすべて消去されます。「1件消去」や「選択消去」で消去した場合は、送信履歴は消去されません。
- Eメールに装飾データがあるときは、装飾データも同時に消去されます。

● 「プライバシー設定」(▶ P.241)が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは消去の対象となりません。

〈フォルダ内消去〉

フォルダ内のEメールをすべて消去します。

1. **受信ボックスの一覧画面(▶ P.229)でフォルダを選択し㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「フォルダ内消去」を選択し◉[選択]を押す**
3. **メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**
4. **ロックNo.(4桁の数字)を入力する**
5. **再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**

詳細

● メールの装飾データがあるときは、装飾データも同時に消去されます。

● 「プライバシー設定」が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは消去の対象となりません。

表示方法

送信/受信メール一覧画面でのメールの表示方法を3行表示、件名1行表示、宛先または差出人1行表示の中から選択できます。

操作

1. **送信/受信メール一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「表示方法」を選択し◉[選択]を押す**
3. **表示方法を選択し◉[選択]を押す**

詳細

● お買い上げ時は「3行表示」に設定されています。次の項目を選択できます。

3行表示	1件のメールを3行で表示します。
件名1行表示	件名だけを1行表示します。
宛先1行表示(送信ボックス)	宛先(To)だけを1行表示します。
差出人1行表示(受信ボックス)	差出人だけを1行表示します。

表示順番

送信/受信メール一覧画面でのEメールの並び順を一時的に切り替えます。送信/受信ボックスを閉じると切り替える前の表示に戻ります。

送信メール:日付順(通常)、名前順、未送信順、保護順

受信メール:受信順(通常)、名前順、未読順、保護順

操作

1. **送信/受信メール一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「表示順番」を選択し◉[選択]を押す**
3. **表示順番を選択し◉[選択]を押す**

詳細

● 送信メールの並び順

日付順	日付の新しい順に並びます。
名前順	次の2つに分類され、それぞれ次の順で並びます。 ・宛先が「アドレス帳」に登録されているものは、フリガナの50音順 ・宛先が「アドレス帳」に登録されていないものは、Eメールアドレスのアルファベット順
未送信順	未送信メールと送信済みメールに分類され、それぞれ日付の新しい順に並びます。
保護順	保護されているものと、保護されていないものに分類され、それぞれが日付の新しい順に並びます。

● 送信ボックスを閉じると「日付順」に戻ります。

● 受信メールの並び順

受信順	すべての受信メールが受信順（新しい順）に並びます。
名前順	次の種類に分類され、それぞれ次の順で並びます。 ・差出人が「アドレス帳」に登録されているものは、フリガナの50音順 ・差出人名称が設定されているものは、差出人名称の漢字コード順 ・上記以外のものは、Eメールアドレスのアルファベット順
未読順	未読メールと既読メールに分類され、それぞれが受信順に並びます。
保護順	保護されているものと保護されていないものに分類され、それぞれが受信順に並びます。

● 受信ボックスまたは受信フォルダを閉じると「受信順」に戻ります。

フォルダ移動

受信ボックスでは、フォルダ内の受信メールを別のフォルダに移動できます。

操作

〈1件移動〉

1. 受信メール一覧画面で移動するEメールを選択し㊊［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「1件移動」を選択し◉［選択］を押す
3. 移動先フォルダを選択し◉［選択］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

〈選択移動〉

1. 受信メール一覧画面で㊊［サブメニュー］を押す
2. 「こだわり」タブから「選択移動」を選択し◉［選択］を押す
3. 移動するEメールを選択し◉［選択］を押す
   選択したEメールに「✉」が表示されます。複数のEメールを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。
4. ㊊［移動］を押す
5. 移動先フォルダを選択し◉［選択］を押す
6. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

〈すべて移動〉

1. 受信メール一覧画面で㊊［サブメニュー］を押す
2. 「こだわり」タブから「すべて移動」を選択し◉［選択］を押す
3. 移動先フォルダを選択し◉［選択］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● 受信メール内容表示画面で㊊［サブメニュー］を押し、「かんたん」タブから「フォルダ移動」を選択し◉［選択］を押すこともできます。

● すべて移動では、「プライバシー設定」（▶P.241）が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは移動対象となりません。

アドレス詳細表示

アドレス詳細表示画面を表示します。送信メールのアドレスは、To、Cc、Bccの順に表示されます。受信メールのEメールアドレスは、From、Reply-To、To、Ccの順に表示されます。

● Eメール1通あたりの情報量に応じて、すべてのEメールアドレスを表示できない場合があります。

操作

1. 送信／受信メール一覧画面で㊊［サブメニュー］を押す
2. 「こだわり」タブから「アドレス詳細表示」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❶ − 送信／受信メール内容表示画面からも同様に操作を行うことができます。

一覧表示／フォルダ表示

受信ボックス一覧画面の表示を「フォルダ表示」と「一覧表示」に一時的に切り替えます。
受信ボックスを閉じると、切り替える前の表示に戻ります。

《受信ボックス一覧画面》

「フォルダ表示」設定時にEメールメニューから「受信ボックス」を選択したときに表示される受信ボックスの内容がフォルダ一覧で表示される画面です。

例：「フォルダ表示」に設定している場合

① 未読メール件数／受信ボックス内全Eメール件数を表します。（プライバシー設定が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは含まれません。）

② 受信ボックスのフォルダアイコンとフォルダ名が表示されます。
受信ボックスのフォルダアイコンは、新着メールや未読メールがあると、表示が変わります。
例：メインフォルダのアイコン表示

アイコン	Eメールの状態
	新着／未読なし
	未読メールあり
	新着メールあり

受信ボックスのフォルダアイコンは、フォルダ名変更時に次のようなお好みのものに変更できます。

（携帯）	（仲良し）
（自宅）	（友達）
（家族）	（友達・男）
（会社）	（友達・女）
（パソコン）	（メールマガジン）

③ フォルダに振分け設定されている場合に表示されます。

操作

「フォルダ表示」（▶P.237）の設定によって表示が変わります。

❶ **Eメールメニュー（▶P.208）から「受信ボックス」を選択し [選択] を押す**

❷ **・フォルダ表示のときは、[サブメニュー] を押して「かんたん」タブから「一覧表示切替」を選択し [選択] を押す**
・一覧表示のときは、[サブメニュー] を押して「こだわり」タブから「フォルダ表示切替」を選択し [選択] を押す

ヒント

❷ − フォルダ内の受信メール一覧表示画面では [サブメニュー] を押して「こだわり」タブから「一覧表示切替」を選択し [選択] を押します。

振分け設定

Eメールを受信するときに、9つのフォルダに振り分けることができます。
振分け設定を行った後に受信したEメールが、フォルダに振り分けられます。

● 振分け設定は、「フォルダ表示」を「ON」にしてから行ってください。

《振分け設定画面》

フォルダごとに振分け設定を行うときの画面です。

① 振分け設定可能残件数

② Eメールアドレス・ドメイン・グループで表示されるアイコンが変わります。
：Eメールアドレスを入力した場合に表示
：ドメインを入力した場合に表示
：アドレス帳のグループや送信グループを指定した場合に表示

操 作

1. Eメールメニュー(▶ P.208)から「受信ボックス」を選択し◉[選択]を押す
2. フォルダを選択し[サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「振分け設定」を選択し◉[選択]を押す
4. ◉[追加]を押す
5. 「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉[選択]を押す
6. Eメールアドレス/ドメインを入力して◉[登録]を押す
7. [確定]を押す

ヒント

1 ― 以下の手順で設定することもできます。
① 送信メール一覧/内容表示画面、受信メール一覧/内容表示画面で[サブメニュー]を押す
② 「こだわり」タブから「アドレス詳細表示」を選択し、◉[選択]を押して[サブメニュー]を押す
③ 「かんたん」タブから「振分け設定」を選択し◉[選択]を押す

4 ― 複数登録するときは◉[追加]を押してEメールアドレス/ドメインを入力します。

5 ― アドレス帳や受信メールなどからEメールアドレスを呼び出したり、アドレス帳のグループや送信グループを入力することもできます。
▶**P.212**「宛先入力のしかた」

詳 細

● フォルダには、メインフォルダと振分け設定可能な9つのフォルダがあります。振分け設定されている差出人からのEメールはそれぞれのフォルダに、設定されていない差出人からのEメールはメインフォルダに保存されます。

● ドメインを入力するときは頭に「@」を付けます。単に「abc」と入力すると、ドメイン「@ezweb.ne.jp」の付いたEメールアドレス(abc@ezweb.ne.jp)と判断されます。

フォルダ名変更

受信ボックスのフォルダの名前やアイコンを変更します。

操 作

1. Eメールメニュー(▶ P.208)から「受信ボックス」を選択し◉[選択]を押す
2. フォルダを選択し[サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「フォルダ名変更」を選択し◉[選択]を押す
4. フォルダ名を入力して◉[登録]を押す
5. フォルダアイコンを選択し◉[選択]を押す

ヒント

5 ― 「指定なし」を選択し◉[選択]を押すと、お買い上げ時のアイコンに戻ります。

詳 細

● メインフォルダの名前も変更できます。

フォルダ設定リセット

振分け設定やフォルダ名やフォルダアイコンをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

操 作

1. Eメールメニュー(▶ P.208)から「受信ボックス」を選択し◉[選択]を押す
2. フォルダを選択し[サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「フォルダ設定リセット」を選択し◉[選択]を押す
4. 「はい」を選択し◉[選択]を押す
5. ロックNo.(4桁の数字)を入力する

❻「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

●「フォルダ設定リセット」を行っても、フォルダ内のEメールは消去されません。

メール再振分け

受信ボックスのすべてのEメールを振分け設定に従って、再振り分けします。

操作

❶ Eメールメニュー（▶ P.208）から「E 受信ボックス」を選択し◉［選択］を押す

❷ ㉛［サブメニュー］を押す

❸「かんたん」タブから「メール再振分け」を選択し◉［選択］を押す

❹「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● 振分け設定に該当しないEメールは、メインフォルダへ移動します。
振分け設定されていないフォルダのEメールは、再振分けするとメインフォルダへ移ります。

装飾切替

送信／受信メール内容表示画面のテキスト表示と装飾表示を切り替えることができます。

操作

❶ 送信／受信メール内容表示画面で㉛［サブメニュー］を押す

❷「オプション」タブから「装飾切替」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ – この操作ごとに、装飾表示→テキスト表示→装飾表示と切り替えられます。

装飾データ消去

Eメールに添付された装飾データを消去できます。

❶ 送信／受信メール内容表示画面で㉛［サブメニュー］を押す

❷「オプション」タブから「装飾データ消去」を選択し◉［選択］を押す

❸ メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
受信済みの装飾アイコンが未受信の装飾アイコンに変わります。
送信済みの場合は、装飾添付データが消去されます。

詳細

● 保護されているメールの場合は消去できません。

登録件数確認（件数／メモリ確認）

送信ボックス／受信ボックスに保存されているEメールの件数、メモリ使用率、保護メール件数や未送信、または未読メールの件数、保存できる残りの件数を表示します。

操作

❶ Eメールメニュー（▶ P.208）で㉛［サブメニュー］を押す

❷「かんたん」タブから「件数／メモリ確認」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ – 送信ボックスと受信ボックスを切り替えるときは、㉛［切替］を押します。

詳細

●「プライバシー設定」（▶ P.241）が「OFF」の場合は、プライバシー設定の対象となるEメールは件数に含まれません。

miniSDメモリカードへコピー

受信メールをminiSDカードへコピーすることができます。

操作

〈1件コピー・すべてコピー〉

1 受信メール一覧画面でコピーするEメールを選択し㉛［サブメニュー］を押す

2 「オプション」タブから「miniSDへ1件コピー」を選択し◉［選択］を押す

3 保存先フォルダを選択し◉［選択］を押す

4 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

5 ◉［OK］を押す

6 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 – 受信メール内容表示画面で㉛［サブメニュー］を押し◎を押して「オプション」タブから「miniSDカードへコピー」を選択し◉［選択］を押すこともできます。

2 – フォルダ内のすべてのEメールをコピーする場合は、「オプション」タブから「miniSDへすべてコピー」を選択し◉［選択］を押します。

6 – コピー元のEメールをW11Kの受信ボックスに残すときは「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。なお、本文や添付データを受信していないEメールの場合は消去されないため、手順6は省略されます。

〈選択コピー〉

1 受信メール一覧画面で㉛［サブメニュー］を押す

2 「オプション」タブから「miniSDへ選択コピー」を選択し◉［選択］を押す

3 コピーするEメールを選択し◉［選択］を押す

選択したEメールに「■」が表示されます。複数のEメールを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。

4 ㉛［コピー］を押す

5 保存先フォルダを選択し◉［選択］を押す

6 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

7 ◉［OK］を押す

8 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

8 – コピー元のEメールをW11Kの受信ボックスに残すときは「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- コピーするEメールに添付データや装飾データがある場合は、装飾データはminiSDデータフォルダ内の装飾ファイルのフォルダへ、添付データはデータの種類に対応したminiSDデータフォルダ内の各フォルダへコピーされます。
- miniSDカード内では、保護メールは解除されてコピーされます。

miniSDメモリカード内のEメールを表示する

miniSDカードにコピーした受信メールを表示することができます。

操作

1 Eメールメニュー（▶ P.208）から「■ miniSDカードメニュー」を選択し◉［選択］を押す

2 メールフォルダを選択し◉［選択］を押す

3 メール一覧からEメールを選択し◉［表示］を押す

ヒント

1 – 待受画面で◉を押し「miniSDカード」を選択してもminiSDカードメニューを表示できます。

詳細

- miniSDカード内の受信メール内容表示画面で [返信]を押すと、そのEメールに返信することができます。返信したEメールは、W11Kの送信ボックスに保存されます。
- miniSDカード内の受信メールの状態を示すアイコンは、すべて「 」で表示されます。
- 受信メール内容表示画面で [サブメニュー]を押すと、全員へ返信(宛先に6件以上の同報がある場合は、エラーメッセージが表示され、送信できません。)、本文転送、消去、フォルダ移動、アドレス詳細表示、本文コピー、装飾切替、装飾データ消去を行うことができます。操作手順は、W11Kの受信ボックス内のメールと同様です。
- 添付データがあるときは、動画、音声、静止画、装飾データ、その他を区別し、それぞれの「miniSDデータフォルダにあり／なし」アイコンで表示します。添付データをminiSDデータフォルダ内で消去／移動していた場合は、「miniSDデータフォルダになし」アイコンが表示されます。表示されるアイコンは次のとおりです。

フォルダ	内容
	動画SDデータフォルダにあり
	動画SDデータフォルダになし
	音声SDデータフォルダにあり
	音声SDデータフォルダになし
	静止画SDデータフォルダにあり
	静止画SDデータフォルダになし
	装飾SDデータフォルダにあり
	装飾SDデータフォルダになし
	その他SDデータフォルダにあり
	その他SDデータフォルダになし

Eメール本文の情報利用

Start! Eメール本文を表示する

Eメール本文の表示と送信／受信メール内容表示画面は同じ画面です。

- 画面の詳細については、「送信メール内容表示画面」(▶P.222)と「受信メール内容表示画面」(▶P.219)をご参照ください。

操作

1. **待受画面で を押す**
2. **「 受信ボックス」／「 送信ボックス」を選択し [選択]を押す**
3. **「 受信ボックス」の場合はさらにフォルダを選択し [表示]を押す**
4. **メールを選択し [表示]を押す**

ヒント

3 －「フォルダ表示」(▶P.237)を「OFF」にしている場合は、この操作は不要です。

EZナビ

GPS衛星から取得したGPS情報を使用して、各種ナビゲーションサービスをご利用になれます。Eメール本文中に含まれるGPS情報の付いたURL「http://www.△△△△△」のサイトに接続し、地図などを表示して確認できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中のGPS情報付きURLを選択し [Jump]を押す**
   本文中のURLは青文字で表示されます。

ヒント

1 － [サブメニュー]を押し、「こだわり」タブから「アドレス帳へ登録」→「 URLを登録」／「 GPS情報を登録」を順に選択し [選択]を押すと、アドレス帳にURLやGPS情報を登録できます。
－選択したGPS情報の付いたURLをお気に入り／Myスポットに登録することもできます。 [サブメニュー]を押し、「こだわり」タブから／「お気に入りへ登録」／「Myスポットへ登録」を選択し [選択]を押します。
－EZナビアプリがある場合は、GPS情報を元に地図が表示されます。 [サブメニュー]を押し、「こだわり」タブから「地図を表示」を選択し [選択]を押し、「 はい」を選択し [選択]を押します。

Phone to

Eメール本文中に含まれる電話番号に電話をかけることができます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中の電話番号を選択し◉［発信］を押す**
   本文中の電話番号は青文字で表示されます。
2. **「■ 発信」を選択し、◉［発信］を押す**

ヒント

②－「■ 特番付加」を選択し◉［選択］を押すと、「■ 184付加」／「■ 186付加」／「■ ぷりペイド付加」／「■ 分計付加」／「■ ボイスメール付加」を選択し◉［選択］を押して発信できます。

詳細

- 電話番号の先頭に次の文字を含む場合は、電話番号として認識されます。
  - ・半角：tel、tel:（大文字可）
  - ・全角：ｔｅｌ、ｔｅｌ：（大文字可）
  - ・記号／絵文字：☎、TEL、📱
  - ・「0」で始まる9～11桁の電話番号

  ※「＊」「#」「－」「(」「)」「P」が含まれていても電話番号として認識します。

Cメール送信

Eメール本文中に含まれる電話番号に、Cメールを送信できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中の電話番号を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
   本文中の電話番号は青文字で表示されます。
2. **「こだわり」タブから「Cメール送信」を選択し◉［選択］を押す**
3. **Cメールを作成、送信する**
   ▶**P.247**「新規作成」

Mail to

Eメール本文中に含まれるEメールアドレスに、Eメールを送信できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中のEメールアドレスを選択し◉［作成］を押す**
   本文中のEメールアドレスは青文字で表示されます。
2. **Eメールを作成、送信する**
   ▶**P.209**「新規作成」

ヒント

①－㉛［サブメニュー］を押し、「こだわり」タブから「アドレス帳へ登録」／「振分け設定」を選択し◉［選択］を押してそれぞれに登録／設定できます。

－受信メール内容表示画面で㉛［サブメニュー］を押して「こだわり」タブから「拒否リストへ登録」を選択し◉［選択］を押して、登録することができます。

詳細

- Eメールアドレスとして認識されるのは、「@」前後に各1文字以上の半角英数字記号がある場合です。
- Eメールアドレスによっては、認識できない場合もあります。

URL to

Eメール本文中に含まれるURLのサイトに接続できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中のURLを選択し◉［Jump］を押す**
   本文中のURLは青文字で表示されます。

詳細

● URLとして認識されるのは、「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合です。
● URLによっては、認識できない場合もあります。
● 情報サイトにリンクしたときは、通信料がかかります。

本文コピー

受信メールの本文の一部をコピーすると、文字入力画面で貼り付けたり、「メモ帳」に登録しておくことができます。

操作

1. **受信メール内容表示画面で㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「こだわり」タブから「本文コピー」を選択し◉[選択]を押す**
3. **コピーしたい文字の開始点にカーソルを合わせて◉[始点]を押す**
4. **終了点にカーソルを合わせて◉[終点]を押す**
5. **「▮コピー」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

5 – メモ帳へ登録する場合は「▮メモ帳へ登録」を選択します。

詳細

● 「コピー」で記憶させた文字列を利用する場合は、文字入力画面で㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「貼付」→「▮貼付」を順に選択し◉[選択]を押します。
● 「メモ帳」に登録した文字列を利用する場合は、文字入力画面で㉛[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「貼付」→「▮メモ帳から貼付」を順に選択し◉[選択]を押します。

アドレス帳へ登録する

Eメール本文中に含まれるEメールアドレスを、「アドレス帳」に登録できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中のEメールアドレスを選択し㉛[サブメニュー]を押す**
2. **「こだわり」タブから「アドレス帳へ登録」を選択し◉[選択]を押す**
3. **Eメールアドレスを選択し◉[新規]を押す**
4. **アドレス帳の項目を登録する**
5. **㉛[登録]を押す**

ヒント

4 – すでにアドレス帳に名前が登録されている場合は、㉛[追加]を押して追加登録します。

詳細

● 送信／受信メール内容表示画面で、Eメールアドレスのほか、電話番号、GPS情報付きURL、URLなどを選択して、サブメニューを呼び出してアドレス帳へ登録することもできます。

Eメール設定

Start! Eメール設定画面を表示する

最初にEメール設定画面を表示します。

《Eメール設定画面》

Eﾒｰﾙ設定
▮受信・表示設定
▮送信・作成設定
▮添付再生設定
▮ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰ設定
▮表示文字ｻｲｽﾞ
▮その他の設定
▮Eﾒｰﾙ設定確認
Eﾒｰﾙの受信方法等を設定します
選択 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

操作

❶ 待受画面で㋱を押す

❷ 「■ Eメール設定」を選択し◉［選択］を押す

メール自動受信

サーバに新しいEメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します。

操作

❶ Eメール設定画面で「■ 受信・表示設定」→「■ メール自動受信」を順に選択し◉［選択］を押す

❷ 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ －自動受信しないときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

● 自動受信を「ON」に設定した場合は、「メール受信方法」の設定に従ってEメールを自動的に受信します。

● 自動受信を「OFF」に設定した場合も、サーバにEメールが届いたときに、「■」、着信音、着信ランプ（LED）でお知らせします。「新着メール問合せ」を行ってEメールを受信してください。

● 「メール自動受信」は、待受画面表示中のときのみ行われます。操作中は「■」（サーバに未受信メールあり）が表示され、待受画面に戻ったときに自動受信します。

メール受信方法

Eメールの受信方法を、「全受信」／「指定全受信」／「差出人・件名」から選択して受信することができます。

操作

❶ Eメール設定画面で「■ 受信・表示設定」→「■ メール受信方法」を順に選択し◉［選択］を押す

❷ 受信方法を選択し◉［選択］を押す
「■ 全受信」／「■ 差出人・件名」を選択した場合は、操作はここで終了です。

❸ 指定方法を選択し◉［選択］を押す
「■ アドレス帳のみ」を選択した場合は、操作はここで終了です。

❹ ◉［追加］を押す

❺ 「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉［選択］を押す

❻ Eメールアドレスを入力して◉［登録］を押す

❼ 手順❹～❻を繰り返す

❽ ㋱［確定］を押す

ヒント

❸ －指定アドレスを入力済みでも、「■ アドレス帳のみ」を選択し◉［選択］を押すと、指定アドレスは有効にはなりません。
－指定したEメールアドレスを消去する場合は、消去するEメールアドレスを選択して㋱［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

❺ －アドレス帳やプロフィールなどに登録されたEメールアドレスを引用して入力できます。該当する呼出先を選択してください。

詳細

● お買い上げ時は、「全受信」に設定されています。次の項目を選択することができます。

全受信		差出人、件名、本文をすべて受信します。
指定全受信	アドレス帳のみ	アドレス帳のEメールアドレスからのEメールのみ全受信し、それ以外は差出人と件名のみ受信します。
	個別指定	指定したEメールアドレスからのEメールのみ全受信し、それ以外は差出人と件名のみ受信します。
	アドレス帳・個別	アドレス帳と、指定したEメールアドレスからのEメールのみ全受信し、それ以外は差出人と件名のみ受信します。
差出人・件名		すべてのEメールについて差出人と件名のみを受信します。その後、本文を受信したいEメールを選択して受信します。

● 指定アドレスにドメインを指定することもできます。(@以降を入力してください。)
● 指定受信により、受信しなかったEメールの本文は、「選択受信」(▶ P.221)で後から受信できます。

添付自動受信

Eメール本文を受信するときに、添付データを同時に自動受信するかどうかを設定します。自動受信するデータの種類とサイズも設定できます。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 受信・表示設定」→「■ 添付自動受信」を順に選択し◉［選択］を押す
2 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す
3 自動受信を設定するデータの種類を選択し◉［設定］を押す
「■」の付いていないものを選択します。
4 最大データサイズを入力して◉［設定］を押す
他の種類のデータサイズを利用するときは、データの種類を選択し手順3～4を繰り返します。
5 ◎［確定］を押す

ヒント

2 – 添付ファイルの自動受信を中止するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。
3 – 種類別に自動受信を中止するときは、◉［解除］を押します。
4 – お買い上げ時の値に戻すときは、◎［リセット］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。また、添付データの受信サイズは「ムービー(動画):30KB」、「メロディ・ボイス(音声):20KB」、「フォト(静止画・アニメ):20KB」「装飾データ:3KB」に設定されています。
● 自動受信を設定していないデータは、「添付データを受信する」(▶ P.221)で後から受信できます。
● 装飾データの自動受信を「OFF」に設定した場合、装飾メールの本文のみを受信した時点では、通常のテキストメールとして表示されます。
● PIM(VCF、VCS)データは自動受信しません。

フォルダ表示

受信メールをフォルダごとに表示するか、フォルダに関係なく一覧で表示するかどうかを設定できます。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 受信・表示設定」→「■ フォルダ表示」を順に選択し◉［選択］を押す
2 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 一覧表示するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」（フォルダ表示）に設定されています。

サブディスプレイ表示

新着Eメールの受信内容をサブディスプレイに表示するかどうかを設定できます。

● あらかじめ「M322　発信者表示設定」（▶P.108）を「ON」と「M444　Eメール制限」（▶P.115）を「OFF」に設定しておいてください。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 受信・表示設定」→「■ サブディスプレイ表示」を順に選択し◉［選択］を押す

2 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 ー 表示しないときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

● サブディスプレイのEメール情報表示画面で▯［確認］を押すとEメール新着情報表示になります。

返信先アドレス（Reply−to登録）

Eメールを返信してもらうときの、返信先アドレスを設定できます。
W11K以外のEメールアドレスにEメールを返信してもらいたい場合に設定します。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 送信・作成設定」→「■ 返信先アドレス」を順に選択し◉［選択］を押す

2 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

3 返信先アドレスを入力して◉［登録］を押す

ヒント

2 ー 返信先アドレスを無効にするときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

3 ー アドレス帳やプロフィールなどに登録したEメールアドレスを引用して入力できます。返信先アドレス入力画面で㋱［サブメニュー］を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉［選択］を押した後に、該当する呼出先を選択し◉［選択］を押します。

ー 登録した返信先アドレスを消去したいときは、返信先アドレス入力画面でCLEARを押して消去した後、◉［登録］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

差出人名称

差出人の名前を設定してEメールを送ることができます。相手の受信メールの差出人欄に設定した名前が表示されます。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 送信・作成設定」→「■ 差出人名称」を順に選択し◉［選択］を押す

2 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

3 差出人名称を入力して◉［登録］を押す

ヒント

2 ー 差出人名称を無効にするときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

3 ー アドレス帳やプロフィールなどに登録された名前などを引用して入力できます。差出人名称入力画面で㋱［サブメニュー］を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉［選択］を押してから、該当する呼出先を選択し◉［選択］を押します。

ー 登録した差出人名称を消去したいときは、差出人名称入力画面でCLEARを押して消去した後、◉［登録］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

冒頭文

Eメール本文の冒頭に毎回自動的に入れるあいさつ文などを設定できます。

操 作

1. Eメール設定画面で「2 送信・作成設定」→「3 冒頭文」を順に選択し [選択] を押す
2. 「1 ON」を選択し [選択] を押す
3. 冒頭文を入力して [登録] を押す

ヒント

2 – 冒頭文を自動で入れないときは、「2 OFF」を選択し [選択] を押します。

3 – アドレス帳やプロフィールなどに登録された名前などを引用して入力できます。冒頭文入力画面で [サブメニュー] を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し [選択] を押した後に、該当する呼出先を選択し [選択] を押します。

– 登録した冒頭文を消去したいときは、冒頭文入力画面でCLEARを押して消去した後、 [登録] を押します。

詳 細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

署名

Eメール本文に毎回自動的に入れる署名を設定できます。

操 作

1. Eメール設定画面で「2 送信・作成設定」→「4 署名」を順に選択し [選択] を押す
2. 「1 ON」を選択し [選択] を押す
3. 署名を入力して [登録] を押す

ヒント

2 – 署名を自動で入れないときは、「2 OFF」を選択し [選択] を押します。

3 – アドレス帳やプロフィールなどに登録された名前などを引用して入力できます。署名入力画面で [サブメニュー] を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し [選択] を押した後に、該当する呼出先を選択し [選択] を押します。

– 登録した署名を消去したいときは、署名入力画面でCLEARを押して消去した後、 [登録] を押します。

詳 細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

返信メール引用

Eメール返信時、元のEメールを引用するかどうかを設定できます。引用すると、返信メールの本文に、元のEメールが「>」付きで入力されます。

操 作

1. Eメール設定画面で「2 送信・作成設定」→「5 返信メール引用」を順に選択し [選択] を押す
2. 「1 ON」を選択し [選択] を押す

ヒント

2 – 引用しないときは、「2 OFF」を選択し [選択] を押します。

詳 細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

送信グループ

Eメールの宛先をグループに登録すると、同時に複数の相手にEメールを送ることができます。また、グループ名はお好きな名前に変更することもできます。

● 送信グループは10グループまで設定でき1つのグループにEメールアドレスを10件まで登録できますが迷惑メール対策実施により、1つのグループに6件以上登録し送信操作をすると、エラーメッセージが表示され送信できません。

操作

1. Eメール設定画面で「E 送信・作成設定」→「E 送信グループ」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 送信グループを選択し◉［編集］を押す
3. ◉［追加］を押す
4. 「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉［選択］を押す
5. Eメールアドレスを入力して◉［登録］を押す
6. 手順 3 ～ 5 を繰り返す
7. ◉［確定］を押す

ヒント

2 – 送信グループ名を変更できます。送信グループを選択し◉［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「グループ名変更」を選択し◉［選択］を押します。「グループ消去」を選択すると、グループをリセットできます。グループ名はお買い上げ時の名前に戻り、登録したEメールアドレスは消去されます。

3 – 登録したEメールアドレスを消去する場合は、Eメールアドレスを選択して◉［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「宛先消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

5 – アドレス帳やプロフィールなどに登録されたEメールアドレスを引用して入力できます。Eメールアドレス入力画面で◉［サブメニュー］を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉［選択］を押した後に、該当する呼出先を選択し◉［選択］を押します。

アドレス変更送信

「フォトメール便」、「絵文字め～る」(「マイ絵文字送信機能」「おてがる送信機能」)を利用するために、Eメールアドレスの一部を自動的に変更します。
「フォトメール便送信」は、撮影したフォトや録画したムービーを他社の携帯電話、ムービーメール非対応のau電話で正しく表示することができる「フォトメール便」を利用するためにEメールアドレスを自動変更します。
「マイ絵文字送信」は、絵文字をそのまま他社の携帯電話、新しい絵文字に対応していないau電話で表示することができる「マイ絵文字送信機能」を利用するために、Eメールアドレスを自動変更します。
「お手軽絵文字送信」は、他社の携帯電話の絵文字に変換して表示する「おてがる送信機能」を利用するために、Eメールアドレスを自動変更します。

- 「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。別途お申込みが必要です。

操作

〈送信時変更表示〉

Eメールの送信時に、送信方法の選択画面を表示するかしないかを設定できます。

1. Eメール設定画面で「E 送信・作成設定」→「■ アドレス変更送信」→「■ 送信時変更表示」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 送信方法を選択させずにそのままのEメールアドレスで送信するときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

〈変更内容編集〉

Eメールアドレスを自動変更するためのドメインを編集することができます。
▶P.351「ドメイン一覧」

- 設定を変更した場合、送信できなくなることがあります。

1. Eメール設定画面で「E 送信・作成設定」→「■ アドレス変更送信」→「E 変更内容編集」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 送信方法を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
4. 変更するEメールアドレスを選択し◉［変更］を押す
5. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

⑥ ドメインを編集して◉［登録］を押す

⑦ 📖［確定］を押す

ヒント

① ―「変更内容リセット」の機能により、変更したアドレスやドメインをお買い上げ時の状態に戻すことができます。Eメール設定画面で「■ 送信･作成設定」→「■ アドレス変更送信」→「■ 変更内容リセット」を順に選択し◉［選択］を押し、「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

④ ―タイトルを選択し◉［変更］を押すと、手順②で選択した送信方法の名称自体を変更することができます。

詳細

● お買い上げ時の「送信時変更表示」は、「ON」に設定されています。

受信インライン再生／送信インライン再生

受信／送信メールに添付された画像データを、Eメール本文中に表示するかどうかを設定できます。

操作

① Eメール設定画面で「■ 添付再生設定」→「■ 受信インライン再生」／「■ 送信インライン再生」を順に選択し◉［選択］を押す

② 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

② ―受信インライン再生／送信インライン再生を解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」（自動再生する）に設定されています。

● 添付の画像データを受信していない場合、受信インライン再生は行われません。

添付クイック再生

添付データを自動的に再生するかどうかを設定します。添付クイック再生を設定すると、受信メールを選択したとき、本文表示前に添付データが再生されます。

操作

① Eメール設定画面で「■ 添付再生設定」→「■ 添付クイック再生」を順に選択し◉［選択］を押す

② 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

② ―添付クイック再生を解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」（クイック再生しない）に設定されています。

● 再生可能なデータを、添付されている順に再生します。

● 添付データを受信していない場合、クイック再生は行われません。

プライバシー設定

受信ボックスで特定の相手からのEメール、送信ボックスで特定の相手へのEメールを表示しないように設定できます。相手のEメールアドレスを登録します。

操作

〈Eメールアドレスを登録する〉

① Eメール設定画面で「■ プライバシー設定」を選択し◉［選択］を押す

② ロックNo.（4桁の数字）を入力する

③ 「■ メンバー登録」を選択し◉［選択］を押す

④ ◉［追加］を押す

5 「かんたん」タブから「直接入力」を選択し◉［選択］を押す

6 Eメールアドレスを入力して◉［登録］を押す

7 手順4～6を繰り返す

8 ⓜ［確定］を押す

ヒント

3 －登録したEメールアドレスを消去する場合は、消去したいEメールアドレスを選択してⓜ［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「宛先消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

6 －アドレス帳やプロフィールなどに登録されたEメールアドレスを引用して入力できます。Eメールアドレス入力画面でⓜ［サブメニュー］を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択して◉［選択］を押した後に、該当する呼出先を選択し◉［選択］を押します。

〈OFFにする〉

1 Eメール設定画面で「■プライバシー設定」を選択し◉［選択］を押す

2 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

3 「■ メール表示」を選択し◉［選択］を押す

4 「■ OFF」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 －表示するときは「■ ON」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● Eメールアドレスを登録したうえで、表示を「OFF」に設定します。

● 受信メールについて、登録したEメールアドレスがFromに一致するかどうかで判断します。送信メールについては、登録したEメールアドレスがTo、Cc、Bccのいずれかに一致するかどうかで判断します。

● 「プライバシー設定」（▶P.241）が「OFF」の場合は、登録されたEメールアドレスからのEメールを受信すると、新着アイコン、未読アイコンと新着情報を表示しません。ただし、登録されていないEメールを含む複数のEメールを受信したときは、新着情報を表示します。

● 「プライバシー設定」が「ON」の場合は、登録されたEメールアドレスからのEメールには「■」を表示します。

● お買い上げ時は、「OFF」（表示しない）に設定されています。

表示文字サイズ

画面に表示する文字のサイズを設定できます。Eメールの送信／受信メール一覧画面、送信／受信メール内容表示画面、履歴画面などの文字サイズを設定できます。

操作

1 Eメール設定画面で「■ 表示文字サイズ」を選択し◉［選択］を押す

2 文字サイズを選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「文字サイズ小」に設定されています。

Eメール設定確認

Eメールに関する各種設定内容を一覧表示させて確認できます。

操作

1 Eメール設定画面で「■ Eメール設定確認」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －◎で画面をスクロールできます。

Eメール設定（EZサーバでの設定）

EZサーバに接続してEメールアドレス変更、メールフィルターや自動転送アドレス、au.NET、auのメルマガサービスの設定などを行うことができます。

- 設定終了後、「その他の設定の確認」で設定を更新してください。
- 「その他の設定」は、EZサーバに接続して行います。接続中は画面最上段に「 」が表示されます。
- 操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

▶P.28「ご利用いただく各種暗証番号について」

- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- 「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。
- アドレスフィルターや未承諾広告フィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできません。設定には十分ご注意ください。
- 受信拒否されたEメールは、すべて次のエラーメッセージと共に発信者に返送されます。「次のあて先へのメッセージはエラーのため送信できませんでした。送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。Eメールアドレスをご確認の上、再送信してください。Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」
- EZweb宛てのEメールのみ受信を拒否します。（Cメールは受信拒否できません。）

Start! その他の設定画面を表示する

最初にその他の設定画面を表示します。

《その他の設定画面》

操作

1. 待受画面で⊠を押す
2. 「 Eメール設定」→「 その他の設定」を順に選択し◉［選択］を押す
3. 「 接続する」を選択し◉［選択］を押す

Eメールアドレスの変更

初期設定を行うとEメールアドレスが決まりますが、希望のEメールアドレスに変更できます。

- Eメールアドレスを変更すると、変更前のEメールアドレスに戻すことはできませんので、ご注意ください。

操作

1. その他の設定画面で「1 Eメールアドレスの変更」を選択し◉［OK］を押す
2. 暗証番号を入力して「送信」を選択し◉［OK］を押す
3. 「承諾する」を選択し◉［OK］を押す
4. ◉［入力］を押す
5. 希望するEメールアドレスを入力して◉［登録］を押す
6. 「送信」を選択し◉［OK］を押す
7. Eメールアドレスを確認して「OK」を選択し◉［OK］を押す

詳細

- W11KのEメールアドレスの「@」より前の部分には、半角英数小文字（大文字は不可）、「-（ハイフン）」、「.（ピリオド）」を含めて20文字まで入力できます。ただし、「.（ピリオド）」を連続して使用したり、最初と最後で使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。
- Eメールアドレスは次の項目を考慮すると取得しやすくなります。
  1. 文字と文字の間に、「-（ハイフン）」や「.（ピリオド）」の記号を使う。
  2. 英字と数字を組み合わせる。
  3. できるだけ長い文字（20文字以内）とする。
- Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスの変更を行うことができない期間にこの操作を行うと、「現在、Eメールアドレスの変更は禁止されています。明日以降にあらためて変更作業を行ってください。」というメッセージが表示されます。
- Eメールアドレス変更直後、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

自動転送先

W11Kで受信したEメールを、パソコンなど、他のEメールアドレスに自動転送できます。転送先アドレスを登録してください。転送先は2件まで登録できます。

操作

1. **その他の設定画面で「2　自動転送先」を選択し◉［OK］を押す**
2. **暗証番号を入力して「送信」を選択し◉［OK］を押す**
3. **入力欄を選択し◉［入力］を押す**
4. **転送先アドレスを入力して◉［登録］を押す**
   下の入力欄にもう1件のEメールアドレスを登録できます。
5. **「送信」を選択し◉［OK］を押す**
6. **「終了」を選択し◉［OK］を押す**

ヒント

4 ― ㉛［サブメニュー］を押して、「こだわり」タブから「呼出」→「アドレス帳」を順に選択し◉［選択］を押すと、アドレス帳からEメールアドレスを呼び出して登録できます。

詳細

- 「@」以降が入力されていないときは、自動的に「@ezweb.ne.jp」が設定されます。
- W11K以外の転送先のEメールアドレスに使用できる文字は、半角英数字（大文字、小文字混在可）、「-（ハイフン）」、「.（ピリオド）」、「_（アンダーバー）」です。「.」は連続で使用したり、Eメールアドレスの先頭や「@」の直前で使用することはできません。
- 転送先に自分のW11KのEメールアドレスを設定することはできません。

アドレスフィルター（メールフィルター）

受信するEメールを指定した条件で制限する機能です。あわせて、パソコンなどを利用して携帯電話・PHSのEメールアドレスで送られてくる「なりすましメール」の拒否を選択できます。

アドレスフィルター種別	内容
全受信	すべてのEメールを受信します（アドレスフィルターの解除）。
指定受信設定	指定したEメールアドレスやドメインのEメールのみを受信し、それ以外を受信しません。同時に指定拒否も設定できます。
指定拒否設定	指定したEメールアドレスやドメインのEメールを受信せず、それ以外を受信します。

Eメールアドレスやドメインの指定方法には、一括指定と個別指定があります。一括指定では、au／ツーカー、PHS、インターネットなど、ドメインを一括して指定できます。個別指定では、登録リストにEメールアドレス、ドメインを20件まで登録できます。

操作

1 その他の設定画面で「3 メールフィルター」を選択し◉[OK]を押す

2 暗証番号を入力して「送信」を選択し◉[OK]を押す

3 「2 アドレスフィルター」を選択し◉[OK]を押す

4 「指定受信設定」/「指定拒否設定」を選択する

5 なりすまし規制で「規制する」を選択し◉[選択]を押す

6 「送信」を選択し◉[OK]を押す

指定拒否設定→指定受信設定、指定受信設定→指定拒否設定に変更するときは確認メッセージが表示されます。変更して良いときは「OK」を選択し◉[選択]を押します。
「指定受信設定」で一括指定しないとき、または「指定拒否設定」の場合は、手順 8 に進みます。

7 一括指定先を選択し◉[選択]を押す

複数の相手先を選択することができます。

8 個別指定の入力欄を選択し◉[入力]を押す

「指定受信設定」で個別指定しないときは、手順 10 に進みます。

9 Eメールアドレスやドメインを入力して◉[登録]を押す

20件まで登録できます。

10 「登録」を選択し◉[OK]を押す

11 設定内容を確認して「登録」を選択し◉[OK]を押す

12 「終了」を選択し◉[OK]を押す

ヒント

4 – アドレスフィルターを解除したいときは、「全受信」を選択し◉[選択]を押し、「送信」→「OK」→「終了」を順に選択し◉[選択]を押します。「全受信」を選択し◉[選択]を押しても「なりすまし規制」を設定することができます。

5 – なりすましメールの規制をしないときは、「規制しない」を選択し◉[選択]を押します。

7 – 「拒否リスト設定」を選択し◉[選択]を押すと、指定拒否を設定できます。個別指定のEメールアドレスやドメインを20件まで登録できます。

詳細

- 指定受信設定、指定拒否設定を解除するときは、「全受信」に設定してください。
- アドレスフィルターの種別を変えると、登録されている内容が消去されます。
- 個別指定で登録したドメインが、一括指定したドメインと重複する場合は、一括指定が優先されます。
- Eメールアドレスとその中に含まれるドメインを個別に登録した場合、ドメインが優先されます。
- 個別指定のEメールアドレスやドメインは、半角50文字以内で入力します。使用できる文字は、半角英数字、「-(ハイフン)」、「.(ピリオド)」、「_(アンダーバー)」です。「.」は連続で使用したり、Eメールアドレスの先頭や「@」の直前に使用することはできません。
- パソコン宛てのEメールを転送してW11Kで受信されている場合、またはau.NET(@ezweb.ne.jp)からのEメールを受信する場合は、アドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。ただし、すべてのなりすましメールを受信することになりますので、ご注意ください。

未承諾広告フィルター(メールフィルター)

件名に「未承諾広告※」が含まれているEメールを受信するかどうかを設定できます。

- 「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- 未承諾広告フィルターは、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

操作

1. その他の設定画面で「3 メールフィルター」を選択し◉[OK]を押す
2. 暗証番号を入力して「送信」を選択し◉[OK]を押す
3. 「1 未承諾広告フィルター」を選択し◉[OK]を押す
4. 「設定する」を選択し◉[選択]を押す
5. 「OK」を選択し◉[OK]を押す
6. 「OK」を選択し◉[OK]を押す

詳細

- お買い上げ時は、「解除」に設定されています。

au.NET接続の設定

設定はできますが、ご使用にならないでください。

auのメルマガサービス設定

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やおトクな情報を配信しています。詳細はサイトにてご確認いただけます。

その他の設定の確認

「その他の設定」画面で変更を行った場合は、「その他の設定の確認」で内容の確認と、更新を行ってください。

操作

1. その他の設定画面で「5 その他の設定の確認」を選択し◉[OK]を押す
2. 暗証番号を入力して「送信」を選択して◉[OK]を押す
3. 「更新」を選択し◉[OK]を押す

Cメールについて

Cメールとは、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)の「Cメール」対応携帯電話どうしで、漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字を使って文字メッセージのやりとりができるサービスです。
Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにW11KにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールが送られてくると、着信音が鳴り、「新着CメールXX件」と表示されメールアイコンが点灯します。

- Cメールは、特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

詳細

- 送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- 受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます(相手がおしゃべりモード対応のau電話の場合のみ)。
- おしゃべりモード対応のau電話どうしであれば、二者間で連続的にCメールを送受信できます。
  ▶P.250「おしゃべり」
- 相手が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、W11Kの操作により次の選択ができます。
  ・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する
  ・Cメール送信を中止する
- ぷりペイド専用電話をご使用のお客様とも送受信できます。
- Cメールにかかる通話料金
  Cメール送信:有料/Cメール受信:無料

● Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（▶ P.247）

Cメールセンター

Cメールを受信する
受信したCメールの内容を見る（▶ P.250）

● 受信したCメール、作成後保存したCメールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。

● 次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。

・電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合

・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合

● Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。

Start! Cメールメニューを表示する

最初に、Cメールメニューを表示します。

《Cメールメニュー》

Cﾒｰﾙﾒﾆｭｰ
① 1 新規作成
② 2 受信ﾎﾞｯｸｽ 003
③ 3 送信ﾎﾞｯｸｽ 03
④ 4 おしゃべり履歴
⑤ 5 Cﾒｰﾙ設定
新しくCﾒｰﾙを作成し送信します
Eﾒｰﾙ 選択 ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

① Cメールを作成して送信できます。

② 受信メールが保存されます。受信メールを見たり、返信することができます。未読メールがあるときは、右側に「 +件数」が表示されます。

③ 送信メールが保存されます。Cメールの送信結果を確認したり、再送信することができます。未送信メール（送信失敗も含む）があるときは、右側に「 +件数」が表示されます。

④ おしゃべりモードで送受信したCメールを確認できます。

⑤ 署名、受信フィルター、Cメールセンターへの蓄積設定など、Cメールに関する各種設定を行うことができます。

操作

1 待受画面で(✉)を長く押す

Cメール作成／送信

新規作成

Cメールを作成して送信します。作成したCメールをすぐに送信せず、送信ボックスに保存しておくこともできます。

操作

1 Cメールメニューから「1 新規作成」を選択し(●)［選択］を押す

2 本文を入力して(●)［登録］を押す

署名が設定されているときは、本文の入力画面に自動的に表示されます。

3 「1 通常」を選択し(●)［選択］を押す

4 送信先電話番号を入力して(●)［登録］を押す

5 (●)［送信］を押す

送信が完了すると、「相手にメールが届きました」と表示されます。

ヒント

2 －(㉛)［サブメニュー］を押して「こだわり」タブから、「呼出」を選択し(●)［選択］を押すと、受信メール、送信メール、メモ帳などから文章を引用して本文に入力できます。また、「定型文」、「顔／飾り文字」などを選択し(●)［選択］を押すと、定型文や顔文字などを入力できます。

4 －(㉛)［サブメニュー］を押して、「かんたん」タブから「アドレス帳呼出」／「発信履歴呼出」／「着信履歴呼出」／「電話番号貼付」を選択し(●)［選択］を押すと、アドレス帳や発信履歴などに登録されている電話番号やコピーした電話番号を送信先電話番号として引用できます。

－送信先電話番号の先頭に「184」を付加すると、Cメールを送信できません。

5 – すぐに送信しないときは、⑮［保存］を押して、送信ボックスに保存します。
– 送信先電話番号に「184」が付加されていた場合、Cメールは送信できないため、番号通知確認画面が表示されます。「■ はい」を選択し◉［選択］を押すと、「184」を削除して（電話番号を相手に通知して）Cメールを送信することができます。「■ いいえ」を選択すると、送信先電話番号の入力画面が表示されますので、「184」の付加されていない電話番号を入力しなおしてください。

詳細

- 送信先電話番号は19桁以内で入力します。
- 相手の機種によっては、表示されない絵文字があります。
- 送信先電話番号に「184」が付加されたCメールは、番号通知確認画面で「■ はい」を選択して送信すると、送信ボックスには「184」が削除された番号で保存されます。
- 相手がCメールを受信できなかったときは、Cメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信できます。蓄積するときは、センター蓄積のメッセージを確認した後「■ はい」を選択し◉［選択］を押してください。
- 圏外や通信エラーなどの理由で、Cメールが送信できなかった場合、エラーメッセージを確認して◉［OK］を押し、「■ 再送」を選択し◉［選択］を押すと、送信をやり直すことができます。なお、「ご利用できません」や「ご指定の相手へは送信できません」が表示されたときは、再送できません。
- Cメール作成中にOFF PWRを押すと、Cメール作成を中断できます。中断前に作成中のCメールを送信ボックスに保存するかどうかを選択できます。
- Cメール作成中、電池がなくなって電源が切れたとき、電話がかかってきたとき、おしゃべりモードのCメールを受信したときなどに、作成中のCメールは自動的に保存されます。割り込んだ電話を切ったときなど作成中の画面が自動的に表示されることもありますが、表示されないときは、もう一度Cメールメニューを表示してください。「■ 編集」を選択し◉［選択］を押すと保存されたCメール作成を再開できます。
- W11Kがぷりペイド専用電話として発売された場合の、Cメール送信方法は次のとおりです。

  ① Cメールメニューから「■ 新規作成」を選択し◉［選択］を押す
  ② 本文を入力して◉［登録］を押す
  ③ ⑮［サブメニュー］を押す
  ④「かんたん」タブから「ぷりペイド送信」を選択し◉［選択］を押す
  ⑤ 送信先電話番号を入力して◉［登録］を押す
  ⑥ ◉［送信］を押す

  ※ ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。
  ※ ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、「 」、「 」、「 」、「 」の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
  ※ 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます。（ぷりペイドの度数は減りません。）

Cメール受信

Cメールを受信する

相手が送信したCメールは、Cメールセンターを介してすぐにW11Kに配信され、受信ボックスに保存されます。
Cメールを受信すると、着信音が鳴り、着信ランプ（LED）が点滅、アニメーション表示、キー・メイン／サブディスプレイ照明の点灯で受信をお知らせします。

- Cメールの受信料は、無料です。
- Cメールセンターで、お預かりできる件数や時間は次のとおりです。

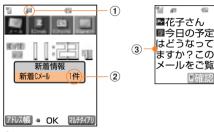
お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2
1件あたりの文字数	最大全角50文字、半角100文字以内

※1：Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。電源を切っていたなどの理由により、Cメールを受信できていない場合等にご注意ください。

メール

※2：受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類によりCメールセンターでお預かりできない場合があります。

《Cメール新着情報表示とCメール情報表示画面》

Cメールを受信したときの画面と、Cメールを受信したことをお知らせする待受画面の表示です。

① 未読メールがあると表示されます。
② 受信メール件数が表示されます。
③ サブディスプレイ表示が「ON」で「発信者表示設定」（▶P.108）が「ON」のとき、送信者と受信内容の先頭部分が表示されます。

操作

1. Cメールを受信する
2. すぐにメールを読むときは◉［OK］を押す

ヒント

2 －Eメールや不在着信など、複数の新着情報があるときは、◎で「新着Cメール」を選択し◉［OK］を押します。
「不在着信（新着情報）の表示を確認する」（▶P.56）をご参照ください。

詳細

● 受信できるメールは次のとおりです。
- Cメール
 Cメール対応のau電話から送られたメールです。
- Eメールお知らせ
 Eメール形式でのお知らせメールです。
- おしゃべり
 おしゃべりモードで送られてきたCメールです。

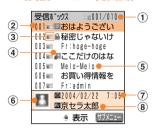
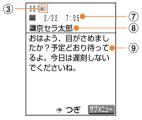
● 配信されるタイミングについて
- Cメール蓄積後すぐに配信
 新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- リトライ機能による配信
 電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、Cメールを繰り返し送信するリトライ機能により、Cメールを配信します。
- 通話を終了したときに配信
 蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW11Kを利用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

● 受信可能件数は100件です。100件を超えたときは、最も古い既読メール、次に最も古い未読メール（保護したものは除く）という順に消去されます。受信メールが未読メールと保護メールで一杯の場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。なお消去したくないメールは、あらかじめ保護しておくと便利です。
▶**P.256**「選択保護／解除（保護）」
また、不要なCメールは、定期的に確認して消去することをおすすめします。

● Cメール通知音を鳴らさないようにできます。Cメール、おしゃべりモードのCメールを受信するときの着信音量、着信メロディ、バイブレータを設定することができます。
▶**P.101**「M25 Cメール受信」
▶**P.102**「M26 おしゃべり受信」

受信メールを表示する

受信したCメールは、受信ボックスに保存され、いつでも読むことができます。

《受信メール一覧画面》

《受信メール内容表示画面》

① 未読メール件数／受信ボックス内全Cメール件数を表します。

② Cメールの番号（最新のCメールから順に001～100）が表示されます。

③ Cメールの種別を表すアイコンが表示されます。

アイコン	種別
	Eメール
	Cメール
	おしゃべりモードのCメール※1

④ Cメールの状態が表示されます。

アイコン	Cメールの状態
	未読メール
	保護メール
	未読で保護メール

⑤ 本文（先頭から半角15文字分）／差出人／日時のいずれかが表示されます。

⑥ 選択中のメールの情報（本文（先頭から半角17文字分）／差出人／日時のいずれか）と、アドレス帳登録画像が表示されます。

⑦ CメールをW11Kで受信した日時が表示されます。

⑧ 送信者の電話番号または名前（アドレス帳登録時）が表示されます。

⑨ 本文が表示されます。※2

※1：おしゃべりモードで受信した最初のメールのみ受信ボックスに保存されます。

※2：次のときは正しく表示されません。
- 表示不可の文字（「⬚（スペース）」で表示）
- 非対応の文字

操作

1 Cメールメニュー（▶ P.247）から「受信ボックス」を選択し◉［選択］を押す

2 Cメールを選択し◉［表示］を押す

3 Cメールを読む

他のCメールを表示するときは、◉［つぎ］または◎を押します。

ヒント

3 – 相手の名前（アドレス帳登録時のみ）や電話番号を確認するときは、㉛［サブメニュー］を押して「こだわり」タブから「詳細表示」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- Cメールの内容を表示すると、未読メールでなくなります。未読メールが1件でもあると、「 」が消えません。
- 受信したCメールによっては正しく表示されない場合があります。

おしゃべり

相手（おしゃべりモード対応のau電話）とおしゃべりするようにCメールを連続してやりとりできます。

- 相手の携帯電話も、おしゃべりモードに対応している必要があります。

自分から開始する

自分から開始するときは、最初のCメールを作成して送信します。相手が応答すると、おしゃべりを開始できます。

《おしゃべりモード中のCメール表示画面》

おしゃべりモード中、Cメールのやりとりを表示する画面です。

① Cメールを受信すると「 」が点滅します。（返信するメッセージを入力するときや、送信中は「 」が点灯します。）
② 1回のCメールが線で区切られて表示されます。
③ 相手側のCメールは色分けされます。

● おしゃべりモード中のサブメニュー一覧

先頭へ移動	先頭のCメールを表示します。
最後へ移動	最後のCメールを表示します。
最新履歴	最新のCメールを表示します。
おしゃべり終了	おしゃべりモードを終了します。
本文コピー	表示中のメールの本文のすべてをコピーします。
ガイドON(OFF)	ガイド表示／非表示を切り替えます。

操作

1 待受画面で✉を長く押す

2 Cメールメニューから「■ 新規作成」を選択し● [選択] を押す

3 本文を入力して● [登録] を押す

署名が設定されているときは、本文の入力画面に自動的に表示されます。

4 「■ おしゃべり」を選択し● [選択] を押す

5 送信先電話番号を入力して● [登録] を押す

6 ● [送信] を押す

7 相手からの応答を待つ

応答があるとおしゃべりモードの画面に変わります。

8 Cメールを受信する

受信するとバイブレータが振動します。

9 ● [返信] を押す

10 メッセージを入力して● [送信] を押す

送信が終わると、おしゃべり履歴が表示されます。

11 手順 8 ～ 10 を繰り返す

12 終了するときはOFF PWRを押す

13 「■ はい」を選択し● [選択] を押す

ヒント

3 － ㉛ [サブメニュー] を押し、「こだわり」タブから「呼出」を選択し● [選択] を押すと、受信メール、送信メール、メモ帳などから文章を引用して本文に入力できます。また、「定型文」、「顔／飾り文字」などを選択し● [選択] を押すと、定型文や顔文字などを入力できます。

5 － 送信先電話番号に「184」が付加されていた場合、おしゃべりモードのCメールは送信できないため、番号通知確認画面が表示されます。「■ はい」を選択し● [選択] を押すと、「184」を削除して（電話番号を相手に通知して）送信することができます。「■ いいえ」を選択すると、送信先電話番号の入力画面が表示されますので、「184」の付加されていない電話番号を入力しなおしてください。

8 － ◎を押して画面をスクロールできます。●を長く押すと、カーソルが最新のCメールに移動します。

10 － メッセージ入力中に✉を押すと、おしゃべり履歴を表示できます。入力画面に戻るときは、● [返信] を押します。

－ メッセージ入力中に相手からのCメールを受信すると、相手のCメールの内容が約2秒間表示されます。

詳細

● 相手の携帯電話がおしゃべりモードに対応していない場合、その旨のメッセージが表示されます。● [OK] を押してください。相手には通常のCメールとして送信されます。

メール

● 送信先電話番号は19桁以内で入力します。

● メールを送信した後、一定時間が経っても相手が応答しなかった場合、その旨のメッセージが表示されます。メッセージ確認後、◉[OK]を押して「■ 再送」を選択し◉[選択]を押すと、もう一度メールを送信できます。

● 相手がおしゃべりモードのCメールを受信できなかったときは、Cメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信できます。蓄積するときは、センターへの蓄積のメッセージを確認してから「■ はい」を選択し◉[選択]を押してください。

● 相手が、おしゃべりモードの中断操作を行った、または圏外になった場合は、おしゃべりモードが解除されます。メッセージを確認して◉[OK]を押すと、おしゃべり履歴画面が表示されます。

相手から開始する

おしゃべりモードのCメールを受信すると、着信音が鳴り、着信ランプ(LED)が点滅、アニメーション表示、キー・メイン/サブディスプレイ照明の点灯で受信をお知らせします。返信すると、おしゃべりを開始できます。

操 作

1. **おしゃべり開始メールを受信する**
2. **◉[OK]を押す**
3. **メールを確認する**
   おしゃべり中にメールを受信するとバイブレータが振動します。
4. **◉[返信]を押す**
5. **メッセージを入力して◉[送信]を押す**
6. **手順 3 ~ 5 を繰り返す**
7. **終了するときはOFF PWRを押す**
8. **「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**

ヒント

3 ― ◎を押して画面をスクロールできます。◉を長く押すと、カーソルが最新のメールに移動します。

詳 細

● メールを確認した後、一定時間応答操作を行わなかったときは、おしゃべりモードは解除されます。メッセージ確認後、「■ はい」を選択し◉[選択]を押すと、送信モードを選択して返信できます。編集中のメールがある場合は、「■ 編集」を選択し◉[選択]を押します。

おしゃべり履歴

おしゃべりモードでやりとりしたCメールの内容は、おしゃべり履歴に保存され、いつでも見ることができます。

《おしゃべり履歴一覧画面》

おしゃべりモードで送受信したCメールの履歴の一覧画面です。

① おしゃべりモードのCメールの番号(最新のCメールから順に001~100)が表示されます。

② 送受信のアイコンが表示されます。

アイコン	おしゃべりモードのCメールの状態
■	最初のCメールを自分から送信した場合
■	最初のCメールを相手が送信した場合

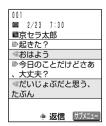
③ 相手の電話番号または名前(アドレス帳登録時)が表示されます。

④ 選択中のCメールのおしゃべり開始日時と最初のメールの先頭1行が表示されます。

《おしゃべり履歴内容画面》

おしゃべりモードでCメールのやりとりを記録した内容表示画面です。

メール

操作

1 Cメールメニュー(▶ P.247)から「■ おしゃべり履歴」を選択し◉[選択]を押す

2 表示する履歴を選択し◉[表示]を押す

3 Cメールを見る
◎を押して画面をスクロールできます。

ヒント

3 – ◎を押すと他の履歴を見ることができます。
– 相手の名前(アドレス帳登録時のみ)や電話番号を確認するときは、㉛[サブメニュー]を押して「こだわり」タブから「詳細表示」を選択し◉[選択]を押します。
– 返信するときは、◉[返信]を押します。

詳細

● おしゃべり履歴の上限は1回のやりとりにつき、最大100メール、または全角500文字、半角1000文字以内で、最大100回のやりとり分までです。上限を超えると、別のおしゃべり履歴として保存されます。
● ただし、おしゃべり履歴全体は、全角5000文字、半角10000文字以内を限度とします。この上限を超えると古いおしゃべり履歴が書き換わります。

おしゃべり履歴消去

不要なおしゃべり履歴を消去します。

操作

〈1件消去・すべて消去〉

1 Cメールメニュー(▶ P.247)から「■ おしゃべり履歴」を選択し◉[選択]を押す

2 消去する履歴を選択し㉛[サブメニュー]を押す

3 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉[選択]を押す

4 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

3 – すべての履歴を消去する場合は、「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押した後に、ロックNo.(4桁の数字)を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択して◉[選択]を押します。

〈選択消去〉

1 Cメールメニュー(▶ P.247)から「■ おしゃべり履歴」を選択し◉[選択]を押す

2 ㉛[サブメニュー]を押す

3 「こだわり」タブから「選択消去」を選択し◉[選択]を押す

4 消去するCメールを選択し◉[選択]を押す
選択したCメールに「✉」が表示されます。複数のCメールを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し◉[解除]を押します。

5 ㉛[消去]を押す

6 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉[選択]を押す

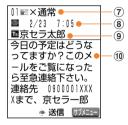
メールボックス(Cメール)

Start! 送信／受信メール一覧画面を表示する

送信メールと受信メールは、メールボックスに保存されています。

● 受信メールについては、「受信メール一覧画面」(▶ P.250)と「受信メール内容表示画面」(▶ P.250)をご参照ください。

《送信メール一覧画面》

《送信メール内容表示画面》

① 未送信メールと送信失敗メールの合計件数／送信ボックス内全Cメール件数を表します。

② Cメールの番号（最新のCメールから順に01～50）が表示されます。

③ Cメールの種別を表すアイコンが表示されます。

アイコン	種別
	Cメール
	おしゃべりモードのCメール※1
	ぷりペイド送信のメール※2
⬚（スペース）	未指定

④ Cメールの状態が表示されます。

アイコン	Cメールの状態
○	送信成功
×	送信失敗
	蓄積メール※3
	未送信メール
	保護メール※4
⬚（スペース）	不明

⑤ 本文（先頭から全角8文字分、半角16文字分）／宛先／日時のいずれかが表示されます。

⑥ 選択中のCメールの情報（本文先頭から半角17文字分／宛先／日時のいずれか）と、アドレス帳の登録画像が表示されます。

⑦ Cメールの種別を表す名前が表示されます。

名前	種別
通常	Cメール
おしゃべり	おしゃべりモードのCメール※1
ぷりペイド	ぷりペイド送信のメール※2
⬚（スペース）	未指定

⑧ W11KからCメールを送信した日時が表示されます。

⑨ 送信先の電話番号または名前（アドレス帳登録時）が表示されます。

⑩ 本文が表示されます。

※1:おしゃべりモードで送信した最初のCメールのみ送信ボックスに保存されます。
※2:「 」ぷりペイド送信に未送信と保護以外のCメールの状態は表示されません。
※3:CメールセンターにCメールを蓄積したときに表示されます。
※4:保護したCメールには、各アイコンの左側に「 」が表示されます。
例：（保護した送信成功メール）

操 作

1 待受画面で✉を長く押す

2 「受信ボックス」か「送信ボックス」を選択し◉［選択］を押す

詳 細

- 送信メールの本文表示中に㊊［サブメニュー］を押し、「こだわり」タブから「送信結果詳細」を選択し◉［選択］を押すと、送信先の情報や送信結果を確認できます。さらに、◎を押すと相手先の電話番号と名前（アドレス帳に登録されている場合）を確認できます。
- 「表示文字サイズ」（▶P.262）で送信／受信メール一覧表示や送信／受信メール内容表示画面などの文字の大きさを変えることができます。

保存したメールを送信する

あらかじめ作成して保存しておいたCメールやおしゃべりモードのCメールを送信します。送信済みメールをもう一度送信することもできます。

メール

操作

1. 送信メール一覧画面から未送信のメールを選択し◉［表示］を押す
2. ◉［送信］を押す
3. 送信モードを選択し◉［選択］を押す
4. 送信先電話番号を確認して◉［登録］を押す
5. ◉［送信］を押す

編集

未送信メールや送信済みメール、受信メールを編集して、新しいCメールとして宛先を指定して送信できます。

操作

1. 送信／受信メール一覧画面で編集するメールを選択し㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「編集」を選択し◉［選択］を押す
3. 本文を編集して◉［登録］を押す
4. 送信モードを選択し◉［選択］を押す
5. 送信先電話番号を入力して◉［登録］を押す
6. ◉［送信］を押す

ヒント

1 ー ◉［表示］を押してCメール本文を表示してから次に進むこともできます。

返信

受信したCメールに返信します。相手の電話番号が送信先電話番号に自動的に入力されます。

操作

1. 受信メール一覧画面で返信するCメールを選択し㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「返信」を選択し◉［選択］を押す
3. 本文を入力して◉［登録］を押す
4. 送信モードを選択し◉［選択］を押す
5. 送信先電話番号を確認して◉［登録］を押す
6. ◉［送信］を押す

ヒント

1 ー ◉［表示］を押してCメール本文を表示してから次に進むこともできます。

転送

受信したCメールを他の方に転送します。受信メールの本文がそのまま入力されます。

操作

1. 受信メール一覧画面で転送するCメールを選択し◉［表示］を押す
2. ㉛［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「転送」を選択し◉［選択］を押す
4. 本文を編集して◉［登録］を押す
5. 送信モードを選択し◉［選択］を押す
6. 送信先電話番号を入力して◉［登録］を押す
7. ◉［送信］を押す

選択保護／解除（保護）

Cメールは最大保存件数を超えると古いものから順に消去されます。保存しておきたいメールは保護してください。

操作

1 送信／受信メール一覧画面で㊄［サブメニュー］を押す

2 「かんたん」タブから「選択保護／解除」を選択し◉［選択］を押す

3 保護するCメールを選択し◉［保護］を押す

複数のCメールを選択できます。解除するときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。

4 CLEAR を押す

ヒント

1 －Cメールの本文を表示中に、㊄［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「保護／保護解除」を選択し◉［選択］を押しても保護／保護解除することができます。

消去

不要なCメールを消去します。

操作

〈1件消去・すべて消去〉

1 送信／受信メール一覧画面で消去するCメールを選択し㊄［サブメニュー］を押す

2 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押す

3 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －Cメール内容表示画面で㊄［サブメニュー］を押して、「かんたん」タブから「消去」を選択し◉［選択］を押し、消去することもできます。

2 －送信／受信ボックス内のCメールをすべて消去する場合は、「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力します。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択して◉［選択］を押します。

〈選択消去〉

1 送信／受信メール一覧画面で消去するCメールを選択し㊄［サブメニュー］を押す

2 「こだわり」タブから「選択消去」を選択し◉［選択］を押す

3 消去するCメールを選択し◉［選択］を押す

選択したCメールに「✉」が表示されます。複数のCメールを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。

4 ㊄［消去］を押す

5 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

- 受信ボックスに保存できるメールの数は100件までです。100件を超えると既読の古いメール→未読の古いメールの順に書き換わっていきます。不要になった受信メールは消去してください。
- 送信ボックスに保存できるCメールの数は50件までです。50件を超えると送信日時の古いメール→送信失敗→未送信の古いメールの順に書き換わっていきます。不要になった送信メールは消去してください。

受信フィルターへ登録

受信メールの差出人の電話番号を受信フィルターのリストに登録し、その相手からのCメールを破棄するように設定します。

操作

1. 受信メール一覧画面で登録するCメールを選択し、㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「受信フィルターへ登録」を選択し◉［選択］を押す
3. ロックNo.（4桁の数字）を入力する
4. 未登録の番号を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 － 受信メール内容表示画面で、本文中の電話番号を選択し、㉛［サブメニュー］を押しても同様に操作を行うことができます。

詳細

- 登録済みの番号を選択し、◉［選択］を押すと、登録済みの番号に上書き登録できます。
- 登録済みの電話番号を消去するときは、「指定番号」（▶P.261）をご参照ください。
- 受信フィルターの設定については、「受信フィルター」（▶P.261）をご参照ください。

表示方法

送信／受信メール一覧画面に表示する項目を設定できます。

操作

1. 送信／受信メール一覧で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「表示設定」→「■ 表示方法」を順に選択し◉［選択］を押す
3. 表示方法を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「本文表示」に設定されています。次の項目を選択することができます。

本文表示	本文を表示する
宛先表示／差出人表示	相手先の電話番号または名前（アドレス帳に登録されている場合）を表示する
日時表示	送受信日時を表示する

表示順番

送信／受信メール一覧画面での並び順を設定できます。

操作

1. 送信／受信メール一覧画面で㉛［サブメニュー］を押す
2. 「かんたん」タブから「表示設定」→「■ 表示順番」を順に選択し◉［選択］を押す
3. 並べる順番を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「日付順」に設定されています。次の項目を選択することができます。

日付順	日付の新しい順に表示する
名前順	名前順に表示する
未送信順／未読順	未送信／未読のものから順に表示する
保護順	保護が設定されているものから順に表示する

Cメール本文の情報利用

Start! Cメール本文を表示する

Cメール本文の表示と送信／受信メール内容表示画面は同じ画面です。

● 画面の詳細については、「送信メール内容表示画面」(▶ P.254)と「受信メール内容表示画面」(▶ P.250)をご参照ください。

操作

1. **待受画面で(メール)を長く押す**
2. **「受信ボックス」／「送信ボックス」を選択し(●)［選択］を押す**
3. **メールを選択し(●)［表示］を押す**

Phone to

Cメール本文中に含まれる電話番号や、受信メールの送信者名または電話番号に、電話をかけることができます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中の電話番号を選択しONを押す**
   本文中の電話番号は青文字で表示されます。
2. **「発信」を選択し(●)［発信］を押す**

ヒント

1 － 受信メールの送信者名または送信者の電話番号を選択することもできます。
－ 本文中の電話番号をコピーすることもできます。送信メールの場合は(メニュー)［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「電話番号コピー」、受信メールの場合は、「こだわり」タブから「電話番号コピー」を選択し、(●)［選択］を押します。
－ (●)［発信］を押しても電話をかけることができます。

2 － 「特番付加発信」を選択し(●)［選択］を押すと、「184付加」／「186付加」／「プリペイド付加」／「分計付加」／「ボイスメール付加」を選択し(●)［選択］を押して発信できます。

詳細

● 電話番号の先頭に次の文字を含む場合、電話番号として認識されます。
・半角：tel、tel:(大文字可)
・全角：ｔｅｌ、ｔｅｌ：(大文字可)
・記号／絵文字：☎、TEL、📞
・「0」で始まる9～11桁の電話番号
※「＊」「#」「－」「(」「)」「P」が含まれていても電話番号として認識します。

Cメール送信

Cメール本文中に含まれる電話番号や、受信メールの送信者名または電話番号に、Cメールを送信できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中の電話番号を選択し(メニュー)［サブメニュー］を押す**
   本文中の電話番号は青文字で表示されます。
2. **「かんたん」／「こだわり」タブから「Cメール送信」を選択し(●)［選択］を押す**
3. **Cメールを作成し、送信する**
   ▶ P.247「新規作成」

ヒント

1 － 受信メールの送信者名または送信者の電話番号を選択したときは、(●)［返信］を押すと、相手にCメールを返信できます。

Mail to（Eメール送信）

Cメール本文中に含まれるEメールアドレスに、Eメールを送信できます。

操作

1. **送信／受信メール内容表示画面で本文中のEメールアドレスを選択し(●)［作成］を押す**
   本文中のEメールアドレスは青文字で表示されます。

メール

❷ Eメールを作成、送信する
▶P.209「新規作成」

ヒント

❶－本文中のEメールアドレスをコピーすることもできます。[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「Eメールアドレスコピー」を選択し、[選択]を押します。

詳細

●Eメールアドレスとして認識されるのは、「@」前後に各1文字以上の半角英数字記号がある場合です。

URL to

Cメール本文中に含まれるURLのサイトに接続できます。

操作

❶ 送信／受信メール内容表示画面で本文中のURLを選択し [Jump]を押す
本文中のURLは青文字で表示されます。

ヒント

❶－本文中のURLをお気に入りに登録することもできます。[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「お気に入り登録」を選択し[選択]を押します。
－本文中のURLをコピーすることもできます。[サブメニュー]を押し、送信メールの場合は「かんたん」タブから「URLコピー」、受信メールの場合は、「こだわり」タブから「URLコピー」を選択し、[選択]を押します。

詳細

●URLとして認識されるのは、「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合です。

アドレス帳へ登録

Cメール本文中に含まれる電話番号、Eメールアドレス、URLをアドレス帳に登録できます。

操作

❶ 送信／受信メール内容表示画面で本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLのいずれかを選択し [サブメニュー]を押す
本文中の電話番号、Eメールアドレス、URLは青文字で表示されます。

❷ 「かんたん」タブから「アドレス帳へ登録」を選択し [選択]を押す

❸ 「新規登録」を選択して [選択]を押す

❹ アドレス帳への登録を行う
▶P.73「新規登録」

ヒント

❸－すでにアドレス帳に名前が登録されている場合は「追加登録」を押して追加登録します。

詳細

●受信メール一覧画面で受信メールの送信者電話番号をアドレス帳に登録するには、メールを選択して[サブメニュー]を押して登録します。

EZナビ

GPS衛星から取得したGPS情報を使用して、各種ナビゲーションサービスをご利用になれます。Cメール本文中に含まれるGPS情報の付いたURL「http://www.△△△△△」のサイトに接続し、地図などを表示して確認できます。

操作

❶ 送信／受信メール内容表示画面で本文中のGPS情報付きURLを選択し [Jump]を押す
本文中のURLは青文字で表示されます。

ヒント

❶ ー ㉛ [サブメニュー] を押し、「かんたん」タブから「アドレス帳へ登録」→「■ URLを登録」／「■ GPS情報を登録」を順に選択し◉ [選択] を押すと、アドレス帳にURLやGPS情報を登録できます。
ー 選択したGPS情報の付いたURLをお気に入り／Myスポットに登録することもできます。㉛ [サブメニュー] を押し、「かんたん」または「こだわり」タブから「お気に入りへ登録」／「Myスポットへ登録」を選択し◉ [選択] を押します。
ー EZナビアプリがある場合は、GPS情報を元に地図が表示されます。
㉛ [サブメニュー] を押し、「こだわり」タブから「地図を表示」を選択し◉ [選択] を押し、「■ はい」を選択し◉ [選択] を押します。

Cメール設定

Start! Cメール設定画面を表示する

最初にCメール設定画面を表示します。

《Cメール設定画面》

Cメール設定
■署名
■蓄積機能
■おしゃべり中バイブ
■受信フィルター ▶
■表示文字サイズ
選択蓄積/自動蓄積を設定します
選択蓄積
選択 サブメニュー

操作

❶ 待受画面で✉を長く押す

❷ 「■ Cメール設定」を選択し◉ [選択] を押す

署名

署名（差出人名）を登録しておくと、Cメール新規作成時、本文に自動的に入力されます。

操作

❶ Cメール設定画面で「■ 署名」を選択し◉ [選択] を押す

❷ 「■ ON」を選択し◉ [選択] を押す

❸ 署名を入力して◉ [登録] を押す

ヒント

❷ ー 署名を付けないときは、「■ OFF」を選択し◉ [選択] を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● 署名の文字数はメール本文の文字数に含まれます。署名自動付加を設定すると、送信できるメール本文の文字数はその分だけ少なくなります。

蓄積機能

送信できなかったCメールを、Cメールセンターに蓄積する場合、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。

操作

❶ Cメール設定画面で「■ 蓄積機能」を選択し◉ [選択] を押す

❷ 「■ 選択蓄積」を選択し◉ [選択] を押す

ヒント

❷ ー 確認メッセージを表示しないでCメールセンターに蓄積するときは、「■ 自動蓄積」を選択し◉ [選択] を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「選択蓄積」に設定されています。

● 「自動蓄積」に設定しても、おしゃべりモードのCメール送信時は、確認メッセージが表示されます。

おしゃべり中バイブ

おしゃべりモード中にCメールを受信したとき、バイブレータを振動させるかどうかを設定できます。

操作

1. Cメール設定画面で「■ おしゃべり中バイブ」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – バイブレータを振動させないときは、「■ OFF」を選択し ◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「ON」が設定されています。
- この設定は、気くばりスイッチで設定したモードより、優先されます。
- 電話着信時のバイブレータとは別に設定できます。

受信フィルター

Cメールを受信したとき、指定したCメールを自動的に破棄するように設定します。

Start! 受信フィルター画面を表示する

操作

1. Cメール設定画面で「■ 受信フィルター」を選択し◉［選択］を押す
2. ロックNo.（4桁の数字）を入力する

詳細

- 受信フィルターを設定しても相手側は正常に送信されたかたちになり、送信料がかかります。

指定番号

特定の相手からのCメールを拒否する場合、拒否する電話番号を登録します。登録した電話番号からの受信メールを自動的に破棄します。指定番号は、50件まで登録できます。

操作

〈電話番号を登録する〉

1. 受信フィルター画面で「■ 指定番号」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ 指定番号一覧」を選択し◉［選択］を押す
3. 未登録の番号を選択し◉［選択］を押す
4. 電話番号を入力して◉［登録］を押す

ヒント

3 – 電話番号を変更するときは、変更したい電話番号を選択し◉［選択］を押して「■ はい」を選択して◉［選択］を押します。
– 電話番号を消去する場合は、消去したい電話番号を選択して㉛［サブメニュー］を押します。「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。
– すべての電話番号を消去する場合は、「かんたん」タブから「すべて消去」を選択し◉［選択］を押します。メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押した後に、ロックNo.（4桁の数字）を入力ます。再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

4 – 電話番号を変更するときはCLEARを押して入力し直してください。

〈指定番号拒否を設定する〉

1. 受信フィルター画面で「■ 指定番号」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ 設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

3 – 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- 電話番号を登録したうえで、指定番号拒否を設定します。
- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

アドレス帳登録外

アドレス帳に登録していない電話番号からのCメールを破棄します。

操作

1. 受信フィルター画面で「2 アドレス帳登録外」を選択し◉［選択］を押す
2. 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 ー 解除するときは「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

非通知

ぷりペイド送信されたCメールを破棄します。

操作

1. 受信フィルター画面で「3 非通知」を選択し◉［選択］を押す
2. 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 ー 解除するときは「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- 「非通知」を設定した場合、おしゃべりモード非対応のau電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。
- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

Eメールお知らせ

Eメールお知らせで届いたCメールを破棄します。

操作

1. 受信フィルター画面で「4 Eメールお知らせ」を選択し◉［選択］を押す
2. 「1 ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 ー 解除するときは「2 OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

表示文字サイズ

Cメールの一覧画面、本文画面、履歴画面などで表示する文字サイズを設定できます。

操作

1. Cメール設定画面で「5 表示文字サイズ」を選択し◉［選択］を押す
2. 文字サイズを選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「文字サイズ小」に設定されています。

サブディスプレイ表示

新着Cメールの受信内容をサブディスプレイに表示するかどうかを設定できます。

● あらかじめ「M322　発信者表示設定」(▶P.108)を「ON」と「M445 Cメール制限」(▶P.115)を「OFF」に設定しておいてください。

操作

1. Cメール設定画面で「5 サブディスプレイ表示」を選択し◉[選択]を押す
2. 「1 ON」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

2 − 表示させないときは、「2 OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

● サブディスプレイのCメール情報表示画面で[確認]を押すと、Cメール新着情報表示になります。

登録件数確認

メールボックスの登録件数、保護メールの件数、未読メールの件数、登録可能な残りの件数を表示します。

操作

1. Cメール設定画面から「7 登録件数確認」を選択し◉[選択]を押す

EZwebについて

EZwebはau電話だけでEメールやインターネットをお楽しみいただけるサービスです。電波の届く場所であれば全国どこにいてもご利用になれます。

- EZweb(インターネット)をご利用には、EZweb(インターネット)ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにてお問い合わせください。
- 初期設定
  W11Kをご購入になり、EZwebのご利用をお申し込みになった方がご利用いただけます。最初に、必ず初期設定を行ってください。
- ご利用料金について
  EZwebご利用の際は、音声通話料金・データ通信料金とは異なり、送受信したデータ量に応じて課金されるEZweb専用の料金が適用されます。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
- SSL/TLSについて
  EZwebではSSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)サイトも通常のサイトと同様の操作でご利用いただけます。SSL/TLS対応サイトとは、クレジットカード番号や企業秘密などの重要な情報が第三者によって傍受されるのを防ぐため、情報を暗号化して送受信できるサイトです。SSL/TLS対応ページを表示中は、画面上部に「 」が点滅表示されます。
- W11Kは、EZアプリ(BREW™)に対応しておりません。

《SSL対応サイトアクセス中表示》

SSL対応サイトを表示しているときは、「 」が点滅します。
なお、「 」が点灯しているときは、シークレットモード設定中の表示ですので、ご注意ください。

① SSL対応サイト表示中に点滅します。

ご利用上のご注意

- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しています。サイトにより違う画面が表示されたり、予告なく変更される場合があります。
- EZサーバから情報を送受信すると、通信料金がかかります。エラーになった場合も料金がかかります。ブラウザ履歴(キャッシュ内の情報)を表示する場合は、料金がかかりません。
- EZweb(インターネット)の情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものもあります。
- EZwebに対応していない一般サイトは正しく表示されない場合があります。

● 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このとき、W11Kの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間別の操作を必要とされる場合は OFF PWR を長く押して(電源オフ)再度電源をオンにすることで操作可能となります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

● 提供されるメニューはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。

● EZwebを利用して受信したデータは、機種変更、故障修理などによるau電話本体の交換の際には引き継がれませんので、あらかじめご了承ください。

● 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

● SSL/TLSについて
当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。

認証会社:Verisign, Inc. / GTE Corporation / Entrust.net / RSA Data Security, Inc.

初期設定

W11Kをご購入後、EZwebを初めてご利用になるときは、必ず初期設定を行ってください。

操作

1. **待受画面でⒺを押して「■ EZweb」を選択し◉[選択]を押す**
2. **メッセージを確認して◉[OK]を押す**
3. **Eメールアドレスを確認して◉[OK]を押す**

ヒント

❶ – フレームメニューから「EZweb」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「トップメニュー」を選択して◉[選択]を押します。

詳細

● 初期設定は電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと正しく設定されない場合があります。アンテナを伸ばしてお使いください。

● 時間帯によっては、初期設定が完了するまでに30秒〜3分程度かかることがあります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージが表示されたら、しばらくお待ちください。(以前からEZwebをご利用になっていたお客様が機種変更された場合、前の機種で登録していた「お気に入り」の件数が多いと時間を要することがあります。)

M443 EZweb制限

EZwebを他の人が使用しないように制限できます。

操作

1. **待受画面で◉を押して機能番号「443」を入力する**
2. **「■ ON」を選択し◉[選択]を押す**
3. **ロックNo.(4桁の数字)を入力する**
   ロックNo.は「*」で表示されます。

ヒント

❸ – ロックNo.を途中で修正するときは CLEAR を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● EZweb制限を設定した状態でEZwebを起動しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。正しいロックNo.(4桁の数字)を入力するとロックが一時的に解除され、EZwebを利用できます。待受画面に戻ると再びロックがかかります。

トップメニューからアクセスする

● EZブラウザについて
EZメニューから「■ トップメニュー」を選択したり「■ URLダイレクト入力」でURLを入力すると、EZサーバに接続されます。このときEZブラウザが起動して、EZサーバとW11K間での情報の送受信や表示を行っています。この状態を「ブラウジング」といいます。

● ブラウジング中にCLEARまたは◎を押すと1つ前の画面に戻り、CLEARまたは◎を長く押すとトップメニューに戻ります。

● ブラウジング中に◎を押すと1行ずつスクロールし、▲または▼を押すと1ページごとにスクロールします。

● EZサーバ接続中にOFF PWRを押すと、EZサーバとの接続を切断し、待受画面に戻ります。

● EZサーバ接続中は、キー操作の反応が遅くなることがあります。

● ページを切り替えるときや、画面表示に時間がかかる場合は、「▮▮▮▮▮▮▮▮▮▮」が表示されます。

● ブラウザ履歴
EZサーバから受信した情報はW11K内のメモリ(キャッシュ)にブラウザ履歴として一時的に記録されます。キャッシュがいっぱいになると、古い情報から自動的に消去されます。表示したことのある情報サイトを再び選択したとき、そのサイトのブラウザ履歴が残っていれば、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴を再表示します。なお、EZサーバから情報を受信して表示しているときには、画面下にアニメーションが表示されますが、ブラウザ履歴を表示しているときには、アニメーションが表示されません。

● ブラウザ履歴は、古いものから順番に消去されるだけでなく、有効期限に従って消去されることもあります。

● サイト(ページ)によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから情報を受信して表示するものもあります。

Start! トップメニューを表示する

トップメニューからEZwebのさまざまな情報サイトにアクセスできます。カテゴリーで選択することができるほか、キーワードで検索したり、アクセス番号を指定してアクセスすることもできます。通信料金の照会や料金オプションの変更なども可能です。

《EZサーバ接続中画面》

EZサーバへ接続中の画面です。接続中は画面下にアニメーションが表示されます。

EZ サーバ接続開始時

接続完了（キャッシュ内情報表示）

EZ サーバ接続中

《EZトップメニュー》

EZwebの各サイトを選択するためのメニューです。

① EZwebに関する最新情報や、ランキングなどauからの情報を表示します。

② プレゼントなど各種キャンペーン情報、無料情報を提供するサイトにアクセスします。

③ 携帯電話を使った便利で楽しいオススメサイトを紹介します。

④ カテゴリーで分類されたサイトを選択してアクセスできます。

⑤ EZ「着うた™」や着信メロディ、待受画面の画像、カラオケなどをダウンロードできます。

⑥ ニュース、天気予報、交通情報などのサイトにアクセスします。

⑦ 銀行、交通、地図、グルメなど生活情報のサイトにアクセスします。

⑧ ネットショッピングを楽しむことができます。

⑨ メールや掲示板を利用できます。

⑩ 占いやゲーム、芸能、音楽、映画、テレビ、雑誌などのサイトにアクセスします。

⑪ キーワードを入力してサイトを検索したり、アクセス番号を入力して目的のサイトにアクセスできます。

⑫ 通信料金（目安）を照会したり、料金プランや料金オプションの変更などができます。

⑬ ご契約の地域の情報を提供するサイトにアクセスします。

⑭ 解説が付いたEZトップメニューを表示します。

操作

1 待受画面でⓔを押して「EZweb」を選択し◉［選択］を押す

2 「トップメニュー」を選択し◉［選択］を押す

3 終了するときはOFF PWRを押す

ヒント

1 ─ フレームメニューから「トップメニュー」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「トップメニュー」を選択し、◉［選択］を押します。

音・画像をゲット（データのダウンロード）

着信メロディや待受画像などのデータを、サイトからダウンロードし、データフォルダに保存できます。

操作

1 EZトップメニューから「音・画像をゲット」を選択し◉［OK］を押す

2 画面の指示に従い項目やサイトを選択し◉［OK］を押す

3 データ（曲など）を選択し◉［OK］を押す

4 「ダウンロード」などのリンクを選択し◉［load］を押す

5 メッセージを確認し◉［はい］を押す

ヒント

2 ─ 画面上で横に並んでいるアイコンは◎で選択してください。◎では選択できません。

5 ─ ダウンロード完了画面で📖［再生］を押すと、ダウンロードしたデータを再生できます。

2～5 ─ サイトにより操作方法が異なります。

詳細

- ダウンロードした着信メロディなどによっては、曲風、テンポを変更できない場合や、音量が小さくなったり、音が割れたりコンテンツ側での録音状態に左右される場合がありますが、故障ではありません。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ＆メロディデータ、EZムービーを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
- メロディの種類によってはデータの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- サイトにより、操作方法が異なります。

キーワード検索

キーワードを入力して検索し目的のサイトにアクセスできます。

操作

1. EZトップメニューから「検索・数字でアクセス」を選択し◉[OK]を押す
2. 「キーワード検索」を選択し◉[OK]を押す
3. ◉[入力]を押す
4. キーワードを入力して◉[登録]を押す
5. 「検索」を選択し◉[OK]を押す
6. 検索結果のリンクを選択し◉[OK]を押す

カンタンアクセス（アクセス番号入力）

雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して目的のサイトにアクセスできます。

操作

1. EZトップメニューから「検索・数字でアクセス」を選択し◉[OK]を押す
2. 「カンタンアクセス」を選択し◉[OK]を押す
3. 「番号入力」を選択し◉[OK]を押す
4. ◉[入力]を押す
5. 番号を入力して◉[登録]を押す
6. 「OK」を選択し◉[OK]を押す
7. アクセス方法を選択し◉[OK]を押す

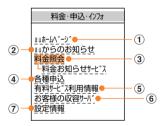
詳細

- 待受画面で番号を入力してⒺを押し、◉[はい]を押してもアクセスすることができます。

料金照会

通話料金などを照会できます。

《料金・申込・インフォメニュー》

料金照会や各種申し込みなどを行うためのメニューです。

① 全国のauのホームページにアクセスします。
② auからのお知らせを表示します。
③ 料金を照会できます。
④ 料金プランなどの各種申し込みを行うことができます。
⑤ お客様が利用されているEZ有料情報サービスの内容を確認できます。
⑥ お客様がご利用になるサーバを表示します。
⑦ お客様のID番号を表示します。

操作

1. EZトップメニューから「料金・申込・インフォ」を選択し◉[OK]を押す
2. 「料金照会」を選択し◉[OK]を押す
3. 照会したい項目を選択し◉[OK]を押す

詳細

- 照会内容はご契約いただいた支社ごとに異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。

各種申込

料金プランや料金オプションの変更など、各種のお申し込みを行うことができます。

操作

1. EZトップメニューから「 料金・申込・インフォ」を選択し◉[OK]を押す
2. 「各種申込」を選択し◉[OK]を押す
3. ◉[入力]を押す
4. 暗証番号を入力して◉[登録]を押す
5. 「送信」を選択し◉[OK]を押す
6. 申し込みしたい項目を選択し◉[OK]を押す

詳細

- 「各種申込」は電波状況の良い場所で行ってください。
- 複数の申し込みを続けて行っているとき、申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべての申し込みが無効になります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。
  ▶P.28「ご利用いただく各種暗証番号について」

サブスクライバIDの表示

お客様のID番号を表示します。

お客様の収容サーバ

お客様がご利用になっているEZサーバを表示します。

有料サービス利用情報

お客様が利用されているEZ有料情報サービスの内容を確認できます。各サービスご利用上の注意を閲覧することも可能です。

操作

1. EZトップメニューから「 料金・申込・インフォ」を選択し◉[OK]を押す
2. 「有料サービス利用情報」を選択し◉[OK]を押す
3. 「継続利用確認(EZリスト)」を選択し◉[OK]を押す

EZパスワード登録

EZ有料情報サービスのご利用時に必要なパスワードの登録や変更を行うことができます。

操作

1. EZトップメニューから「 料金・申込・インフォ」を選択し◉[OK]を押す
2. 「有料サービス利用情報」を選択し◉[OK]を押す
3. 「EZパスワード登録・変更」を選択し◉[OK]を押す
4. ご利用上の注意を読み「承諾する」を選択し◉[OK]を押す
5. ◉[入力]を押す
6. 4桁の数字でパスワードを入力して◉[登録]を押す
7. 下の入力欄にもう一度同じ数字を入力して◉[登録]を押す
8. 「OK」を選択し◉[OK]を押す

詳細

- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください。
  ▶P.28「ご利用いただく各種暗証番号について」

EZパスワード変更

EZパスワードを変更できます。セキュリティのため、定期的に変更されることをおすすめします。

操作

1. EZトップメニューから「料金・申込・インフォ」を選択し[OK]を押す
2. 「有料サービス利用情報」を選択し[OK]を押す
3. 「EZパスワード登録・変更」を選択し[OK]を押す
4. 現在のEZパスワードを入力して[登録]を押す
5. 「OK」を選択し[OK]を押す
6. [入力]を押す
7. 新しいパスワードを入力して[登録]を押す
8. 下の入力欄に同じパスワードを入力して[登録]を押す
9. 「OK」を選択し[OK]を押す

詳細

● 暗証番号の取り扱いには十分ご注意ください。
▶**P.28**「ご利用いただく各種暗証番号について」

auからのお知らせ

メンテナンス情報などauからの重要なお知らせです。頻繁に内容を確認してください。

auホームページ

全国のauのホームページにアクセスできます。

EZメニューを使う

Start! EZメニューを表示する

EZメニューはEZwebを利用するための入口です。

《EZメニュー》

EZwebを利用する際に入口となるメニューです。

① EZトップメニューを表示します。
② 「お気に入り」に登録されているサイトにアクセスします。登録内容は編集／消去ができます。
③ URLを入力してサイトにアクセスします。
④ 最後に表示したページを再表示します。
⑤ データフォルダに保存されているデータを利用できます。
⑥ 画面メモに保存されているリストを表示します。登録内容は更新／消去ができます。
⑦ W11K内のブラウザ履歴（キャッシュ内情報）をすべて消去します。
⑧ EZwebを利用する際の環境を設定します。

操作

1. 待受画面でⒺを押して「EZweb」を選択し[選択]を押す

お気に入りリスト

「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスできます。

操作

1. EZメニューから「お気に入りリスト」を選択し[選択]を押す

EZweb

❷ フォルダを選択し◉［選択］を押す

❸ サイトを選択し◉［Jump］を押す

ヒント

❶ – フレームメニューから「お気に入りリスト」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「お気に入りリスト」を選択して◉［選択］を押します。

❷ – 「フォルダ表示設定」（▶P.279）を「表示しない」に設定すると、フォルダは表示されません。その場合はこの操作は不要です。

詳細

● お気に入りリストには情報サイトのタイトルが表示されます。タイトルがない場合はURLが表示されます。

● ブラウジング中にお気に入りフォルダの番号の数字キーを長く押すと、お気に入りフォルダが開き、一覧からお気に入りを選択することができます。その番号のフォルダにお気に入りが登録されていない場合は表示されません。

URLダイレクト入力

情報サイトのURLを入力してアクセスできます。

操作

❶ EZメニューから「3 URLダイレクト入力」を選択し◉［選択］を押す

❷ 「1 URL入力」を選択し◉［選択］を押す

❸ URLを入力して◉［登録］を押す

URLの先頭には必ず「http://」／「https://」を付けてください。

ヒント

❶ – フレームメニューから「URLダイレクト入力」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「URLダイレクト入力」を選択して◉［選択］を押します。

❸ – アドレス帳やお気に入りリストなどに登録されたURLを引用して入力できます。㊊「サブメニュー」を押して、「こだわり」タブから「呼出」を選択し◉［選択］を押した後に、該当する呼出先を選択し◉［選択］を押します。

前回画面表示

最後に表示したページを再表示します。その画面からEZサーバにアクセスできます。

操作

❶ EZメニューから「4 前回画面表示」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❶ – フレームメニューから「前回画面表示」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択し、◎で「前回画面表示」を選択して◉［選択］を押します。

詳細

● 最後に表示したページがW11Kのメモリ（キャッシュ）内に残っていないときは、EZサーバに接続してEZトップメニューを表示します。前回ページから新しいページを表示しようとした場合も、EZサーバに接続します。

データフォルダ（データ再生）

受信メールに添付されたデータやサイトからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。このデータを再生できます。

操作

❶ EZメニューから「5 データフォルダ」を選択し◉［選択］を押す

❷ フォルダを選択し◉［選択］を押す

❸ データを選択し◉［再生］を押す

ブラウザ履歴クリア

W11K内のメモリ（キャッシュ）に記録された情報サイトの情報をクリアします。

操作

❶ EZメニューから「6 ブラウザ履歴クリア」を選択し◉［選択］を押す

❷「■ 履歴クリアする」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● ブラウザ履歴が残っていると、情報サイトの情報が実際には更新されていても新しい情報が表示されないことがあります。ブラウザ履歴をクリアすると、情報サイトから新しい情報を受信し直します。

● 「履歴クリア設定」（▶ P.281）を「自動設定する」に設定すると、EZブラウザを起動するたびにブラウザ履歴がクリアされます。

ブラウジング中に操作する

Start! ブラウザメニューを表示する

ブラウジング中は、ブラウザメニューを使って操作します。

《ブラウザメニュー》

ブラウジング中に利用できるメニューです。

① 対象コンテンツのURLをお気に入りに保存します。
② 添付されたデータをデータフォルダに保存します。
③ 対象コンテンツのページを画面メモに保存します。
④ 対象コンテンツのデータを再読込みして更新します。
⑤ URLを指定して接続します。
⑥ お気に入りのフォルダ一覧を表示します。
⑦ 画面メモの登録リスト一覧を表示します。
⑧ データフォルダを表示します。
⑨ 対象コンテンツのURLを表示します。
⑩ サーバ証明書を表示します。

操作

❶ ブラウジング中にⒺを押す

ヒント

❶ － ㊞［サブメニュー］を押しても、ブラウザメニューを表示できます。

お気に入り登録

表示中のページのタイトルとURLを、「お気に入り」に登録できます。

操作

❶ ブラウザメニューの「かんたん」タブから「お気に入り登録」を選択し◉［選択］を押す

❷ 登録するフォルダを選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ － 「フォルダ表示設定」（▶ P.279）を「表示しない」に設定すると、フォルダは表示されません。その場合は、この操作は不要です。

詳細

● 情報サイトによっては「お気に入り」に登録できない場合があります。

● ページにタイトルがない場合、タイトルの入力画面に移ります。

データフォルダ保存

表示中のページに添付されている画像や音楽などのデータをデータフォルダに保存できます。

操作

❶ ブラウザメニューの「かんたん」タブから「データフォルダ保存」を選択し◉［選択］を押す

② [保存]を押す

ヒント

② – 保存後すぐに[再生]を押すと、データを再生できます。

詳細

- 情報サイトによっては、保存できない場合があります。
- 保存したデータによっては、再生できない場合があります。
- データが2件以上あるときは、データ再生画面に[次へ]が表示され、1件ずつ保存する操作を繰り返します。最終のデータを表示または再生するときは、[戻る]が表示されます。

画面メモ保存

表示中のページを丸ごと画面メモに保存します。日時、タイトル、URL、添付データがあわせて保存されます。

操作

1. ブラウザメニューの「かんたん」タブから「画面メモ保存」を選択し[選択]を押す
2. タイトルを入力して[登録]を押す
3. 「登録」を選択し[OK]を押す
4. [OK]を押す

ページ更新

情報サイトから最新の情報を受信して表示中のページを更新します。

操作

1. ブラウザメニューの「かんたん」タブから「ページ更新」を選択し[選択]を押す

URLダイレクト入力

情報サイトのURLを入力してアクセスできます。

操作

1. ブラウザメニューの「かんたん」タブから「URLダイレクト入力」を選択し[選択]を押す
2. 「URL入力」を選択し[選択]を押す
3. URLを入力して[登録]を押す
   URLの先頭には必ず「http://」か「https://」を付けてください。

URL表示

表示中のページのURLを表示します。表示したURLを、Eメールの本文に挿入して送信できます。

操作

1. ブラウザメニューの「こだわり」タブから「URL表示」を選択し[選択]を押す

ヒント

① – URL表示中に[サブメニュー]を押して「かんたん」タブから「Eメール送信」を選択し[選択]を押すと、URLを入力したEメールを作成・送信できます。

詳細

- 情報サイトによってはURLを表示できないことがあります。
- 情報サイトによっては、URLを表示できてもEメールを送信できないことがあります。

サーバ証明書表示

表示中のページのサーバ証明書を表示します。

操 作

1 ブラウザメニューの「こだわり」タブから「サーバ証明書表示」を選択し◉[選択]を押す

詳 細

● サーバ証明書のないページのときは、表示されません。

お気に入りを使う

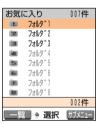
頻繁に見るページを「お気に入り」に登録すると、簡単にアクセスできます。登録内容の編集、消去もできます。

Start! お気に入りのフォルダ一覧画面を表示する

最初にお気に入りのフォルダ一覧画面を表示します。

《お気に入りのフォルダ一覧画面》

お気に入りを登録するフォルダの一覧です。

操 作

1 待受画面でⒺを押して「■ EZweb」を選択し◉[選択]を押す

2 「■ お気に入りリスト」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

1 ─ フレームメニューから「お気に入りリスト」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZweb」を選択して◎で「お気に入りリスト」を選択し◉[選択]を押します。

2 ─ 「フォルダ表示設定」(▶ P.279)を「表示しない」に設定しているときは、お気に入りリストが表示されます。

詳 細

● 📖[一覧]を押して一覧／フォルダ表示に切り替えることができます。

お気に入り入力

指定したフォルダに、「お気に入り」のタイトルとURLを入力して登録できます。

操 作

1 お気に入りのフォルダ一覧画面で㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「お気に入り入力」→「■ タイトル」を順に選択し◉[選択]を押す

3 タイトルを入力して◉[登録]を押す

4 「■ URL」を選択し◉[選択]を押す

5 URLを入力して◉[登録]を押す
URLの先頭には必ず「http://」／「https://」を付けてください。

6 ㉛[登録]を押す

7 フォルダを選択し◉[選択]を押す

フォルダ名変更

「お気に入り」が登録されているフォルダ名を変更できます。

操 作

1 お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し㉛[サブメニュー]を押す

2 「かんたん」タブから「フォルダ名変更」を選択し◉[選択]を押す

3 フォルダ名を変更し◉[登録]を押す

詳 細

● 複数のフォルダに同じフォルダ名を付けることができます。

タイトル編集

「お気に入り」のタイトルを編集できます。

操作

1. お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉［選択］を押す
2. お気に入りを選択し㉛［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「編集」→「■ タイトル」を順に選択し◉［編集］を押す
4. タイトルを編集して◉［登録］を押す
5. ㉛［確定］を押す

URL編集

「お気に入り」のURLを編集できます。

操作

1. お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉［選択］を押す
2. お気に入りを選択し㉛［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「編集」→「■ URL」を順に選択し◉［編集］を押す
4. URLを編集して◉［登録］を押す
5. ㉛［確定］を押す

並べ替え

「お気に入り」を並べ替えます。

操作

1. お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉［選択］を押す
   またはお気に入りリストを表示します。
2. ㉛［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「並べ替え」を選択し◉［選択］を押す
4. 並び替えるお気に入りを選択し◉［選択］を押す
5. 移動先の位置を選択し◉［設定］を押す

1件消去／選択消去／すべて消去／フォルダ内消去

「お気に入り」を消去します。

操作

〈1件消去・選択消去〉

1. お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉［選択］を押す
2. 消去するお気に入りを選択し㉛［サブメニュー］を押す
3. 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し◉［選択］を押す
4. メッセージを確認して◉［はい］を押す

ヒント

3 – フォルダ内の複数のお気に入りを消去する場合は、「こだわり」タブから「選択消去」を選択し◉［選択］を押して、消去するお気に入りを選択し◉［選択］を押します。選択したお気に入りに「☑」が表示されます。複数のお気に入りを選択できます。「☑」を取り消すときは、もう一度選択し◉［選択］を押します。㉛［消去］を押し、メッセージを確認して◉［はい］を押します。

〈すべて消去・フォルダ内消去〉

「すべて消去」を選択すると、全フォルダ内のお気に入りが消去されます。

1. お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し㉛［サブメニュー］を押す
   「すべて消去」を行う場合は、フォルダを選択する操作は不要です。

2 「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉[選択]を押す

3 メッセージを確認して◉[はい]を押す

4 ロックNo.(4桁の数字)を入力する

5 再度メッセージを確認して◉[はい]を押す

ヒント

1 – お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉[選択]を押し、㉛[サブメニュー]を押します。「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し◉[選択]を押しても、そのフォルダ内のすべてのお気に入りを消去します。

2 – 選択したフォルダ内のすべてのお気に入りを消去する場合は、「こだわり」タブから「フォルダ内消去」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して◉[はい]を押した後に、ロックNo.(4桁の数字)を入力します。再度メッセージを確認して◉[はい]を押します。

1件移動/選択移動/すべて移動

「お気に入り」を別のフォルダへ移動します。

操作

〈1件移動・選択移動〉

1 お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉[選択]を押す

2 移動するお気に入りを選択し㉛[サブメニュー]を押す

3 「かんたん」タブから「1件移動」を選択し◉[選択]を押す

4 移動先のフォルダを選択し◉[選択]を押す

ヒント

3 – フォルダ内の複数のお気に入りを移動する場合は、「こだわり」タブから「選択移動」を選択し、移動するお気に入りを選択して◉[選択]を押します。選択したお気に入りに「☑」が表示されます。複数のお気に入りを選択できます。「☑」を取り消すときは、もう一度選択し◉[選択]を押します。最後に㉛[移動]を押します。

〈すべて移動〉

1 お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉[選択]を押す

2 ㉛[サブメニュー]を押す

3 「こだわり」タブから「すべて移動」を選択し◉[選択]を押す

4 移動先のフォルダを選択し◉[選択]を押す

Eメール送信

「お気に入り」のURLをEメールで送信できます。

操作

1 お気に入りのフォルダ一覧画面でフォルダを選択し◉[選択]を押す

2 お気に入りを選択し㉛[サブメニュー]を押す

3 「かんたん」タブから「Eメール送信」を選択し◉[選択]を押す

4 Eメールを作成、送信する

▶P.209「新規作成」

画面メモを使う

表示中のサイトの内容をそのまま画面メモとして残しておくことができます。

Start! 画面メモリストを表示する

最初に画面メモリストを表示します。

《画面メモリスト》

登録している画面メモの一覧です。

操 作

1. 待受画面でⒺを押して「■ EZweb」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ 画面メモリスト」を選択し◉［選択］を押す

画面メモを表示する

「画面メモ」に保存されている画面を表示します。表示された画面から添付データを再生したり、EZwebを利用することもできます。

操 作

1. 画面メモリストで画面メモを選択し◉「OK」を押す

詳 細

● 表示される画面は、登録した時点での情報です。最新の情報を表示したい場合は「画面メモ更新」を行ってください。

画面メモ更新

「画面メモ」に保存されているページ内容を最新の情報に更新します。

操 作

1. 画面メモリストで画面メモを選択し📖［メニュー］を押す
2. 「2 画面メモ更新」を選択し◉［OK］を押す
3. メッセージを確認して◉［はい］を押す

ヒント

2 ―「1 詳細／編集」を選択し◉［OK］を押して、画面メモのタイトル編集と登録日付（更新日）を確認することができます。

画面メモ消去

「画面メモ」を消去します。

操 作

1. 画面メモリストで画面メモを選択し📖［メニュー］を押す
2. 「3 1件消去」を選択し◉［OK］を押す
3. メッセージを確認して◉［はい］を押す

ヒント

2 ― すべての画面メモを消去する場合は、「4 すべて消去」を選択し◉［OK］を押して、メッセージを確認して◉［はい］を押します。

EZ設定

EZwebの利用環境を設定します。

Start! EZ設定画面を表示する

最初にEZ設定画面を表示します。

《EZ設定画面》

EZ設定用のメニューが表示されます。

① 添付データ設定、タイトル表示設定、文字サイズ設定、スクロールバー設定、お気に入り設定を行います。
② ブラウジング中のショートカット操作を設定します。
③ ブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。
④ EZサーバ接続時のタイムアウト時間を設定します。
⑤ お使いのEZサーバのドメイン名を表示します。
⑥ サービス接続用のURLが設定されています。
⑦ ブラウザのバージョンと公開鍵の証明書を表示します。

操作

1. 待受画面で Ⓔを押して「■ EZweb」を選択し◉［選択］を押す
2. EZメニューから「■ EZ設定」を選択し◉［選択］を押す

添付データ設定

情報サイトを閲覧したときにフォトやムービーなどを再生（表示）するかどうか設定できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ 添付データ設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 項目を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「再生する」に設定されています。
- 「再生しない」に設定すると、「EZ着うた™」と「EZムービー」はダウンロードすることができません。

タイトル表示設定

情報サイトのタイトルを表示するかどうかを設定できます。

《タイトル表示の有無》

ブラウジング中の画面は、タイトル表示の有無を設定できます。

例：タイトル表示しない　　例：タイトル表示する

① タイトルを表示します。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ タイトル表示設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 項目を選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「表示しない」に設定されています。

文字サイズ設定

情報サイトを表示するときの文字サイズを設定します。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ 文字サイズ設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 文字サイズを選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は、「文字サイズ小」に設定されています。

スクロールバー設定

ブラウジング中にスクロールバーを表示するかどうかを設定できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 「■ スクロールバー設定」を選択し◉［選択］を押す
3. 項目を選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「表示する」に設定されています。

フォルダ表示設定（お気に入り設定）

お気に入りリストのフォルダを表示するかどうかを設定できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し⊙［選択］を押す
2. 「■ お気に入り設定」→「■ フォルダ表示設定」を順に選択し⊙［選択］を押す
3. 項目を選択し⊙［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「表示する」に設定されています。

● フォルダ制限が設定されているときは、ロックNo.（4桁の数字）を入力してから設定を変更します。

フォルダ制限設定（お気に入り設定）

お気に入りリストを他の人が表示できないように、フォルダごとに制限をかけることができます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し⊙［選択］を押す
2. 「■ お気に入り設定」→「■ フォルダ制限設定」を順に選択し⊙［選択］を押す
3. フォルダを選択し⊙［選択］を押す
4. ロックNo.（4桁の数字）を入力する

ヒント

3 − 制限を解除するときは、制限を設定しているフォルダを選択し⊙［選択］を押してロックNo.（4桁の数字）を入力します。

詳細

● フォルダ制限を設定しているときは、お気に入りの全体数とフォルダのお気に入り数は「＊＊＊件」と表示されます。

● フォルダ表示設定が、「表示する」に変更されます。

● お気に入りのフォルダ一覧画面（▶P.274）で📖［一覧］を押して、一覧／フォルダ表示に切り替えるときは、ロックNo.（4桁の数字）の入力が必要となります。

表示順番設定（お気に入り設定）

お気に入りリストの表示順番を、タイトル順、登録順、ユーザ設定順のいずれかに設定できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 画面設定」を選択し⊙［選択］を押す
2. 「■ お気に入り設定」→「■ 表示順番設定」を順に選択し⊙［選択］を押す
3. 項目を選択し⊙［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「登録順」に設定されています。

● 「ユーザ設定順」に設定したときは、お気に入りリストで「並べ替え」（▶P.275）を行った表示順番で表示されます。

● 「並べ替え」を行うと、自動的に「ユーザ設定順」に変更されます。

キー設定

ブラウジング中のショートカット操作と、待受画面でⒺを押したときの動作を登録できます。

操作

1. **EZ設定画面で「E キー設定」を選択し◉[選択]を押す**
2. **「I 待受画面」／「E EZweb」を選択し◉[選択]を押す**
3. **登録するキーを選択し◉[長編集]／31[短編集]を押す**
   キーを短く押すときの動作を登録するときは31、長く押すときの動作を登録するときは◉を押します。
4. **動作を表すコードまたはURLを入力し◉[登録]を押す**
   ▶ **P.280**「キー設定用コード一覧」

ヒント

2 －キー設定をリセットするときは、「R リセット」を選択し◉[選択]を押します。メッセージを確認して◉[はい]を押した後に、ロックNo.(4桁の数字)を入力し再度メッセージを確認して◉[はい]を押します。

詳細

● リセット時のキー動作と変更できるキーは次のとおりです。

場面	キー名称	初期値			
		長押し	変更可否	短押し	変更可否
待受画面	[E]	－	○	EZサービスメニュー	×
ブラウジング中	[E]	－	○	サブメニュー	○
	[メール]	－	○	－	○
	[アドレス帳]	－	○	ブラウザ動作	×
	[31]	－	○	表示機能動作	×
	[0]	－	○	ブラウザ動作	×
	[1]	お気に入り(フォルダ1)※1	○	ブラウザ動作	×
	[2]	お気に入り(フォルダ2)※1	○	ブラウザ動作	×
	[3]	お気に入り(フォルダ3)※1	○	ブラウザ動作	×
	[4]	お気に入り(フォルダ4)※1	○	ブラウザ動作	×
	[5]	お気に入り(フォルダ5)※1	○	ブラウザ動作	×
	[6]	お気に入り(フォルダ6)※1	○	ブラウザ動作	×
	[7]	お気に入り(フォルダ7)※1	○	ブラウザ動作	×
	[8]	お気に入り(フォルダ8)※1	○	ブラウザ動作	×
	[9]	お気に入り(フォルダ9)※1	○	ブラウザ動作	×
	[*]	－	○	ブラウザ動作	×
	[#]	－	○	ブラウザ動作	×
	[上]	上スクロール(1行単位)	○	上スクロール(1行単位)	×
	[下]	下スクロール(1行単位)	○	下スクロール(1行単位)	×
	[左]	トップメニュー	○	Back動作	×
	[右]	－	○	ブラウザ動作	×
	[サイド上]	上スクロール(ページ単位)	○	上スクロール(ページ単位)	○
	[サイド下]	下スクロール(ページ行単位)	○	下スクロール(ページ行単位)	○

※1：「フォルダ表示設定」(▶ P.279)を「表示しない」に設定しているときは、お気に入りリスト一覧が表示されます。また、対応するフォルダに何も登録されていないときは、起動しません。

● キー設定用コード一覧

コード	呼称	動作
emn	イー・エム・エヌ	EZメニュー表示※1
bml	ビー・エム・エル	お気に入りフォルダー一覧表示
bl1～bl9	ビー・エル・イチ～ビー・エル・キュウ	お気に入りリスト一覧表示
udi	ユー・ディ・アイ	URLダイレクト入力画面表示
sht	エス・エイチ・ティー	画面メモリスト表示
bmn	ビー・エム・エヌ	ブラウザメニュー表示※2
dfl	ディー・エフ・エル	データフォルダ画面表示※2
top	ティー・オー・ピー	EZトップメニュー表示
res	アール・イー・エス	前回画面表示

コード	呼称	動作
up1	ユー・ピー・イチ	上1行スクロール※2
dw1	ディー・ダブリュ・イチ	下1行スクロール※2
upp	ユー・ピー・ピー	上1ページスクロール※2
dwp	ディー・ダブリュ・ピー	下1ページスクロール※2
bmr	ビー・エム・アール	お気に入り登録※2
dfr	ディー・エフ・アール	データフォルダ保存※2
ssr	エス・エス・アール	画面メモ保存※2
pup	ピー・ユー・ピー	ページ更新※2
udp	ユー・ディー・ピー	URL表示※2
http://〜、https://〜※3	ー	任意サイト表示

※1：待受画面でのみ動作可能です。EZweb中は指定されても起動しません。
※2：待受画面では機能しません。
※3：情報サイトのURLを入力します。

履歴クリア設定

EZブラウザを起動するときに、それまで記録していたブラウザ履歴（キャッシュ）を自動的に消去するかどうかを設定できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ 履歴クリア設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 項目を選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「自動設定しない」に設定されています。

タイムアウト設定

EZサーバへ接続してから応答を待つ最長時間を設定します。

操作

1. EZ設定画面で「■ タイムアウト設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 秒数を選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「30秒」に設定されています。

EZ設定確認

お使いのEZサーバのドメイン名を表示できます。

操作

1. EZ設定画面で「■ EZ設定確認」を選択し◉［選択］を押す

カンタンアクセス設定

カンタンアクセスのためのURL（http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）が設定されています。

※設定を変更すると、カンタンアクセスをご利用になれなくなることがあります。

バージョン情報

W11Kのブラウザのバージョン情報と、SSL/TLS対応のサイトにアクセスする際に必要な認証情報を表示できます。

操作

1. EZ設定画面から「■ バージョン情報」を選択し◉［選択］を押す

詳細

● 証明書は6件記憶されています。

EZチャンネル

各種配信サービスの利用方法を説明しています。

EZチャンネルについて

EZチャンネルは、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で楽しめる、ブロードバンドケータイCDMA 1X WIN ならではの番組配信サービスです。

今までにないリアルな表現力でお届けする最新情報やエンターテイメントをはじめ、ちょっと本格的な電子書籍や学習教材（ラーニング）など、厳選された番組ラインナップの中から選択できます。

番組は定期的に配信されます。気に入った番組をあらかじめ登録しておくだけで、深夜～早朝にお客様のW11Kへ自動的にダウンロードされますので、見たいときにいつでも再生してお楽しみいただけます。

- EZチャンネルのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。詳しくは「Eメール・EZwebの初期設定について」（▶P.28）をご参照ください。
- 登録できる番組は、3件までとなります。
- W11Kに配信された番組は、更新のたびに、自動的にデータフォルダのチャンネルボックス内で上書き保存されます。

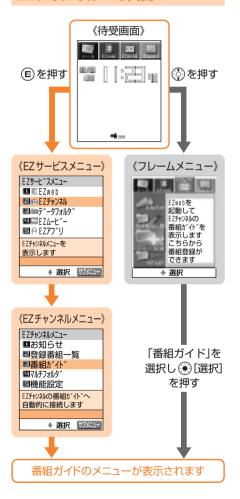
ご利用上のご注意

- EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約3MB程度という大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信定額サービス「EZフラット」へのご加入をおすすめします。

  「EZフラット」に関するお申し込みやお問い合わせは、auお客さまセンター（総合案内）：（au電話からは）局番なしの157番（通話料無料）にご連絡ください。
- 「M443 EZweb制限」（▶P.115）が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへ接続したり、番組をダウンロードすることができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力して、EZweb制限を解除する必要があります。

EZチャンネルを利用する

EZチャンネルは、EZサービスメニューまたはフレームメニューの「EZチャンネル」から簡単にご利用いただけます。

EZチャンネルへの入口

EZチャンネルの楽しみかた

● 主な操作フロー

①番組を登録する

《EZチャンネルメニュー》

EZﾁｬﾝﾈﾙﾒﾆｭｰ
お知らせ
登録番組一覧
番組ｶﾞｲﾄﾞ
ﾏﾙﾁﾌｫﾙﾀﾞ
機能設定
EZﾁｬﾝﾈﾙの番組ｶﾞｲﾄﾞへ自動的に接続します
選択　ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ

「番組ガイド」を選択し ◉［選択］を押す

番組ガイドのメニューを表示

番組ガイドから番組を選択して登録します。登録を行うと、深夜～早朝に自動的に番組データがダウンロードされ、データフォルダのチャンネルボックスに保存されます。

ヒント

フレームメニューの「番組ガイド」からも、番組ガイドのメニューを表示することができます。

登録した番組はデータフォルダのチャンネルボックスへ自動的に保存され、定期的な配信により更新されます。※1

「登録番組一覧」を選択し ◉［選択］を押す

②番組を再生する

《登録番組一覧画面》

再生したい番組を選択し ◉［再生］を押す

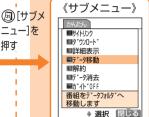
選択した番組を見る

バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

ヒント

フレームメニューの「登録番組一覧」からも、番組を再生することができます。

サブメニューから番組を選択しているときに、登録した番組の解約などができます。※2

③番組データを保存する

「データ移動」を選択し ◉［選択］を押す

マルチフォルダに保存

残しておきたい番組データは、データフォルダのマルチフォルダに移動し、保存することができます。番組の更新日に番組データが配信されるときに上書きされません。

保存した番組データは、いつでも再生して見ることができます。※3

ご注意

※1：登録した番組は、定期的な番組の更新で配信されるごとに、データフォルダのチャンネルボックス内で上書き保存されます。

※2：フレームメニューの「登録番組一覧」から再生したときは、サブメニューが表示されないため、番組の解約などはできません。

※3：著作権情報に保存不可が設定されている番組は保存できません。

Start! EZチャンネルメニューを表示する

EZチャンネルご利用の際の入口となる画面です。

《EZチャンネルメニュー》

① 番組の更新日時、おすすめ情報などのお知らせが表示されます。
② お客様が登録された番組の一覧が表示されます。ダウンロードした番組は、ここから再生します。
③ 番組ガイドサーバに接続します。番組案内やオススメ情報、サービス概要説明を見ることができます。
番組の登録もここから行います。
④ データフォルダのマルチフォルダ内にあるファイルを表示します。更新されたくない番組はマルチフォルダに移動して保存すると、再生することもできます。
⑤ EZチャンネルの機能に関する設定を行うことができます。「かんたん」タブは自動更新の設定や文字サイズの設定をするときに、「こだわり」タブはコントロールサーバのURLの変更や番組ガイドサーバのURLの変更をするときに使います。
⑥ 自動ダウンロード時に受信できなかった番組データの更新チェックやダウンロードを行うことができます。

操作

1 待受画面でⓔを押して「E EZチャンネル」を選択し◉[選択]を押す
EZチャンネルメニューが表示されます。

ヒント

1 – フレームメニューから「EZチャンネル」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZチャンネル」を選択します。

番組を登録する

番組ガイドでは、現在配信されている番組が紹介されています。気に入った番組をここから登録します。

操作

1 EZチャンネルメニューから「3 番組ガイド」を選択し◉[選択]を押す

2 番組カテゴリーを選択し◉[OK]を押す

3 番組を選択し◉[OK]を押す

ヒント

1 – フレームメニューから「番組ガイド」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZチャンネル」を選択して、◎で「番組ガイド」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

- 登録した番組は、データフォルダのチャンネルボックスに保存されます。登録した番組は、更新されると上書きされますので、残しておきたい番組データは、マルチフォルダに移動して保存することをおすすめします。
▶P.286「データ移動」
- 番組の解約は画面の指示に従ってください。
- 番組を登録すると、データフォルダの残り容量が減ります。

お知らせを表示する

auからの告知(おすすめ番組、次回に配信する番組の予告)や登録した番組の更新情報をお知らせします。

操作

1 EZチャンネルメニューから「1 お知らせ」を選択し◉[選択]を押す

EZチャンネル

ヒント

❶ – フレームメニューから「お知らせ」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZチャンネル」を選択して、◎で「お知らせ」を選択し◉[選択]を押します。

更新チェック

〈ダウンロードする〉

登録した番組から自動配信された番組データのうち、受信できなかった番組データを一括でダウンロードします。また、自動更新に失敗した場合などに、更新番組をチェックして番組データをダウンロードします。

操作

1. **EZチャンネルメニューから「E 更新チェック」→「1 ダウンロードする」を順に選択し◉[選択]を押す**
2. **画面の指示に従う**

〈更新チェックのみ〉

「自動更新の設定」を「OFF」に設定していた場合などに、更新された番組があるかどうかを確認することができます。

操作

1. **EZチャンネルメニューから「E 更新チェック」→「2 更新チェックのみ」を順に選択し◉[選択]を押す**

番組を再生する

Start! 登録番組一覧画面を表示する

登録した番組の一覧を3件まで表示します。

《登録番組一覧画面》

登録している番組の一覧を表示します。

① 番組データの番組アイコンを表示します。
② ダウンロードした番組データ中の番組名を表示します。
③ 番組の状態を表示します。
- ：番組の登録が完了していない（→番組の登録をやり直してください）
- ：番組の登録が完了している
- ：番組が更新（ダウンロード）されていない（→更新チェックしてダウンロードしてください）
- ：番組更新（ダウンロード）中
- ：番組更新済みだが再生していない
- ：番組更新済みで再生済み
- ：番組更新失敗（→電波状態の良い場所でダウンロードしてください）
- ：データ消去済み

④ 番組登録または更新された日付を表示します。

操作

1. **EZチャンネルメニューから「E 登録番組一覧」を選択し◉[選択]を押す**

登録番組を再生する

登録番組を再生します。

操作

1. **登録番組一覧画面から番組を選択し◉[再生]を押す**

ヒント

1 －フレームメニューからの「登録番組一覧」を利用して再生することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZチャンネル」を選択して、◎で「登録番組一覧」を選択し◉[選択]を押します。番組を選択し◉[再生]を押して再生します。

詳細

- 番組データの再生可能期限、再生可能期間、再生回数が制限を超えているときは、再生できません。
- 再生直後に、再生回数がカウントされます。
- 再生中は次の操作が可能です。

操作	内容
◎[音量↓]	音量を下げる
◎[音量↑]	音量を上げる
CLEAR	一時停止
◉[再開]	（一時停止中）再開
◎	上方向スクロール（ページ内にリンクがあるときは、1つ前のリンクに移動）
◎	下方向スクロール（ページ内にリンクがあるときは次のリンクに移動）
◉[選択]	リンクの選択
◎	スキップ
◎または◎（長押し）	リプレイ
ダイヤルキー	リンクの番号選択
◎[終了]	（一時停止中）終了
OFF PWR	待受画面に戻る

※ 番組によっては操作できない場合があります。

- 音量は気くばりスイッチの設定が優先します。

データフォルダから再生する

データフォルダのチャンネルボックスからダウンロードした登録番組を再生します。

操作

1 **待受画面で◉を押す**

2 **「データフォルダ」を選択し◉[選択]を押す**

3 **「チャンネルボックス」フォルダを選択し◉[選択]を押す**

4 **再生する番組を選択し◉[再生]を押す**

再生が行われます。

データ移動

番組データをデータフォルダのマルチフォルダに移動します。残しておきたい番組データを保存してください。

操作

1 **登録番組一覧画面から番組を選択し◎[サブメニュー]を押す**

2 **「かんたん」タブから「データ移動」を選択し◉[選択]を押す**

3 **「■ はい」を選択し◉[選択]を押す**

詳細

- 著作権情報に保存不可が設定されている番組は保存できません。
- データ移動すると、登録番組一覧からは再生できなくなります。

マルチフォルダ

データ移動で保存した番組データ（マルチパック）は、マルチフォルダに保存されます。マルチフォルダに保存されたデータを再生します。

操作

1 **EZチャンネルメニューから「■ マルチフォルダ」を選択し◉[選択]を押す**

2 **再生するファイルを選択し◉[再生]を押す**

ヒント

1 －フレームメニューから「マルチフォルダ」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZチャンネル」を選択して、◎で「マルチフォルダ」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● データフォルダのマルチフォルダから、保存された番組データを再生することもできます。再生については「登録番組を再生する」(▶P.285)の詳細をご参照ください。

ハイパーリンク情報を利用する

番組再生中、電話番号やEメールアドレス、URLのリンクが設定されている場合、電話をかけたり、Eメールを送ったり、設定されているURLのサイトにアクセスしたりできます。

操作

1 **再生中、リンクが設定されているときに◉［選択］を押す**
確認メッセージが表示されたときは、それに従います。

サイトリンク

番組に関するサイトに接続します。

操作

1 **登録番組一覧画面から番組を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
2 **「かんたん」タブから「サイトリンク」を選択し◉［選択］を押す**
3 **「■ はい」を選択し◉［選択］を押す**
以降の操作は、画面の指示に従って行ってください。

詳細

● サイトリンク情報がないと接続できません。

ダウンロード

番組データのダウンロードが未実施または失敗している場合に、番組データをダウンロードして更新します。

操作

1 **登録番組一覧画面から番組を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
2 **「かんたん」タブから「ダウンロード」を選択し◉［選択］を押す**

詳細表示

番組の著作権情報、ステータスなど詳細情報を表示できます。

操作

1 **登録番組一覧画面から番組を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
2 **「かんたん」タブから「詳細表示」を選択し◉［選択］を押す**

ヒント

2 ― ◌で画面をスクロールできます。

解約

登録した番組を解約します。

操作

1 **登録番組一覧画面から番組を選択し㉛［サブメニュー］を押す**
2 **「かんたん」タブから「解約」を選択し◉［選択］を押す**
3 **画面の指示に従う**

詳細

● EZチャンネルメニューまたはデータフォルダのチャンネルボックスから登録番組一覧を表示したときは解約ができますが、フレームメニューの登録番組一覧を表示した場合は、解約はできません。

データ消去

ダウンロードした番組データを消去します。

操作

1. **登録番組一覧画面から番組を選択し[サブメニュー]を押す**
2. **「かんたん」タブから「データ消去」を選択し[選択]を押す**
3. **メッセージを確認して「はい」を選択し[選択]を押す**

詳細

- 番組を消去しても解約されません。
- 番組を消去するとダウンロードし直すことはできません。
- フレームメニューの登録番組一覧からは、データ消去はできません。

EZチャンネルの設定

EZチャンネルに関する設定を行います。

Start! EZチャンネル機能設定画面を表示する

最初にEZチャンネルの機能設定画面を表示します。

《EZチャンネル機能設定画面》

EZチャンネルに関する設定用のメニューが表示されます。

① 登録番組の自動更新チェックを行うかどうかを設定できます。
② EZチャンネルの再生時に表示される文字サイズを設定できます。
③ コントロールサーバのURLを登録します。
④ 番組ガイドサーバのURLを登録します。

操作

1. **待受画面でEを押して「EZチャンネル」を選択し[選択]を押す**
2. **「機能設定」を選択し[選択]を押す**

自動更新の設定

登録番組の自動更新チェックを行うかどうかを設定できます。
「ON」に設定すると、次回更新チェック日時になると、番組データが更新されているか自動的にチェックを行います。更新されているときは番組データを自動的にダウンロードします。

操作

1. **EZチャンネル機能設定画面の「かんたん」タブから「自動更新の設定」を選択し[選択]を押す**
2. **「自動更新ON」を選択し[選択]を押す**

ヒント

2 – 自動更新チェックを行わないときは、「自動更新OFF」を選択し[選択]を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「ON」に設定されています。
- 「OFF」に設定した場合も、情報サイトでの更新チェックにより、また次回更新チェック日時を過ぎたときはサブメニューの「ダウンロード」(▶ P.287)により、番組をダウンロードすることができます。
- 「ON」へ切り替えたときに次回更新チェック日時をすぎていてもすぐに更新チェックは行いません。
- 登録番組がないときは、設定できません。

EZチャンネル

文字サイズ設定

番組データの再生時に表示される文字サイズを設定できます。

操作

1. EZチャンネル機能設定画面の「かんたん」タブから「文字サイズ設定」を選択し◉［選択］を押す
2. 文字のサイズを選択し◉［選択］を押す

詳細

● お買い上げ時は、「文字サイズ大」に設定されています。

コントロールサーバ設定

コントロールサーバのURLを登録します。

● この設定を変更すると、接続できなくなることがありますのでご注意ください。

操作

1. EZチャンネル機能設定画面の「こだわり」タブから「コントロールサーバ設定」→「■ URL変更」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
3. URLを入力して◉［登録］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －コントロールサーバ設定のURLを初期状態に戻すときは「■ 初期URLに戻す」→「■ はい」を順に選択し◉［選択］を押します。

詳細

● URLは半角256文字以内で入力します。

● お買い上げ時は、http://control.channel.ezweb.ne.jp/contに設定されています。

ガイドサーバ設定

番組ガイドサーバのURLを登録します。

● この設定を変更すると、接続できなくなることがありますのでご注意ください。

操作

1. EZチャンネル機能設定画面の「こだわり」タブから「ガイドサーバ設定」→「■ URL変更」を順に選択し◉［選択］を押す
2. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
3. URLを入力して◉［登録］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －ガイドサーバ設定のURLを初期状態に戻すときは「■ 初期URLに戻す」→「■ はい」を順に選択し◉［選択］を押します。

詳細

● URLは半角256文字以内で入力します。

● お買い上げ時は、http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.htmlに設定されています。

EZアプリ（Java™）
EZアプリ（Java™）の使いかたと設定方法を説明しています。

EZアプリ（Java™）を使う

EZアプリ（Java™）はJava™技術をベースとしたEZweb（インターネット）のサービスです。EZweb（インターネット）のサイトにあるゲームソフトなどをダウンロードしてお楽しみいただくことができます。EZアプリ（Java™）のダウンロード方法について詳しくはP.291をご参照ください。

※本書では、EZアプリ（Java™）について「EZアプリ」と省略して記載しています。

- EZアプリ（Java™）のご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。詳しくは、「Eメール・EZwebの初期設定について」（▶P.28）をご参照ください。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリ（Java™）をご利用いただけるようサービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。

  ご利用の前に必ず利用許諾契約（▶P.367、P.368）をお読みください。
- サービスダウンロードアプリケーションは削除することができます。サービスダウンロードアプリケーションの「EZ@NAVIver5_0」を削除すると、「EZナビ」が使用できなくなりますが、再度ダウンロード（▶P.312）することができます。このとき、ダウンロードには別途通信料金がかかります。
- ゲームの効果音量を調節したいときは、通常着信の着信音量を調節してください。EZアプリ実行直前の気くばりスイッチの設定に従います。
- イージーパレット（別売）を接続して操作する場合は、イージーパレット（別売）のキーを長く押しても連続操作にはなりません。
- EZアプリ動作中に着信やEメール受信などをした場合は、次のようになります。

着信	EZアプリが中断され、着信動作に切り替わります。通信終了後にEZアプリが再開されます。EZアプリによっては、正常に再開できない場合があります。
Eメール受信	EZアプリは中断されず、「■」が表示されます。EZアプリ終了または中断するとEメール受信します。EZアプリによっては、自動的に中断する場合もあります。
Cメール受信	EZアプリは中断されず、バックグラウンドでCメールを受信します。
おしゃべりモードのCメール受信	EZアプリが中断されます。おしゃべりモードのCメール終了後にEZアプリが再開されます。EZアプリによっては、正常に再開できない場合があります。
アラーム、スケジュールアラーム	アラーム時刻になってもアラームは保留されます。EZアプリ終了後、アラームが鳴ります。ただし、待受EZアプリ動作中は、アラームが鳴った後にEZアプリが再開されます。
オートパワーオフ	オートパワーオフ時刻になっても終了しません。EZアプリ終了後、オートパワーオフ動作をします。
電池切れ	充電するとEZアプリが再開されます。充電しないと、EZアプリを強制終了させて電源OFFとなります。

ご利用上のご注意

- 本書では、EZアプリをゲームと表記する場合があります。
- EZアプリ通信中に、一定時間やりとりがない場合、接続が切れるときがあります。
- EZアプリ通信対応のEZアプリをご利用の際は、別途EZアプリ通信料金がかかることがあります。通信中は、画面上部の「■」が点滅します。
- EZweb通信対応のEZアプリをご利用の際は、別途EZweb通信料金がかかることがあります。通信中は、画面上部の「■」が点滅します。
- 対戦ゲームなどを行うには、EZアプリ通信を送信したEZアプリと同じEZアプリが、相手のEZアプリ対応機種にダウンロードされている必要があります。
- 「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。EZアプリを終了します」または「現在このEZアプリは利用制限中です」が表示された場合、該当するEZアプリは翌日まで起動できません。

Start! EZアプリメニューを表示する

最初にEZアプリメニューを表示します。

《EZアプリメニュー》

EZアプリの起動や設定を行うためのメニューです。

① データフォルダの「EZアプリ」フォルダの一覧を表示します。
② EZアプリポータルに接続します。
③ EZアプリを自動的に起動させる条件を設定します。
④ EZアプリ実行中の中断処理時の動作モードを設定します。
⑤ EZアプリメニューから直接起動するEZアプリを設定します。
⑥ 待受EZアプリ機能の設定／解除、およびEZアプリの選択を行います。
⑦ 「特別サービス」フォルダの一覧を表示します。
⑧ 緊急起動操作により起動するEZアプリを設定します。
⑨ EZアプリの実行速度を設定します。
⑩ Java™やJBlend™のロゴや商標を表示します。

操作

1. 待受画面でⒺを押して「■ EZアプリ」を選択し◉［選択］を押す

EZアプリを起動する

EZアプリを起動します。

● 利用したいEZアプリはあらかじめダウンロード(▶P.291)しておいてください。

操作

1. EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. EZアプリを選択し◉［再生］を押す

ヒント

3 －中断するときはOFFを押し、「■ 中断」を選択し◉［選択］を押します。
－終了するときは、各ゲームの指示に従うか、OFFを押し、「■ 終了」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● データフォルダのEZアプリフォルダからEZアプリを選択しても、EZアプリを再生することができます。

● EZアプリがお客様のGPS情報を利用する場合、「EZアプリにGPS情報を通知しますか？」または「EZアプリにGPS情報を通知します。よろしいですか？」が表示されます。

● EZアプリ実行中に特定のURLに接続する場合、「接続しますか？」が表示されます。

● EZアプリの中には、中断操作を行うと終了してしまうものがあります。

● EZアプリの中断中は、待受画面に「■」が表示されます。

ダウンロードして再生する

EZアプリをダウンロードします。ダウンロード後すぐに再生（起動）することができます。

操作

1. EZトップメニュー（▶P.266）から「ケータイ・ツカエル機能」を選択し◉［OK］を押す
2. 「EZアプリ（Java［TM］）」を選択し◉［OK］を押す
3. 画面の指示に従い項目やサイトを選択し◉［OK］を押す
4. EZアプリを選択し◉［OK］を押す
5. 「ダウンロード」などのリンクを選択し◉［OK］を押す

❻ メッセージを確認して◉［はい］を押す

❼ メッセージを確認して📖［再生］を押す

ヒント

❸〜❼ーサイトにより操作方法が異なります。

EZアプリを再開／終了する

中断中のEZアプリを再開または終了させます。

操作

❶ 待受画面でⓔを押して「■ EZアプリ」を選択し◉［選択］を押す

❷ 中断中の確認メッセージから「■ 中断中アプリを再開」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ー中断中のEZアプリを終了させるときは「■ 中断中アプリを終了」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● 中断中に別のEZアプリを起動したり、中断していたアプリを「■ 新たにアプリを起動」で起動すると、中断中のEZアプリは終了します。

EZアプリ通信（お誘いメール）を送信する

W11Kまたは他のEZアプリ対応機種を持っている相手とEZアプリ通信を利用した対戦ゲームなどを行う場合、EZアプリ通信を送信します。

操作

❶ ゲーム中の操作で送信先を選択する

❷ 通信開始のメッセージを確認して㉛［はい］を押す

詳細

● EZアプリ通信の送信に成功すると、EZアプリ通信料金がかかります。

● EZアプリ通信料金は、請求書には「ezplus通信料」と記載されます。

● 相手がEZアプリ対応機種でない場合、対戦ゲームはできません。相手の機種をご確認のうえ、EZアプリ通信を送信してください。また、相手の携帯電話に同じEZアプリが入っている必要があります。

● EZアプリ通信を送信の際は、発信者番号の通知が必要です。「184」が付加されていた場合は、EZアプリ通信を送信することができません。

EZアプリ通信（お誘いメール）を受信する

W11Kもしくは他のEZアプリ対応機種とEZアプリ通信を利用して対戦ゲームなどを行う場合、EZアプリ通信が送信されてきます。

操作

❶ 着信音が鳴る

❷ 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

❸ 接続確認のメッセージを確認して㉛［はい］を押す

ヒント

❶ー約60秒間、何も操作をしないと待受画面に戻ります。

❷ーゲームをしないときは「■ いいえ」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

● EZアプリ通信を受信し、接続をOKすると、EZアプリ通信料金がかかります。

● 「特別サービス」フォルダに保存されたEZアプリのEZアプリ通信を受信したときは、確認メッセージが表示されません。

● オートロック設定中にEZアプリ通信を受信した場合は、ロックNo.（4桁の数字）を入力してオートロックを一時的に解除します。

● EZアプリ通信を受信したときには、通常、電話番号が表示されますが、相手の名前が表示される場合があります。

緊急起動

特別なEZアプリを緊急起動します。
あらかじめ「緊急起動設定」（▶P.297）をしておいてください。

● 「特別サービス」フォルダには緊急通報サービスなど（別途契約が必要です）のEZアプリが保存されます。詳しくは、ご加入されているサービスの取扱説明書をご参照ください。

操作

1. 待受画面でONを長く（約2.5秒以上）押す
2. メッセージを確認しONを長く押す

ショートカットを起動する

EZアプリメニューの「■」からEZアプリを起動します。あらかじめ「ショートカット設定」（▶P.297）をしておいてください。

操作

1. EZアプリメニューの「■」に登録されているEZアプリを選択し◉［選択］を押す

ポータルリンク

EZアプリポータルサイトに接続します。

操作

1. EZアプリメニューから「■ ポータルリンク」を選択し◉［選択］を押す

タイトル編集

EZアプリのタイトルを編集できます。
タイトルは、全角20文字、半角40文字以内で入力します。

操作

1. EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. EZアプリを選択し㉛［サブメニュー］を押す
4. 「かんたん」タブから「タイトル編集」を選択し◉［選択］を押す
5. タイトルを編集して◉［登録］を押す

詳細表示

EZアプリの設定状況やファイルサイズや属性などを表示します。

操作

1. EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. EZアプリを選択し㉛［サブメニュー］を押す
4. 「こだわり」タブから「詳細表示」を選択し◉［選択］を押す

1件消去／選択消去／すべて消去

EZアプリを消去します。

操作

〈1件消去・選択消去〉

1. EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. 消去するEZアプリを選択し㉛［サブメニュー］を押す
4. 「かんたん」タブから「消去」→「■ 1件消去」を順に選択し◉［選択］を押す

5 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 – 複数のEZアプリを消去する場合は、「かんたん」タブから「消去」→「■ 選択消去」を順に選択し◉［選択］を押します。消去するEZアプリを選択して◉［選択］を押します。選択したEZアプリに「☑」が表示されます。「☑」を取り消したいときは、もう一度選択し◉［解除］を押します。複数のEZアプリを選択できます。㉛［実行］を押し、メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押します。

〈すべて消去〉

1 EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す

2 フォルダを選択し◉［選択］を押す

3 ㉛［サブメニュー］を押す

4 「かんたん」タブから「消去」→「■ すべて消去」を順に選択し◉［選択］を押す

5 メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

6 ロックNo.（4桁の数字）を入力する

7 再度メッセージを確認して「■ はい」を選択し◉［選択］を押す

詳細

- 「特別サービス」フォルダのEZアプリを消去するときは、ロックNo.（4桁の数字）の入力が必要です。
- すべて消去した場合は、起動設定登録も消去されます。

EZアプリ（Java™）の設定

Start! EZアプリメニューを表示する

最初にEZアプリメニュー（▶P.291）を表示します。

終了確認設定

EZアプリご利用中に OFF PWR を押して中断操作を行ったときの動作を設定します。

操作

1 EZアプリメニューから「■ 終了確認設定」を選択し◉［選択］を押す

2 「■ 確認画面表示」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

2 – 確認メッセージを表示しないで中断させるときは「■ 中断」、終了させるときは「■ 終了」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は「確認画面表示」に設定されています。
- EZアプリの中断中は、待受画面であってもご利用可能時間が短くなります。

通信確認

EZアプリ実行時にEZweb通信が必要な場合、自動的に通信を開始するか、確認してから通信するかなどを選択することができます。この設定により、意図しない通信を避けることができます。

- 「ON（確認なし）」に設定する場合は、十分にご注意ください。

操作

1 EZアプリメニューから「■ EZアプリ一覧」を選択し◉［選択］を押す

2 フォルダを選択し◉［選択］を押す

3 EZアプリを選択し㉛［サブメニュー］を押す

4 「こだわり」タブから「EZアプリ設定」→「■ 通信確認」を順に選択し◉［選択］を押す

5 「■ ON（確認あり）」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

5 ─ EZweb通信を利用するかしないかを次の項目から選択できます。

ON（確認あり）	EZweb通信が必要なときに確認メッセージを表示して、EZweb通信を利用する／しないを選択できるようにします。
ON（確認なし）	EZweb通信が必要なときに確認メッセージを表示せずに、自動的にEZweb通信を行います。
OFF	EZweb通信を利用しない設定です。

詳細

- 「特別サービス」フォルダに保存されているEZアプリには設定できないため、確認画面は表示されません。（自動的に通信します。）
- 手順5で「OFF」を設定した場合、または「ON（確認あり）」を設定してEZweb通信のときに確認メッセージで「いいえ」を選択した場合、EZweb通信を利用するEZアプリによっては正常に動作しない場合があります。
- 通信機能を利用しないEZアプリに対して、本機能を設定することはできません。
- ダウンロード時は「ON（確認あり）」に設定されています。
- EZweb通信を利用するEZアプリでは、別途EZweb通信料金がかかる場合があります。

GPS情報確認

EZweb（インターネット）を利用するEZアプリには、お客様のGPS情報を利用してサービスを提供する場合があります。GPS情報が必要な場合、確認メッセージを表示するかどうかを設定できます。

- 「ON（確認なし）」に設定する場合は、十分にご注意ください。

操作

1. EZアプリメニューから「EZアプリ一覧」を選択し[選択]を押す
2. フォルダを選択し[選択]を押す
3. アプリを選択し[サブメニュー]を押す
4. 「こだわり」タブから「EZアプリ設定」→「GPS情報確認」を順に選択し[選択]を押す
5. 「ON（確認あり）」を選択し[選択]を押す

ヒント

5 ─ 確認メッセージを表示しないでGPS情報を通知するときは「ON（確認なし）」、GPS情報を通知しないときは「OFF」を選択し[選択]を押します。

詳細

- 「特別サービス」フォルダに保存されているEZアプリには設定できないため、確認画面は表示されません。（自動的にGPS情報を通知します。）
- 「OFF」を設定したとき、EZアプリによっては正常に動作しない場合があります。
- EZナビの「GPS情報通知」（▶P.311）の設定は、本機能には反映されません。
- ダウンロード時は「ON（確認あり）」に設定されています。

アラーム起動設定

指定した日時にEZアプリが自動的に起動するように設定できます。

《EZアプリアラーム起動設定一覧画面》

EZアプリのアラーム起動設定の一覧画面です。

① アラーム起動設定の番号（登録順に01～30）が表示されます。

② 日時の指定方法が表示されます。
日付:日付と時刻を指定
毎日:時刻を指定
曜日:曜日と時刻を指定
③ アラームの起動時刻が表示されます。
④ アラームの設定状態が表示されます。
：アラーム設定中
：アラーム解除中
—— ：アラーム未登録
⑤ 選択しているアラームの指定日時と曜日が表示されます。曜日指定の場合は指定した曜日のみ表示され、毎日指定の場合は表示されません。
⑥ 選択しているEZアプリの名称が表示されます。

操作

1. **EZアプリメニューから「アラーム起動設定」を選択し[選択]を押す**
2. **アラーム番号を選択し[選択]を押す**
3. **「編集」→「アラーム指定」を順に選択し[選択]を押す**
4. **日付の指定方法を選択し[選択]を押す**
5. **日付と時刻を入力して[登録]を押す**
6. **「EZアプリ」を選択し[選択]を押す**
7. **EZアプリを選択し[選択]を押す**
8. **「設定完了」を選択し[選択]を押す**

ヒント

1 – EZアプリメニューのEZアプリ一覧またはデータフォルダのEZアプリフォルダから、EZアプリを選択し、[サブメニュー]を押して「こだわり」タブから「EZアプリ設定」→「アラーム起動設定」を順に選択し[選択]を押して設定することもできます。

3 – アラームを解除するときは「解除」、消去するときは「消去」を選択し[選択]を押します。
– EZアプリアラームを修正するときは、登録と同じ手順を行います。

4 – 日付の指定方法で「曜日指定」を選択したときは、次の方法で曜日を指定します。
① で希望の曜日を選択する
② [指定]を押す
選択した曜日の上に「」が表示されます。複数の曜日を選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し[解除]を押します。
③ [登録]を押す

詳細

- お買い上げ時は、設定されていません。
- 日付と時刻が設定されていないと、本機能は利用できません。
- 「特別サービス」フォルダに保存されているEZアプリには設定できません。
- すでにEZアプリ指定起動やアラーム起動が登録されている時刻を指定すると、メッセージが表示され、同じ時刻が設定されたEZアプリの一覧が表示されます。
- アラーム起動を設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- アラーム起動設定によってEZアプリが起動する時刻に別のEZアプリが実行中の場合、実行中のEZアプリ終了時にEZアプリ未実行のメッセージが表示され「未実行アプリを起動」を選択することができます。
- 1件のEZアプリにつき、最大30件のアラーム起動が設定できます。

EZアプリ指定起動

決まった時刻に自動的に起動する機能を持ったEZアプリがあります。この機能を有効にするかどうかを設定できます。

操作

1. **EZアプリメニューから「EZアプリ一覧」を選択し[選択]を押す**
2. **フォルダを選択し[選択]を押す**
3. **EZアプリを選択し[サブメニュー]を押す**
4. **「こだわり」タブから「EZアプリ設定」→「EZアプリ指定起動」を順に選択し[選択]を押す**

5 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

4 －EZアプリ指定起動できないEZアプリのときは、「■ EZアプリ指定起動」を選択し◉［選択］を押すことができません。

5 －EZアプリ指定起動を解除するときは「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

－㉛［一覧］を押すと、EZアプリ指定起動が設定されている他のEZアプリの内容を確認できます。◎を押すと、EZアプリを切り替えることができます。また、㉛［解除］を押すと、そのEZアプリのEZアプリ指定起動を解除することができます。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
- 「特別サービス」フォルダに保存されているEZアプリには設定できません。
- すでにEZアプリ指定起動やアラーム起動が登録されている時刻を指定すると、メッセージが表示され、同じ時刻が設定されたEZアプリの一覧が表示されます。
- EZアプリ指定起動に登録されている日時は変更できません。
- EZアプリ指定起動を設定すると、待受画面に「■」が表示されます。
- EZアプリ指定起動によってEZアプリが起動する時刻に別のEZアプリが実行中の場合、実行中のEZアプリ終了時に、EZアプリ未実行のメッセージが表示され、「■ 未実行アプリを起動」を選択することができます。
- EZアプリ指定起動が設定できないEZアプリは、EZアプリ設定メニューでEZアプリ指定起動を選択できません。

緊急起動設定

特別サービスフォルダのEZアプリ一覧を表示して、緊急起動を行ったときに起動する、EZアプリを登録します。

操作

1 EZアプリメニューから「■ 緊急起動設定」を選択し◉［選択］を押す

2 EZアプリを選択し◉［選択］を押す

3 「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

1 －データフォルダの「特別サービス」フォルダからEZアプリを選択し㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブから「緊急起動設定」を選択し◉［選択］を押して設定することもできます。

3 －緊急起動を解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。
- 緊急起動設定は「特別サービス」フォルダのEZアプリ１件だけに設定できます。
- 「特別サービス」フォルダ内のデータ確認、緊急起動操作を行ったときに起動するEZアプリの登録を行います。「特別サービス」フォルダには、緊急通報サービスなど（別途ご契約が必要です）のEZアプリが保存されます。詳しくは、各サービスの取扱説明書をご覧ください。
- 緊急起動設定されたEZアプリは、「特別サービス」フォルダの一覧表示に「■」が表示されます。
- 「特別サービス」フォルダに保存されたEZアプリについては、設定内容にかかわらず次の場合の確認メッセージは表示されません。
  - ・EZアプリ通信を受信したとき
  - ・EZweb通信を行うとき
  - ・GPS情報を取得するとき
- 「特別サービス」フォルダに何も入っていないときに、緊急起動設定可能なEZアプリをダウンロードすると、自動的にそのEZアプリに緊急起動が設定されます。

ショートカット設定

EZアプリをEZアプリメニューの先頭に登録します。

操作

1 EZアプリメニューから「■ ショートカット設定」を選択し◉［選択］を押す

❷ EZアプリを選択し◉［選択］を押す

❸「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

ヒント

❸ – 解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 「特別サービス」フォルダに保存されたEZアプリは、ショートカットに設定することはできません。
- ショートカット設定できるEZアプリは1件です。

待受EZアプリ

EZアプリを壁紙のように待受画面上に起動させておくことができます。

- 利用したいEZアプリはあらかじめダウンロードしておいてください。

▶ **P.291**「ダウンロードして再生する」

操作

❶ EZアプリメニューから「■ 待受EZアプリ」を選択し◉［選択］を押す

❷「■ ON」を選択し◉［選択］を押す

❸ EZアプリを選択し◉［選択］を押す

ヒント

❷ – 待受EZアプリを解除するときは、「■ OFF」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- EZweb通信を利用するEZアプリを待受画面に設定した場合は、EZweb通信料金がかかることがあります。
- 待受EZアプリを設定した場合、待受画面で約5秒間何も操作を行わないと、自動的に待受EZアプリが実行されます。
- 待受EZアプリの実行中に OFF を押すと、待受EZアプリを中断して通常の待受画面に戻ります。ただし、約5秒間何も操作を行わないと、待受EZアプリが再開します。また、待受EZアプリに設定したEZアプリを実行中に OFF を押すと、通常の待受画面に戻ります。
- 待受EZアプリに登録できるEZアプリは1件だけです。
- 待受EZアプリを利用すると、通常の待受状態の場合よりご利用可能時間が短くなります。
- 待受EZアプリに対応していないEZアプリを待受EZアプリに設定した場合は、正しく動作しない場合があります。待受EZアプリを解除してください。
- 「特別サービス」フォルダに保存されたEZアプリは、待受EZアプリに設定することはできません。
- 複数のEZアプリを待受EZアプリに設定することはできません。
- 待受EZアプリ実行中の音量は通常の着信の着信音量および、気くばりスイッチの設定に従います。

ターボモード

EZアプリの実行速度を上げることができます。

操作

❶ EZアプリメニューから「■ ターボモード」を選択し◉［選択］を押す

❷ 実行モードを選択し◉［選択］を押す

詳細

- お買い上げ時は「通常モード」に設定されています。
- 「高速モード」に設定したときは、EZアプリ起動中に次のアイコンを表示します。
  「■」：高速モード
- 「高速モード」に設定してEZアプリを利用すると、通常の場合よりご利用可能時間が短くなります。

● EZアプリによっては、「高速モード」に設定しても実行速度が変わらない場合があります。

環境情報

Java™やJBlend™のロゴや商標を表示します。

操 作

1 EZアプリメニューから「環境情報」を選択し◉[選択]を押す

ヒント

1 – ロゴや商標を表示中に◉[確認]を押すと、画面が切り替わります。

EZムービー

ダウンロードや録画したムービーの使いかたを説明しています。

EZムービーを使う

EZムービーは動画データを利用したサービスで、EZwebのサイトなどからダウンロードを行い、再生して楽しむことができます。EZムービーには、着ムービーとして機能登録できるものや、長時間の動画をダウンロードしながら再生できるものがあります。

またEZwebのサイトの中には、離れた場所に設置したカメラ（ライブカメラ）からのリアルタイムの映像を提供しているサイトがあります。映像を受信しながら、その場で再生して楽しむことができます。ライブカメラによっては、パン（左右移動）、チルト（垂直移動）、ズームなどの操作をW11Kから行うこともできます。

- EZムービーのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。詳しくは「Eメール・EZwebの初期設定について」（▶P.28）をご参照ください。
- EZムービーをご利用中、W11K本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。

詳細

- お買い上げ時は、6つのEZムービーが登録されています。
- EZムービー一覧または固定着ムービー一覧からの動画再生中は次の操作ができます。

キー	操作
	一時停止（一時停止中は再生）
CLEAR	停止
	拡大表示（一時停止中は静止画保存）／登録
	リンクの利用／エフェクトの設定編集（一時停止中はサブメニュー表示）
	（一時停止中はコマ送り）※
（長押し）	早送り※
	（一時停止中はコマ戻し）※
（長押し）	巻き戻し※
	音量を上げる
	音量を下げる
	前のデータを再生
	次のデータを再生

※：データによって動作しない場合があります。

- EZムービーのデータに次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報内容	内容
著作権有り	EZムービーに著作権が登録されています。
再生回数制限	EZムービーの再生可能な回数が決められています。EZムービーを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	EZムービーの再生可能な期日が決められています。EZムービーを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）	EZムービーの再生可能な日数が決められています。EZムービーを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

※ 著作権有りの場合は、データの詳細情報で「メール添付：×」「シリアル転送：×」と表示されます。

※ これらの保護情報が登録されているEZムービーは、Eメールへの添付や、miniSDカードへの保存およびシリアル転送することができません。

※ 再生制限があるデータは機能設定などに登録することはできません。

※ ダウンロードした後の有効日数は、「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24：00まで」となります。例として、有効日数が5日で2003年12月25日にダウンロードした場合、2003年12月26日の0：00を基準として、2003年12月30日の24：00（12月31日の0：00）まで再生可能となります。

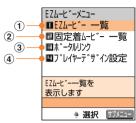
- コントロールが可能なライブカメラをご利用中は、次の操作ができます。

キー	操作
CLEAR	終了
	ズームイン
	ズームアウト
	チルト（垂直移動）
	パン（左右移動）

Start! EZムービーメニューを表示する

最初にEZムービーメニューを表示します。

《EZムービーメニュー》

EZムービーの起動や設定を行うためのメニューです。

① データフォルダの「ユーザーフォルダ」／「ムービーフォルダ」／「EZムービー」フォルダの一覧を表示します。

② 固定着ムービーの一覧を表示します。

③ EZムービーポータルに接続します。

④ ムービー再生時の背景を設定します。

操 作

1. 待受画面でⓔを押して「 EZムービー」を選択し◉［選択］を押す

ダウンロードして再生する

ダウンロードしたEZムービーをデータフォルダに保存し、その場で再生します。

操 作

1. 待受画面でⓔを押して「 EZムービー」を選択し◉［選択］を押す
2. 「 ポータルリンク」を選択し◉［選択］を押す
3. 画面の指示に従い項目やサイトを選択し◉［OK］を押す
4. EZムービーを選択し◉［OK］を押す
5. 「ダウンロード」などのリンクを選択し◉［OK］を押す
6. メッセージを確認して📖［再生］を押す

ヒント

❷ －フレームメニューから「ポータルリンク」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZムービー」を選択し、◎で「ポータルリンク」を選択し、◉［選択］を押します。

❸～❻ －サイトにより操作方法が異なります。

保存したEZムービーを再生する

ダウンロードしてデータフォルダに保存されたEZムービーを再生します。

操 作

1. EZムービーメニューから「 EZムービー一覧」を選択し◉［選択］を押す
2. フォルダを選択し◉［選択］を押す
3. 再生するファイルを選択し◉［再生］を押す
4. 終了するときはCLEARを押す

ヒント

❶ －「 固定着ムービー一覧」を選択し◉［選択］を押すと、あらかじめW11Kに登録されているEZムービーの一覧を表示します。

❸ －再生中または一時停止中に◎を長く押すと、早送り再生します。◎を長く押すと巻き戻し再生します。また、一時停止中に◎を押すとコマ送りし、◎を押すとコマ戻しになります。

－フレームメニューから「EZムービー一覧」や「固定着ムービー一覧」を利用することもできます。待受画面で◎を押し、◎で「EZムービー」を選択し、◎で「EZムービー一覧」／「固定着ムービー一覧」を選択し、◉［選択］を押します。

詳 細

- データフォルダのEZムービーフォルダからEZムービーを選択しても、EZムービーを再生することができます。
- ムービーによりコマ送り、コマ戻し、早送り、巻き戻しができない場合があります。
- テロップのあるムービーでコマ送り、コマ戻し、早送り、巻き戻しをした場合、テロップが表示されない場合があります。

ムービーを一時停止して静止画を保存する

ムービーを再生中に一時停止して、静止画として保存することができます。

操作

1 ムービー再生中に◉［II］（一時停止）を押す
2 コマ送り◎またはコマ戻し◎で保存したい場面を選択する
3 ⊡［保存］を押す
4 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
一時停止状態の画像がJPEG形式でデータフォルダに保存されます。

ヒント

2 － ムービーによっては、コマ送りまたはコマ戻しが正しく動作しない場合があります。
－ ムービーによっては、画質が劣化することがあります。

詳細

● 著作権保護されていた場合は、手順3で「保存」は表示されません。
● 拡大表示していた場合は、拡大表示サイズで保存されます。

ショートストリーミングを再生する

EZweb上のEZムービーをその場で再生します。
● データフォルダには保存できません。

操作

1 待受画面で⊡を押して「■ EZムービー」を選択し◉［選択］を押す
2 「■ ポータルリンク」を選択し◉［選択］を押す
3 画面の指示に従って項目やサイトを選択し◉［OK］を押す
4 画面の指示に従ってEZムービーを選択し◉［OK］を押す
5 画面の指示に従って「ダウンロード」などのリンクを選択し◉［OK］を押す
6 EZムービーが再生できる状態になると、自動的に再生されます。

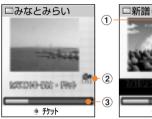
詳細

● 「添付データ設定」（▶ P.278）を設定しないと再生できません。

映像をストリーミング再生する

EZweb（インターネット）上のEZムービーやライブカメラからの映像を受信しながらリアルタイムで再生します。

《プレイヤー画面》

ライブカメラ　　ストリーミング

① EZムービーを保存できるときに表示されます。
② カメラがコントロール可能なときに表示されます。
③ 再生の残り時間が表示されます。

操作

1 EZトップメニュー（▶ P.266）から「ケータイ・ツカエル機能」を選択し◉［OK］を押す
2 「EZムービー」を選択し◉［OK］を押す
3 画面の指示に従ってライブカメラやストリーミングのコンテンツを選択し◉［OK］を押す
4 画面の指示に従ってEZムービーを選択し◉［OK］を押す
5 画面の指示に従って「ストリーミング」などのリンクを選択し◉［OK］を押す
接続中画面の後、プレイヤー画面に変わり、再生されます。

ヒント

5 －音量を調節するときは(音量を上げる)／(音量を下げる)を押します。

－SサイズやMサイズの映像を拡大表示するときは、[拡大]を押します。[等倍]を押すと、元のサイズに戻ります。

－再生を中止するときはCLEARを押し、「はい」を選択し[選択]を押します。

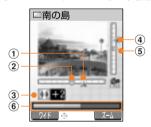
－再生終了時に「保存しますか?」が表示された場合は、「保存する」を選択し[選択]を押すと、EZムービーとしてデータフォルダに保存できます。

詳細

● 「」が表示されていないコンテンツは、保存できません。

カメラをコントロールする

ライブカメラ再生表示中に、ライブカメラのパン(左右移動)、チルト(垂直移動)、ズーム(拡大／縮小)操作を行うことができます。カメラコントロールするためには、チケットの取得が必要です。

《カメラコントロール中の画面》

① パンの指定位置が矢印で表示されます。
② パンの現在位置が表示されます。
③ ズームがコントロール可能なときに表示されます。
④ チルトの指定位置が矢印で表示されます。
⑤ チルトの現在位置が表示されます。
⑥ ライブカメラ再生可能時間の中でカメラコントロール可能な時間(グレー)と再生した時間(オレンジ)の確認ができます。

操作

1 ライブカメラ映像表示中に[チケット]を押す

チケットを取得すると、画面にチルト(垂直移動)／パン(左右移動)の位置を示すバーが表示され、一定時間カメラをコントロールできます。

2 カメラの位置を調整するときはで対応する方向のカーソルキーを押してポインタを動かす

3 ズームインするときは[ズーム]、ズームアウトするときは[ワイド]を押す

－5～+5段階で調整可能です。

ヒント

2、3 －カメラコントロール時間がなくなった場合は、手順1からやり直してください。

詳細

● コントロールしたライブカメラの映像が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。

● 「」が表示されていても、コントロールできない操作がある場合があります。

ハイパーリンク情報を利用する

ストリーミング再生中またはEZムービーの再生中、テロップ部分にリンクが設定されている場合、電話をかけたり、Eメールを送ったり、設定されているURLのサイトにアクセスしたりできます。

操作

1 再生中、リンクが設定されているときに[リンク]を押す

詳細

● リンク先に接続した場合、元の再生画面には戻れません。

プレイヤーデザイン

再生時のフレームデザインを3種類から選択することができます。

操作

1 EZムービーメニューから「4 プレイヤーデザイン設定」→「2 固定デザイン」を順に選択し◉［選択］を押す

2 デザインを選択し◉［選択］を押す
📖［再生］を押すとデザインを表示できます。

ヒント

1 − デザインを表示しないときは、「1 デザインなし」を選択し◉［選択］を押します。

詳細

- お買い上げ時は、「白」に設定されています。
- ここで設定したデザインはムービー録画時、ケータイサイズフォト撮影時、ライブカメラ再生時にも適用されます。

EZナビを使う

W11KではGPS衛星から取得したGPS情報を使用して各種ナビゲーションサービスをご利用になれます。

● EZナビのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。詳しくは「Eメール・EZwebの初期設定について」（▶P.28）をご参照ください。

Start! EZナビメニューを表示する

EZナビメニューからEZナビサービスに関連した機能を利用することができます。

《EZナビメニュー》

EZナビの各種機能を利用するためのメニューです。

① 現在地のGPS情報を取得し地図上に表示します。
② EZナビを利用できるコンテンツに接続します。
③ Myスポットとして登録されているGPS情報のリストを表示します。
④ GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするメールを作成します。
⑤ 現在地を基準として目的地の位置を表示します。
⑥ EZナビポータルに接続します。
⑦ GPS情報通知設定やおでかけメニュー、GPSメールのURLを設定します。

操作

❶ 待受画面でⒺを押して「E EZナビ」を選択し◉［選択］を押す

ご利用上のご注意

● EZナビをご利用になるには、EZナビアプリが必要です。EZナビアプリがない場合は、P.312に記載の手順に従ってアプリをダウンロードしてください。また、GPS情報設定（▶P.295）によっては、地図表示が行えない場合があります。

● EZナビを利用する前に、必ずEZwebの「初期設定」（▶P.265）を行ってください。

● 「M443 EZweb制限」（▶P.115）が設定されている場合は、EZナビを利用できません。ロックNo.（4桁の数字）を入力すると、一時的にEZweb制限が解除されます。

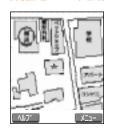
● 本サービスはGPS衛星を利用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

● サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局との信号の電波が届かない所ではご利用になれません。電波状態の悪い場所でも、ご利用になれない場合があります。

● EZナビをご利用になるには、EZ@NAVIへの登録（有料）が必要です。

現在地マップ

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。

《現在地マップ画面》

地図表示中に次のキー操作ができます。

2 : ★位置（初期表示位置）に戻ります。
4 : 地図を拡大します。

6 : 地図を縮小します。
* : 地図を左回転します。
# : 地図を右回転します。
0 : 地図の北が上にくるように回転します。

操作

1 EZナビメニュー(▶P.305)から「■現在地マップ」を選択し◉[選択]を押す

現在地の地図が表示されます。

詳細

- GPS情報通知の画面表示は、EZアプリの「GPS情報確認」(▶P.295)に従います。

おでかけメニュー

おでかけ時に役立つ、各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

《おでかけメニュー》

① EZ@NAVIのEZアプリ版です。ダウンロードしてEZ@NAVIサイトの会員登録(有料)をすると、ご利用になれます。
② 現在地の場所をGPSで検索して地図に表示します。
③ GPSを利用したルート検索を行うことができます。さらに、住所、〒、電話番号、駅名やMY BOX、au電話のアドレス帳などからも検索可能です。
④ 現在地の場所をGPSで検索し、メールを送信することができます。さらに、住所、〒、駅名やMY BOX、au電話のアドレス帳などからも検索可能です。
⑤ 相手に居場所を質問するメールを送信できます。受信した相手は、GPSで検索してメールを送信することができます。
⑥ 自宅や会社、学校の場所や経路など、よく利用する場所を登録することができます。
⑦ GPS、住所、〒、電話番号、駅名やMY BOX、au電話のアドレス帳などから検索して地図を表示します。
⑧ 駅名とMY BOXから時刻表の検索が行えます。
⑨「@NAVI.com」(提供:デジタルメディアサービス(株))にリンクします。追加申し込みすると、EZwebコンテンツに加え、PCコンテンツが利用でき、MY BOXデータをPCサイトと共有することなどが可能になります。

《おでかけメニューの地図表示画面》

おでかけメニューで表示される地図の一例です。

① GPS情報をもとに地図を表示します。
地図表示中の操作は、現在地マップ(▶P.305)をご参照ください。
② マーキング個所の住所を表示します。「近くの駅を見る」を選択すると、周辺の駅が表示されます。
③ 表示駅を選択し、「地図を見る」を選択すると駅付近の地図を表示できます。
④ GPSを利用したルート探索が行えます。さらに住所、〒、電話番号、駅名やMY BOX、au電話のアドレス帳などからの検索も可能です。

⑤ マーキング個所のマップコードを表示します。
・マップコードとは?
日本全国の各位置を数字で特定できるコード番号です。住所の代わりになる新しいコード体系です。テレビ、新聞、雑誌、HPコンテンツなど媒体を選ばず活用できます。
⑥ 閲覧している場所の緯度・経度情報が確認できます。

操作

❶ EZナビメニューから「 おでかけメニュー」を選択し [選択]を押す

詳細

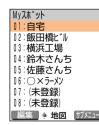
● EZ@NAVIで会員登録が必要な旨のメッセージが表示されたときは、会員登録を行ってください(有料)。そのまま継続してご利用いただけます。
● 「おでかけメニューURL」(▶P.312)設定で接続先サイトを変更できます。

Myスポット

よく利用する場所(自宅、会社、友人宅、お店など)をお好みに合わせて登録できます。Myスポットから地図を表示したり、メール作成、フォト・ムービーへのGPS情報付加などを行うことができます。

Myスポット一覧画面を表示する

《Myスポット一覧画面》
登録されているMyスポットの一覧が表示されます。

操作

❶ EZナビメニュー(▶P.305)から「 Myスポット」を選択し [選択]を押す

地図を表示する

登録されている場所の地図を表示します。

操作

❶ Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し [地図]を押す

現在地を登録する

現在地のGPS情報を取得してMyスポットに登録します。

操作

例:自宅を登録する場合

❶ Myスポット一覧画面で「01:自宅」を選択し [登録]を押す
❷ 自宅にいるときに「 現在地」を選択し [選択]を押す
❸ [登録]を押す

ヒント

❶ −登録済みのMyスポットを選択して [編集]を押し、「 上書き新規登録」を選択し [選択]を押すと、登録済みのMyスポットに上書き登録できます。ただし、自宅を選択した場合は「 タイトル」および「 上書き新規登録」は選択できません。

フォト／ムービー／アドレス帳／プロフィールから登録する

GPS情報が登録されているフォトやムービー、アドレス帳、プロフィールのGPS情報を取得してMyスポットに登録します。

操作

1. Myスポット一覧画面で未登録の番号を選択し [登録] を押す
2. 「2 データフォルダから」を選択し [選択] を押す
3. 登録したいデータを選択し [選択] を押す
4. タイトルを入力し [登録] を押す

ヒント

1 – 登録済みのMyスポットを選択して [編集] を押し、「3 上書き新規登録」を選択し [選択] を押すと、登録済みのMyスポットに上書き登録できます。

2 – 「3 アドレス帳から」、「4 プロフィールから」を選択することもできます。

4 – タイトルを入力しないで CLEAR を押しても、MyスポットにはGPS情報が「タイトルなし」で登録されます。

タイトル編集

Myスポットのタイトルを編集できます。

操作

1. Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し [編集] を押す
2. 「1 タイトル」を選択し [選択] を押す
3. タイトルを入力し [登録] を押す

詳細

● 「01：自宅」のタイトルは編集できません。

地図で修正する

MyスポットのGPS情報を地図を使って修正します。

操作

1. Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し [編集] を押す
2. 「2 GPS情報」を選択し [選択] を押す
3. 「5 地図で修正する」を選択し [選択] を押す
4. で登録する位置を選択し [メニュー] を押す
   地図上で登録位置を指定します。
5. 「位置を修正します」を選択する

GPSメール作成

MyスポットのGPS情報をEメールで送信します。

操作

1. Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し [サブメニュー] を押す
2. 「かんたん」タブから「GPSメール作成」を選択し [選択] を押す
3. Eメールを作成、送信する
   ▶ P.209「新規作成」

フォト・ムービーへの付加

MyスポットのGPS情報をデータフォルダ内のフォトやムービーのデータに付加します。

操作

1 Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し[サブメニュー]を押す
2 「かんたん」タブから「フォト・ムービーへの付加」を選択し[選択]を押す
3 フォルダを選択して[選択]を押す
4 データを選択し[選択]を押す

ヒント

4 ー フォト・ムービーを再生したいときは、[再生]を押します。

アドレス帳へ登録

MyスポットのGPS情報をアドレス帳に登録します。

操作

1 Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し[サブメニュー]を押す
2 「かんたん」タブから「アドレス帳へ登録」を選択し[選択]を押す
3 「新規登録」を選択し[選択]を押す
アドレス帳項目の「GPS情報」に登録されます。
4 アドレス帳の項目を登録する
▶P.73「新規登録」
5 [登録]を押す

ヒント

4 ー 手順3で「追加登録」を選択した場合は、アドレス帳一覧画面が表示され、追加先のアドレス帳を選択すると登録が完了します。

詳細表示

Myスポットの確認レベル、測地系などを確認することができます。

《詳細情報画面》

GPS情報の詳細が表示されます。

① GPS情報の精度が3段階で表示されます。
② 測地系（世界測地系:WGS-84／日本測地系:TOKYO）が表示されます。
③ 表示単位（dms:度、分、秒／degree:度）が表示されます。
④ 緯度が表示されます。
⑤ 経度が表示されます。

操作

1 Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し[サブメニュー]を押す
2 「かんたん」タブから「詳細表示」を選択し[選択]を押す

1件消去／選択消去／すべて消去

Myスポットを消去します。

操作

〈1件消去〉

1 Myスポット一覧画面でMyスポットを選択し[サブメニュー]を押す
2 「かんたん」タブから「1件消去」を選択し[選択]を押す
3 メッセージを確認して「はい」を選択し[選択]を押す

〈選択消去〉

❶ Myスポット一覧画面で㊞［サブメニュー］を押す

❷「こだわり」タブから「選択消去」を選択し㊥［選択］を押す

❸ 消去するMyスポットを選択し㊥［選択］を押す

選択したMyスポットに「 」が表示されます。複数のMyスポットを選択できます。取り消したいときは、もう一度選択し㊥［解除］を押します。

❹ ㊞［実行］を押す

❺ メッセージを確認して「■ はい」を選択し㊥［選択］を押す

〈すべて消去〉

❶ Myスポット一覧画面で㊞［サブメニュー］を押す

❷「こだわり」タブから「すべて消去」を選択し㊥［選択］を押す

❸ メッセージを確認して「■ はい」を選択し㊥［選択］を押す

❹ ロックNo.（4桁の数字）を入力する

現在地メール

GPS情報を取得することによって、現在地をEメールで相手にお知らせすることができます。

操作

❶ EZナビメニューから「4 現在地メール」を選択し㊥［選択］を押す

GPS情報の確認レベルが表示されます。

❷ ㊥［メール］を押す

❸ Eメールを作成、送信する

▶P.209「新規作成」

ヒント

❷ ー地図を表示するときは㊞［地図］を押します。

ー地図上の位置を修正するときは、カーソルを移動し㊞［メニュー］を押し「位置を修正します」を選択します。

ー再取得するときは㊡［リトライ］を押します。

詳細

● GPS情報の確認レベルは3段階で表示されます。

: ほぼ正確なGPS情報が取得されています。

: 精度に幅がありますが比較的正確なGPS情報が取得されています。

: 正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。

●「M444 Eメール制限」(▶P.115)が設定されている場合は、Eメールを作成できません。ロックNo.（4桁の数字）を入力し、設定を一時的に解除してください。

● Eメールの本文に、接続先サイトのURLとGPS情報が入力されます。通常の本文（メッセージ）も入力できます。

● GPSメールURL設定(▶P.312)で接続先サイトを変更できます。

簡易ナビゲーション

GPS情報を取得し、現在地から目的地までの相対位置を表示させることができます。目的地は、アドレス帳、Myスポット、データフォルダに登録されているGPS情報から選択できます。

《簡易ナビゲーション画面》

測位した現在地を中心として目的地の位置を表示する画面です。また、再測位をして表示を更新することができます。

① 目的地の位置は「 」で表示されます。前回測位した目的地の位置は「 」で表示されます。
② お客様の位置（現在地）は「 」で表示されます。
③ スケールは、0.5／1／5／10／50／100／500／1000／5000km刻みで表示されます。目的地の位置と前回測位した目的地の位置から、遠い方にあわせてスケールが表示します。

操作

1. **EZナビメニューから「 簡易ナビゲーション」を選択し [選択] を押す**
2. **「 アドレス帳」を選択し [選択] を押す**
3. **目的地のアドレスを選択し [選択] を押す**

ヒント

② －「 Myスポット」／「 データフォルダ」から選択することもできます。

③ －現在のGPS情報を取得し直すときは [取得] を押します。
－目的地を変更するときは [設定] を押します。

詳細

● 目的地のGPS情報によっては目的地を表示できない場合があります。

ポータルリンク

EZナビポータルサイトに接続します。

操作

1. **EZナビメニューから「 ポータルリンク」を選択し [選択] を押す**

EZナビの設定

GPS情報の通知に関する設定や、Eメールに添付する際に貼り付けるURLの変更を行うことができます。

Start! EZナビメニューを表示する

最初にEZナビメニュー（▶ P.305）を表示します。

GPS情報通知

地図表示などでお客様のGPS情報（現在地情報）を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定できます。また、GPS情報（現在地情報）を通知しないようにも設定できます。

操作

1. **EZナビメニューから「 設定」を選択し [選択] を押す**
2. **「 GPS情報通知」を選択し [選択] を押す**
3. **確認画面を表示してGPS情報を通知するときは「 ON（確認あり）」を選択し [選択] を押す**

ヒント

③ －確認画面を表示しないでGPS情報を通知するときは「 ON（確認なし）」、GPS情報通知を行わないときは「 OFF」を選択し [選択] を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「ON（確認あり）」に設定されています。

● GPS情報通知を「OFF」または「ON（確認あり）」に設定した場合、GPS情報を通知するときに表示されるメッセージは次のとおりです。

ON（確認あり）	「GPS情報を通知しますよろしいですか？」
OFF	「GPS情報通知設定がOFFです」

● GPS情報通知を「OFF」に設定すると、EZナビの一部機能が使用できなくなります。
● EZナビアプリの「GPS情報確認」(▶P.295)の設定は、本機能には反映されません。

おでかけメニューURL

EZナビサービスを利用できるコンテンツの接続先URLを登録します。

操作

1. EZナビメニューから「■ 設定」を選択し◉[選択]を押す
2. 「■ おでかけメニューURL」を選択し◉[選択]を押して㉛[サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「URL編集」を選択し◉[選択]を押す
4. 「■ はい」を選択し◉[選択]を押す
5. URLを入力して◉[登録]を押す

ヒント

③－おでかけ設定のURLを初期状態に戻すときは、「かんたん」タブから「初期状態に戻す」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、EZ@NAVI(http://www.ezatnavi.com/ez/)に設定されています。
● この設定を変更すると、接続できなくなる場合があります。

GPSメールURL

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者は、ここで設定したURLに接続して地図を表示します。

操作

1. EZナビメニューから「■ 設定」を選択し◉[選択]を押す
2. 「■ GPSメールURL」を選択し◉[選択]を押して㉛[サブメニュー]を押す
3. 「かんたん」タブから「URL編集」を選択し◉[選択]を押す
4. 「■ はい」を選択し◉[選択]を押す
5. URLを入力して◉[登録]を押す

ヒント

③－URLを初期状態に戻すときは、「かんたん」タブから「初期状態に戻す」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、EZ@NAVI(http://www.at-navi.com/map/checkMap.jsp)に設定されています。
● お買い上げ時の設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

アプリダウンロード

「EZナビアプリがありません」が表示されるときは、EZ@NAVIアプリをダウンロードしてください。

操作

1. EZナビメニューから「■ 設定」を選択し◉[選択]を押す
2. 「■ アプリダウンロード」を選択し◉[選択]を押す
3. 画面の指示に従いダウンロードする

EZ@NAVIアプリを利用する

EZ@NAVIアプリを利用できます。

《EZ@NAVIメニュー》

① 現在地の場所をGPSで検索して地図に表示します。
② GPSを利用したルート検索を行うことができます。さらに、住所、〒、電話番号、駅名やMYBOX、au電話のアドレス帳などからも検索可能です。
③ GPS、住所、〒、電話番号、駅名やMYBOX、au電話のアドレス帳などからも検索して地図を表示します。検索した場所をMyスポットに登録することができます。
④ ご利用方法や、不明点などを調べることができます。

操作

1. 待受画面で◉を押して「データフォルダ」を選択し◉［起動］を押す
2. 「EZアプリ」を選択し◉［選択］を押す
3. データの一覧画面でEZ@NAVIアプリを選択し◉［再生］を押す
4. 「■ はい」を選択し◉［選択］を押す
5. 検索したい項目を選択し㉛［OK］を押す

詳細

● EZ@NAVIアプリをご利用になるには、EZ@NAVIサイトの会員登録が必要です（有料）。

利用できるauのネットワークサービス

auでは次のような便利なサービスをご提供しています。オプションサービスは別途ご契約が必要です。お申し込み／お問い合わせの際は、お客様センター・auショップなどにご連絡ください。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.246
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.314
	着信転送サービス	P.322
	発信番号表示サービス	P.328
	番号通知リクエストサービス	P.329
	データ通信サービス	P.332
	割込通話サービス	P.325
有料オプションサービス	三者通話サービス	P.327
	迷惑電話撃退サービス	P.330
	通話明細分計サービス	P.331

お留守番サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間を経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

● お留守番サービスは特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

詳細

● お留守番サービスの開始から停止まで

サービスを開始する

au電話に電話がかかってくると

お客様に代わって伝言をお預かりします。

通知音でお知らせ

伝言を再生する

サービスを停止する

● ご利用料金

月額使用料		無料
サービス使用料	総合案内(「141」)	無料※1
	お留守番サービスの開始(「1411」/「1413」)	無料
	お留守番サービスの停止(「1410」)	無料
	伝言再生(「1417」)	有料※2
	応答メッセージの録音・確認・変更(「1414」)	無料
	不在通知の設定/解除(「1610」/「1611」)	無料
	外国語ガイダンスの設定/解除(「14191」/「14190」)	無料
	着信お知らせの開始・停止	無料
	伝言お知らせの選択・変更	無料
	遠隔操作	有料※3、4
	伝言の録音	有料※5
	特番へのダイヤル操作	有料※6

※1:ご案内は無料。ただし、蓄積された伝言を聞いた場合には有料となります。
※2:伝言がないときは無料となります。
※3:遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。
※4:遠隔操作での「お留守番サービスの開始/停止」には通話料金がかかります。
※5:伝言を残す場合、伝言を残した方に通話料金がかかります。(お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され、応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。)
※6:入力する特番に関わりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

● 伝言をお預かりする時間/件数/録音時間は次のとおりです。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1:お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2:21件目以降は、電話をかけてきた相手にお預かりできないことを、ガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール(▶P.320)の伝言も含まれます。

● ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。

● お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「M61 伝言メモ設定」(▶P.136)、「M54 オート着信」(▶P.134)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信とお留守番サービスの応答時間が同じ時間に設定されている場合は、お留守番サービスが優先されます。

● お留守番サービスと「着信転送サービス」(▶P.322)を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。

● お留守番サービスと「番号通知リクエストサービス」(▶P.329)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

● 「M441 ダイヤル発信制限」(▶P.115)が設定されているときは、ロックNo.(4桁の数字)を入力して、設定を一時解除してから、お留守番サービスの設定を呼び出してください。

● お留守番サービス総合案内(141)
総合案内への接続番号「141」をおぼえていただければ、個々の入力操作の番号を覚える必要がないので便利です。

① [1][4][1]を入力して[ON]を押す
② ガイダンスに従って操作を行う

総合案内でご利用いただける機能は、次のとおりです。

伝言再生	「1417」
応答メッセージ確認/変更/録音など	「1414」
外国語ガイダンスの設定/解除	「14191」/「14190」
不在通知の設定/解除	「1610」/「1611」
着信お知らせの開始/停止	
伝言お知らせの選択/変更	

M812 お留守番開始1
M813 お留守番開始2

お留守番サービスを開始します。通話中にかかってきた電話も転送する場合は、「M812 お留守番開始1」、通話中にかかってきた電話は転送しない場合は、「M813 お留守番開始2」を行います。

操作

1 **待受画面で⊙を押して機能番号「812」／「813」を入力する**

2 **⊙［発信］を押す**

3 **ガイダンスを確認してOFF PWRを押す**

ヒント

1、2－待受画面で「1411」（お留守番開始1）／「1413」（お留守番開始2）を入力してONを押しても開始できます。

詳細

- 着信転送サービスとは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスへ転送され、留守応答するのは次の場合です。
  - ・無応答転送：電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
  - ・話中転送：通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）
  - ・選択転送：着信中に㉛［転送］を押したとき

M814 お留守番停止

お留守番サービスを停止します。

操作

1 **待受画面で⊙を押して機能番号「814」を入力する**

2 **⊙［発信］を押す**

3 **ガイダンスを確認してOFF PWRを押す**

ヒント

1、2－待受画面で「1410」を入力してONを押しても停止できます。

詳細

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作を行うことができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

お留守番サービスに転送されます。ここでは、au電話に電話をかけてきた方が伝言を録音する操作を説明します。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

操作

1 **お留守番サービスで留守応答する**

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音する

録音時間は3分以内です。

3 [#]を押して録音を終了する

手順 3 を省略して電話を切っても伝言をお預かりします。

4 電話を切る

詳細

● 伝言録音終了後は、ガイダンスに従い、次のキーを押して操作をすることができます。

キー	操作
1	録音した伝言を再生して、内容を確認する
2	録音した伝言を「至急扱い」にする※
9	録音した伝言を消去して、取り消す
*	録音した伝言を消去して、録音し直す

※：「至急扱い」にした伝言は、他の伝言より先に再生されます。

● お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金が発生しませんが、お留守番サービスに転送されて応答メッセージが流れた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。伝言お知らせは、「着信履歴」(▶ P.89)で確認することができます。

操作

1 伝言お知らせを受信する

通知音と文字でお知らせします。

2 ◉[OK]を押す

3 着信履歴から発信者名が「auお留守番センター」の履歴を選択し◉[選択]を押す

4 ◉[センター]を押して◉[発信]を押す

伝言が再生されます。

ヒント

3 − [ON]を押しても、伝言を再生できます。

4 − [ON]を押すと、電話をかけてきた相手に電話をかけることができます。

詳細

● 伝言お知らせが通知されるタイミングは、伝言お預かり後です。ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、auお留守番センターのリトライ機能によってお知らせします。

● 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴／総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ)の2種類があります。

● 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間は共に48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

● ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、「お留守番サービス総合案内(141)」(▶ P.315)で「発番情報なし」へ設定変更することができます。

● 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせ

auお留守番センターに(伝言を残していない)着信があったことを通知音と文字でお知らせします。着信お知らせは、「着信履歴」(▶ P.89)に「[アイコン]」と電話をかけてきた相手の電話番号もしくはアドレス帳登録名で表示されます。

詳細

● 着信お知らせが通知されるタイミングは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った後です。ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、auお留守番センターのリトライ機能によってお知らせします。

● 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合は、W11Kに転送前の着信履歴が残ってしまいます。

● 電話番号通知がない着信や電話番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。
● 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
● ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内(▶P.315)で「着信お知らせなし」へ変更することができます。

M811 お留守番伝言再生

録音された伝言を聞きます。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「811」を入力する
2. ◉[発信]を押す
3. ガイダンスに従ってキー操作をする
4. OFF PWRを押す

ヒント

1、2 – 待受画面で「1417」を入力してONを押しても伝言を聞くことができます。

詳細

● ガイダンスの内容一覧

キー	内容
1	同じ伝言をもう一度聞く
2	伝言を保存する
4	5秒間巻き戻して聞き直す
5	伝言を一時停止(20秒間)する※1
6	5秒間早送りして聞く
9	伝言を消去する
0	伝言再生中に操作方法を聞く
#	次の伝言を聞く※2
*	前の伝言を聞く※2

※1：OFF PWR以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。

※2：再生中の伝言は保存されません。

● 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
● 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
● お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言もボイスメール(▶P.320)でお預かりした伝言も同じものとして扱われます。

M815 応答内容変更

現在設定している応答メッセージの内容の確認や変更、新しい応答メッセージの録音、スキップ禁止などの設定を行うことができます。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「815」を入力する
2. ◉[発信]を押す
3. ガイダンスに従ってキー操作をする

ヒント

1、2 – 待受画面で「1414」を入力してONを押しても操作できます。

3 – 〈お客様の声で録音する応答メッセージを設定する場合〉
① 1を押す
② 3分以内で応答メッセージを録音する
③ #を2回押す
④ OFF PWRを押す

– 〈名前だけをお客様の声で録音する応答メッセージを設定する場合〉
① 2を押す
② 10秒以内で名前を録音する
③ #を2回押す
④ OFF PWRを押す

– 〈設定されている応答メッセージを確認する場合〉
① 3を押す
② 応答メッセージを確認する
③ OFF PWRを押す

詳細

● ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
● 録音できる応答メッセージは、各1件です。

● 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

● 通常は、電話をかけてきた方が[#記号]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージを選択した後の設定でスキップできないようにすることもできます。

不在通知

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「１４１１」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

操作

❶ 待受画面で[◉]を押して機能番号「815」を入力する

❷ [◉][発信]を押す

❸ 蓄積停止メッセージを録音する
[7]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]の手順で操作します。

❹ [OFF]を押す

ヒント

❶、❷－待受画面で「1414」を入力して[ON]を押しても設定できます。

〈不在通知を設定する〉

❶ [1][6][1][0]を入力して[ON]を押す

❷ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

❶－不在通知を解除するときは、「1611」を入力して[ON]を押し、お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスを確認して[OFF]を押します。

詳細

● 本機能をご利用後、「１４１０」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「１４１１」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」を入力して不在通知を解除する必要があります。

遠隔操作サービス（お留守番サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

操作

❶ 「090−4444−XXXX」に電話をかける
「XXXX」は、サービスの使用目的によって次のとおりになります。
・総合案内（伝言再生など）：「0141」
・お留守番サービスの開始：「1411」、「1413」
・お留守番サービスの停止：「1410」
・伝言再生：「1417」

❷ 自分のau電話番号を入力して「#」を押す

❸ 暗証番号（4桁）を入力して「#」を押す

❹ ガイダンスに従って操作する

詳細

- 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
  ▶P.28「ご利用いただく各種暗証番号について」
- 暗証番号を3回連続して間違えると、電話が切れます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

ボイスメールを送信する

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなく、お留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。相手がお留守番サービスを停止していても、伝言を残すことができます。

操作

1. 1 6 1 2 +送信先のau電話番号を入力する
2. ON を押す
3. ガイダンスに従って伝言を録音する

ヒント

1 ー W11K以外の電話から送信するときは、「090−4444−0001」に電話をかけ、ガイダンスに従って伝言を録音します。

詳細

- お預かりする伝言の時間や件数は次のとおりです。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1：お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2：21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したときに、相手が電話に出ることはありません。

ボイスメール再生

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。

- ボイスメールの再生方法は、「M811 お留守番伝言再生」(▶P.318)と同じです。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「811」を入力する
2. ◉［発信］を押す
3. ガイダンスに従ってキー操作をする
4. OFF PWR を押す

ヒント

1、2 ー 待受画面で「1417」を入力して ON を押しても伝言を聞くことができます。

詳細

- ガイダンスの内容一覧

キー	内容
1	同じ伝言をもう一度聞く
2	伝言を保存する
4	5秒間巻き戻して聞き直す
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1
6	5秒間早送りして聞く
9	伝言を消去する
0	伝言再生中に操作方法を聞く
#	次の伝言を聞く※2
＊	前の伝言を聞く※2

※1：OFF PWR 以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。

※2：再生中の伝言は保存されません。

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。

● お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言もボイスメール(▶P.320)でお預かりした伝言も同じものとして扱われます。

遠隔操作サービス(ボイスメール)

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。

● ボイスメールの遠隔操作方法は、「遠隔操作サービス(お留守番サービス)」(▶P.319)と同じです。

操作

1. **「090−4444−XXXX」に電話をかける**
   「XXXX」は、サービスの使用目的によって次のとおりになります。
   ･総合案内(伝言再生など) : 「0141」
   ･お留守番サービスの開始 : 「1411」、「1413」
   ･お留守番サービスの停止 : 「1410」
   ･伝言再生 : 「1417」
2. **自分のau電話番号を入力して「#」を押す**
3. **暗証番号(4桁)を入力して「#」を押す**
4. **ガイダンスに従って操作する**

詳細

● 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
▶**P.28** 「ご利用いただく各種暗証番号について」

● 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

● 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

M816 英語ガイダンス
M817 日本語ガイダンス

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語(英語)⇔日本語に切り替えることができます。

操作

1. **待受画面で◉を押して機能番号「816」(英語)/「817」(日本語)を入力する**
2. **◉[発信]を押す**
3. **ガイダンスを確認してOFF PWRを押す**

ヒント

1、2 − 待受画面で「14191」(英語ガイダンス)/「14190」(日本語ガイダンス)を入力してONを押しても設定できます。

詳細

● この操作には通話料金がかかりません。

● ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

着信転送サービス

着信転送サービスとは、電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときに転送する、通話中にかかってきた電話を転送するなど、転送の条件を選択することができます。

● 着信転送サービスは特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

転送の種類	転送のしかた
無応答転送	かかってきた電話に出られない場合や、電源が切ってあったり、電波が届かない場所にいる場合などに転送します。
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってきた電話をすべて転送します。
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話にでられないときに手動で転送します。

詳細

● 転送の種類と特番

転送の種類	サービス特番	
	通常	再設定時
無応答転送	「1422」+転送先電話番号	「14212」
話中転送	「1423」+転送先電話番号	「14213」
フル転送	「1424」+転送先電話番号	「14214」
選択転送	「1425」+転送先電話番号	「14215」
転送停止	「1420」	−

※ 前回と同じ転送先へ転送を設定するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始できます。この場合は、転送先電話番号を入力する必要はありません。

● 着信転送サービスをご利用になるには、上記特番+転送先電話番号を入力し、ガイダンスに従って各操作を行いますが、W11Kでは「M# ガイド」(▶P.147)からこの特番を呼び出すことができます。

● ご利用料金

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始(「1422」~「1425」)	無料
	サービス停止(「1420」)	無料
	電話が転送されたとき、相手からW11K電話までの通話料金 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、W11K電話から転送先までの通話料金 ※お客様のご負担となります。注	有料

注:海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

● 海外へ転送することもできます。
▶ **P.324**「海外の電話に転送する」

● 緊急電話の「110」(警察)/「119」(消防署)/「118」(海上保安本部)や「117」(時報)、「177」(天気予報)など、一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には、転送できないようになっています。

● 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスを開始しているときに電話がかかってきても、フル転送以外は約20秒間は着信音が鳴り、電話に出ることができます。このとき「M61 伝言メモ設定」(▶ P.136)や「M54 オート着信」(▶ P.134)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスが行われるまでのこの応答時間(約20秒間)は変更できません。

● 着信転送サービスと「お留守番サービス」(▶ P.314)を同時に開始することはできません。着信転送サービス起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。

● 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス」(▶ P.329)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

● 「M441 ダイヤル発信制限」(▶ P.115)が設定されていると、着信転送サービスを呼び出すことはできません。設定を解除してから操作してください。

● 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから再度、開始操作をしてください。

● 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、次のとおりです。
1：フル転送
2：話中転送
3：選択転送
4：無応答転送

無応答転送

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

操作

1. 待受画面で[1][4][2][2]＋転送先電話番号を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

1、2－待受画面で◉→[#]を順に押して、ガイドメニューから「着信時電話転送」を選択し◉［選択］を押し、◉［入力］を押してから電話番号を入力し、◉［発信］を押しても開始できます。
－前回と同じ転送先へ転送する場合には、「14212」を入力し[ON]を押します。

話中転送

通話中にかかってきた電話を転送します。

操作

1. 待受画面で[1][4][2][3]＋転送先電話番号を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

1、2－待受画面で◉→[#]を順に押して、ガイドメニューから「通話中電話転送」を選択し◉［選択］を押し、◉［入力］を押してから電話番号を入力し、◉［発信］を押しても開始できます。
－前回と同じ転送先へ転送する場合には、「14213」を入力し[ON]を押します。

詳細

● 話中転送と「割込通話サービス」(▶P.325)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

フル転送

かかってくる電話をすべて転送します。

操作

1. 待受画面で[1][4][2][4]＋転送先電話番号を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

1、2－待受画面で◉→[#]を順に押して、ガイドメニューから「全ての電話転送」を選択し、◉［選択］を押し、◉［入力］を押してから電話番号を入力し、◉［発信］を押しても開始できます。
－前回と同じ転送先へ転送する場合には、「14214」を入力し[ON]を押します。

詳細

● W11Kには着信せず、すぐに転送されます。

選択転送

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。転送のしかたは「着信を拒否／転送する」(▶P.57)をご参照ください。

操作

1. 待受画面で[1][4][2][5]＋転送先電話番号を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

❶、❷－待受画面で◉→[#]を順に押して、ガイドメニューから「手動電話転送」を選択し◉［選択］を押し、◉［入力］を押してから電話番号を入力し、◉［発信］を押しても開始できます。
－前回と同じ転送先へ転送する場合には、「14215」を入力し[ON]を押します。

転送停止

着信転送サービスを停止します。

操作

❶ **待受画面で[1][4][2][0]を入力する**

❷ **[ON]を押す**

❸ **ガイダンスを確認して[OFF]を押す**

ヒント

❶、❷－待受画面で◉→[#]を順に押して、ガイドメニューから「着信転送サービス停止」を選択し◉［選択］を押し、◉［発信］を押しても停止できます。

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

操作

例：アメリカの「212−123−XXXX」に転送する場合

❶ **「142X」を入力する**

・無応答転送　：「1422」
・無応答転送（再設定時）：「14212」
・話中転送　：「1423」
・話中転送（再設定時）：「14213」
・フル転送　：「1424」
・フル転送（再設定時）：「14214」
・選択転送　：「1425」
・選択転送（再設定時）：「14215」

❷ **[ON]を押す**

❸ **「001（KDDI国際アクセスコード）＋「010」＋「1（アメリカの国番号）」＋「212（市外局番）」＋「123－XXXX（転送先電話番号）」を入力する**

❹ **[OFF]を押す**

詳細

● KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合わせは下記へ
〈一般加入電話・au電話から〉
0120－786－001（通話料金無料）
〈受付時間〉
毎日／9:00～20:00

● ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTTコミュニケーションズの国際電話サービスもご利用いただけます。別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066－11）、日本テレコム（0088－41）、NTTコミュニケーションズ（0120－506－506）との契約が必要です。

● 前回と同じ転送先へ転送するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始できます。この場合は、転送先電話番号を入力する必要はありません。

● 海外の電話に転送した場合の通話料金は、ご契約の国際通信事業者からのご請求となります。

遠隔操作サービス（着信転送サービス）

他のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送／話中転送／フル転送／選択転送）、サービス停止ができます。

操作

❶ **「090−4444−XXXX」に電話をかける**

「XXXX」は、サービスの使用目的によって次のとおりになります。
・無応答転送開始：「1422」
・話中転送開始　：「1423」
・フル転送開始　：「1424」
・選択転送開始　：「1425」
・サービス停止　：「1420」

❷ 自分のau電話番号を入力して「#」を押す

❸ 暗証番号（4桁）を入力して「#」を押す

❹ ガイダンスに従って操作する

詳細

● 遠隔操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようご注意ください。
▶P.28 「ご利用いただく各種暗証番号について」

● 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

● 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンを送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービス

割込通話サービスとは、通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留して、後からかけてきた方と通話ができるサービスです。割込通話サービスは開始／停止を切り替えることができます。

● 新規にご加入いただいた際には、割込通話サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

● 割込通話サービスは、特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

詳細

● 割込通話サービスの操作と特番

操作	サービス内容	特番
割込通話開始	割込通話サービスを開始し、それ以降すべての通話で割込通話ができます。	1451
割込通話停止	割込通話サービスを停止し、それ以降すべての通話で割り込みを禁止することができます。	1450
割込禁止	割込通話サービス開始中でも、大切な用件の場合など、特定の通話だけを割込禁止にできます。割り込みされたくない電話をかけるときに、特番を付けてダイヤルします。	1452＋相手先電話番号

● ご利用料金

・オプション使用料（月額）··········無料

・通話料金·····電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります。）

● 割込通話サービスと「番号通知リクエストサービス」（▶P.329）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

● 割込通話サービスと「迷惑電話撃退サービス」（▶P.330）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

● Packet通信やEZweb（特に有料データをダウンロード中など）ご利用時やEメール送受信中などに、割込電話を受けたくない場合は、ご利用前に割込通話サービスを停止してください。

● 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。

● 「最大2.4Mbpsエリア」でパケット通信されている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

M821 割込通話開始

割込通話を受け付けるように、割込通話サービスを開始します。

操作

1. **待受画面で◉を押して機能番号「821」を入力する**
2. **◉[発信]を押す**
3. **ガイダンスを確認して OFF PWR を押す**

ヒント

1、2 – 待受画面で「1451」を入力して ON を押しても開始できます。

M822 割込通話停止

割込通話を受け付けないように、割込通話サービスを停止します。

操作

1. **待受画面で◉を押して機能番号「822」を入力する**
2. **◉[発信]を押す**
3. **ガイダンスを確認して OFF PWR を押す**

ヒント

1、2 – 待受画面で「1450」を入力して ON を押しても停止できます。

割込禁止

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止させることができます。

操作

1. **1 4 5 2 +相手先電話番号を入力する**
2. **ON を押す**
3. **通話する**

詳細

- 割込禁止で発信するとき、発信者番号を通知する／しないを指定することができます。その場合は、「186」／「184」をサービス特番の前にダイヤルしてください。
  - ・発信者番号を通知する
    「186＋1452＋相手先電話番号」と入力する
  - ・発信者番号を通知しない
    「184＋1452＋相手先電話番号」と入力する
    「1452＋186＋相手先電話番号」や「1452＋184＋相手先電話番号」では、発信できません。
- 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。
- 相手先電話番号を、発信履歴、着信履歴、発信頻度、アドレス帳に記憶させておき、呼び出して、入力することもできます。

通話中に割り込みが入ったとき

通話中に別の方から電話がかかってきたとき、ON を押して通話相手を切り替えることができます。

操作

例：Aさんとの通話中に、Bさんが電話をかけてきた場合

1. **通話中に割込音“プップッ・・・プップッ”が聞こえる**
   Bさんの電話番号が約10秒間点滅表示されます。
2. **ON を押す**
   Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
3. **Aさんとの通話に戻るときは、もう一度 ON を押す**
   以降、ON を押すたびに、通話相手が切り替わります。

ヒント

3 – OFF PWR を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

詳細

- スイッチ付イヤホンマイク(別売)／ステレオイヤホンマイク(別売)をご利用時は、イヤホンマイクのスイッチを押して割り込んだ通話を受けることができます。また、応答保留、オート着信、伝言メモ応答することはできません。
- 通話中にかかってきた電話の割込音は、最初の相手(Aさん)には聞こえません。
- 同時にお留守番サービスを開始している場合、割り込んだ電話に出ないと、約20秒間呼び出した後、自動的にお留守番サービスにつながり、相手は伝言を録音できます。
- 割り込んだ電話に出ると、保留の相手には“プルルルルルップーップルルルルルップーッ”という音が聞こえます。
- 割込通話の着信は、着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。
- 利用時間などの表示について
  - ・累積時間料金、最後にかけた通話の通話料金、通話終了時の通話料金の表示は、こちらから電話をかけた通話の料金の目安を表示します。
  - ・累積通話時間の記録には、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの時間の目安を記録します。
  - ・最後の通話の通話時間、通話終了時の通話時間の表示は、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの時間の目安を表示します。

三者通話サービス

通話中に、別の方に電話をかけて、3人で通話できます。

- 三者通話サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

詳細

- ご利用料金
  - ・オプション使用料(月額)…………有料
  - ・通話料金……電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料金はかかります。)

三者通話をする

通話中に別の方に電話をかけ、三者通話を開始します。

操作

例：Aさんとの通話中に、Bさんに電話をかけて3人で話す場合

1. **Aさんと通話する**
2. **Bさんの電話番号を入力して[ON]を押す**
   「1 プッシュ信号送信」／「2 三者発信」が表示されます。
3. **「2 三者発信」を選択して◉[選択]を押す**
   Aさんが保留になり、Bさんを呼び出します。
4. **Bさんが応答する**
   Bさんと話すことができます。
5. **[ON]を押す**
   3人で話すことができます。

ヒント

3 －Bさんが電話に出ない場合、[ON]を2回押すと、Aさんとの通話に戻ります。

5 －三者通話開始後の操作

操作	説明
自分が[ON]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分が[OFF PWR]を押す	Aさん、Bさんとも電話が切れます。

詳細

● 三者通話中に自分が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
● 三者通話では、Aさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
● 三者通話では、Cメールを送ることはできません。
● 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
● 三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手が割込通話中であれば、割り込みはできません。
● 通話中に相手が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。
● Bさんの呼び出し中にAさんが電話を切っても、Bさんへの呼び出しは継続し、Bさんが応答したらお話しできます。
● 三者通話の通話時間表示は、最初の方との通話からの通話時間が表示されます。
● 累積時間料金表示、前回通話料金表示、通話終了時の通話料金の表示には、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの料金の目安が表示されます。
● 累積通話時間、累積通話料金には、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの時間、料金の目安が記録されます。

発信番号表示サービス

発信番号表示サービスとは、電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに、相手の電話番号を画面に表示させたりすることができるサービスです。

● 発信番号表示サービスは特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

詳細

● 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分お気を付けください。
● 「M43 発信者番号通知」(▶P.114)により、「186」/「184」を自動的に付加することもできます。
● 発信時に「186」/「184」を付加せず、電話番号のみをダイヤルした場合、電話番号が通知されるかどうかは、「M43　発信者番号通知」の設定によります。
　・「ON」 ：通知される
　・「OFF」：通知されない
● 「ON」に設定しても電話番号が通知されない場合は、お客様センター・auショップなどに連絡して、発信番号表示サービスをお申し込みください。
● 「186」/「184」を付加してダイヤルした場合は、「M43　発信者番号通知」よりも、「186」/「184」が優先されます。
● 電話番号を通知しても、相手のネットワークおよび電話機によっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
● 「三者通話サービス」(▶P.327)、「ASYNC/FAX通信」(▶P.337)を行う場合でも、電話番号を通知するかどうかを指定できます。
● 電話番号を入力した後で、㉛［サブメニュー］を押してサブメニューの「かんたん」タブから「184付加」/「186付加」を選択して「184」/「186」を付加することができます。
● 発信履歴、着信履歴、発信頻度、アドレス帳の電話番号を呼び出した後で、㉛［サブメニュー］を押して「かんたん」タブの「特番付加」→「■特番付加発信」を順に選択すると、「かんたん」タブから「184付加」や「186付加」を選択して電話をかけることもできます。
● 「184」/「186」を入力した後に、発信履歴、着信履歴、発信頻度、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。

電話をかけるときの操作

相手の電話番号の頭に「186」/「184」を付けて入力することによって、お客様の電話番号を通知する/しないを通話ごとに指定できます。

操作

項目	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋ON（お買い上げ時の設定の場合）
	186+相手先電話番号＋ON
電話番号を通知しない場合	184+相手先電話番号＋ON

相手の電話番号の表示

相手が電話番号を通知していると、電話がかかってきたときに相手の電話番号が画面に表示されます。相手が電話番号を通知しないで電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由が画面に表示されます。

詳細

au電話の表示	非通知理由
非通知設定	相手が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

- 割込通話に対しても発信者番号が表示されます。
- 電話をかけてきた相手の名前と電話番号が、アドレス帳に登録されている場合は、電話番号と名前が表示されます。

番号通知リクエストサービス

番号通知リクエストサービスとは、電話をかけてきた相手が電話番号を通知していない場合、相手に電話番号の通知をして電話をかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

- 番号通知リクエストサービスは、特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

詳細

- お買い上げ時は、サービスが停止されています。
- この操作には通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手にガイダンスが流れると相手に通話料金がかかります。
- 次の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。この場合、通常の接続を行います。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合
  - ・Cメール

番号通知リクエストサービス開始

番号通知リクエストサービスを開始します。

操作

1. **待受画面で1 4 8 1を入力する**
2. **ONを押す**
3. **ガイダンスを確認してOFFを押す**

ヒント

1、2－待受画面で◉→#を順に押してガイドメニューから「番号通知リクエスト開始」を選択し◉［選択］を押し、◉［発信］を押しても開始できます。

詳細

- 「お留守番サービス」（▶P.314）／「着信転送サービス」（▶P.322）／「割込通話サービス」（▶P.325）／「三者通話サービス」（▶P.327）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

● 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービス停止

番号通知リクエストサービスを停止します。

操作

1. 待受画面で[1][4][8][0]を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

ヒント

1、2－待受画面で●→[#]を順に押して、ガイドメニューから「番号通知リクエスト停止」を選択し●[選択]を押し、●[発信]を押しても停止できます。

迷惑電話撃退サービス

迷惑電話撃退サービスとは、迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後で「1442」と入力すると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

● 迷惑電話撃退サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

詳細

● ご利用料金

	月額使用料	有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録(1442)	無料
	最後の登録を削除(1448)	無料
	すべての登録を削除(1449)	無料

受信拒否リスト登録

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録します。

操作

1. 迷惑電話などを切った後に[1][4][4][2]を入力する
2. [ON]を押す
3. ガイダンスを確認して[OFF]を押す

詳細

● 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件をこえて登録するといちばん古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

● 次の場合は、受信拒否リストへは登録できません。

・警察･消防･海上保安本部･公衆電話、国際電話からの着信

・Cメール受信

● 電話をかけてきた相手に、希望により電話をつなぐことができない旨の受信拒否ガイダンスが流れると相手に通話料金がかかります。

● 次の場合は、受信拒否リストに登録した相手でも、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の着信となります。

・Cメール受信

・国際ローミング中のau電話からの着信

● 受信拒否リストに登録された相手が電話番号を非通知で発信した場合も、受信拒否ガイダンスに接続されます。

● 電話番号を通知していない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

● 「お留守番サービス」(▶P.314)／「着信転送サービス」(▶P.322)／「番号通知リクエストサービス」(▶P.329)／「割込通話サービス」(▶P.325)／「三者通話サービス」(▶P.327)それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

受信拒否リスト削除

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除します。

操作

1. 1 4 4 8 を入力する
2. ON を押す
3. ガイダンスを確認して OFF を押す

詳細

● 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リスト全削除

受信拒否リストに登録されているすべての電話番号を削除できます。

操作

1. 1 4 4 9 を入力する
2. ON を押す
3. ガイダンスを確認して OFF を押す

通話明細分計サービス

特定の通話の明細を、通常のものとは別に発行できます。分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けて入力してください。その通話分について分計明細書を発行します。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます。）

● 通話明細分計サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

操作

1. 1 3 1 ＋相手先電話番号を入力する
2. ON を押す

詳細

● 請求書発行イメージ

● 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて入力する必要※があります。

※：簡単な発信方法についてはP.51をご参照ください。

● 次のとおりに入力することにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

項目	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋ ON
	186＋131＋相手先電話番号＋ ON
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋ ON

● フリーダイヤル、110（警察）、119（消防署）、118（海上保安本部）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて入力することができません。分計対象外の番号へ「131」を付けて入力した場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

● 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて入力されていた場合には、月初まで遡って分計対象として明細書へ記載いたします。

例）

4/1　4/15（サービス加入）　5/1

サービス未加入	サービス加入

4/1　5/1（サービス加入）

サービス未加入	サービス加入

■■：「131」付加した通話は分計対象となる
□：「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス

データ通信サービスとは、Packet通信、ASYNC／FAX通信をW11Kからご利用になるためのサービスです。

● データ通信サービスは、特別なお申し込みが不要な標準サービスです。

● データ通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをおすすめします。

《Packet通信中画面》

Packet通信中の画面です。

Packet送信中

Packet受信中

Packet送受信中

サブディスプレイの表示

《ASYNC通信中画面》

ASYNC通信中の画面です。

ASYNC通信中

ASYNC着信中

《FAX通信中画面》

FAX通信中の画面です。

FAX通信中

FAX着信中

詳細

● パソコンなどからPacket通信、ASYNC／FAX通信を行う場合は、あらかじめ通信モードを設定してから行ってください。

● 設定した通信モードに合わせてパソコンなどから通信を開始すると、自動的に設定した通信モードに切り替わり、通信を終了すると自動的に通信モードが解除されます。

● 通信モードが正しく設定されていない場合は、Packet通信、ASYNC／FAX通信できませんので、ご注意ください。

● Packet通信中㉛［確認］を押すと現在の通信環境がポップアップ表示されます。

Packet WINとは

Packet WINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続、EZwebへの接続を行うことができます。
W11Kでは「au.NET(エーユードットネット)」のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。
W11Kではパソコンと接続機器を使って最大速度144kbps(下り)のPacket通信がご利用いただけます。

Packet WIN利用前の準備

Packet WINをご利用になるには、W11KでのPacket通信モードの設定と、パソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP／IP)の設定が必要です。

操 作

1. W11Kの「M562 通信モード設定」(▶P.338)で「■ Packet」を選択し◉[選択]を押す
2. 接続機器(USBケーブル・PacketOneカードなど)でパソコンとW11Kを接続する
3. 接続機器のモデム設定をする
4. パソコンのダイヤルアップネットワーク(TCP／IP)を設定する

詳 細

●au.NETをご利用の場合の設定例(Windows®XPの場合)

ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」:全ユーザー共通
パスワード	「au」:全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24＃
DNSアドレス	プライマリDNS:203.141.160.82 セカンダリDNS:203.141.160.83

1. パソコン側で[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワークの接続]を開き、ネットワークタスク中の[新しい接続を作成する]をダブルクリックする

2. [次へ]をクリックする

3. [インターネットに接続する]をチェックし、[次へ]をクリックする

4. [接続を手動でセットアップする]をチェックし、[次へ]をクリックする

⑤ [ダイヤルアップモデムを使用して接続する] をチェックし、[次へ] をクリックする

⑥ 使用するモデムを選択し [次へ] をクリックする

⑦ [ISP名] に任意の名前（例:au.NET）を入力し、[次へ] をクリックする

⑧ [電話番号] に「*99**24#」を入力し、[次へ] をクリックする

⑨ [ユーザー名] に「au@au-win.ne.jp」、[パスワード] と [パスワードの確認入力] に「au」と入力し、[次へ] をクリックする

「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスは、お客様の環境に合わせて選択してください。

⑩ [完了] をクリックする

⑪ Windowsの [スタート] → [コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット接続] → [ネットワーク接続] を開き、任意の名前（例:au.NET）のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く

⑫ プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択し［設定］をクリックする

⑬ ［PPP設定］ですべてのチェックを外して［OK］をクリックする

⑭ プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］にチェックして、［プロパティ］をクリックする

⑮ ［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェックし、［優先DNSサーバー］と［代替DNSサーバー］に次のアドレスを入力して、［OK］をクリックする

優先DNSサーバー：203.141.160.82
代替DNSサーバー：203.141.160.83

⑯ プロパティ画面で［OK］をクリックする

⑰ Windowsの［スタート］→［コントロールパネル］→［ネットワークとインターネット接続］→［ネットワーク接続］を開き、任意の名前（例:au.NET）のアイコンをダブルクリックする

⑱ ［ダイヤル］をクリックする

- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダによる接続もできます。（対応プロバイダについては、auホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。）
- ご利用にはUSBケーブル・PacketOneカード（いずれも別売）などの接続機器が必要です。（フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご利用の場合、別売接続機器は不要です。）

● パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカード(いずれも別売)などの取扱説明書、およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
● W11Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
● 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(電波状況やネットワークの混雑状況)により、設定した通信速度にならない場合があります。

Packet WINでインターネット接続する

Packet WINを利用してインターネットに接続します。

操 作

あらかじめドライバのインストールと、接続のための設定「au.NETをご利用の場合の設定例(Windows®XPの場合)」(▶P.333)を行います。

1. **パソコン側で[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]を開く**
2. **ネットワーク接続画面でP.334の手順で作成したアイコン(例:au.NET)をダブルクリックする**
3. **ダイヤルアップ接続画面で[ダイヤル]をクリックする**

詳 細

● ASYNC/FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信はできません。
● Packet通信では、発信履歴・着信履歴・発信頻度・通話時間は記憶されません。
● Packet通信モード設定中でも、Packet通信を行っていないときは、かかってきた電話を受けることができます。
● Packet通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
● 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。

回線交換通信サービスとは

USBケーブル・PacketOneカード(いずれも別売)などの接続機器を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps(無線区間)の、ASYNC/FAX通信を行うことができます。

● ご利用料金
・月額使用料・・・・・無料
・通信料・・・・・・・・・有料

回線交換通信サービス利用前の準備

ASYNC通信またはFAX通信をご利用になるには、W11Kでの通信モードの設定と、パソコン側でのモデムの設定が必要です。

操 作

1. **W11Kの「M562 通信モード設定」(▶P.338)で「2 ASYNC/FAX」を選択し◉[選択]を押す**
   通信速度の設定は不要です。
2. **接続機器(USBケーブル・PacketOneカードなど)でパソコンとW11Kを接続する**
3. **接続機器のモデム設定をする**

詳 細

● パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC/FAX通信のしかたは、USBケーブル・PacketOneカード(いずれも別売)などの取扱説明書、およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

● 実効速度(スループット)は、通信相手(相手モデムの性能)により異なります。
● ASYNC/FAX通信は、電波の強い地域で、静止した状態で行うことをおすすめいたします。
● 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
● ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC/FAX通信終了後に、電話をきらずにそのまま音声通話を開始することはできません。
● au電話以外の電話からau電話に対してASYNC/FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要です。
● ASYNC/FAX通信をしながら充電することもできます。そのときは卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
● Packet通信モードに設定されている場合は、ASYNC/FAX通信はできません。

W11KからASYNC/FAX通信する

パソコンなどからの操作により発信するだけで、W11KからASYNC(PC通信)やFAX通信を開始できます。

操作

1. パソコンで通信ソフトを起動する
2. 通信相手に接続する
   接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

W11K電話以外からW11KへASYNC通信する

W11K電話以外からW11Kへ、ASYNC(PC通信)を開始できます。アクセス番号を使用しますので、相手にアクセス番号をお伝えください。

操作

1. パソコンで通信ソフトを起動する
2. アクセス番号(09044444444)を入力する
3. "プー"音を確認する
4. W11Kの電話番号+「#」を入力する
5. ASYNC通信を開始する

ヒント

1 – ポーズ機能のあるモデムなどから発信する場合は、「ATDT09044444444,,,(W11Kの電話番号)」をダイヤルしてASYNC通信を開始します。ご使用になるモデム等によっては、「,」の数を増やさないと正常にASYNC送信できない場合があります。

W11K電話以外からW11KへFAX通信する

W11K電話以外からW11Kへ、FAX通信を開始できます。アクセス番号を使用しますので、相手にアクセス番号をお伝えください。

操作

1. アクセス番号(09044444445)を入力する
2. "プー"音を確認する
3. W11Kの電話番号+「#」を入力する
4. FAX通信を開始する

ヒント

1 – ポーズ機能のあるFAXから発信する場合は、「09044444445P(ポーズ)P(ポーズ)P(ポーズ)(W11Kの電話番号)」をダイヤルしてFAX通信を開始します。ご使用になるFAXによっては、「P(ポーズ)」の数を増やさないと正常にFAX送信できない場合があります。

M562 通信モード設定

Packet通信、ASYNC/FAX通信を行うときの、通信モードを設定できます。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「562」を入力する
2. 「1 Packet」/「2 ASYNC/FAX」を選択し◉[選択]を押す

詳細

● お買い上げ時は、「Packet」に設定されています。

M447 データ通信制限

Packet通信、ASYNC/FAX通信を、W11Kから行うことができないように設定します。

操作

1. 待受画面で◉を押して機能番号「447」を入力する
2. 「1 ON」を選択し◉[選択]を押す
3. ロックNo.(4桁の数字)を入力する

ヒント

2 ー解除するときは、「2 OFF」を選択し◉[選択]を押します。

詳細

● お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

付　録

各種仕様一覧、Q&A、周辺機器などの詳しい情報をまとめています。

Q&A

全体

Q 操作を中断するには?

A 待受画面に戻すときは、OFF PWRを押します。

A 1つ前の操作に戻すときは、CLEARや、場合により(MENU)［戻る］を押します。

Q 設定・登録操作の注意点は?

A 操作の途中で電話がかかってきたり、約30秒間何も操作しなかった場合は、それまでの操作が無効になり、待受画面に戻ります。（機能によっては戻らない場合があります。）

A 選択画面の文字が灰色で表示されている場合は、選択することができません。

A 次のような理由で登録／修正操作が中断された場合、そのときの編集内容は保存され、中断後は編集中の画面に戻ります。

・電話がかかってきた場合
・おしゃべりモードのCメールを受信した場合
・アラーム設定やスケジュール／タスクリストのアラームが動作した場合
・電池残量の警告音が“ピピピッ”と鳴り始めた場合

電話

Q 電話がかけられないのはどうして?

A「圏外」が表示されている場所や、電波が弱い場所では、電話をかけることができません。

Q 受話口から“プーッ、プーッ、プーッ、…”と聞こえるのはどうして?

A 次のいずれかの原因が考えられます。

・圏外または電波が非常に弱い地域です。いったんOFF PWRを押して電話を切り、電波状態表示を見て電波の強い場所に移動してからかけ直してください。
・回線が非常に混んでいます。いったんOFF PWRを押して電話を切り、しばらく経ってからかけ直してください。
・相手がお話し中です。いったんOFF PWRを押して電話を切り、しばらく経ってからかけ直してください。

Q 気くばりスイッチが「サイレント」なのに、着信音が鳴ってしまうのはどうして?

A 気くばりスイッチが「サイレント」でも、バイブレータの設定が「ON:着信音なし」以外のとき、着信音量を「音量1」以上に変更すると、着信音が鳴ります。

Q 電話をかけるときに特番を組み合わせてかけられる?

A 次の組み合わせで、電話をかけることができます。

〈2つの組み合わせ〉

184	1452
	1401
	131
	1612
186	1452
	1401
	131
	1612
1452	1401
	131
	1612

〈3つの組み合わせ〉

184	1452	1401
		131
		1612
186	1452	1401
		131
		1612

アドレス帳

Q アドレス帳に関する操作ができないのはどうして?

A 電源を入れたときに「アドレス帳制限が設定されています」と表示された場合は、アドレス帳に関するすべての操作ができません。また、ダイヤル発信制限が設定されているときは、アドレス帳の修正、登録操作を行うことができません。ロックNo.（4桁の数字）を入力し、制限を一時解除してください。

▶P.115「M44 アクセス制限」

着信時に別の画像が表示されるのはどうして?

アドレス帳に画像を登録しても、着信メロディに「アニメ&メロディ」の曲や「EZムービー」の動画が設定されていると、そちらの方が優先して表示されます。

機能メニュー

〈音・バイブ〉

メロディなどの再生音量は?

着信音メロディを選択したときや、自作メロディ、Myボイス録音、データフォルダ内の音やメロディなどを再生したときの音量は、「M21　通常着信」(▶P.97)で設定している音量で鳴ります。

- 「ステップトーン」に設定しているときは「音量1」で鳴ります。また、「消音」に設定しているときは鳴りません。
- ダウンロードした着信メロディによっては、音量が小さくなる場合があります。
- フォト撮影時のシャッター音、ムービー録画時の開始／終了音は音量4です。変更はできません。

〈時間／料金〉

通話時間の表示は?

通話時間の表示は目安であり、正確なものではありません。通話時間は、相手との通話が始まってから電話を切るまでの時間です。

- 通話時間は9時間59分59秒まで表示されます。それを超えると再び0秒から始まります。
- 累積利用時間は999時間59分59秒まで表示されます。それを超えると再び0秒から始まります。

通話料金の表示は?

通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。

- ご加入の料金プランによって「M13　通話料金レート」(▶P.97)の設定が必要です。
- 通話料金は9,999,999円まで表示されます。それを超えると再び0円から始まります。
- 次のような場合、通話料金は表示されません。
  - 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - 電話がかかってきた場合
  - 通話料金無料の電話番号へかけた場合
  - Cメールを送信した場合
  - Eメールを送受信した場合
  - EZwebを利用した場合
  - クイックダイヤルにかけた場合

〈セキュリティ〉

ロックNo.入力画面が表示されたら?

操作中に「ロックNo.?」と表示されたらロックNo.(4桁の数字)を入力してください。

- 4桁まで入力する前に間違えたことに気づいたら、CLEARを押して入力し直すことができます。
- 入力したロックNo.(4桁の数字)が間違えていると、警告音が鳴り、メッセージが表示されます。最初から操作をやり直してください。

「×××制限が設定されています」と表示される

各制限が設定されています。ロックNo.(4桁の数字)を入力し、制限を一時解除してください。

〈めざまし／スケジュール〉

アラームの鳴りかたは?

めざましは「M282　めざまし音量」(▶P.102)で設定している音量で鳴ります。

スケジュールとタスクリストのアラームは、「M283　スケジュール音量」(▶P.103)で設定している音量で鳴ります。

- 「バイブレータ」(▶P.99)を「ON」に設定している場合は、振動でもお知らせします。

同じ時刻にめざまし、オートパワーオン／オートパワーオフを設定すると?

「M72　めざまし設定」(▶P.139)とタスクリストのアラームを同じ時刻に設定した場合は、めざまし設定のアラーム通知が優先されます。

A タスクリストのアラームとスケジュールのアラームを同じ時刻に設定した場合は、タスクリストのアラーム通知が優先されます。

A スケジュールのアラームとEZアプリアラームを同じ時刻に設定した場合は、スケジュールのアラーム通知が優先されます。

A オートパワーオンとアラームを同じ時刻に設定した場合は、アラーム通知が優先されます。

A オートパワーオフとアラームを同じ時刻に設定した場合は、アラーム通知後、待受画面に戻ったときに電源が切れます。

カメラ

Q カメラ起動中の着信ランプ（LED）の色と点滅のしかたは？

A 着信ランプ（LED）の点灯や点滅により、カメラ機能が現在どの状態なのかがわかります。

カメラモード	着信ランプ（LED）	点滅のしかた	音
モニター中	5色	5秒点灯色の切り替えを繰り返す	なし
セルフタイマー使用中	オレンジ	カウントダウン10～3：0.5秒間隔で点滅 カウントダウン3～1：0.25秒間隔で点滅	なし
撮影中	赤色	ムービー：0.5秒点灯・0.5秒消灯を繰り返す	録画開始時と録画終了時
		フォト：点滅	シャッターを押したとき
ムービー録画一時停止中	黄緑	1秒点灯 4秒消灯	なし
プレビュー時	消灯	－	なし
保存中	消灯	－	なし

Q カメラ使用中に電話がかかったら？

A カメラ機能の起動中に着信があった場合は、カメラモードは中断し、いずれかのキーを押して電話に出ることができます。また、フォト連続撮影中、ムービー録画中（標準S、標準M、高品質M、高品質L）に着信があった場合は、その時点で撮影を中断し、着信が終わった後に着信時までに撮影されたフォト連続撮影／ムービーのプレビュー画面が表示されます。ムービー長時間録画中（長時間M、長時間L）に着信があった場合は、その時点で録画を一時停止し、着信が終わった後一時停止状態に復帰します。

A セルフタイマーのカウントダウン中に着信があった場合は、カメラモードは中断し、カウントダウンは停止しますが、セルフタイマーの設定は有効（撮影1回のみ）のままです。

データフォルダとminiSDメモリカード

Q データ送受信中の注意点は？

A W11Kと外部接続機器との接続が不良のときは、「接続が不良です」と表示されます。

A 送受信が失敗すると、「送信失敗しました」または「受信失敗しました」と表示されます。メッセージ確認後、再度送受信できます。

A 外部機器接続モード中にアラーム設定の時刻になると、データ送受信を終了した後に、アラームが通知されます。

A 外部機器接続モード中にCメールを受信した場合は、「」のみを表示し、着信音が鳴ります。

A 外部機器接続モード中に、オートパワーオフの設定時刻になると、データ送受信を終了し、待受画面に戻った後で電源が切れます。

A 外部機器接続モード中に、アラーム、オートパワーオフ、Cメール着信が重複した場合は、アラーム、オートパワーオフ、Cメールの順で優先されます。

A 途中で電池がなくなった場合、送受信が中止され、電源が切れます。

Q データフォルダ操作中の注意点は？

A データフォルダの読み出しに時間がかかることがあります。

データの種類によっては、登録できない機能があります。登録できない機能の場合は登録先が灰色表示されます。

メール

〈Eメール〉

Eメールが送信できないのはどうして?

「Eメール制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、Eメール制限が設定されています。
ロックNo.（4桁の数字）を入力し、制限を一時解除してください。
▶ **P.115**「M44 アクセス制限」
また、Eメールを送信するには宛先を入力する必要があります。ただし、「全員に返信」を選択した場合など、宛先が6件以上になると、エラーメッセージが表示され、送信できませんのでご注意ください。
▶ **P.212**「宛先入力のしかた」
▶ **P.224**「返信」

アドレス帳からEメールアドレスを呼び出せないのはどうして?

「アドレス帳制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、アドレス帳制限が設定されています。
ロックNo.（4桁の数字）を入力して一時的にアドレス帳制限を解除してください。
▶ **P.115**「M44 アクセス制限」

アドレス帳にEメールアドレス、URL、GPS情報、電話番号などが登録できないのはどうして?

「アドレス帳制限」、「ダイヤル発信制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、アドレス帳制限、ダイヤル発信制限が設定されています。
ロックNo.（4桁の数字）を入力して一時的にアドレス帳制限、ダイヤル発信制限を解除してください。
▶ **P.115**「M44 アクセス制限」

Phone to、URL toを利用できないのはどうして?

「ダイヤル発信制限」、「EZweb制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、ダイヤル発信制限、EZweb制限が設定されています。
ロックNo.（4桁の数字）を入力して一時的にダイヤル発信制限、EZweb制限を解除してください。
▶ **P.115**「M44 アクセス制限」
▶ **P.115**「M443 EZweb制限」

「保護容量を超えるためこれ以上保護できません」と表示されるのは?

送信ボックスのサイズの50%または100件を超えるEメールを保護することはできません。不要なメールの保護を解除してください。受信ボックスのサイズの50%または250件を超えるEメールを保護することはできません。不要なEメールの保護を解除してください。

〈Cメール〉

Cメールが送信できないのはどうして?

「Cメール制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、Cメール制限が設定されています。同様に、「ダイヤル発信制限」というロックNo.入力画面が表示されたときは、ダイヤル発信制限が設定されています。
ロックNo.（4桁の数字）を入力し、制限を一時解除してください。
▶ **P.115**「M44 アクセス制限」

- 電話番号の先頭に「184」を付けて登録した相手へ送信するときは、「184」を削除するか、番号通知確認画面で「▮ はい」を選択して送信してください（▶ P.247）。
- 電波の状態が悪いと正しく送信されないことがあります。ご了承ください。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などでは、まれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

Q Cメールが消去できないのはどうして?

A 消去しようとして選択したCメールの中に保護が設定されている場合、保護されているCメールについての消去確認画面が表示されます。
1件消去の場合は、「このメールは保護されています　消去しますか?」、選択消去またはすべて消去の場合は、保護されていないメールを消去した後、「保護メール以外を消去しました　保護メールも消去しますか?」と表示されます。そのまま消去する場合は、「■はい」を選択してください。

Q Cメール送信時に圏外や通信エラーなどの理由で、送信ができなかった場合は?

A 「送信失敗しました」「送信エラーしばらくたってから送り直してください」「送信できませんでした」などのメッセージが表示されます。◉[OK]を押して「■再送」を選択してください。

Q 相手が受信できなかった場合は?

A 「相手がメールを受け取れない状況にいます　Cメールセンターへ蓄積しますか?」というメッセージが表示されますので「■はい」を選択してください。そのCメールをCメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信されます。

EZweb

Q EZサーバに接続できないのはどうして?

次のメッセージが表示される場合

- **「接続できません　しばらくたってからリトライしてください」**
- **「EZサーバからの応答がありません。しばらくたってからリトライしてください」**
- **「電波状態のよいところでリトライしてください」**

A EZサーバからの応答がないか、電波状態が悪いと接続できません。しばらく待ってからリトライしてください。

EZアプリ(Java™)

Q EZアプリ中に通信ができないのはどうして?

A EZアプリの「通信確認」の設定が「OFF」の場合は、通信を行う機能は利用できません。「通信確認」の設定を「ON(確認あり)」にしてください(▶P.294)。

EZムービー

Q 動画が再生(ショートストリーミング再生)しないのはどうして?

A 「添付データ設定」(▶P.278)を「再生する」に設定してください。

Q 動画が再生しないのはどうして?

A 著作権保護情報により再生可能期限/期間が設定されているEZムービーは、W11K本体の電源を入れた後、再生可能期限/期間内であっても「再生できません」と表示され再生できないことがあります。この場合は、「 」から「 」が表示される場所に移動して、「 」が表示されたことを確認してから再度再生操作を行ってください。一度「 」が表示されれば、再生可能期限/期間内であれば電源をOFFにするまで再生可能となります。

auのネットワークサービス

Q auのネットワークサービスの操作ができないのはどうして?

A 「ダイヤル発信制限が設定されています」が表示される場合は、ダイヤル発信制限が設定されています。
ロックNo.(4桁の数字)を入力し、制限を一時解除してください。
▶**P.115**「M44 アクセス制限」

周辺機器のご案内

■ 電池パック
（商品コード 11KYUAA）

連続待受時間：約180時間
連続通話時間：約180分
※ 電池ケースは予備電池パックのみの付属となります。

仕様
定格：3.7V
　　　800mAh

（電池ケース）

■ 京セラACアダプタ03
（商品コード 03KYPQA）

W11Kに接続して、電源を供給します。使用時は、W11K本体に取り付けた電池パックを充電します。
充電時間：約120分
仕様
入力：AC100V
　　　50/60Hz
出力：DC5.5V

■ 卓上ホルダ
（商品コード 11KYPUA）

京セラACアダプタ03（03KYPQA）と接続して使用する充電ホルダです。W11K本体に電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。
また、充電しながらデータ通信を同時に行うことができます。
仕様
入力：DC5.5V
　　　0.6A
出力：DC5.5V
　　　0.6A

（スタンド）

■ miniSDジャケット
（商品コード 11KYTRF／11KYTKF／11KYTWF）

miniSDカードを挿入し、W11Kに取り付けることによって、W11KとminiSDカードの間でデータのやりとりをすることができます。

（ソフトケース）

■ 日立DCアダプタ01
（別売：商品コード 01HIPEA）

自動車のシガーライターソケットからW11Kへ、電源を供給します。使用時は、W11Kに取り付けられた電池パックを充電します。
カーホルダ（別売）と組み合わせてご使用になると便利です。
充電時間：約120分
仕様
入力：DC12/24V
出力：DC5.5V
　　　0.6A

■ カーホルダ（別売）

自動車内で使用するW11Kのホルダです。

■ ezplusコントローラ（別売）

W11Kと接続してEZアプリ（Java™）をダイナミックに楽しめます。
次のとおりW11Kのディスプレイ部を4つのアームで固定してご使用ください。
固定手順は次のとおりです。

1. W11Kを電池フタを上にしてezplusコントローラに図のように差し込みます。

2. W11Kを開きます。
3. W11Kにezplusコントローラの接続ケーブルを接続します。

ご注意

- 取り付けるときに無理な力を加えたり、無理に差し込まないでください。傷害・故障・破損の原因となります。

■ PacketOneカード（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

■ USBケーブル（別売）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。
注：USBケーブルBはご使用になれません。

■ スイッチ付イヤホンマイク（別売）
■ ステレオイヤホンマイク（別売）

ハンズフリーで通話できるので、大変便利です。スイッチを押すだけで、電話をかけたり、受けたりすることができます。

電池パックを交換する

お買い上げ時、電池パックは装着されています。

取り外しかた

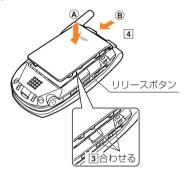
1. 電池フタを取り外します。取り外しかたについては、「miniSDジャケットを使用する」（▶P.47）をご参照ください。
2. Ⓐの凸部に指を当てて少し持ち上げ、つまんで外します。

ご注意

- 電池パックは、必ずW11K指定のものをご使用ください。
- 電池パックを交換するときは必ずW11Kの電源を切ってから行ってください。

取り付けかた

1. 電池パックの刻印面を上にして、W11K本体下部の穴と、電池パック下部のつめを合わせます。

2. 電池パックを下部に押しながら、W11K本体内部に、しっかりと押し込みます。
3. 電池フタ左右にある凸部をW11K本体の凹部に、図のように合わせⒶの方向に押します。

4. 電池フタをⒷの方向に押しながら、リリースボタンが元の位置に戻るまで押し込みます。

故障かな?と思ったら

まず、次のことを確認してください。
それでも改善されない場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

症　状	原　因
電源スイッチを入れても電源が入らない	• 電池パックは正しく取り付けられていますか。▶P.345 • 電池パックは充電されていますか。▶P.29 • OFF PWR「電源キー」を長く押しましたか。▶P.50 • 電池パックの端子が汚れていませんか。▶P.345
電話がかけられない	• オートロックが設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して解除してください。▶P.114 • 電話番号が間違っていませんか。▶P.51 (市外局番からダイヤルしていますか。) • 「　」表示が点灯していませんか。▶P.50 • 電源は入っていますか。▶P.50 • アンテナは伸ばしていますか。▶P.49 • ON を押しましたか。▶P.51 • ダイヤル発信制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して、制限を一時解除してください。▶P.115 • アドレス帳制限が設定されていませんか。ロックNo.(4桁の数字)を入力して、制限を一時解除してください。▶P.115
電話がかかってこない	• サービスエリア外にいませんか。▶P.50 • 電波の届きにくい場所にいませんか。▶P.50 • 着信転送が設定されていませんか。▶P.322 • 着信拒否が設定されていませんか。▶P.116 • 電源は入っていますか。▶P.50
「　」が表示される	• サービスエリア外にいませんか。▶P.50 • 電波の届きにくい場所にいませんか。▶P.50 • アンテナは伸ばしていますか。▶P.49
画面には「着信」が点滅するのに、着信音が鳴らない	• 着信音量が「消音」に設定されていませんか。▶P.97 • 気くばりスイッチがサイレントモードになっていませんか。▶P.59
充電ができない	• 京セラACアダプタ03のコネクタは正しく取り付けられていますか。▶P.31 • 電池パックは正しく取り付けられていますか。▶P.345 • 卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか。▶P.35
サイドキー操作をしても反応がない	• サイドキー操作無効に設定されていませんか。▶P.59 • 電源は入っていますか。▶P.50
電源が勝手に切れる	• 電池が切れていませんか。▶P.35 • オートパワーオフが設定になっていませんか。▶P.141
充電警告が出る	• 電池が切れていませんか。▶P.35

症　状	原　因
スイッチ付イヤホンマイク（別売）、ステレオイヤホンマイク（別売）使用時に電話が勝手に応答する	• オート着信が設定されていませんか。▶P.134
電池パックを利用できる時間が短い	• 電池パックの寿命の可能性があります。 • 「圏外」での使用が多くありませんか。▶P.29 • 着信ランプ（LED）の点滅が続いていませんか。▶P.30
電話をかけたとき、受話口から"プーッ、プーッ"と音がしてつながらない	• 電波の弱い所か、サービスエリア外です。▶P.339 • 無線回線が非常に混雑しているか、相手がお話し中です。電話を切って再度かけ直してください。▶P.339 • 市外局番を付け忘れていませんか。
画面表示が消える	• 節電画面設定が設定されていませんか。▶P.107、108
ディスプレイの照明がつかない	• 照明設定がOFFになっていませんか。▶P.109
ダイヤルをする前に受話口から何も聞こえない	• 故障ではありません。電話番号を入力したら、ON を押してください。▶P.51
相手の声が聞きとりにくくなる	• 受話口を耳に強く押し当てていませんか。（受話口をふさいで相手の声が聞きとりにくくなる場合があります。） • 受話音量が小さく設定されていませんか。▶P.57
「メモリチェック中しばらくお待ちください」または「アドレス帳メモリチェック中しばらくお待ちください」が表示される	• 故障ではありません。保存されているお客様の情報をチェックしています。
操作中に、突然、着信音またはバイブレータが起動した	• Cメールを受信していませんか。▶P.248

※「エラーXX」が表示された場合は、お近くのご相談窓口にご相談ください。

アフターサービス

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

ご注意

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW11K本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
・一般電話からは 🆓 0077-7-113
（通話料金無料）
・au電話からは　局番なしの113番
（通話料金無料）

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失、事故などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

・補償対象：盗難・紛失・全損・火災・交通事故・風水害・落雷
・補償期間：お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
・補償内容：同一機種同一色のau電話（標準セット品含む）
※ 在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※ 盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※ 以前、ご利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※ auあんしんサービスの補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※ 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者本人の負担になります。
※ auショップ等でのサービスとなります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは 🆓 0077-7-111
（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番
（通話料金無料）

主な仕様について

質量	約128g (miniSDジャケット装着時:136g)
連続通話時間	約180分
連続待受時間	約180時間
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約50mm×約99mm×約30mm(miniSDジャケット装着時:34mm)

Weight	Approx. 128g (136g : mini SD Jacket (Rear cover with SD card slot)attached)
Continuous talk time	Approx. 180 minutes
Continuous standby time	Approx. 180hours
Dimensions : W×H×D	Approx. 50mm×99mm×30mm(34mm : mini SD Jacket (Rear cover with SD card slot)attached)

ご注意

- 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、半分以下になることもあります。

■ パケットデータ通信について

CDMA 1X WINは高速パケットデータ通信に最適化したベストエフォート型の通信方式で、平均600kbps以上・最大2.4Mbpsの下りデータ通信速度を提供いたします。
本通信方式は通信速度を保証するものではなく、電波受信状況により最大速度での提供ができない場合があります。

■ 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種W11Kの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明(技術基準適合証明)を受ける必要があります。この携帯電話機W11Kも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.553W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために京セラ株式会社によって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
- 社団法人電波産業会のホームページ
  http://www.arib.or.jp/
- au のホームページ
  http://www. au.kddi.com/

※:技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

■ Eメール

区分	項目	詳細	内容
新規作成	宛先		5件（To、Cc、Bccを含め640文字以内）
	件名		全角50文字、半角100文字
	本文		全角5000文字、半角10000文字（ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ		5データまで添付可。データサイズ合計で最大約150KB（添付一覧画面でご確認ください。）※1
受信	差出人		日時、差出人、件名、Reply To、宛先（To、Cc）などを含め半角1000文字以内（内、宛先は640文字以内）
	件名		
	本文		半角10000文字以内、全角5000文字以内
	添付データ		5データまで受信可。データサイズ最大約206KB（1データ）※2
受信ボックス	保存容量		約512KBまたは500件です。（容量を超えると、受信日時の古い既読メールを押し出して受信します。※3
	保存期間		無期限
	保護数		受信メールボックスの全容量の約50%分または最大250件
	振分け設定	件数	100件
		アドレス	半角64文字
	フォルダ名		全角5文字、半角10文字
送信ボックス	保存容量		約200KBまたは最大200件（容量を超えると、古いメールから順に押し出されます。）
	保存期間		無期限
	保護数		送信メールボックスの全容量の約50%分または最大100件
	送信履歴		10件
サーバ	保存容量		3MB
	保存期間		30日
Eメール設定	指定全受信のEメールアドレス	件数	20件
		アドレス	半角64文字
	添付自動受信のデータの種類とサイズ	ムービー	AMC、3GP、3G2：最大206KB
		メロディ・ボイス	MMF、QCP、M3F、MQF：最大206KB
		フォト	PNG、JPG、JPEG、GIF：最大206KB
		装飾	NTL：最大13KB
	返信先アドレス		半角64文字
	差出人名称		全角10文字、半角20文字※4
	冒頭文		全角128文字、半角256文字※5
	署名		全角128文字、半角256文字※5
	送信グループ	グループ数	10グループ
		Eメールアドレス	1グループにつき合計半角640文字※6
		グループ名	全角8文字、半角16文字
	インライン再生	データの種類	JPEG、JPG、PNG、GIF※7
		サイズ	約68KB（符号化された実際の受信サイズ）以下

Eメール設定	添付クイック再生	データの種類	JPEG、JPG、PNG、GIF、AMC、3GP、3G2、MMF、M3F、MQF、QCP
	プライバシー設定	件数	10件
		アドレス	半角64文字

※1：添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：150KBのデータはEメールに添付を行うと約206KBになります。）
※2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※3：添付データを含みません。
※4：絵文字、改行、半角カタカナは使用できません。
※5：半角カタカナは使用できません。
※6：2つ目以降のアドレスについては、文字数に＋1を加算します。
※7：GIFアニメの場合、カーソルにて選択中はアニメーション表示、選択していないときは最初の画像のみ表示します。

■ ドメイン一覧

タイトル	基本アドレス（Eメールアドレス）	変更後のEメールアドレス		
		フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.nepm.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	基本アドレスと同じ（変更する必要はありません）
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.nepm.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）	（登録なし）

※ アドレスの「＊」の部分は地域ごとに異なります。

■ Cメール

新規作成	本文（おしゃべりモードのCメール1回分も同様）	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信ボックス	保存件数	100件（新着順）
	保存期間	無期限
	保護数	50件
送信ボックス	保存件数	50件（未送信メールを含む）
	保存期間	無期限
	保護数	25件
おしゃべり履歴	保存容量	全角5000文字、半角10000文字以内で最大100件
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで
Cメール設定	署名	全角40文字、半角80文字
	受信フィルター指定番号	50件

■ EZweb

お気に入りリスト	フォルダ名	全角10文字、半角20文字
	タイトル	全角・半角問わず50文字
	最大登録件数	100件
	URLの最大入力数	半角1024文字（http://やhttps://を含む）
URLダイレクト入力	最大入力数	半角1024文字（http://やhttps://を含む）
URL履歴	最大件数	5件、半角256文字のURL※1
キー設定	URLの最大入力数	半角1024文字（http://やhttps://を含む）
データフォルダへ保存	データ名	全角20文字（半角40文字）
画面メモリスト	タイトル	全角・半角問わず50文字
	最大登録件数	10件（登録されているデータの合計が50KB以下の場合）
EZ設定	タイムアウト設定	30秒／60秒
EZアプリ（Java™）設定	アラーム起動設定（登録件数）	30件
	EZアプリ指定起動（登録件数）	30件
	緊急起動設定	1件
	ショートカット設定	1件
	待受EZアプリ	1件
Myスポット	最大登録件数	20件
	タイトル	全角40件、半角80文字
EZナビ設定	おでかけメニューURL	半角256文字
	GPSメールURL	半角256文字

※1：6件以上入力した場合、古いものから順に消去されます。

■ EZムービー

最大再生ファイルサイズ	AMC	512KB
	3G2 3GP	1.5MB
	長時間M／Lモードで録画した3G2	6MB
再生動画サイズ	Sサイズ（96×80） Mサイズ（128×96） Lサイズ（176×144）	
動画拡大	（ライブカメラ「動画拡大」参照）	

■ 画面設定

壁紙設定（メイン）	240×320
スクリーンセーバ設定	240×296
壁紙設定（サブ）	120×160
通常発信	240×174
EZ接続	240×268

■ カメラ

撮影素子	CMOS			
画素数	有効画素数	31万画素		
フォト	フォトサイズ(ヨコ×タテ)ドット／データサイズ目安	ケータイサイズ：QQVGA（120×160）／約9KB		
		壁紙サイズ：QVGA（240×320）／約35KB		
		PCサイズ：VGA（640×480）／約80KB		
	撮影可能枚数	本体メモリー	約1000枚（すべてケータイサイズの場合）	
		miniSDカード（16MB）	約1580枚（すべてケータイサイズの場合）	
	ズーム	ケータイサイズ：最大4倍、13段階 壁紙サイズ：最大2倍、9段階 PCサイズおよび閉じた状態では不可		
	明るさ(露光)調整	オートあり、手動＋－4		
	画質調整	明るさ調整	＋－5	
		ソフト／シャープ	＋－5	
	連写設定 撮影枚数	ケータイサイズ：6、9、15枚 壁紙サイズ：6、9枚		
	連写設定 撮影速度	ケータイサイズ：高速（12枚／秒）、中速（6枚／秒）、低速（2枚／秒） 壁紙サイズ：中速、低速		
	セルフタイマー	10秒固定		
ムービー	録画モード （ヨコ×タテ） ドット	標準S：96×80 標準M：128×96 高品質M：128×96 高品質L：176×144 長時間M：128×96 長時間L：176×144		
	録画可能件数	本体メモリー	約840件（すべて標準Sで録画時間が5秒の場合）	
		miniSDカード（16MB）	約580件（すべて標準Sで録画時間が5秒の場合）	
	ズーム	標準S　：最大4倍、13段階 標準M、高品質M、長時間M　：最大3.2倍、12段階 高品質L、長時間L　：最大2.7倍、11段階		
	明るさ(露光)調整	オートあり、手動＋－4		
	録画時間／データサイズ目安	標準S	5、10、15秒	約23KB（録画時間5秒の場合）
		標準M		約28KB（録画時間5秒の場合）
		高品質M		約52KB（録画時間5秒の場合）
		高品質L		約52KB（録画時間5秒の場合）
		長時間M	10分	約6MB（録画時間10分の場合）
		長時間L	5分	約5.4MB（録画時間5分の場合）
	セルフタイマー	10秒固定		

■ データフォルダ／miniSDメモリカード

データフォルダ	容量	20MB（管理情報を含みますがプリセットデータの容量は含まれません）	
	最大登録数	1000件	
	フォルダ名	最大全角6文字／半角12文字	
	データ（ファイル）名	40文字＋拡張子（半角4文字以内）	
	サブフォルダ	ユーザーフォルダ	10個のサブフォルダ＋プライベートフォルダ
		フォトフォルダ	全フォト／全ムービー＋5個の日付別フォルダ＋過去データ
		ムービーフォルダ	
miniSDメモリカード	最大登録数	1フォルダに1000ファイル（デジカメフォルダは2000ファイルまで表示可能）	
	フォルダ名	最大全角6文字／半角12文字	
	データ（ファイル）名	miniSDデータフォルダ：40文字＋拡張子（半角4文字以内） PCフォルダ：拡張子を含め212文字（半角）	
	サブフォルダ	メールフォルダ：10個（最大100個まで作成可能）のサブフォルダ	

■ ライブカメラ

機能	ライブカメラ型	オンデマンド型
ストリーミング再生	対応ファイル：「.3G2」	対応ファイル：「.3G2」 再生可能な最大サイズ：1.5MB
カメラコントロール	コントロールチケット取得によりパン、チルト、ズーム（対応カメラのみ）	－
音量調整	消音、1～5（6段階）	消音、1～5（6段階）
プログレスバー表示	あり	あり
動画拡大	Sサイズ（96×80） →Lサイズ（176×144） Mサイズ（128×96） →Lサイズ（176×132）※	Sサイズ（96×80） →Lサイズ（176×144） Mサイズ（128×96） →Lサイズ（176×132）※
コンテンツ保存	－	保存許可のコンテンツのみ
テロップ表示	－	対応
ハイパーリンク	－	テロップ内情報に対してPhone to／Mail to／URL toの各機能に対応

※：MサイズからLサイズに拡大した場合、サイズは132になります。

■ アドレス帳

アドレス帳	最大登録件数	500件
	名前	最大全角12文字／半角24文字
	フリガナ(よみ)	最大半角24文字
	電話番号1	最大桁数36桁
	電話番号2	最大桁数36桁
	Eメール1	最大半角64文字
	Eメール2	最大半角64文字
	グループNo.	00～99
	URL	最大半角256文字
	備考(メモ)	最大全角40文字／半角80文字
	メモリNo.	000～499
	住所	最大全角40文字／半角80文字
	GPS情報	最大半角66文字
	趣味	最大全角10文字／半角20文字

■ スケジュール／タスクリスト

スケジュール	最大登録件数	100件
	開始日時	終日／日時(YYYY.MM.DD.hh.mm) 日時範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	終了日時	日時(YYYY.MM.DD.hh.mm) 日時範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	アラーム	○分前／日付時刻(YYYY.MM.DD.hh.mm)／解除 日時時刻範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	繰返し	毎日／毎週／毎月／毎年／ナシ 繰返し回数:01～99／無期限
	用件(必須)	最大全角20文字／半角40文字
	場所	最大全角20文字／半角40文字
	詳細	最大全角40文字／半角80文字
	URL	最大256文字、半角英数
タスクリスト	最大登録件数	50件
	期限日時	期限なし／期限(YYYY.MM.DD.hh.mm) 期限範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	完了日時	日時(YYYY.MM.DD.hh.mm) 日時範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	アラーム	○分前／日付時刻(YYYY.MM.DD.hh.mm)／解除 日時時刻範囲　2000.01.01.00.00～2099.12.31.23.59
	用件(必須)	最大全角20文字／半角40文字

■ 記号一覧

半角01/15

↵ - 、 。 ! ? ゛ ゜
, @ - _ / : ~
( ) 「 」 ・ ¥ $ %

半角02/15

& * + =
, ; ' " ` ^ [ ]
{ } < > |

全角03/15

↵ ー 、 。 ！ ？ ゛ ゜
． ＠ ー ＿ ／ ： ～
（ ） 「 」 ・ ￥ ＄ ％
＃ ＆ ＊ ＋ ＝ × ÷

全角04/15

， ； ’ ” ‘ ＾ ［ ］
｛ ｝ ＜ ＞ ｜ ‥ …
→ ← ↑ ↓
♪ ♭ ＃ ☆ ★ ○ ● ◎

全角05/15

◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼
《 》 『 』 【 】 〔 〕
〈 〉 ‘ ’ “ ” 〃 Ⅰ Ⅱ
Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ

全角06/15

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧
⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯
⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧
㊨ № 〒 ℡ ㏍ ㈱ ㈲ ㈹

全角07/15

㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ℃
¢ £ ‰ Å ° ′ ″
㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗
㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻

全角08/15

ゐ ゑ ゎ ヰ ヱ ヴ ヮ ヵ
ヶ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々
〆 〇 ㍻ ㍼ ㍽ ㍾ ♂ ♀
￣ ― ‐ ＼ ‖

全角09/15

─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬
┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛
┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯
┨ ┷ ┿ ┝ ┰ ┥ ┸ ╂

全角10/15

± ≠ ≦ ≧ ∞ ∴ ∈ ∋
⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨
￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒
∂ ∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽

全角11/15

∝ ∵ ∫ ∬ ∮ ∑ ∟ ⊿
´ ¨
§ ※ 〓 † ‡ ¶ ◯

全角12/15

Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ
Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π
Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω
α β γ δ ε ζ η θ

全角13/15

ι κ λ μ ν ξ ο π
ρ σ τ υ φ χ ψ ω
А Б В Г Д Е Ё Ж
З И Й К Л М Н О

全角14/15

П Р С Т У Ф Х Ц
Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю
Я
а б в г д е ё ж

全角15/15

з и й к л м н о
п р с т у ф х ц
ч ш щ ъ ы ь э ю
я

※「↵（改行）」は、Eメール本文などの文字入力中の場合に表示されます。

■ 絵文字一覧

絵文字01/16

絵文字02/16

絵文字03/16

絵文字04/16

絵文字05/16

絵文字06/16

絵文字07/16

絵文字08/16

絵文字09/16

絵文字10/16

絵文字11/16

絵文字12/16

絵文字13/16

絵文字14/16

絵文字15/16

絵文字16/16

※ 絵文字を旧機種にE/Cメールを送信したときは、表示されない場合があります。

■ 顔文字(M512)一覧

笑う	泣く	驚く
o(^-^)o	(T_T)	(・_・)エッ......?
(^0^)	(ToT)	(・_・;)
(^o^)/	(>_<)	(*_*)
(*^_^*)	(;_;)	(?_?)
(^_^)v	(∋_∈)	(̄○ ̄;)
(^_^;)	(`ε´)	(-.-)zzZ
(-.-;)	(^へ^)	m(_ _)m
(^。^;)	(-_-#)	ZZzz....
(-o-;)	(-"-;)	¥(^-^)¥
f^_^;	(^o^)	(^з^)-☆Chu!!

コンビ	飾り
[illegible]	☆＊＊＊＊＊☆＊＊＊＊＊☆
[illegible]	★───・・・・・
[illegible]	★☆★☆★☆★☆
[illegible]	☆::::::★::::::☆
[illegible]	○●○●○●○●
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]
[illegible]	┌───────┐
[illegible]	└───────┘

■ 着信ランプ(LED)の点灯パターン

・電源

電源ON	5色フラッシュ
電源OFF	5色フラッシュ

・通話

着信音鳴動	着信音に連動して5色フラッシュもしくは設定したパターンで点滅
だれかな着信	着信音に連動して5色フラッシュもしくは設定したパターンで点滅
着信表示	定期的に5色フェードイン/アウト
音声通話中/ASYNC/FAX通信	定期的に5色フェードイン/アウト

・Cメール

受信音鳴動	受信音に連動して5色フラッシュもしくは設定したパターンで点滅
メール受信表示	定期的に5色フェードイン/アウト
メール送信中	一定間隔で全色グラデーション点灯

・Eメール

受信音鳴動	受信音に連動して5色フラッシュもしくは設定したパターンで点滅
メール受信表示	定期的に5色フェードイン/アウト
メール送信中	一定間隔で全色グラデーション点灯

・Packetデータ通信

通信中	パケット通信中にオレンジ、受信中に緑でフェードイン/アウト

・GPS

測位中	一定間隔で全色グラデーション点灯

・EZweb

接続中	一定間隔で5色フェードイン/アウト

・データフォルダ

メロディ再生中	メロディに連動して5色フラッシュもしくは固定パターンで点滅

・カメラ

モニター中	一定間隔で5色フェードイン/アウト
ムービー録画中	一定間隔で赤色フェードイン/アウト
撮影	シャッター音に連動して赤色点滅
セルフタイマー	カウントダウンにあわせてオレンジ色で点滅

・EZチャンネル

配信完了通知	定期的に5色フェードイン/アウト
配信失敗通知	定期的に5色フェードイン/アウト

・その他

アラーム	メロディに連動して5色フラッシュ

区点コード表

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
	012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
	013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
	031							0	1	2	3
	032	4	5	6	7	8	9				
	033				A	B	C	D	E	F	G
	034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	036						a	b	c	d	e
	037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	039	z									
	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
	054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
	057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
	060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
	061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
	062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
	082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
	083	┥	┸	╂							
	113					↵					
	122										
	130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
	132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
	133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
	134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
	135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
	136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
	137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
	138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
	139	∵	∩	∪							
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170							右	宇	烏	羽
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
	175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
	176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
	177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お	178								於	汚	甥
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐	戒	拐	改					
	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
	195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
	196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
	197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
	199	噛	鴨	栢	茅	萱					
	200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
	202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					
き	207						企	伎	危	喜	器
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
	220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
	223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	釧	屑	屈					
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
	232	郡									
け	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
	239	建	憲	懸	拳	捲					
	240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
こ	243						乎	個	古	呼	固
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	惚	骨	狛	込					
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪

※「↵（改行）」、「」、「」、「」、「」は場面によって入力することができません。

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
さ	267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					
	270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
	271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し	273								仕	仔	伺
	274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
	284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
	287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
	295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
	296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
	299	恕	鋤	除	傷	償					
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
	309	醸	錠	嘱	埴	飾					
	310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
	312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
	313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す	315									笥	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
	319	椙	菅	頗	雀	裾					
	320		澄	摺	寸						
せ	320					世	瀬	畝	是	凄	制
	321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
	324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
	327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
	329	煽	旋	穿	箭	線					
	330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
	331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	332	全	禅	繕	膳	糎					
そ	332						噌	塑	岨	措	曾

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
そ	333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
	334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349	諾	茸	凧	蛸	只					
	350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
	354	暖	檀	段	男	談					
ち	354						値	知	地	弛	恥
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366							亭	低	停	偵
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	蹄	逓					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
に	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
	389	虹	廿	日	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ	390									濡	
ね	390										禰
	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
の	392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
は	393						巴	把	播	覇	杷
	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
	397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆	縛	莫	駁	麦					
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
	412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
	419	伏	副	復	幅	服					
	420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
	421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
	422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ	422							丙	併	兵	塀
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444							摸	模	茂	妄
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
	447	紋	門	匁							
や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					
	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ	452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ	452										予
	453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
	455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
	456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら	456										羅
	457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り	458									利	吏
	459	履	李	梨	理	璃					
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
	463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る	466	瑠	塁	涙	累	類					
れ	466						令	伶	例	冷	励
	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯					
	470		蓮	連	錬						
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
	473	肋	録	論							
わ	473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
	474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕								
	480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
	481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
	482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
	483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
	484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
	485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
	486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
	487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
	488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
	489	傀	傚	傅	傴	傲					
	490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
	491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
	492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
	493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
	494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
	495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
	496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
	497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
	498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
	499	劒	剱	劈	劑	辨					
	500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
	501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
	502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
	503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
	504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
	505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
	506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
	507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
	508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
	509	咥	咬	哄	哈	咨					
	510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
	511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
	512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
	513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
	514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
	515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
	516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
	517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
	519	囹	圀	囿	圄	圉					
	520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
	521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
	522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
	523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
	524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
	525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
	526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
	527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
	528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
	529	奢	奠	奧	奬	奩					
	530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
	531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
	532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
	533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
	534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
	535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
	536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
	537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
	538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
	539	尹	屁	屆	屎	屓					
	540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
	541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
	542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
	543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
	544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
	545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
	546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
	547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
	549	廁	廂	廈	廐	廏					
	550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
	551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
	552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
	553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
	554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
	555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
	556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
	557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
	558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
	559	悁	悍	惧	悃	悚					
	560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
	561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
	562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
	563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
	564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
	565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
	566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
	567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
	569	戉	戍	戌	戔	戛					
	570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
	571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
	572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
	573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
	574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
	575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
	576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
	577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
	579	撓	撥	撩	撈	撼					
	580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
	581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
	582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
	583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
	584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
	585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
	586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
	589	曁	暹	曉	暾	暼					
	590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
	591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
	592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
	593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
	594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
	595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
	596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
	597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
	598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
	599	椢	椦	棡	椌	棍					
	600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
	601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
	602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
	603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
	604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
	605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
	606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
	607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
	608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
	609	檍	檠	檄	檢	檣					
	610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
	611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
	612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
	613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
	614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
	615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
	616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
	617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
	618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
	619	泅	泝	沮	沱	沾					
	620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
	621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
	622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
	623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
	624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
	625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
	626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
	627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
	628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
	629	滲	漱	滯	漲	滌					
	630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
	631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
	632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
	633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
	634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
	635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
	636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
	637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
	638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
	639	燠	燬	燧	燵	燼					
	640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
	641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
	642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
	643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
	644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
	645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
	646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
	647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
	648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
	649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
	650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
	651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
	652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
	653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
	654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
	655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
	657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
	659	癩	癪	癧	癬	癰					
	660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
	661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
	662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
	663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
	664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
	665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
	666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
	667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
	668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
	669	碾	碼	磅	磊	磬					
	670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
	671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
	672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
	673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
	674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
	675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
	676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
	677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
	678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
	679	笞	笵	笨	笶	筐					
	680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
	681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
	682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
	683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
	684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
	685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
	686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
	687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
	688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
	689	糲	糴	糶	糺	紆					
	690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
	691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
	692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
	693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
	694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
	695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
	696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
	697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
	698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
	699	纎	纛	纜	缸	缺					
	700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
	701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
	702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
	703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
	704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
	705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
	706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
	707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
	708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
	709	脛	脩	脣	脯	腋					
	710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
	711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
	712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
	713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
	714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
	715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
	716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
	717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
	718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
	719	苞	茆	苜	茉	苙					
	720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
	721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
	722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
	723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
	724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
	725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
	726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
	727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
	728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
	729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
	730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
	731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
	732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
	733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
	734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
	735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
	736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
	737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
	738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
	739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
	740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
	741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
	742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
	743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
	744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
	745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
	746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
	747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
	748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
	749	褸	襌	褝	襠	襞					
	750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
	751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
	752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
	753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
	754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
	755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
	756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
	757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
	758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
	759	證	譖	譛	譚	譫					
	760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
	761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
	762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
	763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
	764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
	765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
	766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
	767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
	769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
	770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
	771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
	772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
	773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
	774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
	775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
	776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
	777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
	778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
	779	逧	逶	逵	逹	迸					
	780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
	781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
	782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
	783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
	784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
	785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
	786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
	787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
	788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
	789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
	790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
	791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
	792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
	793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
	794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
	795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
	796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
	797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
	799	陏	陋	陷	陜	陞					
	800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
	801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
	802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
	803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
	804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
	805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
	806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
	807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
	808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
	809	顏	顋	顫	顯	顰					
	810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
	811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
	812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
	813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
	814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
	815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
	816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
	817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
	818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
	819	髫	髮	髴	髱	髷					
	820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
	821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
	822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
	823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
	824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
	825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
	826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
	827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
	828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
	829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
	830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
	831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
	832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
	833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
	834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
	835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
	836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
	837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
	838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
	839	齲	齶	龕	龜	龠					
	840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

索引

◆数字・アルファベット

◆あ

◆か

索　引

◆さ

◆た

◆な

◆は

◆ま

◆や

◆ら

◆わ

画面索引

◆アルファベット

◆あ

索　引

Team Factory利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先:au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『Team Factory』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（Java™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

（9） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

（10） 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（Java™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

（11） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

（12） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZ@NAVI（Java™）利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ@NAVI（Java™）』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（Java™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

（9） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（Java™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

（11）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

（12）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機を、法令により許されている場合を除いて、日本国外に持ち出してはいけません。

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries / Cuba, Iran, Iraq, North Korea, Sudan and Libya.

JavaおよびJavaに関連する商標は、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

「ATOK」、「APOT(Advanced Prediction Optimization Technology)」は、株式会社ジャストシステムの登録商標または商標です。
miniSDは、SDアソシエーションの商標です。

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

本製品は、コンテンツ表示機能として『株式会社ACCESSのNetFront v3.1 SMIL Player for KDDI』を搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

この取扱説明書で説明する機器は、以下の米国特許のうち一件または複数に基づいて製造されています。

4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338
その他については、特許出願中

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

フリーコール 0077-7-111

（通話料金無料）

au 電話からは

局番なしの157番

（通話料金無料）

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：京セラ株式会社

KTC49HSRXA

2003年12月第2版